

堺市 子どもの生活に関する 実態調査結果報告書

令和6年7月
堺市

目次

I. 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 実施要領	1
3 等価可処分所得別集計について	2
4 報告書の見方	2
II-1. 保護者向け調査の結果	3
回答者の属性	3
1 世帯の状況について	4
2 お子さんのことについて	29
3 保護者自身のことについて	52
4 世帯の経済状況について	75
II-2. 子ども向け調査の結果	86
回答者の属性	86
1 生活の状況について	87
2 学校以外の過ごし方について	112
III. テーマ別分析	171

I. 調査の概要

1 調査目的

令和 7 年度（2025 年度）を始期とする「（仮称）堺市子ども計画」の策定に係る基礎資料として、子育て世帯の経済状況、生活状況、子どもへの影響、支援ニーズ等を把握するため、「子どもの生活に関する実態調査」を実施しました。

2 実施要領

調査期間：令和 5 年 12 月 8 日～令和 6 年 1 月 4 日

調査方法：住民基本台帳から対象者を無作為抽出し、郵送・オンラインにより実施

※保護者向け調査票と、子ども向け調査票を同封して郵送配布し、回収は保護者向け調査票と、子ども用封筒に封緘した子ども向け調査票を、返信用封筒に同封して返送

調査対象	配布数	回収数	回収率
小学 5 年生、中学 2 年生、16 歳（高校 2 年生相当）の各年齢の子どもがいる世帯の保護者	3,000 人 (各年齢 1,000 世帯)	1,133 人	37.8%
小学 5 年生、中学 2 年生、16 歳（高校 2 年生相当）の各年齢の子どもがいる世帯の子ども	3,000 人 (各年齢 1,000 世帯)	1,059 人	35.3%
小学 5 年生、中学 2 年生、16 歳（高校 2 年生相当）の各年齢の子どもがいるひとり親世帯の保護者	1,000 人	275 人	27.5%
小学 5 年生、中学 2 年生、16 歳（高校 2 年生相当）の各年齢の子どもがいるひとり親世帯の子ども	1,000 人	241 人	24.1%

3 等価可処分所得別集計について

調査の保護者票（ひとり親を対象とした調査を除く）における世帯員の人数と可処分所得から等価可処分所得を算出し、困窮の程度を次の 4 つの層に分類しています。調査結果から算出された等価可処分所得の中央値は 274.2 万円となっています。

	階層	世帯の割合
分類Ⅰ	等価可処分所得中央値（274.2 万円）以上の層	51.1%
分類Ⅱ	等価可処分所得中央値未満から 60%以上の層	28.8%
分類Ⅲ	等価可処分所得中央値の 50%以上 60%未満の層	6.8%
分類Ⅳ	等価可処分所得中央値の 50%未満の層（貧困線未満）	13.3%

※本調査では可処分所得を 50 万円～100 万円といった数値の幅を持たせた選択肢で把握しているため、選択肢の上限値と下限値の平均値を用いて等価可処分所得を算出しています。

（例）可処分所得が「500～550 万円」の場合、可処分所得を 525 万円として等価可処分所得を算出。

4 報告書の見方

- (1) 図表中の「n (number of case)」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
- (2) 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- (4) 図表中に次のような表示などがある場合は、複数回答を依頼した質問を示しています。
 - ・MA% (Multiple Answer) : 回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合
これ以外の場合、特に断りがない限り、単一回答（回答選択肢の中からあてはまるものを 1 つだけ選択する）形式の設問です。
- (5) 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。

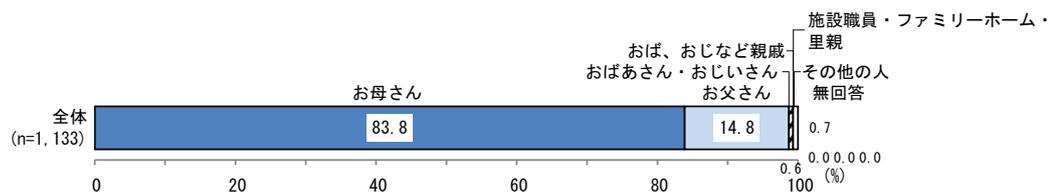
Ⅱ-1. 保護者向け調査の結果

回答者の属性

〔1〕回答者の続柄

問1 お子さんからみたあなたの続柄について教えてください。(○は1つ)

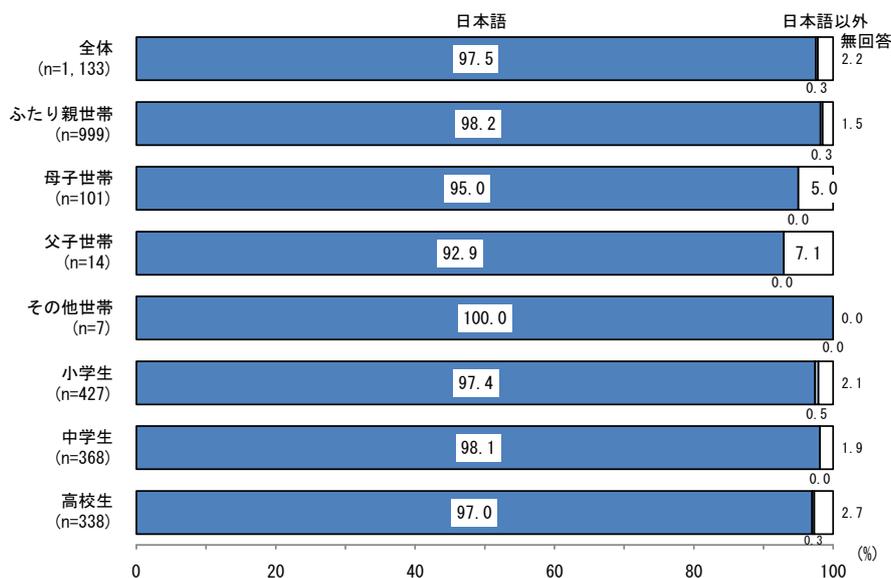
対象の子どもからみた回答者の続柄については、「お母さん」が多く 83.8%、次いで「お父さん」は 14.8%となっています。



〔2〕日常生活でよく使う言葉

問2 あなたが日常生活でよく使う言葉はどれですか。(○は1つ)

日常生活でよく使う言葉については、すべてのカテゴリーで「日本語」が多く、ふたり親世帯では 98.2%、母子世帯では 95.0%、父子世帯では 92.9%となっています。学年別では、小学生では 97.4%、中学生では 98.1%、高校生では 97.0%となっています。



II-1. 保護者向け調査の結果

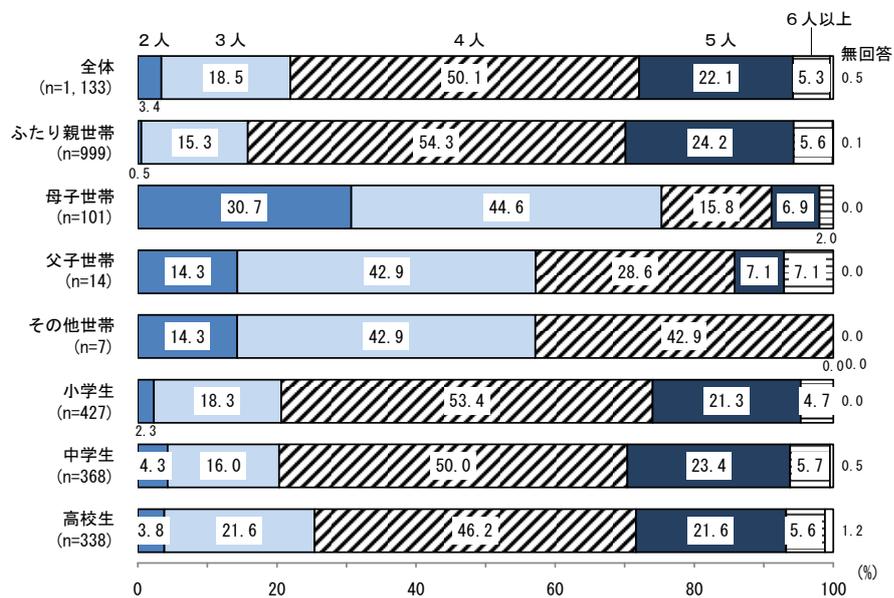
1 世帯の状況について

〔1〕世帯の状況

問3 あなたの世帯の状況についておたずねします。

問3-(1)-① 世帯員の人数は何人ですか。あなたとあて名のお子さんを含めた人数を記入してください。

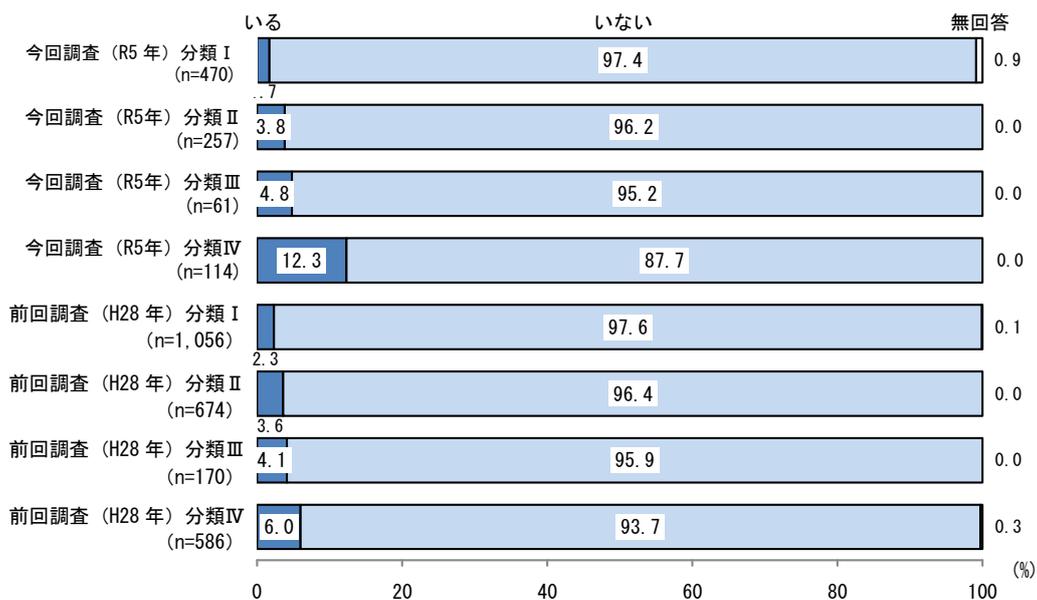
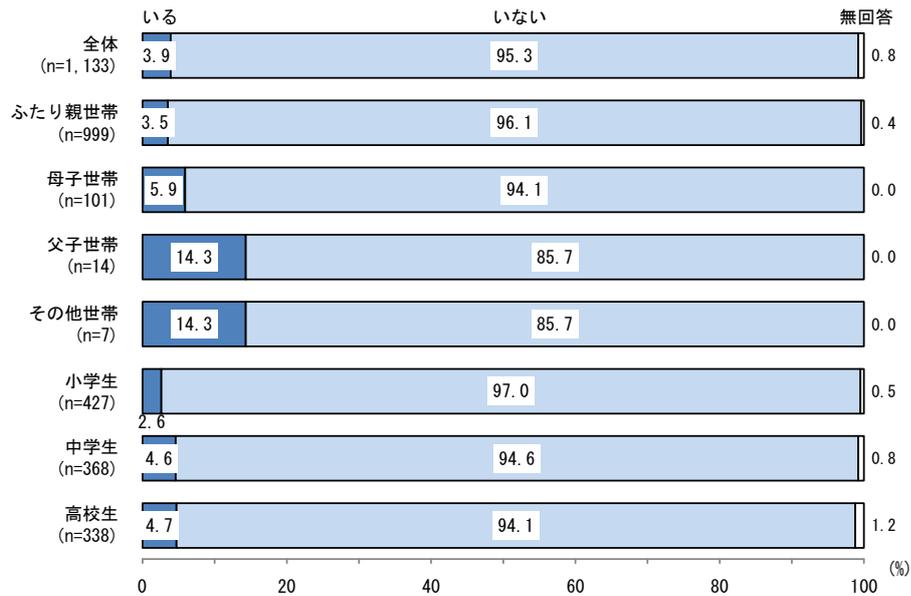
世帯員の人数については、全体では「4人」が約5割で最も高く、次いで「5人」、「3人」の順になっています。母子世帯及び父子世帯では「3人」の割合が最も高くなっています。



問3-(1)-② 世帯員の人に介護または介助の必要な方はいますか。(○は1つ)

世帯員の人に介護または介助の必要な方がいるかについては、父子世帯、その他世帯以外のカテゴリーで「いない」が9割を超えており、父子世帯、その他世帯の「いる」の割合はいずれも14.3%と他のカテゴリーと比べて高くなっています。

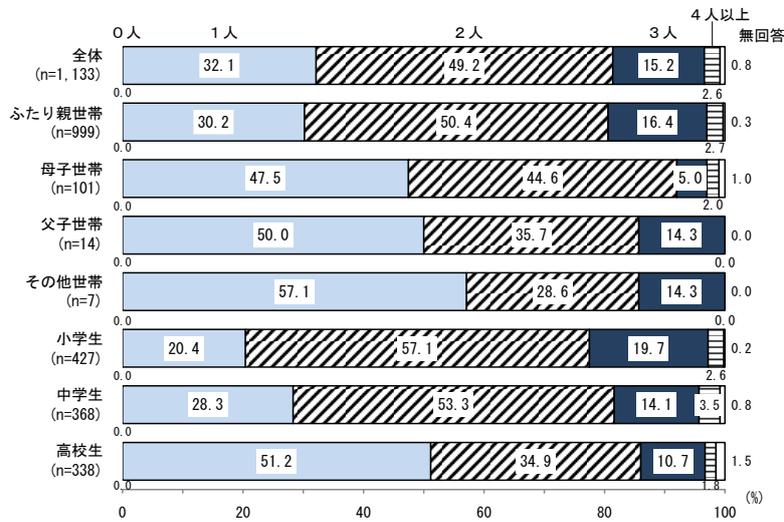
等価処分所得別では、分類IVで「いる」の割合が高くなっています。



II-1. 保護者向け調査の結果

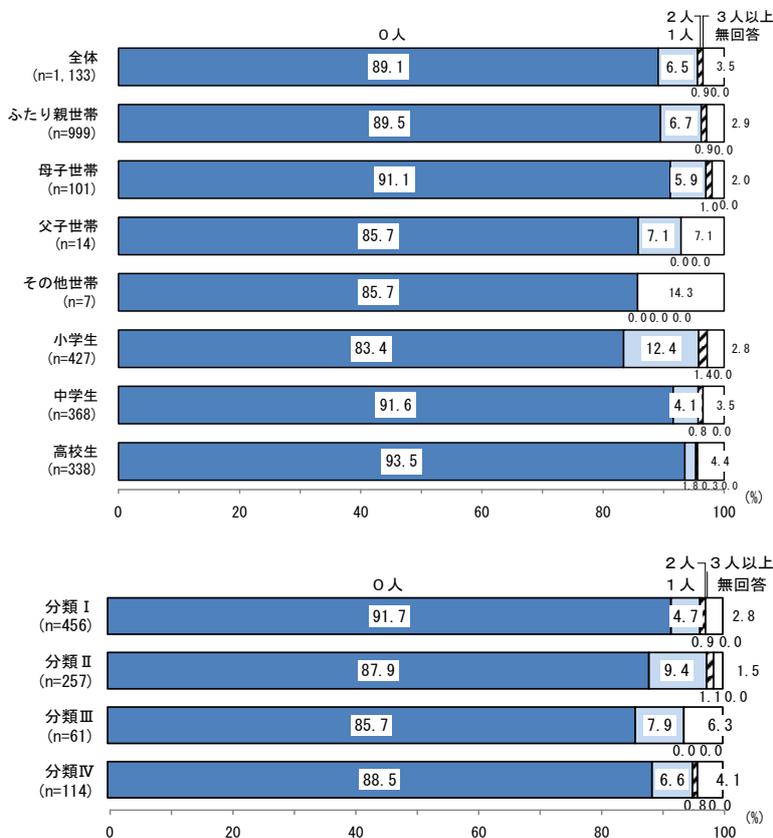
問3-(1)-③ 世帯員のうち、18歳未満の子どもの人数を記入してください。

世帯員のうち、18歳未満の子どもの人数については、全体では「2人」の割合が最も高く、母子世帯、父子世帯では「1人」の割合が最も高くなっています。



問3-(1)-④ ③に記入した世帯員の子どものうち、小学校入学前の子どもの人数を記入してください。

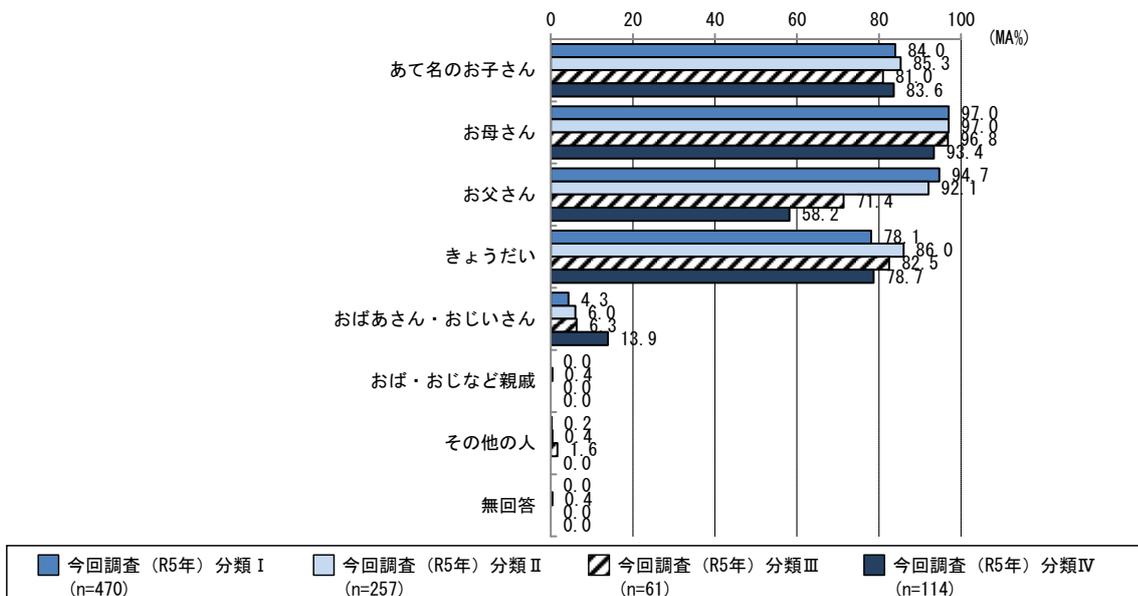
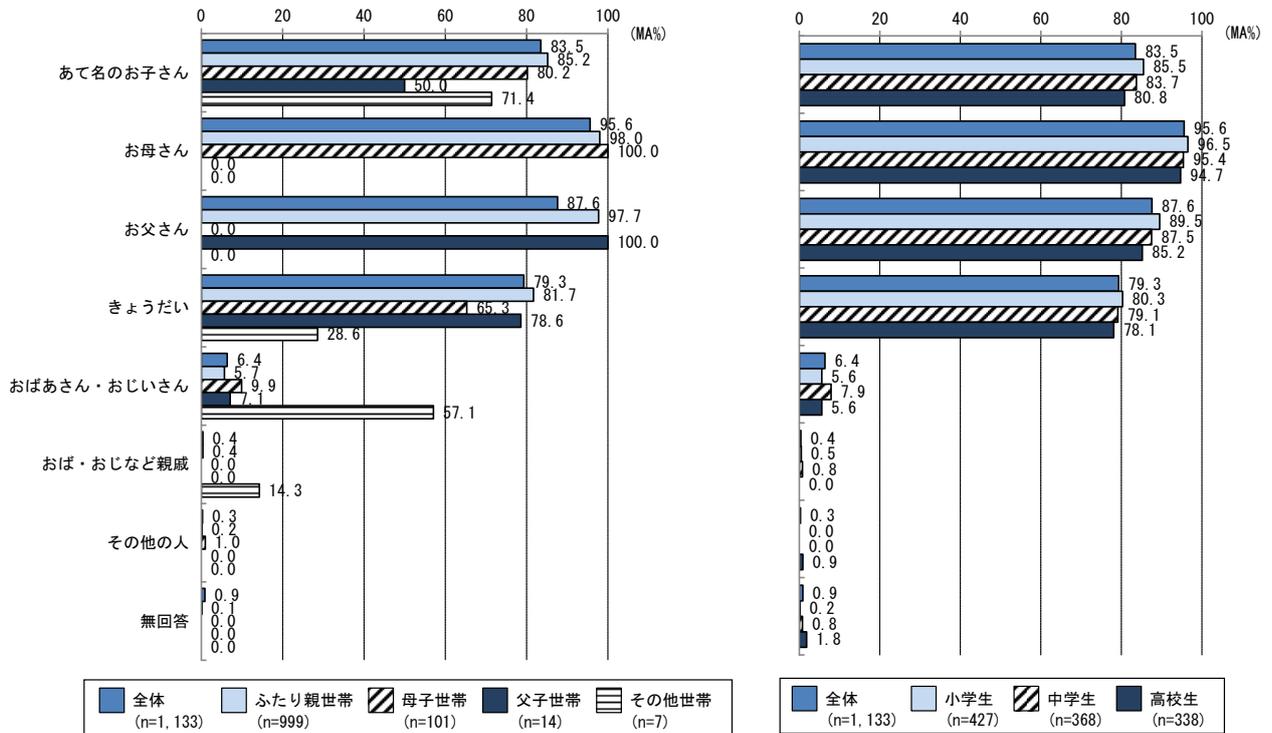
世帯員の子どものうち、小学校入学前の子どもの人数については、すべてのカテゴリーで「0人」の割合が最も高く、いずれも8~9割とほとんどの割合を占めています。



問3-(2) 世帯員をすべて選んでください。

(お子さんからみた続柄で、あてはまる番号すべてに○)

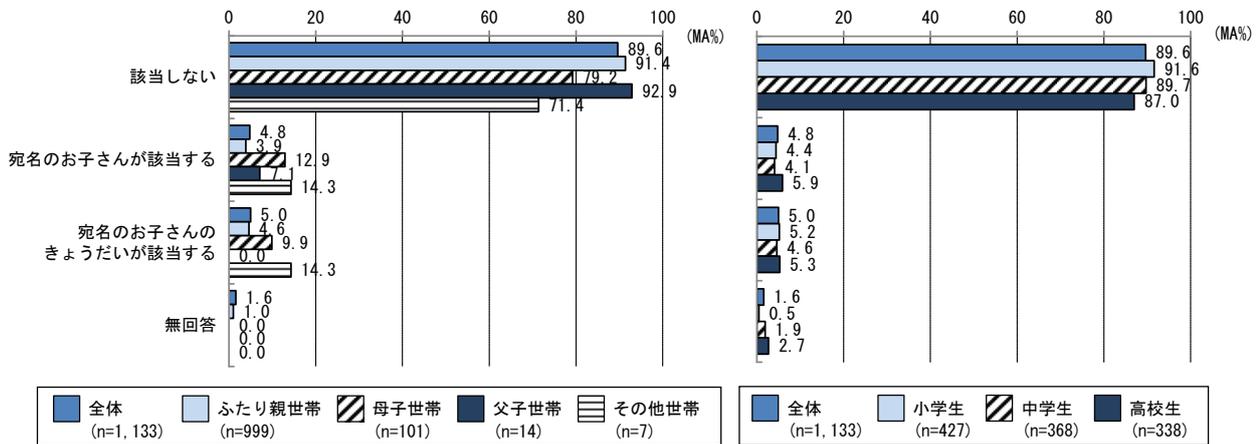
世帯員の内訳については、学年別では、すべてのカテゴリーで「お母さん」の割合が最も高くなっています。また、等価可処分所得が低くなるほど、「お父さん」の割合が低くなる傾向がみられます。



II-1. 保護者向け調査の結果

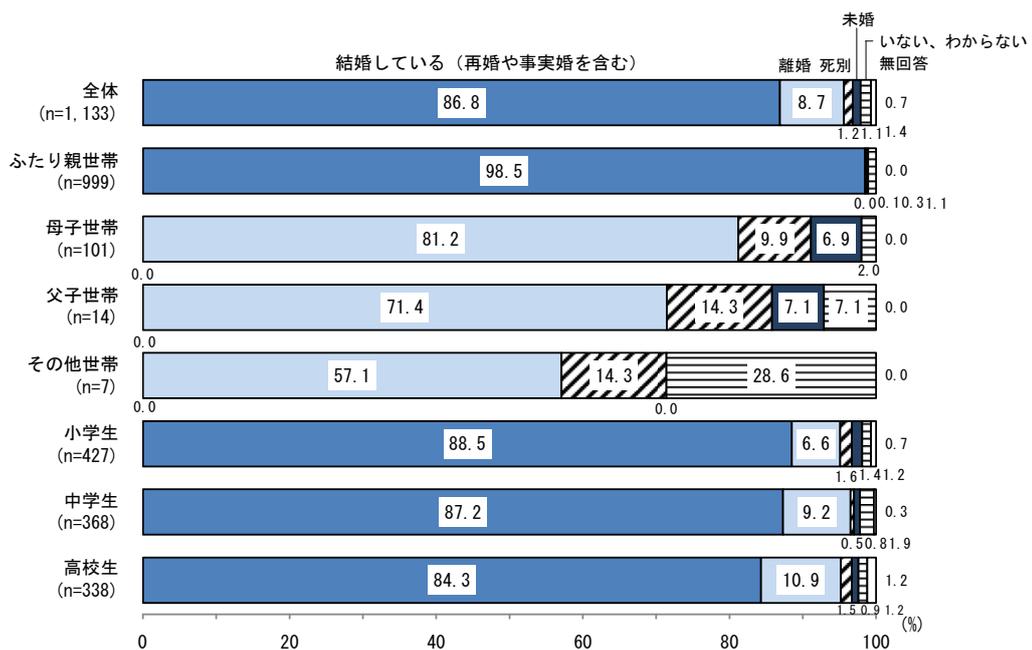
問 3-(3) 宛名のお子さんやきょうだいの中に、障害者手帳を持っている、または、発達障害の診断を受けたことがある方はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

障害児の有無については、すべてのカテゴリーで「該当しない」が最も多く、「宛名のお子さんが該当する」、「宛名のお子さんのきょうだいが該当する」の割合は母子世帯とその他世帯が他のカテゴリーよりも高くなっています。



問 3-(4) お子さんと同じく、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。(○は1つ)

親の婚姻状況については、全体では約9割が「結婚している」となっています。また、母子世帯では「離婚」が約8割で「死別」が約1割、父子世帯では「離婚」が約7割で「死別」が約1.5割となっています。

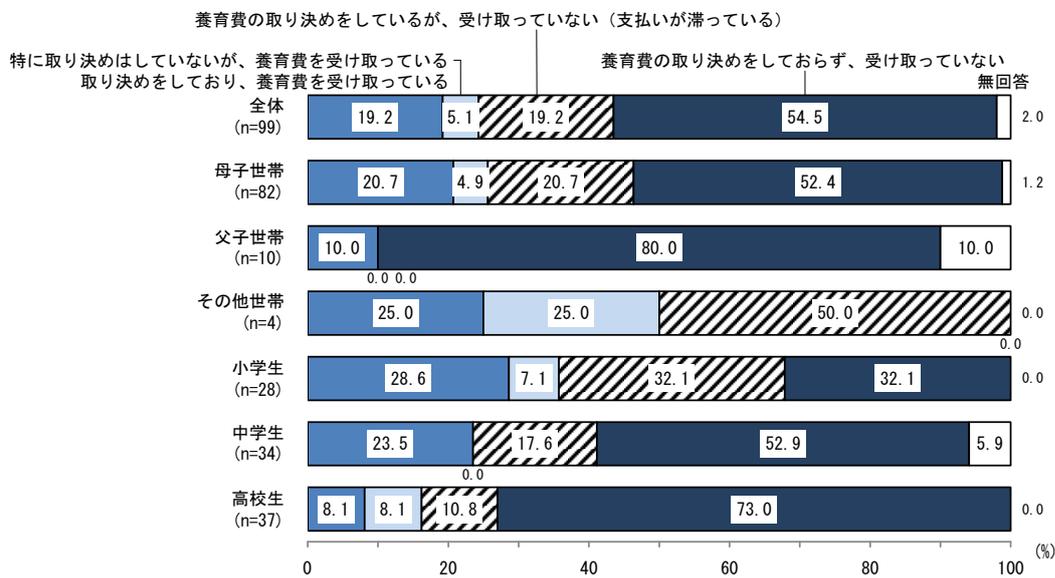


「問3-(4)で「2. 離婚」と回答した方のみ」

問3-(5) 離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また、養育費を現在受け取っていますか。(〇は1つ)

養育費の状況について、養育費を受け取っている割合は、母子世帯25.6%（養育費の取り決めを行っている20.7%、取り決めを行っていない4.9%）、父子世帯が10%となっている。また、養育費を受け取っていない方の割合は母子世帯73.1%（取り決めを行っている20.7%、取り決めを行っていない52.4%）、父子世帯80%となっている。

学年別では、学年が上がるほど受け取っている割合が低くなっています。

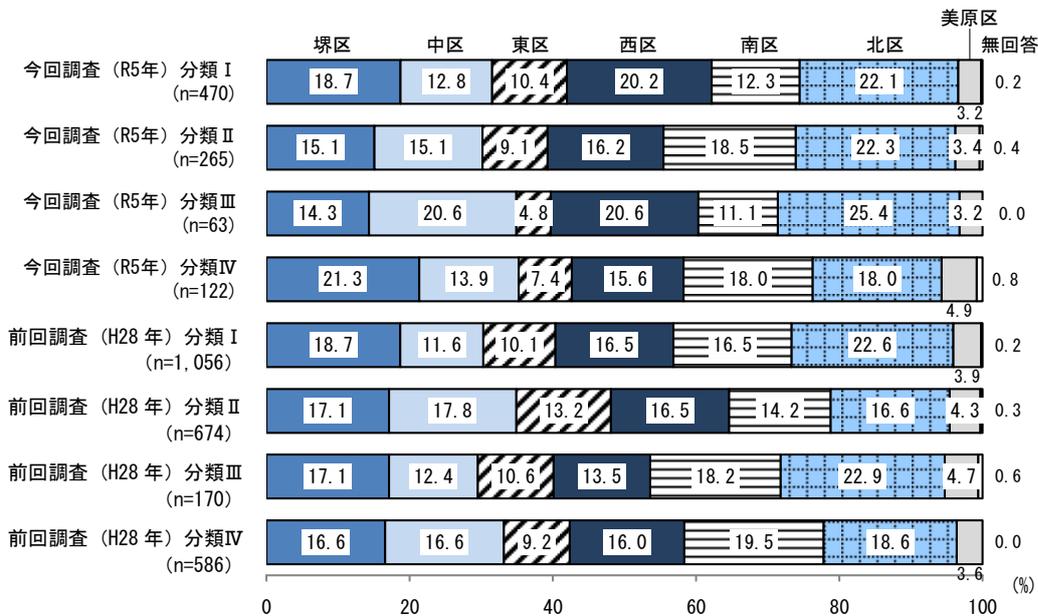
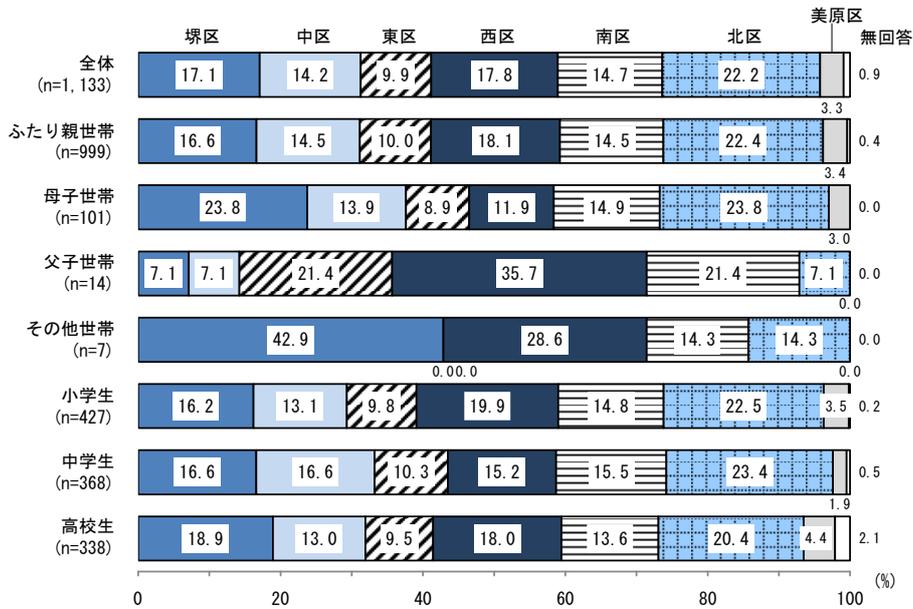


II-1. 保護者向け調査の結果

問3-(6) あなたのお住まいは、どちらですか。(○は1つ)

お住まいの地域については、全体とふたり親世帯は「北区」の割合が最も高く、母子世帯は「堺区」と「北区」が、父子世帯では「西区」の割合が最も高くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅳは「堺区」の割合が最も高くなっています。

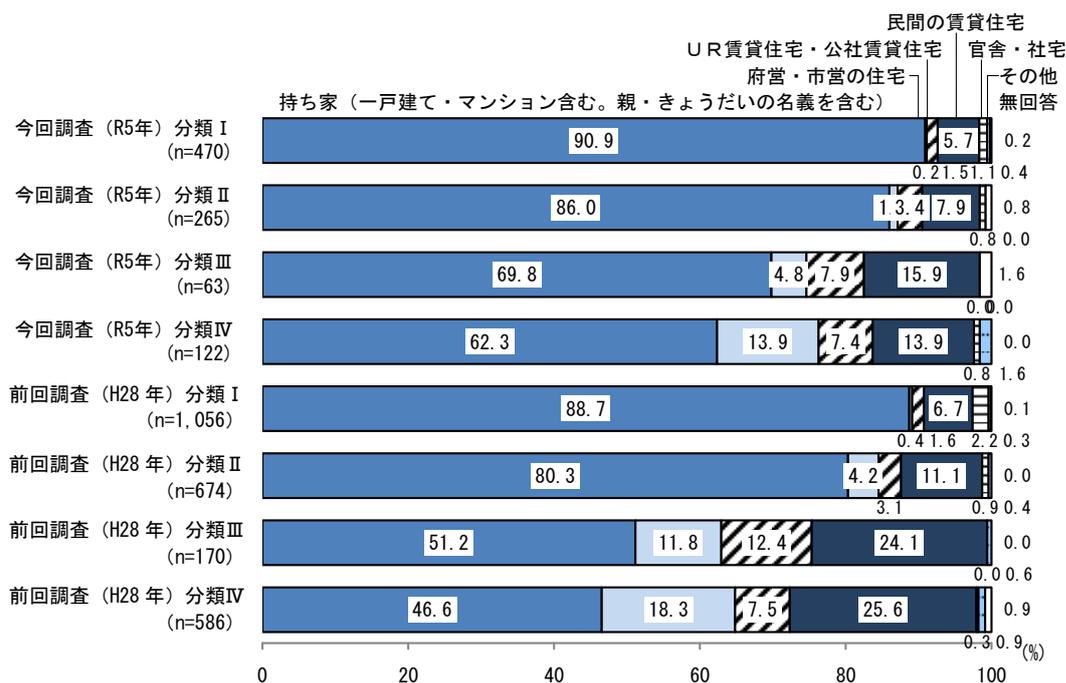
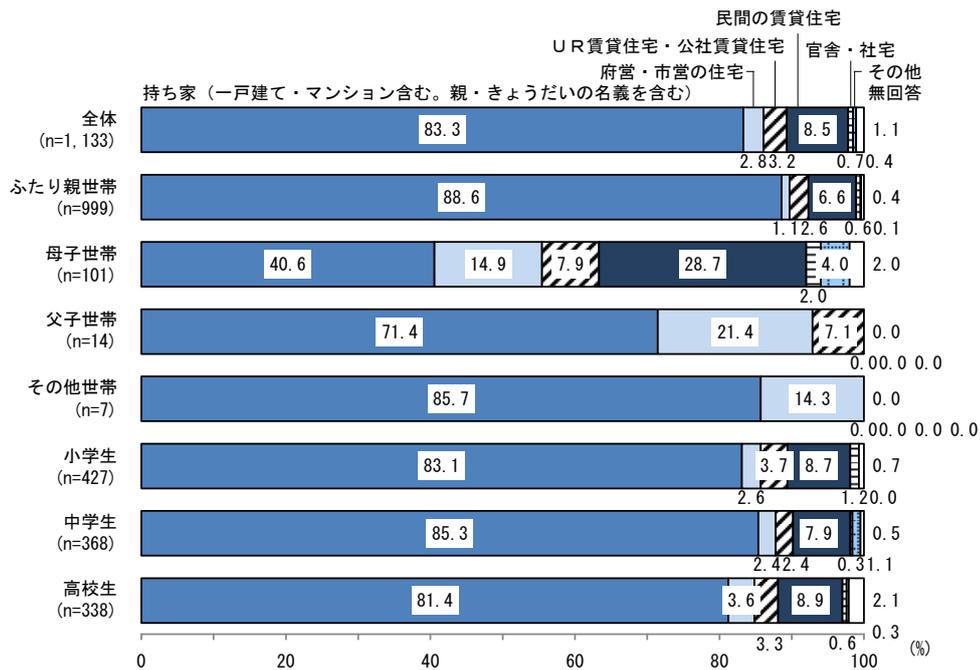


〔2〕住居形態

問4 あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。（○は1つ）

住居形態については、すべてのカテゴリーで「持ち家」の割合が最も高く、全体やふたり親世帯では 8 割を超えています。母子世帯では約 4 割、父子世帯では約 7 割と、その割合が低くなっています。また、母子世帯は「民間の賃貸住宅」の割合が他のカテゴリーが 10.0%未満であるのに対し、28.7%と高くなっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「持ち家」の割合が低くなる傾向がみられます。

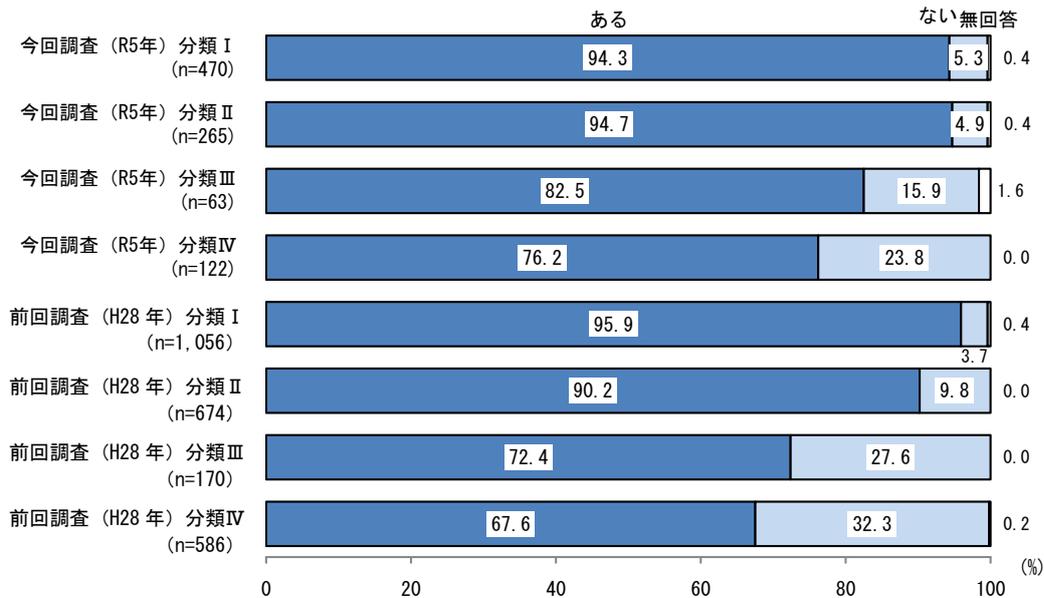
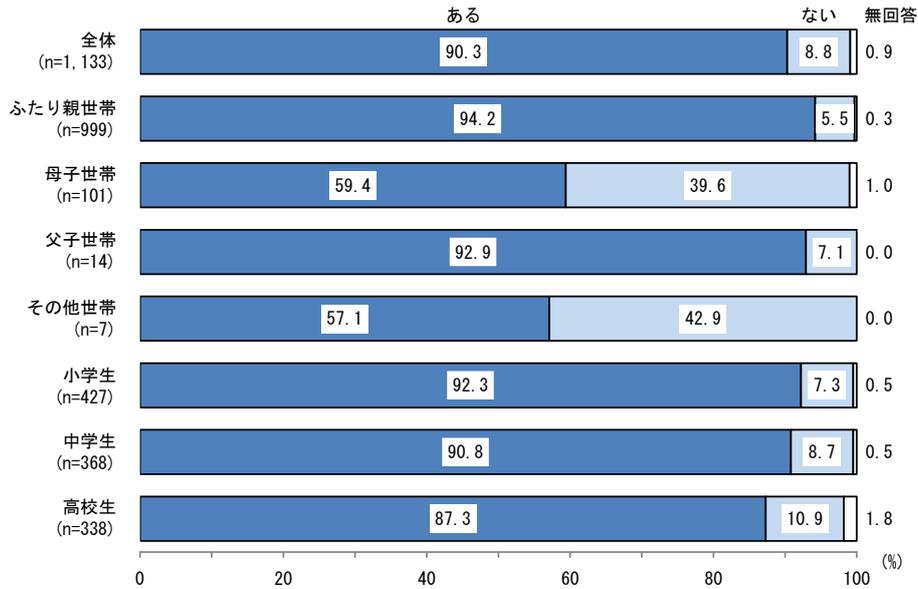


〔3〕自家用車の所有状況

問5 あなたの世帯には自家用車がありますか。(○は1つ)

自家用車の所有率は、ふたり親世帯と父子世帯で 9 割、母子世帯とその他世帯で約 6 割となっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「ある」の割合が低くなる傾向がみられます。



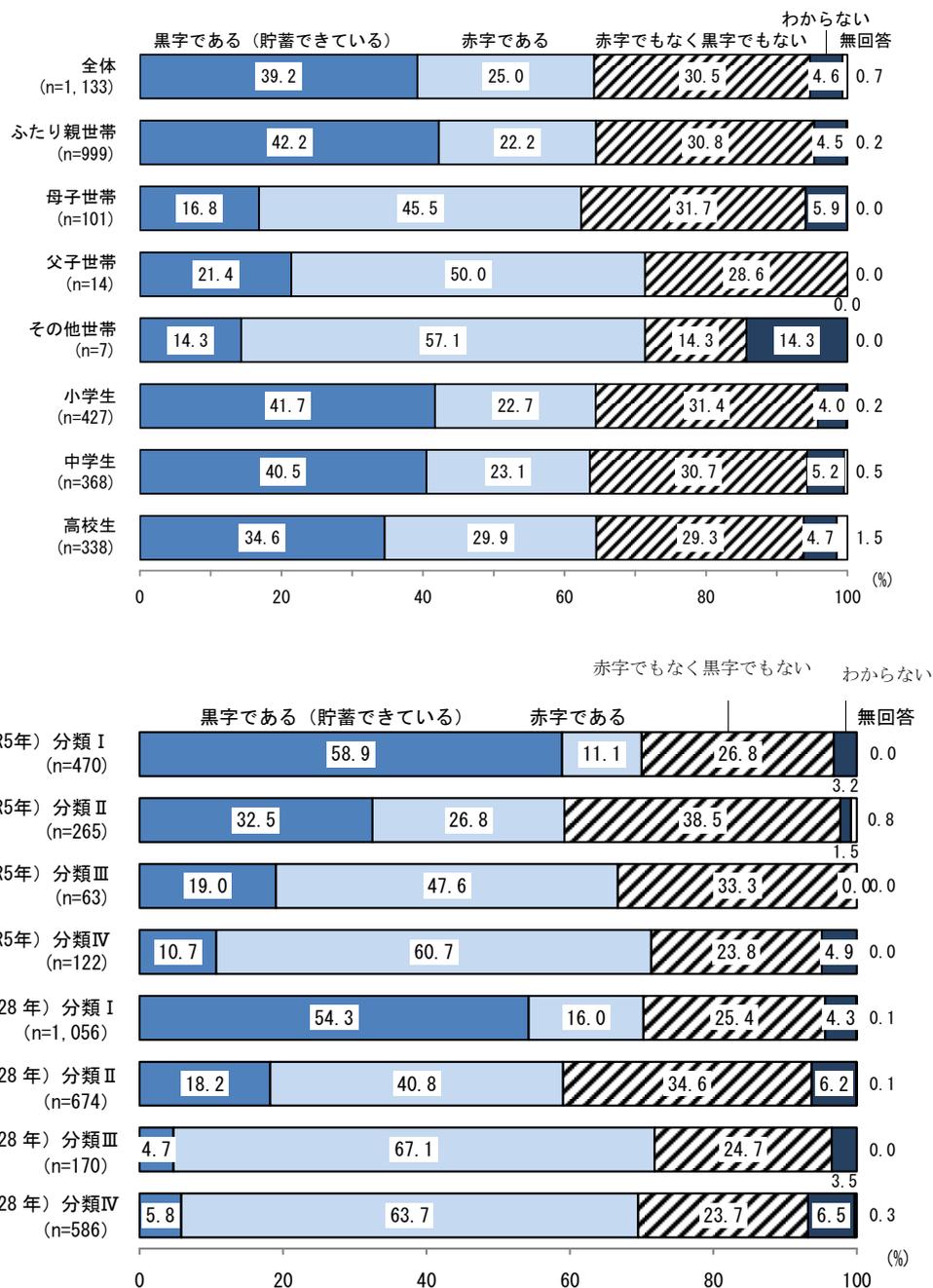
〔4〕家計の収支状況

問6 あなたの家計の収支状況についておたずねします。

問6-(1) 前年（令和4年）の1年間のあなたの家計の状況について教えてください。
（○は1つ）

1年間の家計の状況については、「黒字である」が全体とふたり親世帯で約4割であるのに対して、母子世帯は16.8%、父子世帯は21.4%と低い割合になっています。学年別では年齢が上がるほど「黒字である」の割合がやや低くなっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「黒字である」の割合が低くなり、「赤字である」の割合が高くなる傾向がみられます。



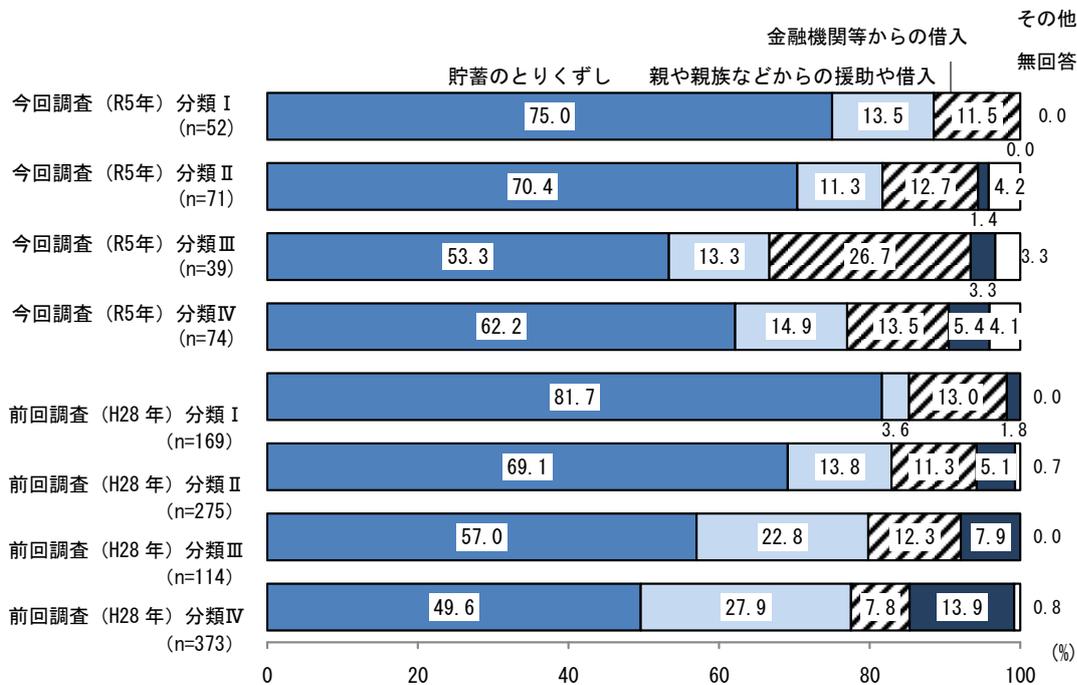
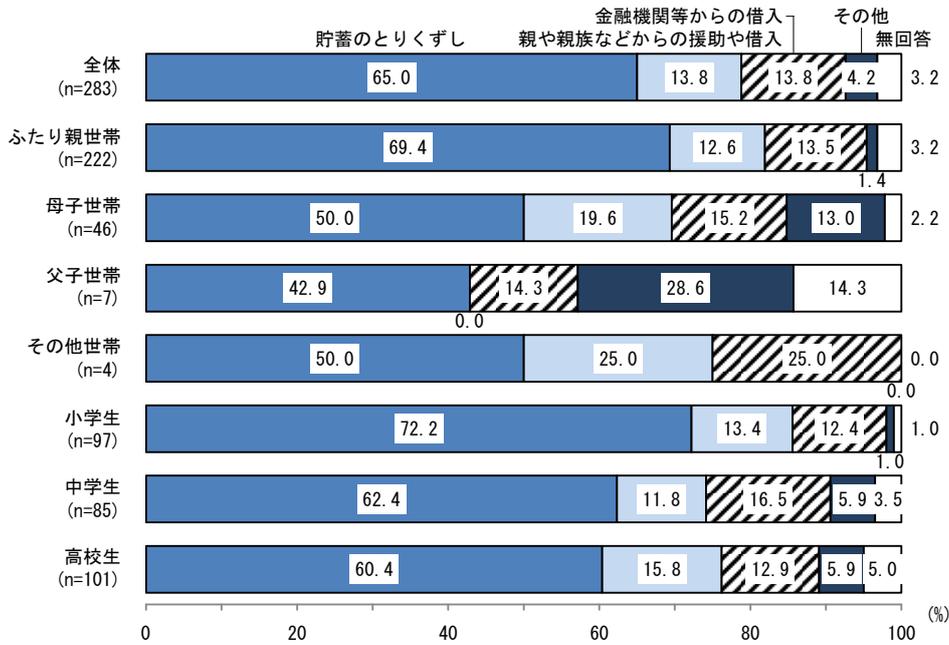
II-1. 保護者向け調査の結果

「問6-(1)で「2. 赤字である」と回答した方のみ」

問6-(2) 赤字の場合はどのようにしていますか。(○は1つ)

問 6-(1)で「赤字である」と回答した方に、赤字の場合はどのようにしているかをたずねたところ、すべてのカテゴリーで「貯蓄のとりくずし」の割合が最も高くなっています。

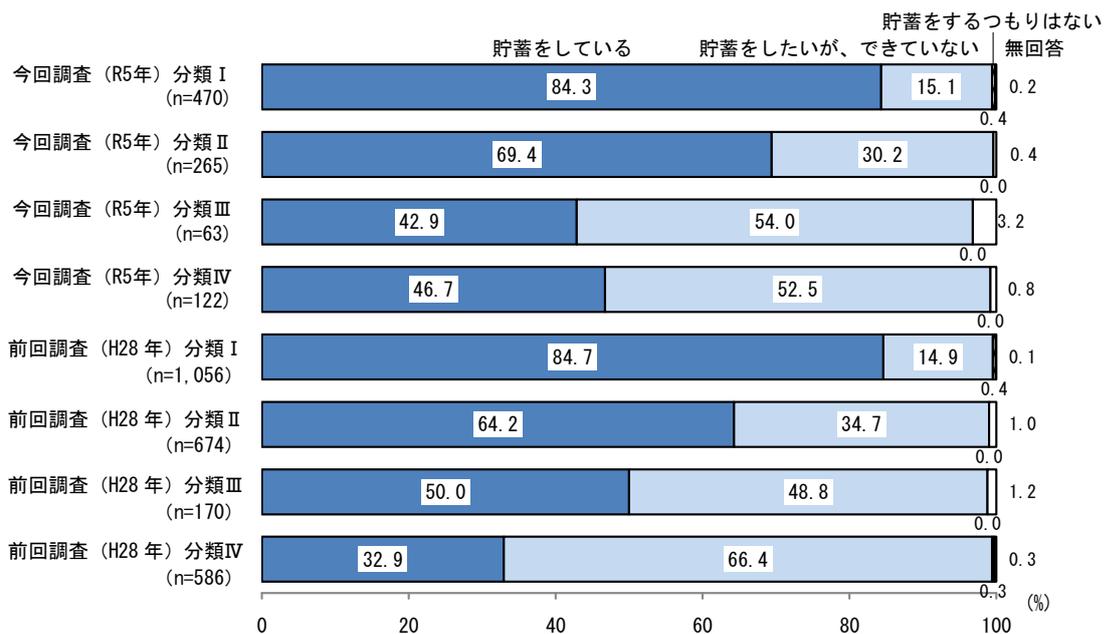
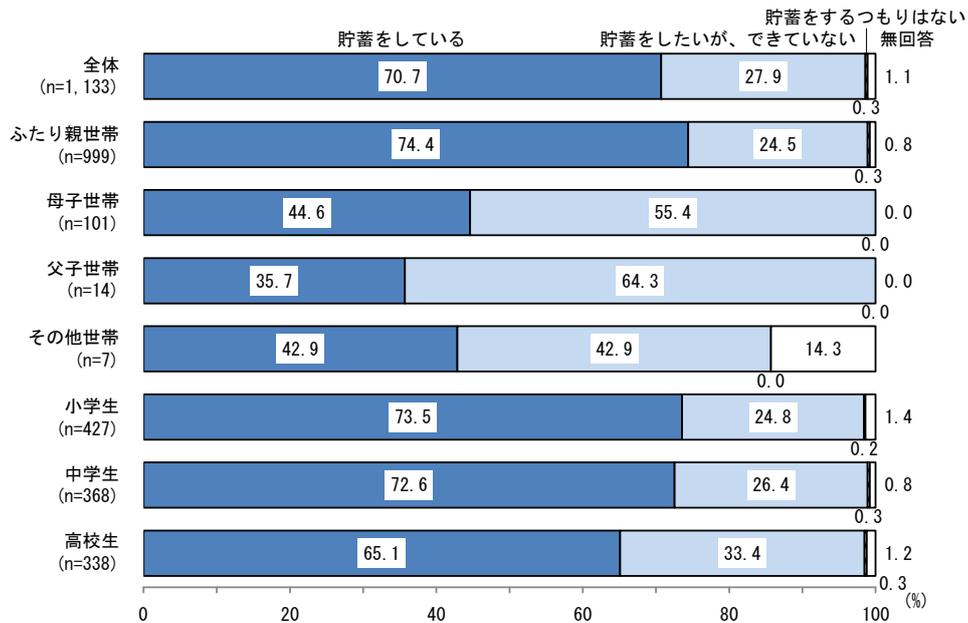
また、等価可処分所得の分類Ⅲで「金融機関等からの借入」の割合が高くなっています。



問6-(3) お子さんの将来のために貯蓄（学資保険等を含む）をしていますか。
 (○は1つ)

子どもの将来のための貯蓄については、ふたり親世帯では「貯蓄をしている」が 7 割なのに対し、母子世帯及び父子世帯では「貯蓄をしたいが、できていない」が 5～6 割と高くなっています。

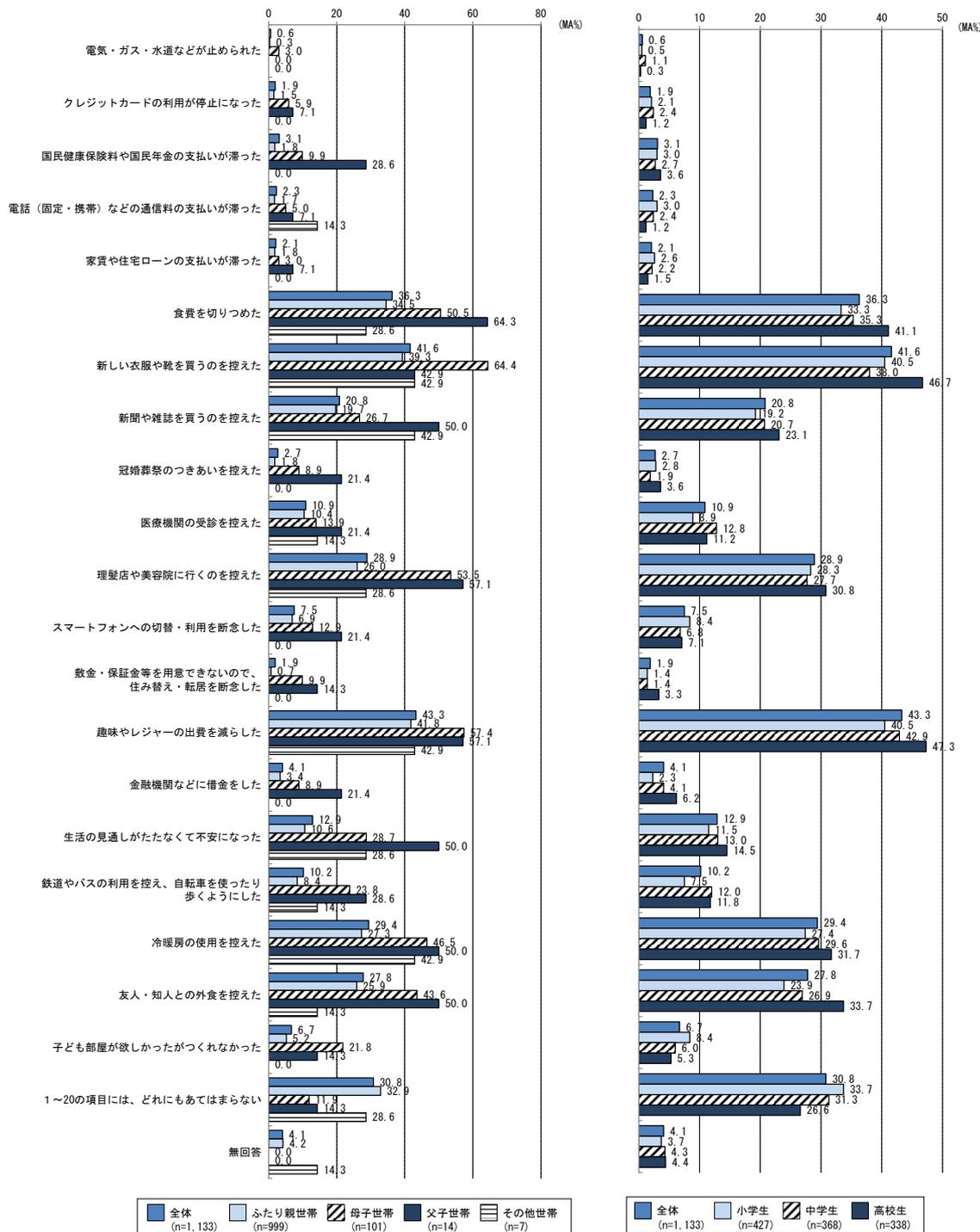
また、等価可処分所得の分類Ⅲと分類Ⅳで「貯蓄したいが、できていない」の割合が 5 割以上と高くなっています。

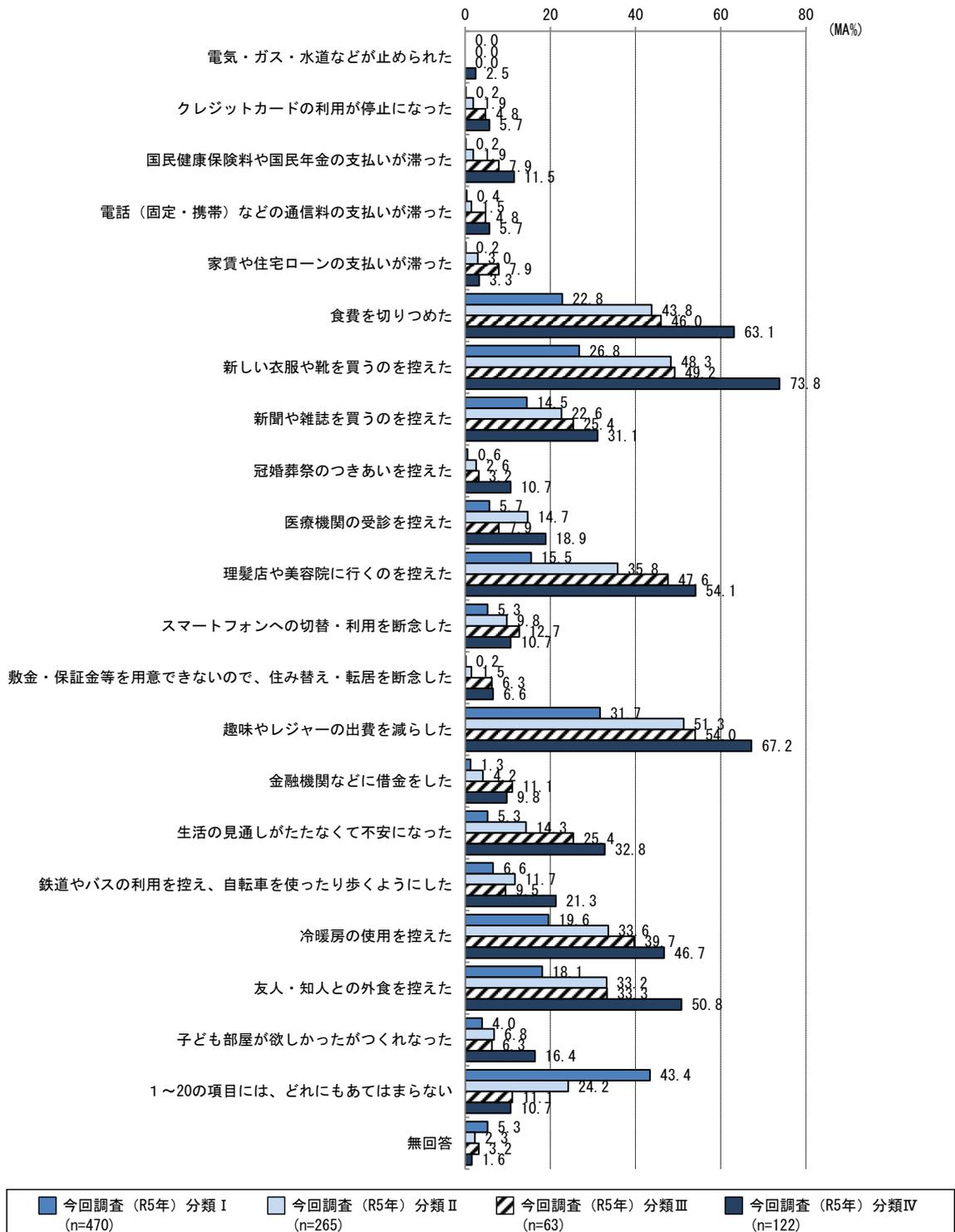


〔5〕この半年間に経済的な理由で経験したこと

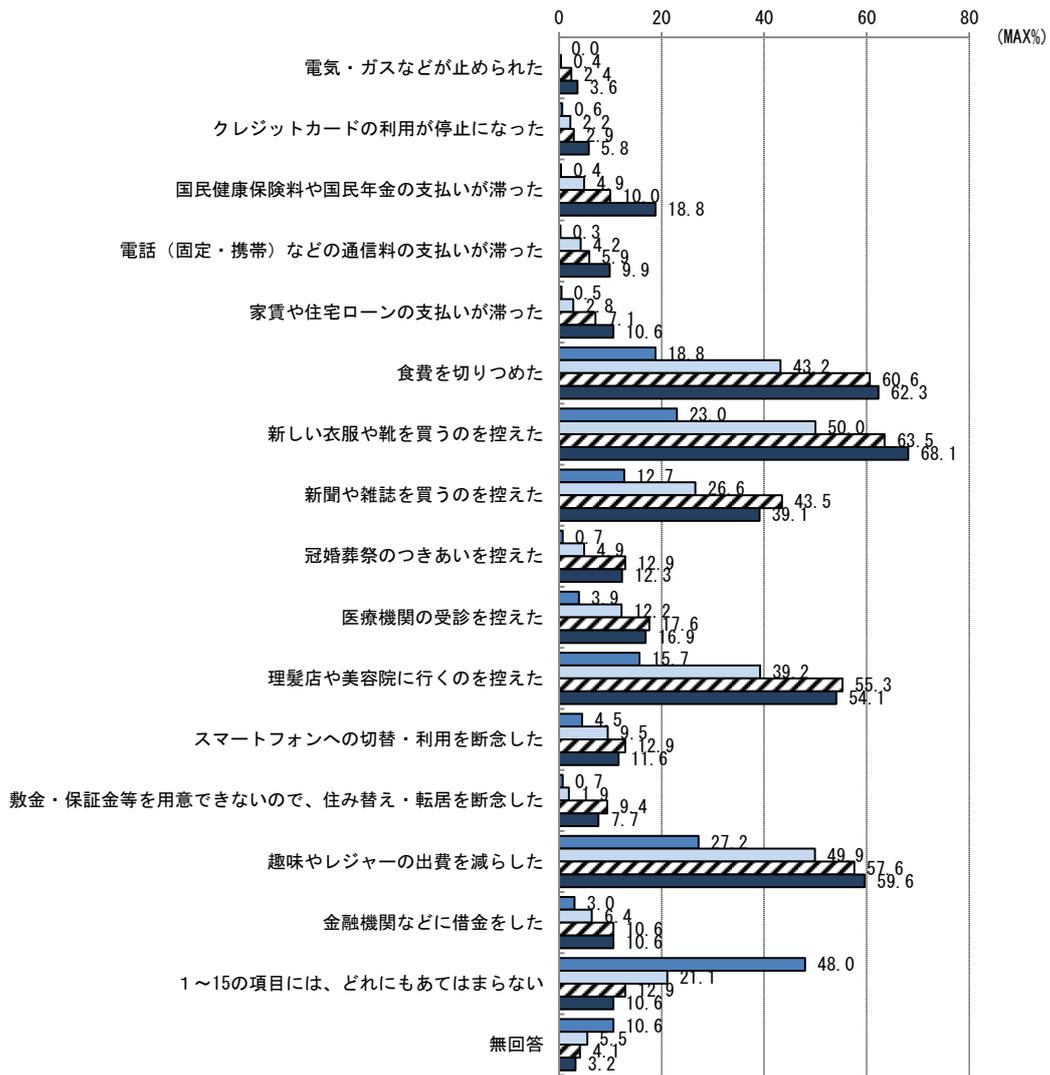
問7 あなたの世帯では、おおむね半年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。（あてはまる番号すべてに○）

半年の間に、経済的な理由により経験したことについては、ほぼすべての項目でひとり親家庭の保護者の割合が高く、特に「衣服」「食事」「趣味・レジャー」「理髪店・美容室」の支出を抑える傾向がみられます。また、等価可処分所得別では、「新しい衣服や靴を買うのを控えた」「趣味やレジャーの出費を減らした」「食費を切りつめた」「理髪店や美容院に行くのを控えた」「友人・知人との外食を控えた」「冷暖房の使用を控えた」「生活の見通しがたたなくなつて不安になった」などが分類Ⅳで高い傾向にあります。





II-1. 保護者向け調査の結果



前回調査 (H28年) 分類 I (n=1,056)
 前回調査 (H28年) 分類 II (n=674)
 前回調査 (H28年) 分類 III (n=170)
 前回調査 (H28年) 分類 IV (n=586)

〔6〕親の最終学歴

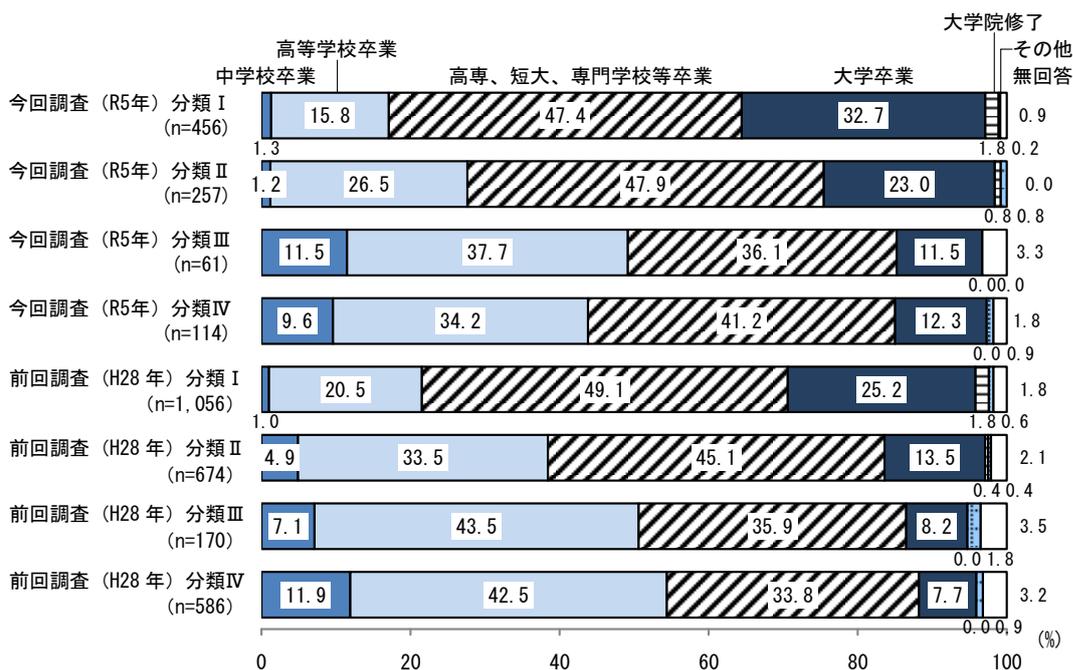
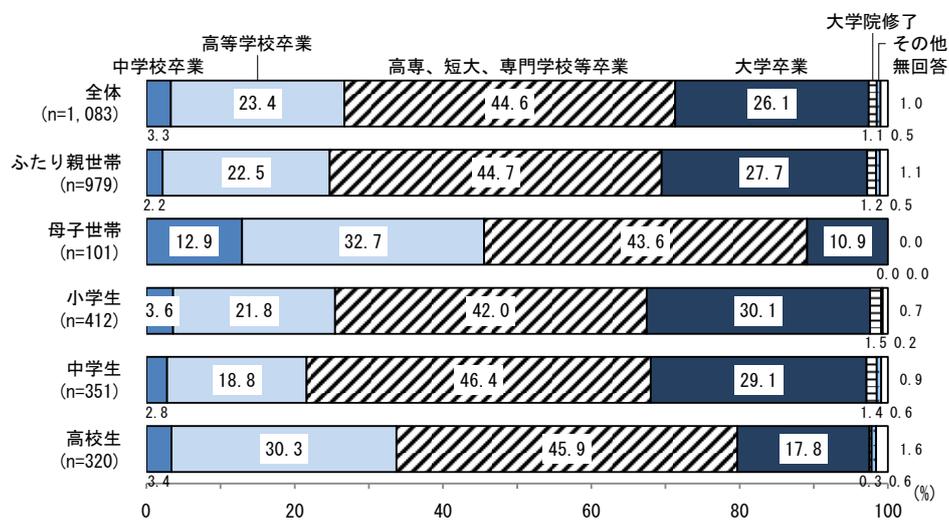
問8 お子さんのお母さんとお父さんの最後に通った学校について教えてください。
(それぞれ○は1つ)

親の最終学歴について、母親はいずれのカテゴリーでも「高専、短大、専門学校等卒業」の割合が最も高いですが、母子世帯では「大学卒業」の割合が他に比べて低くなっています。

父親は、父子世帯を除いて「大学卒業」の割合が最も高く、父子世帯では「高等学校卒業」と「高専、短大、専門学校等卒業」の割合が最も高くなっています。

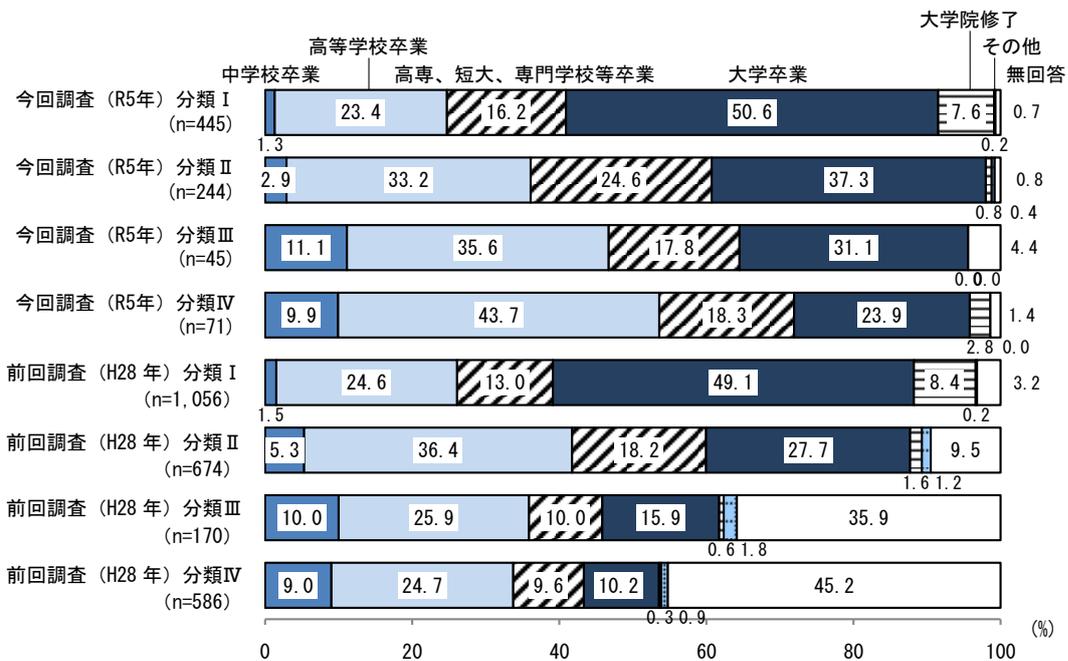
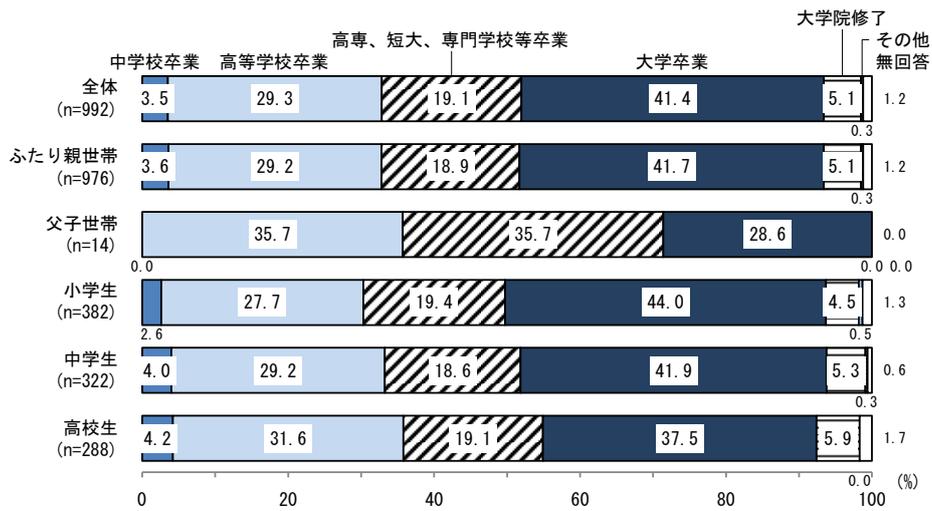
等価可処分所得別では、父母ともに、所得が高いほど「大学卒業」の割合が高くなる傾向にあります。

【母親】



II-1. 保護者向け調査の結果

【父親】



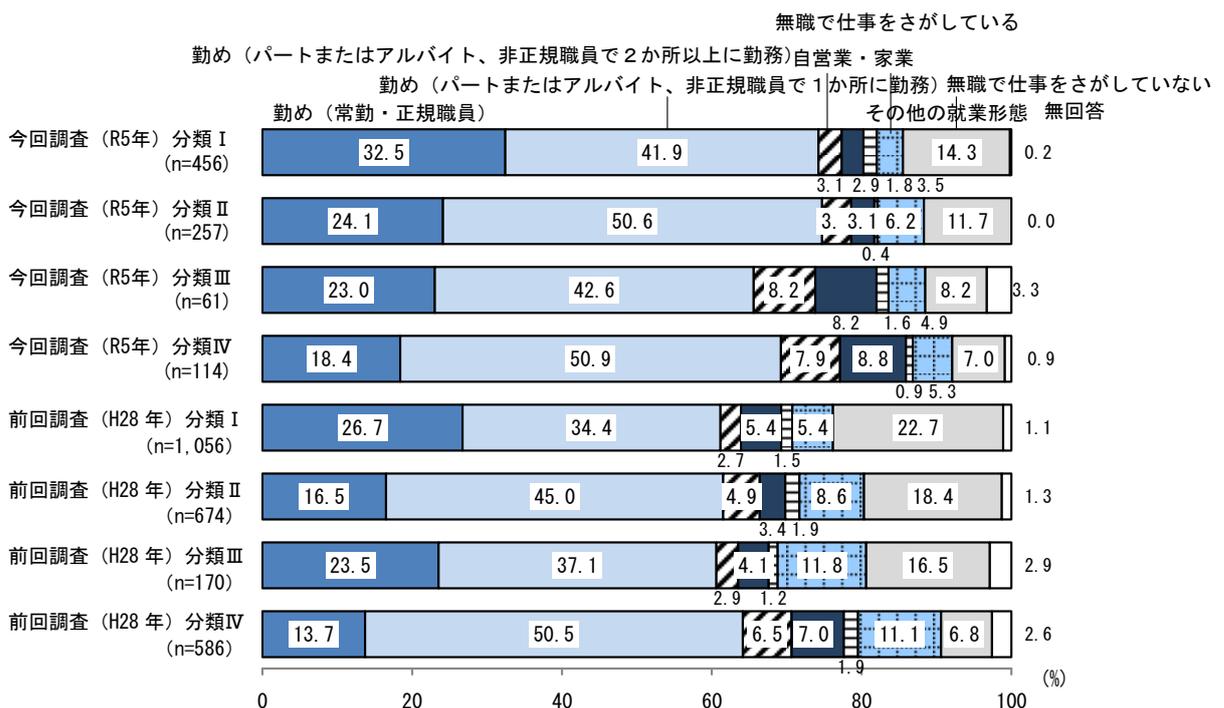
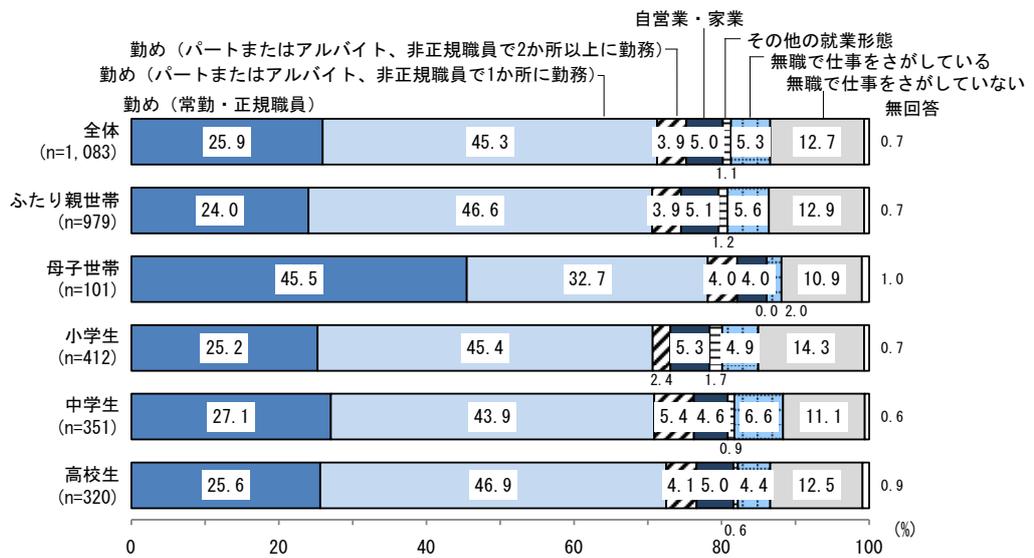
〔7〕親の就業状況

問9 お子さんの保護者の方の現在の就業状況についておたずねします。

問9-(1)-① お母さんの就業状況について教えてください。(○は1つ)

母親の就業状況については、全体、ふたり親世帯の保護者は「勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務）」の割合が最も高く、母子世帯では「勤め（常勤・正規職員）」の割合が最も高くなっています。

また、等価可処分所得が高くなるほど「勤め（常勤・正規職員）」の割合が高くなる傾向にあります。

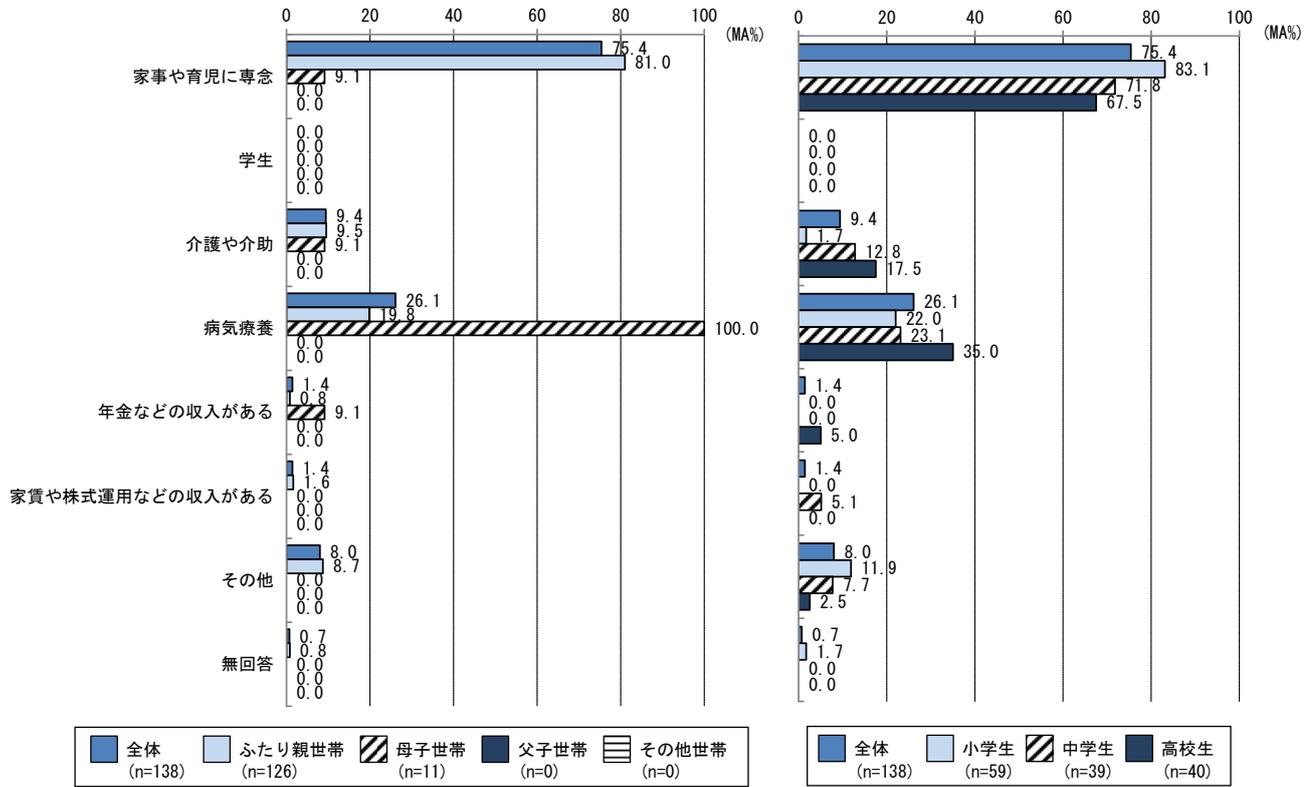


II-1. 保護者向け調査の結果

「問 9-(1)-①で「7. 無職で仕事をさがしていない」と回答した方のみ」

問 9-(1)-② 仕事を探していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

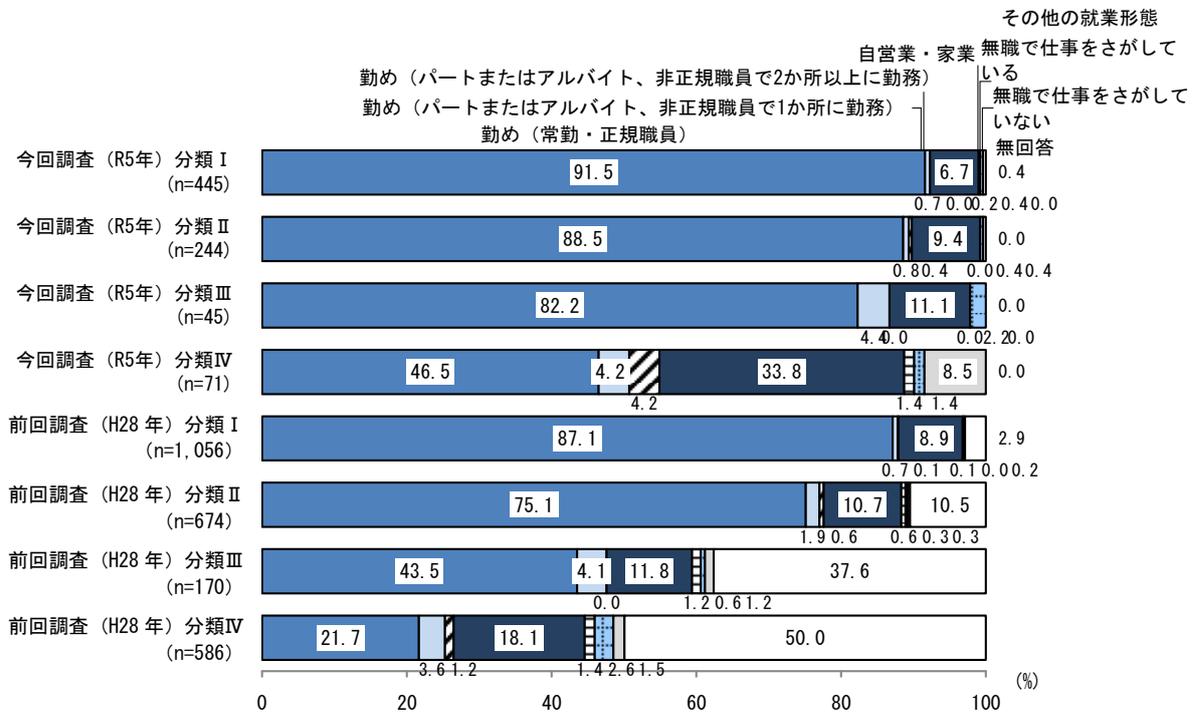
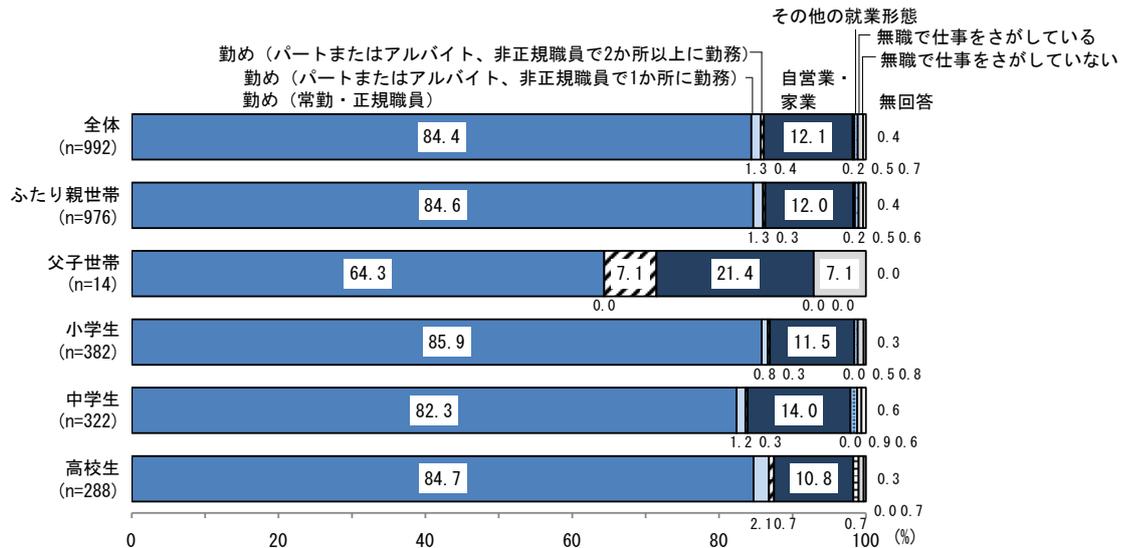
9-(1)-①で「仕事をさがしていない」と回答した方に、その理由をたずねたところ、ほとんどのカテゴリーで「家事や育児に専念」と答えた方の割合が最も高いのに対し、母子世帯では病気療養が高くなっています。



問9-(2)-① お父さんの就業状況について教えてください。(○は1つ)

父親の就業状況については、いずれの категорияでも「勤め（常勤・正規職員）」の割合が最も高くなっています。

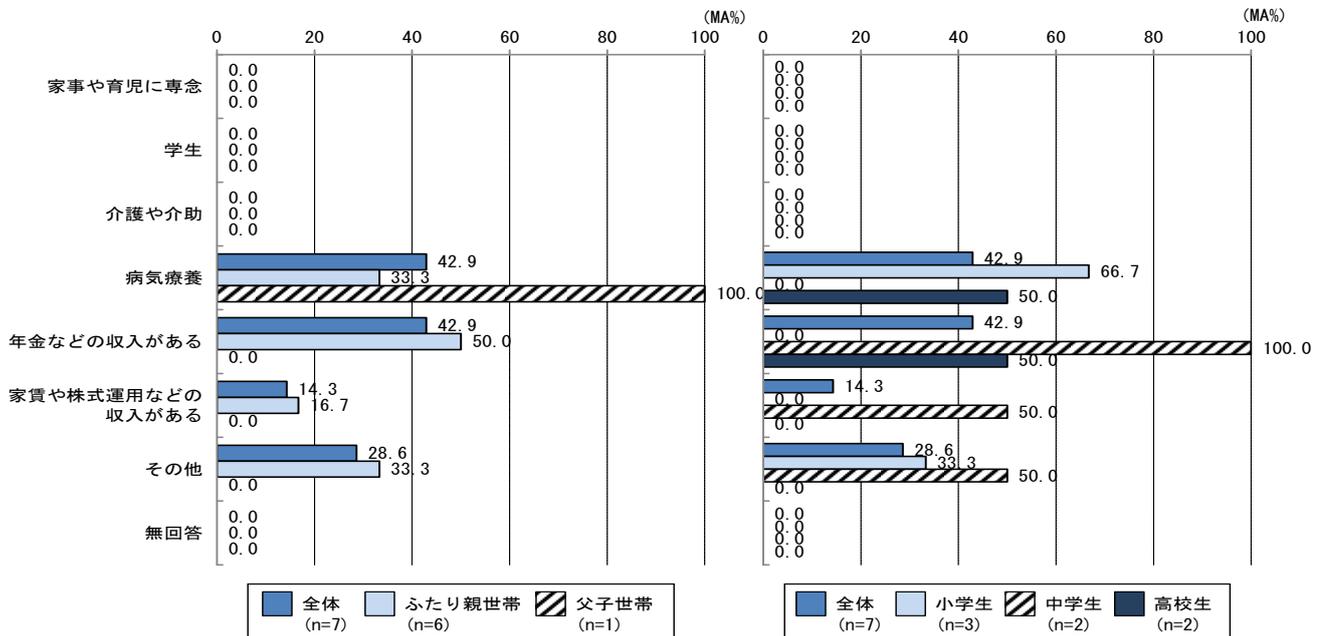
また、等価可処分所得別でみると、分類IVは、他と比べて、「勤め（常勤・正規職員）」の割合が低く、「自営業・家業」の割合が高くなっています。



II-1. 保護者向け調査の結果

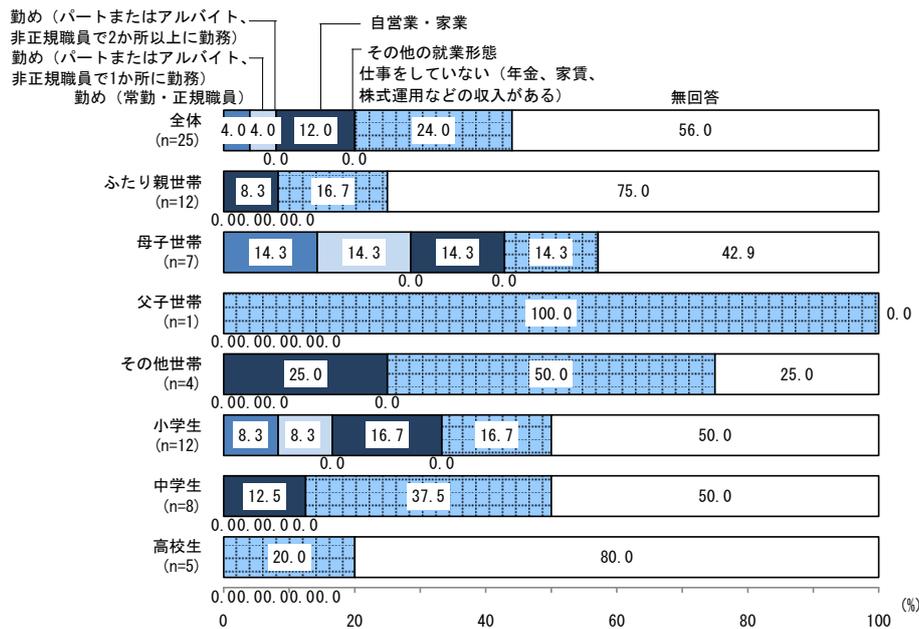
「問 9-(2)-①で「7. 無職で仕事をさがしていない」と回答した方のみ」問 9-(2)-② 仕事を探していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

問 9-(2)-①で「仕事をさがしていない」と回答した方に、その理由をたずねたところ、父子世帯では全ての方が「病氣療養」と回答していました。



問 9-(3) お母さん、お父さん以外（おばあさん、おじいさん、おば、おじなど）が、主として家計を支えている場合、その方の就業状況について教えてください。(○は1つ)

母親・父親以外が主として家計を支えている場合の、その方の就業状況については、すべてのカテゴリーで「仕事をしていない（年金、家賃、株式運用などの収入がある）」の割合が最も高くなっています。



〔8〕保護者が家にいる時間帯

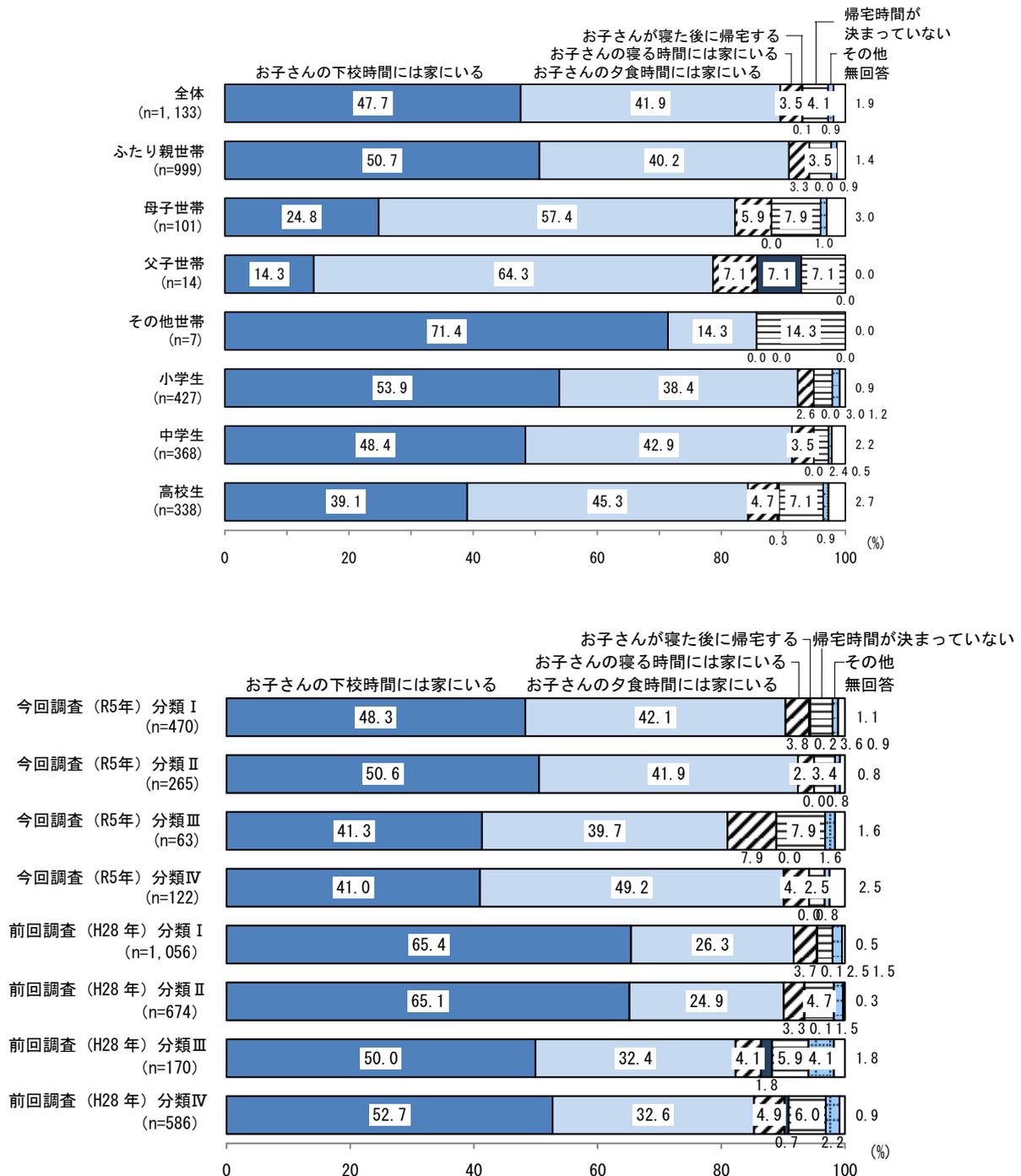
問10 お子さんの保護者の方が家にいる時間帯を選んでください。(○は1つ)

※保護者の方には、おばあさん、おじいさん、おば、おじなど親戚などを含みます。

※自宅が仕事場の場合は、仕事が終わる時間帯を選んでください。

ふたり親世帯、その他世帯の保護者は「お子さんの下校時には家にいる」が5割以上であるのに対し、母子世帯及び父子世帯では1～2割と低くなっています。また、子どもの年齢が上がるにつれて保護者の帰宅時間は遅くなる傾向があります。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲは「下校時間」「夕食の時間」までに帰宅していない割合が、他と比べて高くなっています。

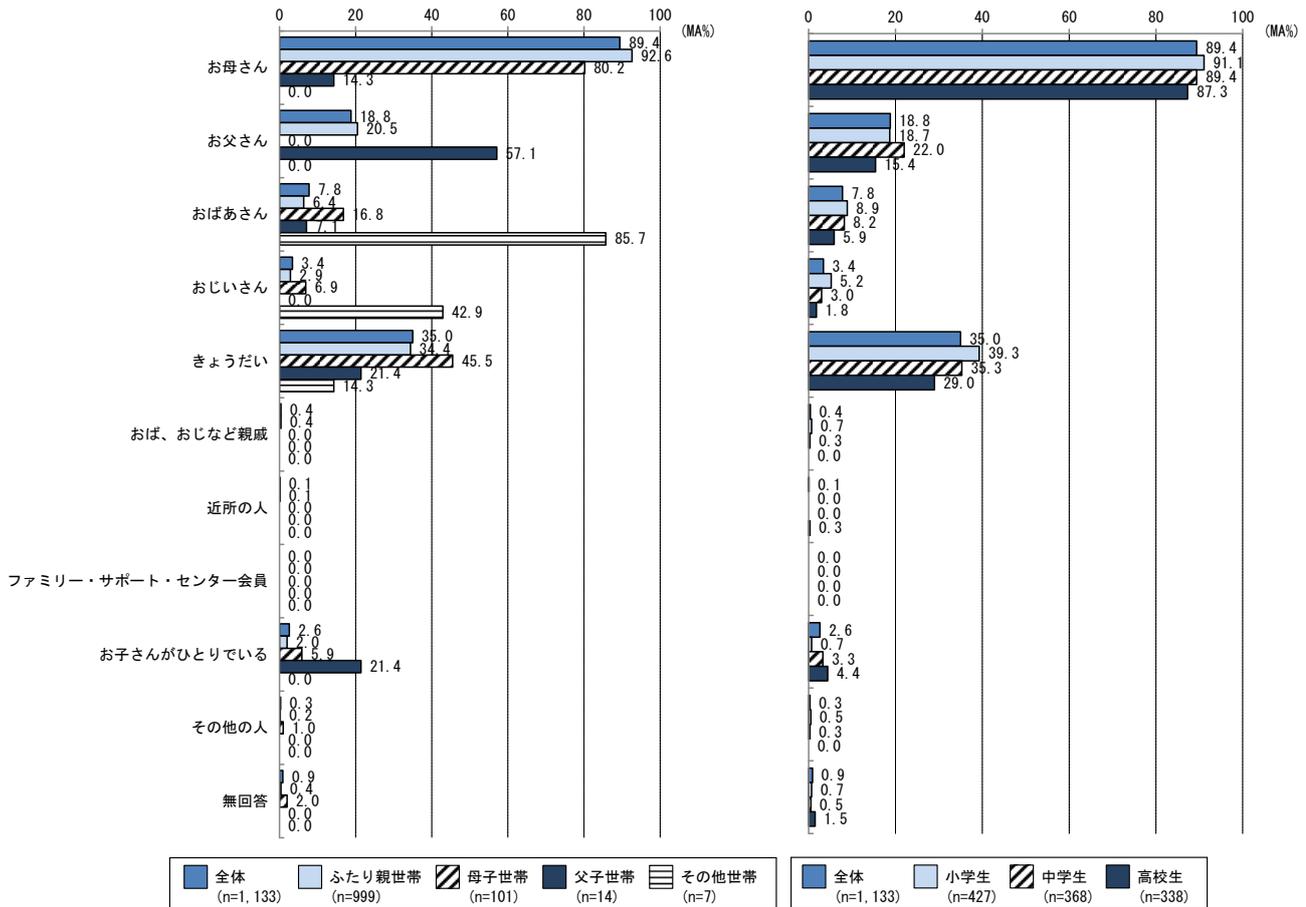


II-1. 保護者向け調査の結果

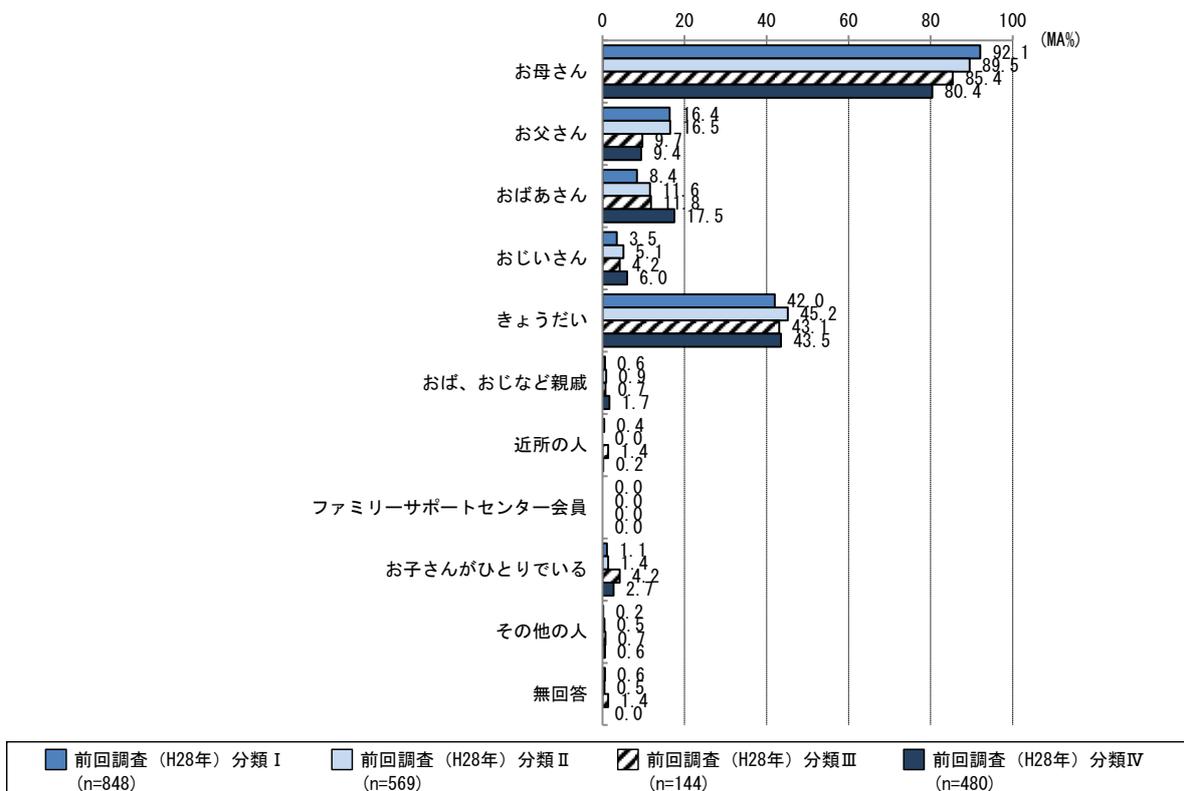
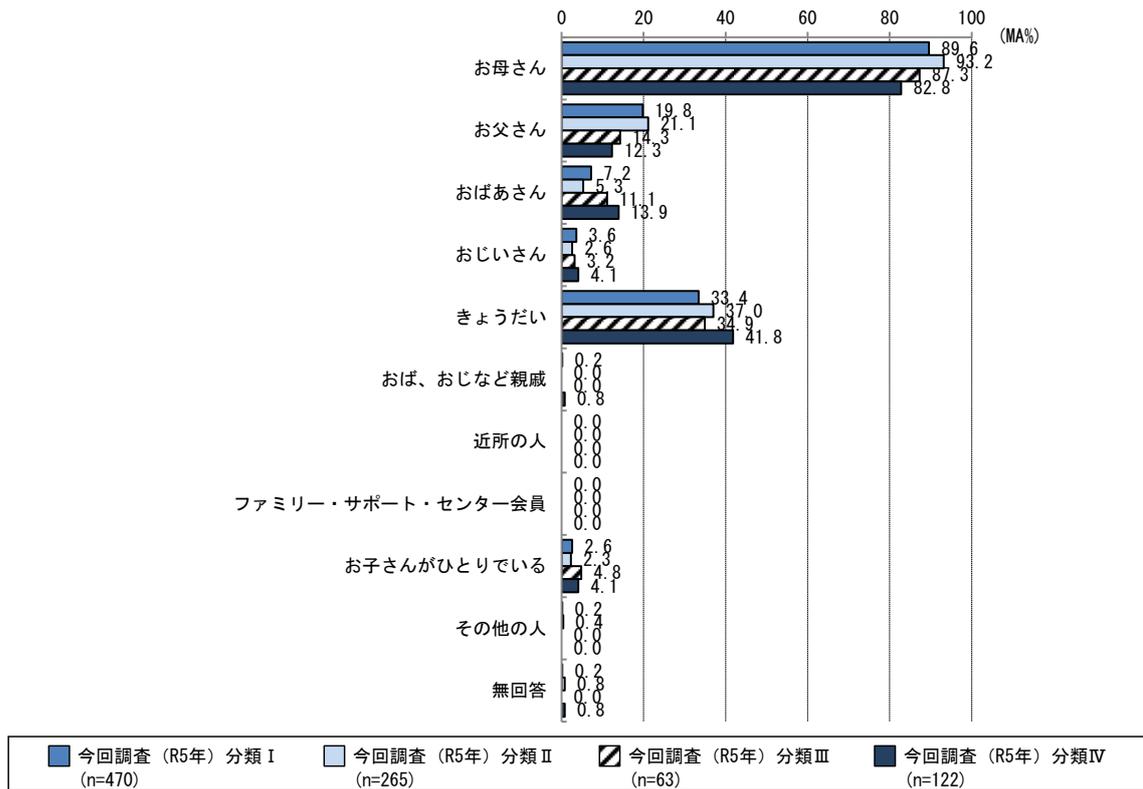
〔9〕在宅時、子どもと過ごす時間が長い人

問11 お子さんが家にいるとき、主にお子さんと過ごす時間が長いのはどなたですか。
 (あてはまる番号すべてに○)

子どもと過ごす時間が長いのは、父子世帯を除いたすべてのカテゴリーにおいて「お母さん」の割合が最も高く、次いで「きょうだい」となっています。父子世帯では「お父さん」が最も高く、次いで「きょうだい」、「お子さんがひとりである」が同率となっています。



II-1. 保護者向け調査の結果



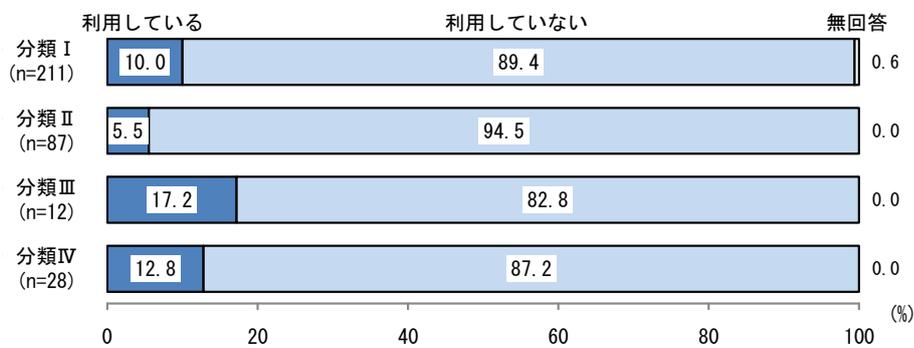
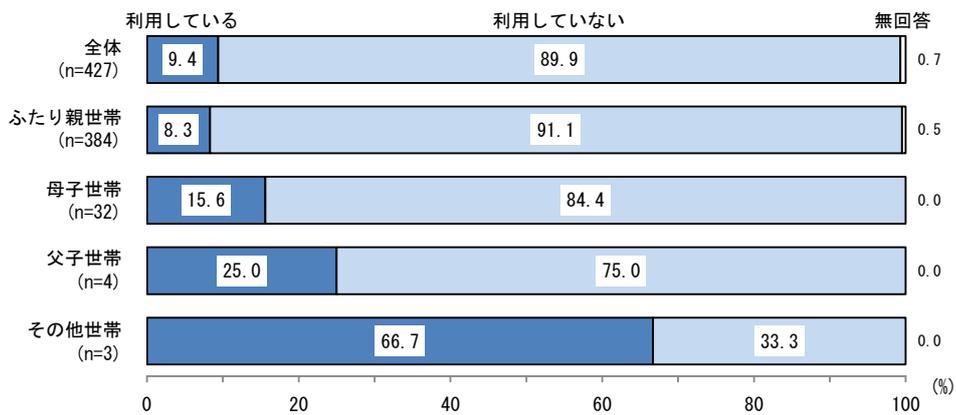
〔10〕学童保育の利用状況

「あて名のお子さんが小学生の保護者のみ」

問12 お子さんは、「のびのびルーム」「放課後ルーム」「堺っ子くらぶ」などの「学童保育」を利用していますか。(○は1つ)

「のびのびルーム」「放課後ルーム」「堺っ子くらぶ」などの「学童保育」の利用について、母子世帯及び父子世帯は、ふたり親世帯に比べ「利用している」の割合が高くなっています。

また、等価可処分所得別で見ると、分類Ⅲや分類Ⅳでは「利用している」の割合がやや高くなっています。



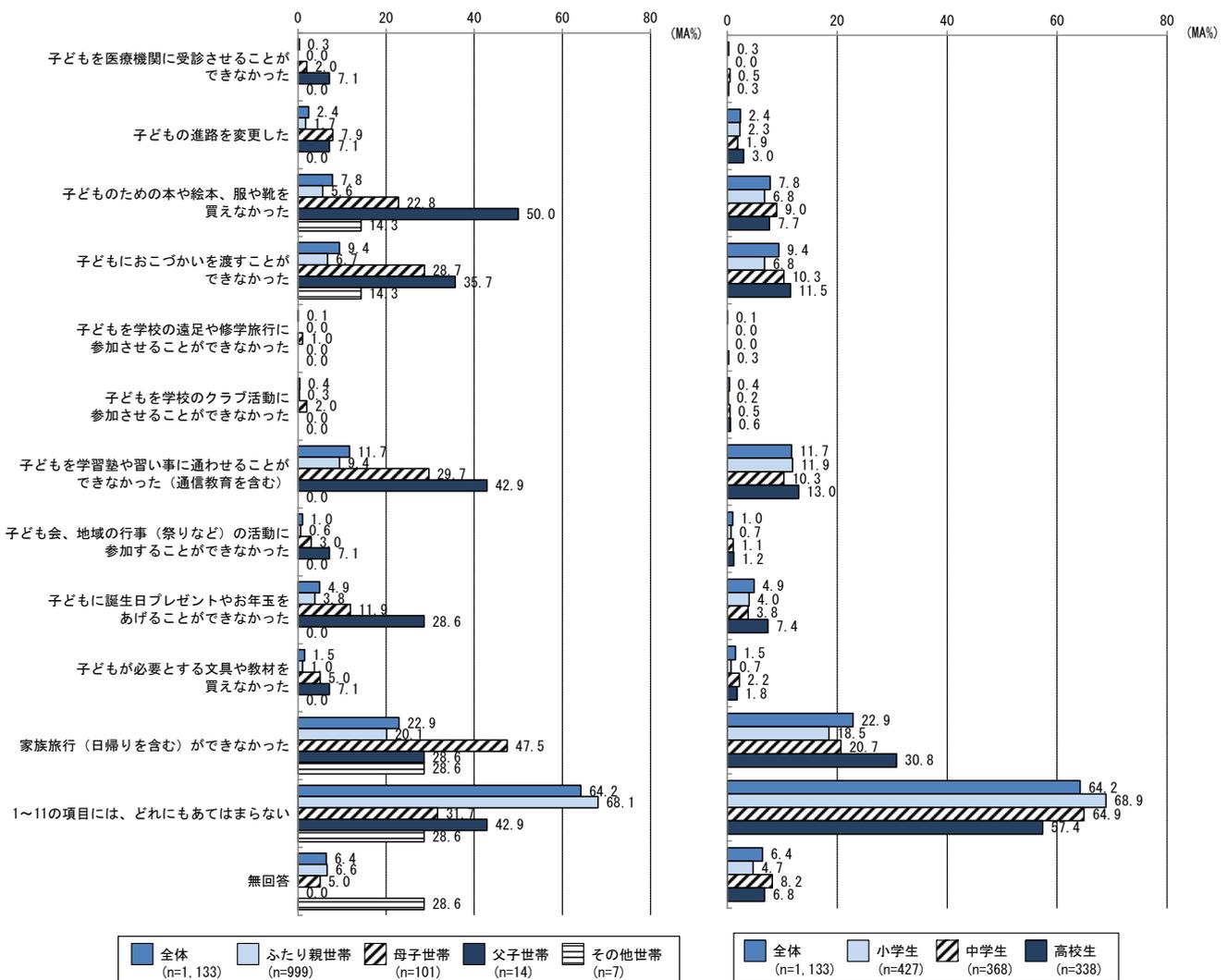
2 お子さんのことについて

[1]この1年間に経済的な理由で経験したこと

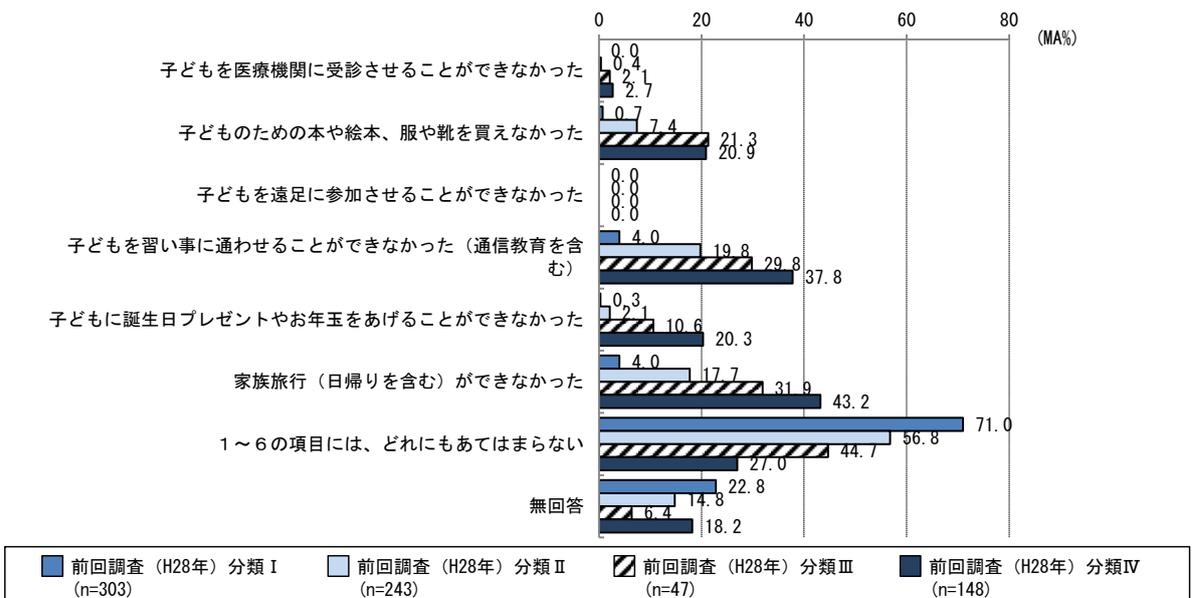
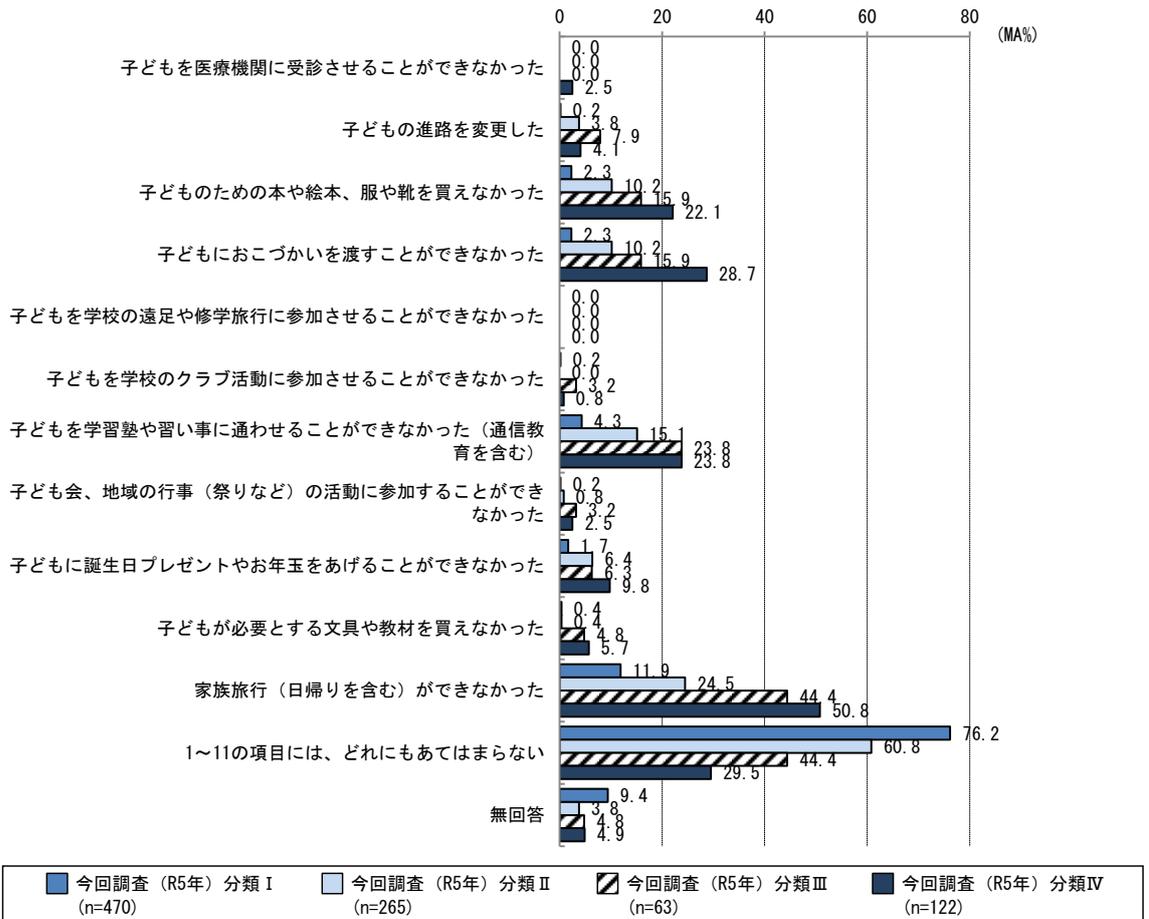
問13 あなたの世帯では、おおむね1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

母子世帯及び父子世帯の保護者では、「家族旅行」「おこづかい」「習い事」「誕生日プレゼント等」「本・衣服等」の割合がふたり親世帯に比べ高くなっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「子どものための本や絵本、服や靴を買えなかった」「子どもにおこづかいをわたすことができなかった」「家族旅行（日帰りを含む）ができなかった」の割合が高くなっています。



II-1. 保護者向け調査の結果



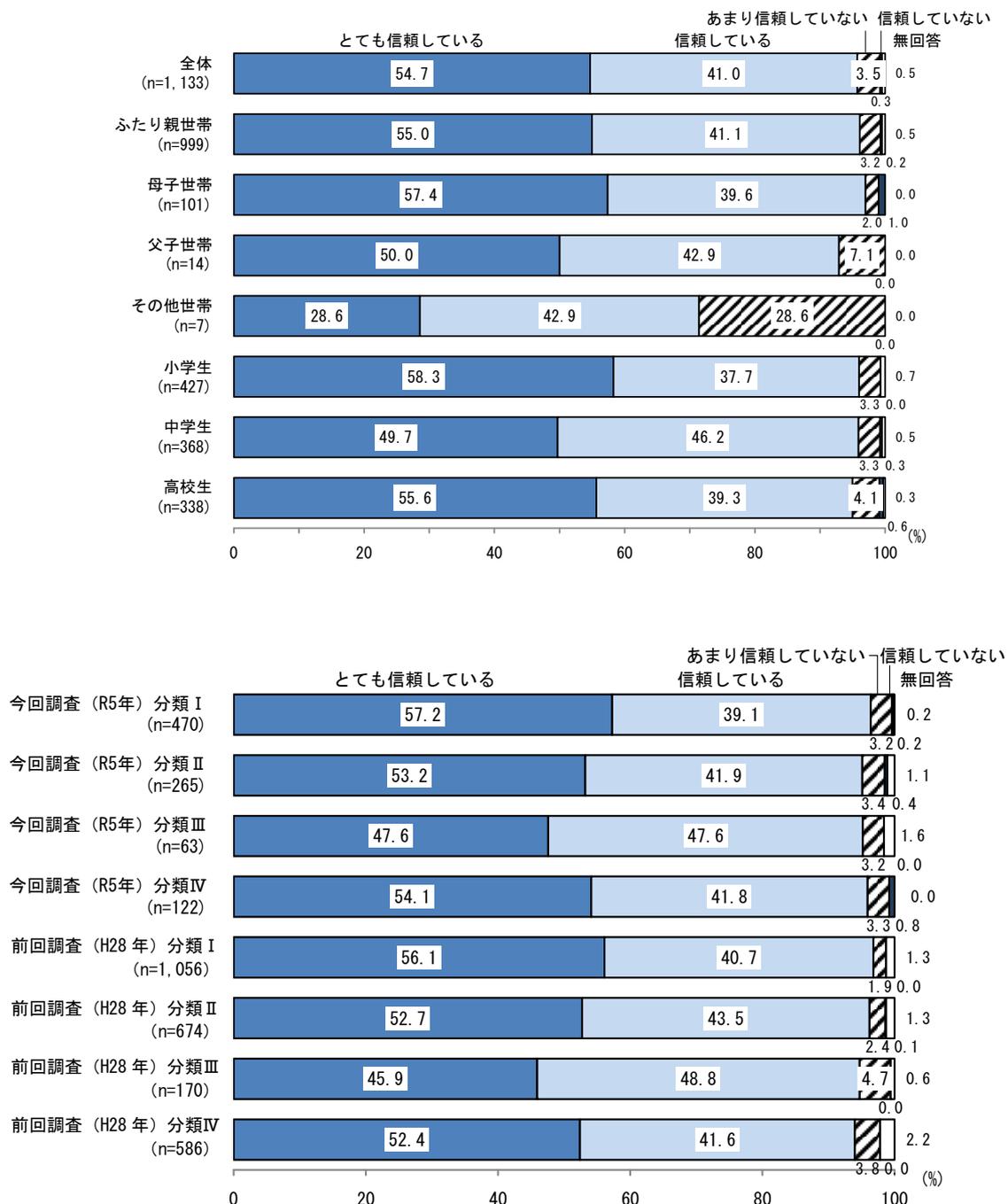
〔2〕子どもとの関係

問14 あなたとお子さんとの関係について、次の項目でもっとも近いものを選んでください。

問14-(1) あなたは、お子さんを信頼していますか。(○は1つ)

子どもを信頼しているかについて、「とても信頼している」と「信頼している」を合わせた『信頼している』の割合は、その他世帯を除いたカテゴリーで9割以上と高くなっています。

また、等価可処分所得別で見ると、分類Ⅲで「とても信頼している」の割合が低くなっており、前回調査においても同様の傾向となっています。

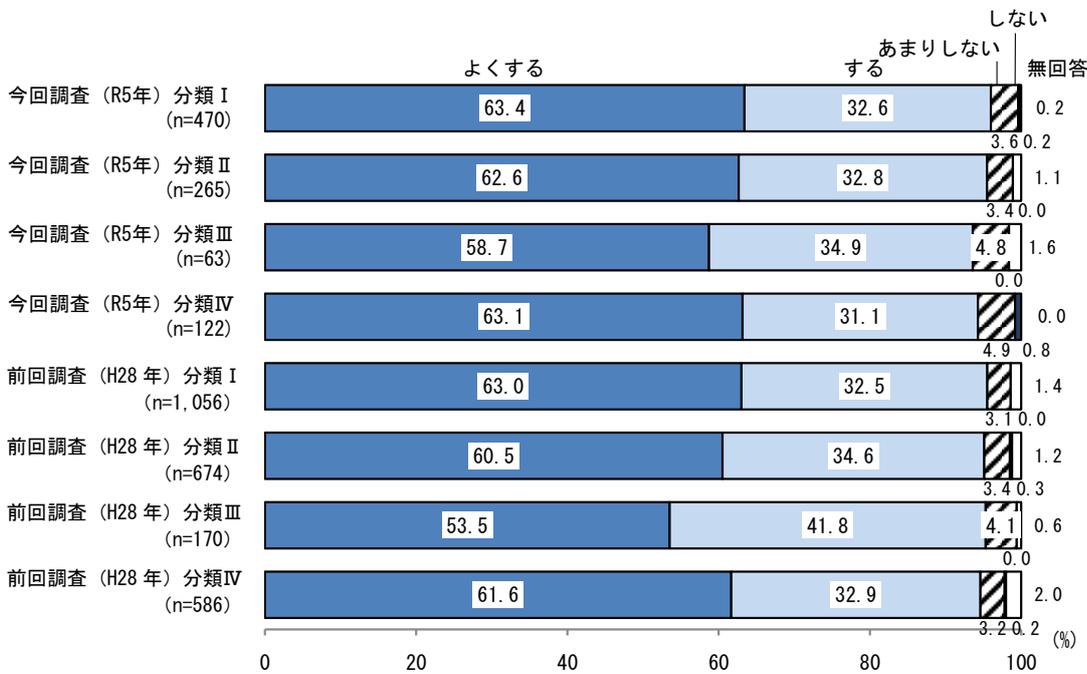
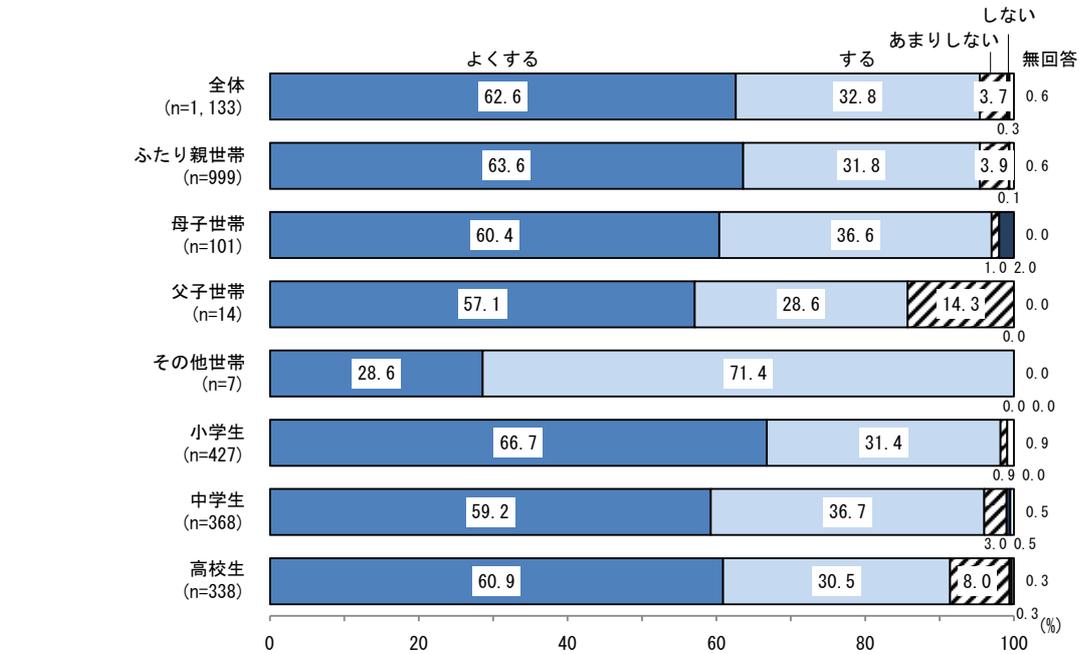


II-1. 保護者向け調査の結果

問14-(2) あなたは、お子さんとよく会話をしますか。(○は1つ)

子どもとよく会話をするかについて、「よくする」と「する」を合わせた『する』の割合は、すべてのカテゴリーで9割前後となっています。

また、等価可処分所得別で見ると、分類Ⅲで「よくする」の割合が低くなっており、前回調査においても同様の傾向となっています。

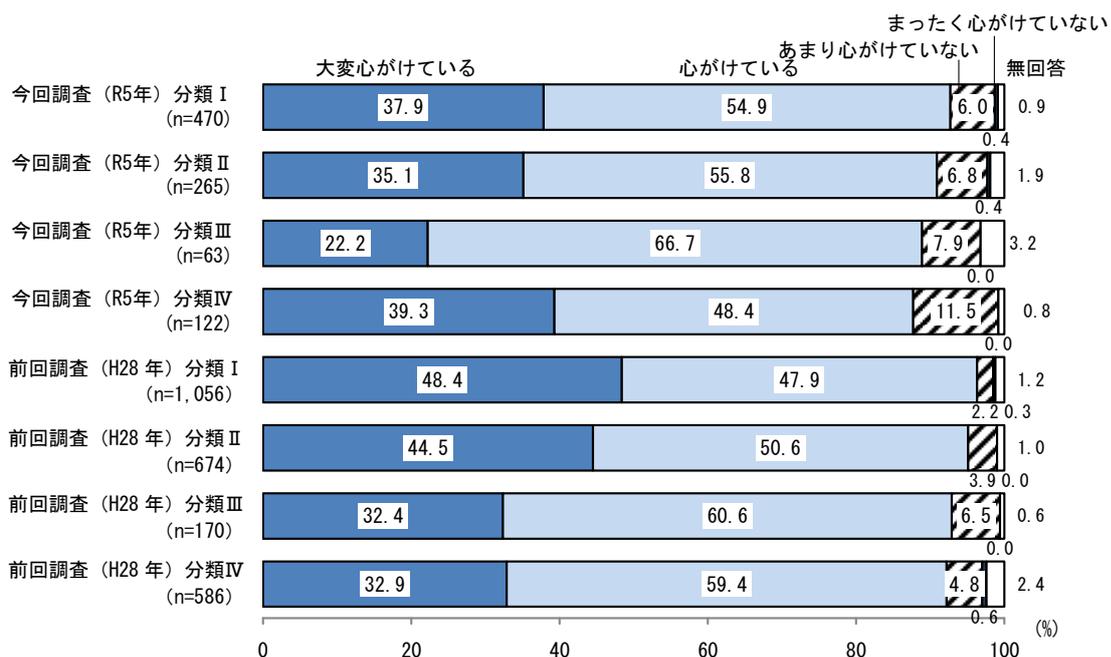
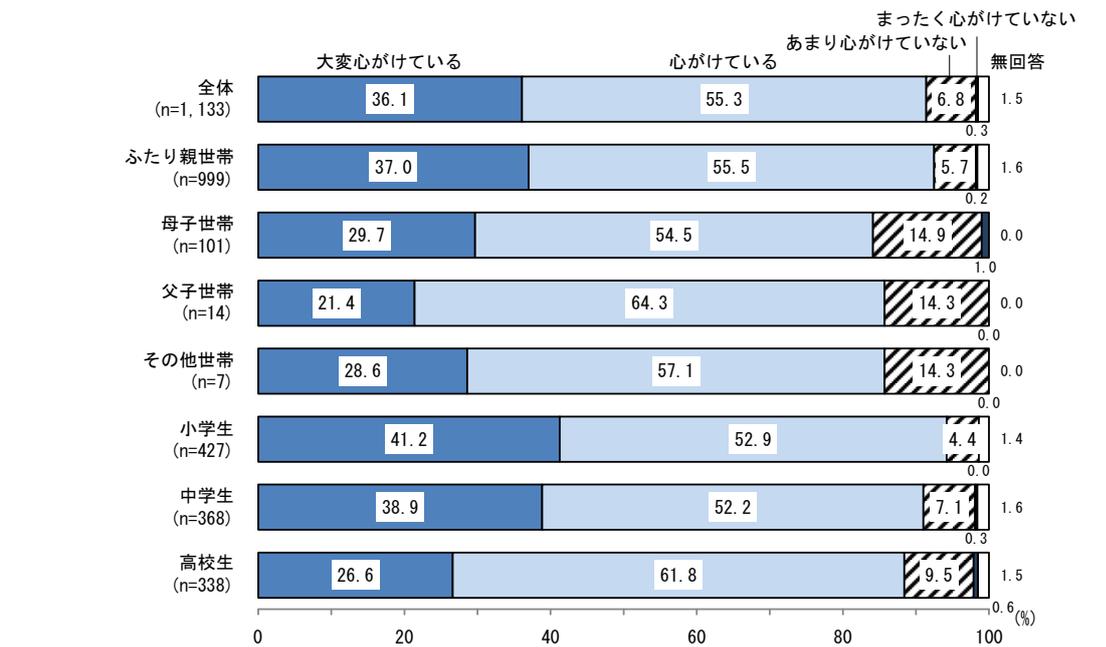


問14-(3) 次の①～⑧について、お子さんとの関わりの中で家庭で心がけていることについてお答えください。(それぞれ○は1つ)

問14-(3)-① 規則正しい生活習慣を身につけよう

規則正しい生活習慣を身につけようについて、「大変心がけている」と「心がけている」を合わせた『心がけている』の割合は、すべてのカテゴリーで 8 割以上となっています。

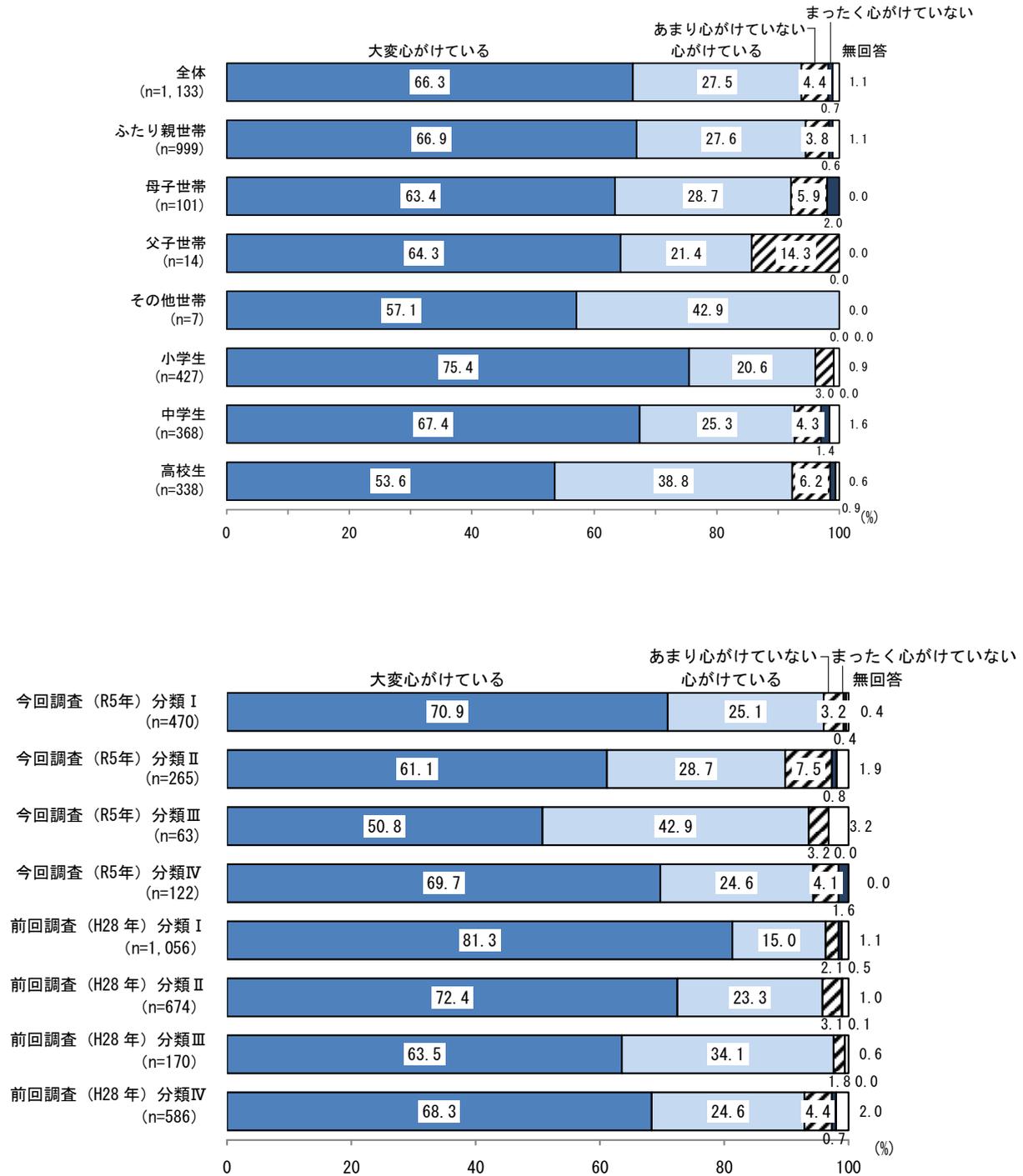
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「大変心がけている」の割合が低くなっています。



問14-(3)-② 毎日、朝食（または食事）を食べてもらう

毎日、朝食（または食事）を食べてもらうについて、「大変心がけている」と「心がけている」を合わせた『心がけている』の割合は、すべてのカテゴリで8割以上となっています。

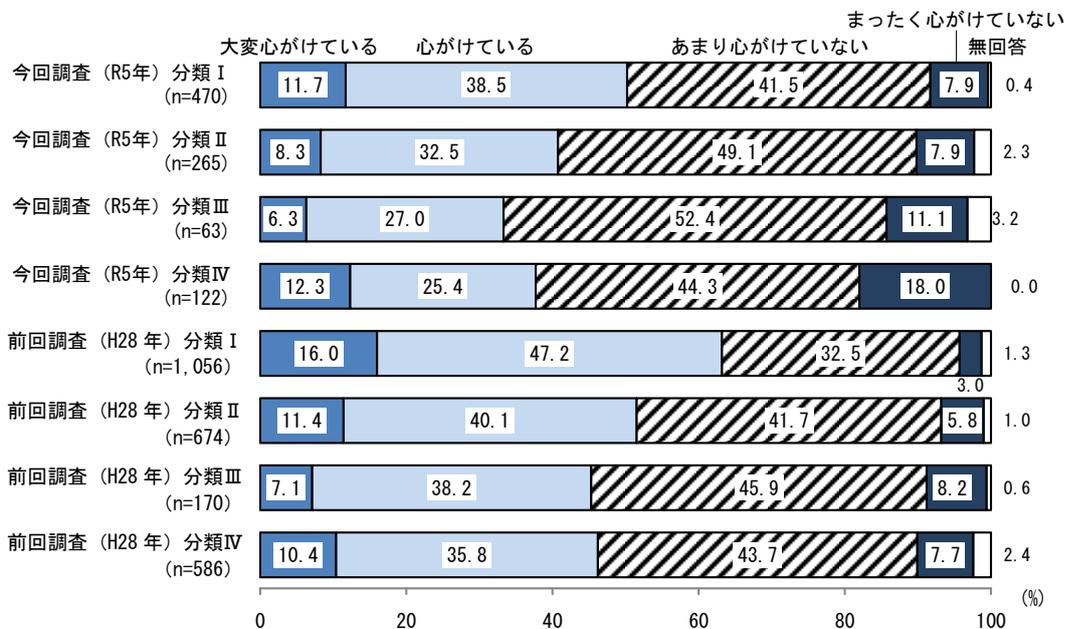
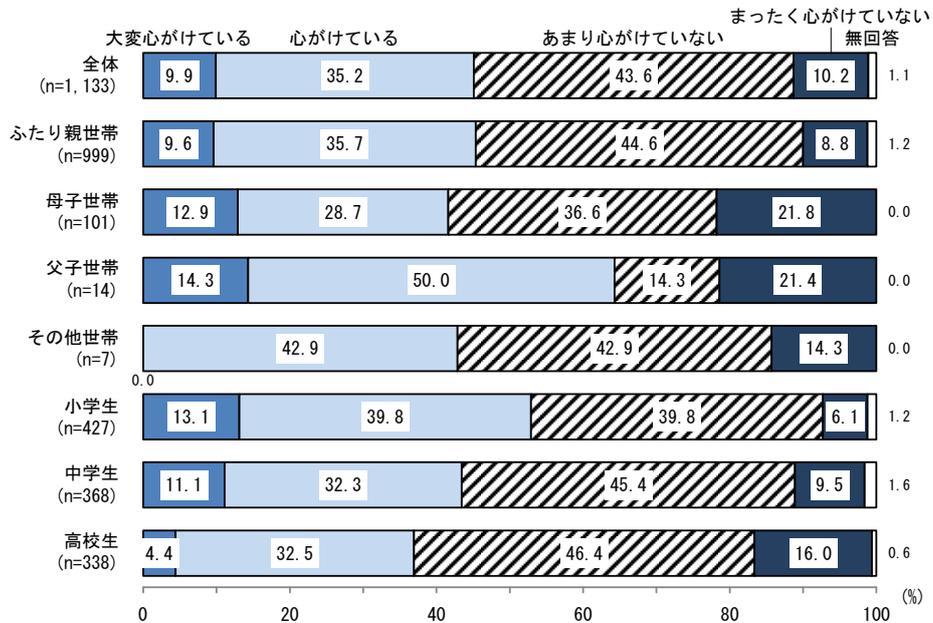
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「大変心がけている」の割合が低くなっており、前回調査においても同様の傾向となっています。



問14-(3)-③ 本や新聞を読むようにすすめる

本や新聞を読むようにすすめるについて、「大変心がけている」と「心がけている」を合わせた『心がけている』の割合は、父子世帯を除いたカテゴリーで4～5割、父子世帯では6割台と高くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、所得が低くなるほど「まったく心がけていない」の割合が高くなっています。

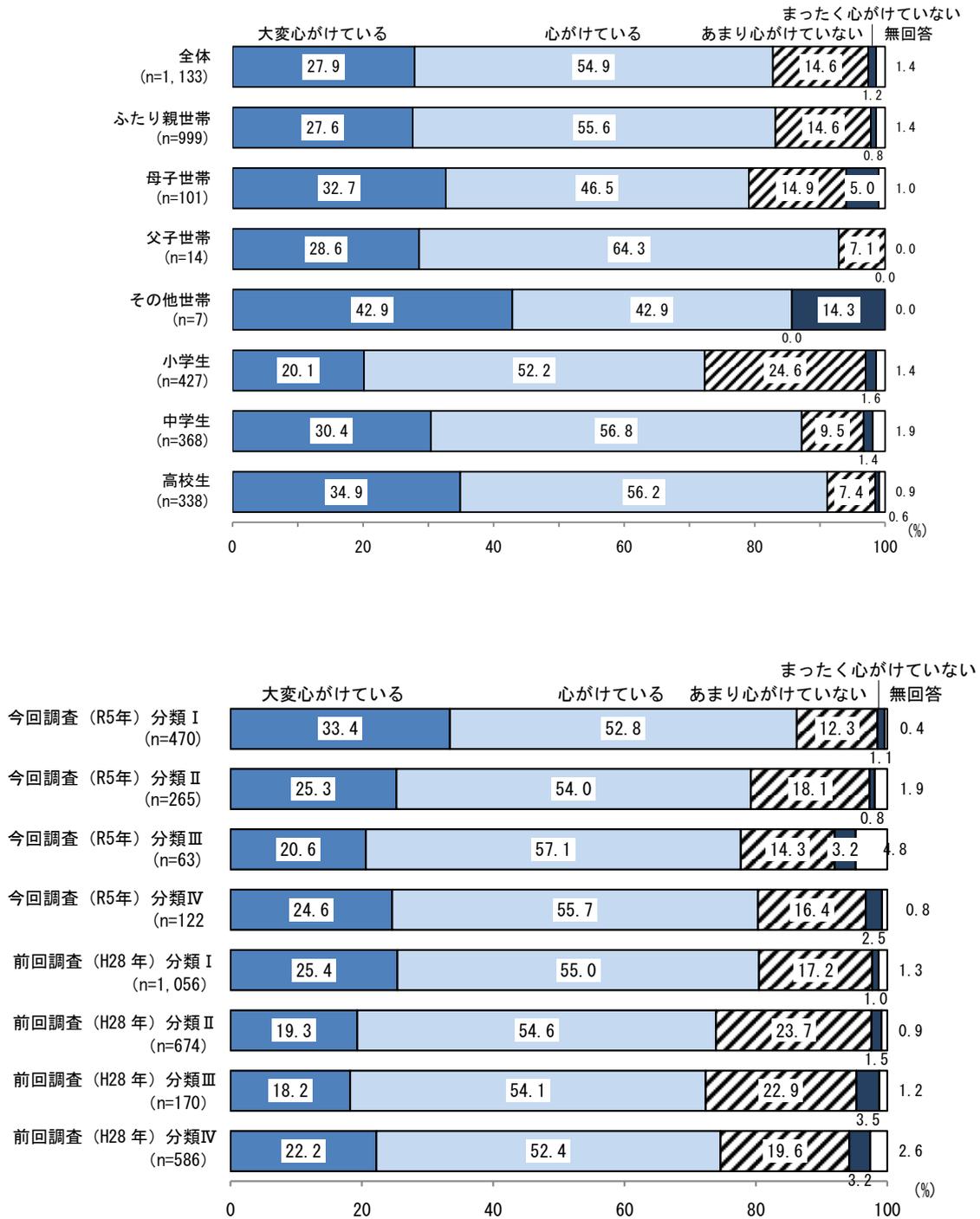


II-1. 保護者向け調査の結果

問14-(3)-④ 将来や進路についての話をする

将来や進路についての話をするについて、「大変心がけている」と「心がけている」を合わせた『心がけている』の割合は、全体的に年齢が上がるほど高くなり、高校生の保護者では9割となっています。

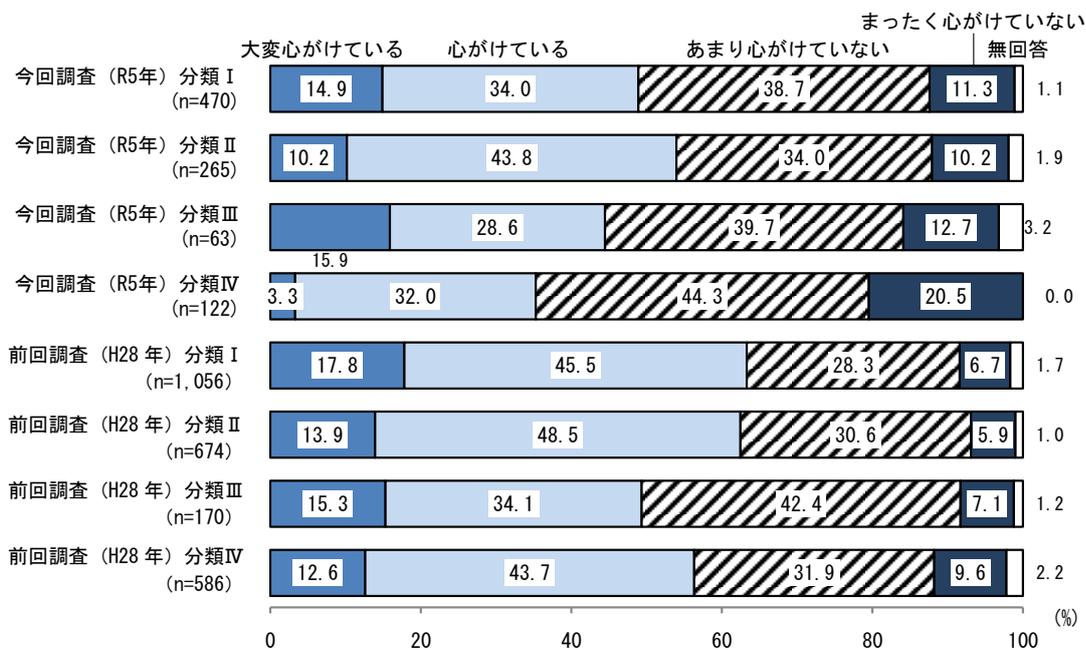
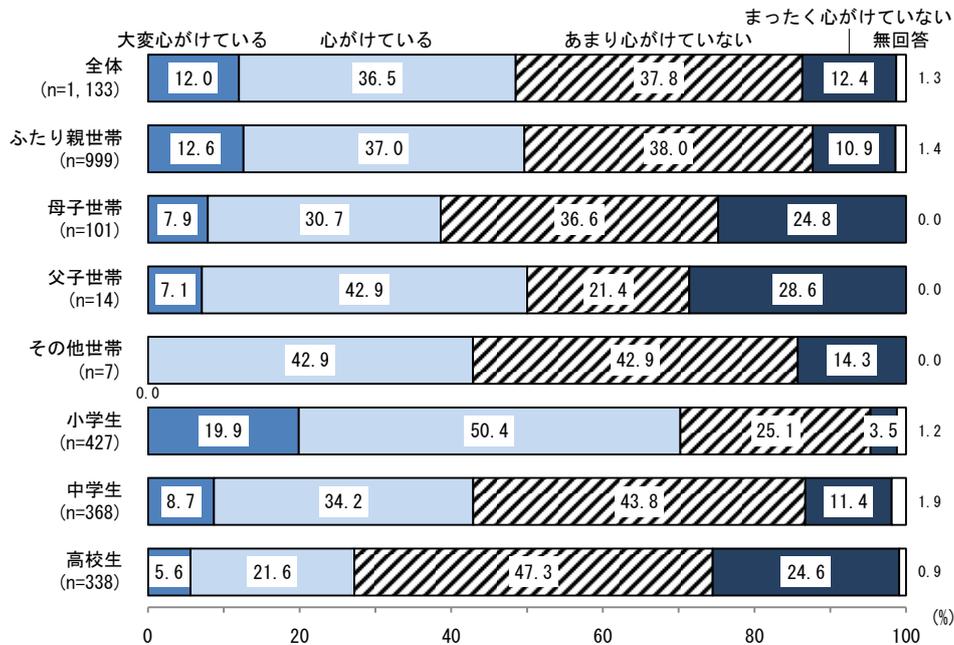
また、等価可処分所得別でみると、いずれの分類でも、「大変心がけている」と「心がけている」を合わせた『心がけている』の割合は、前回調査に比べて高くなっています。



問14-(3)-⑤ 勉強を教える

勉強を教えるについて、「大変心がけている」と「心がけている」を合わせた『心がけている』の割合は、全体的に子どもの年齢が上がるにつれて低くなっています。

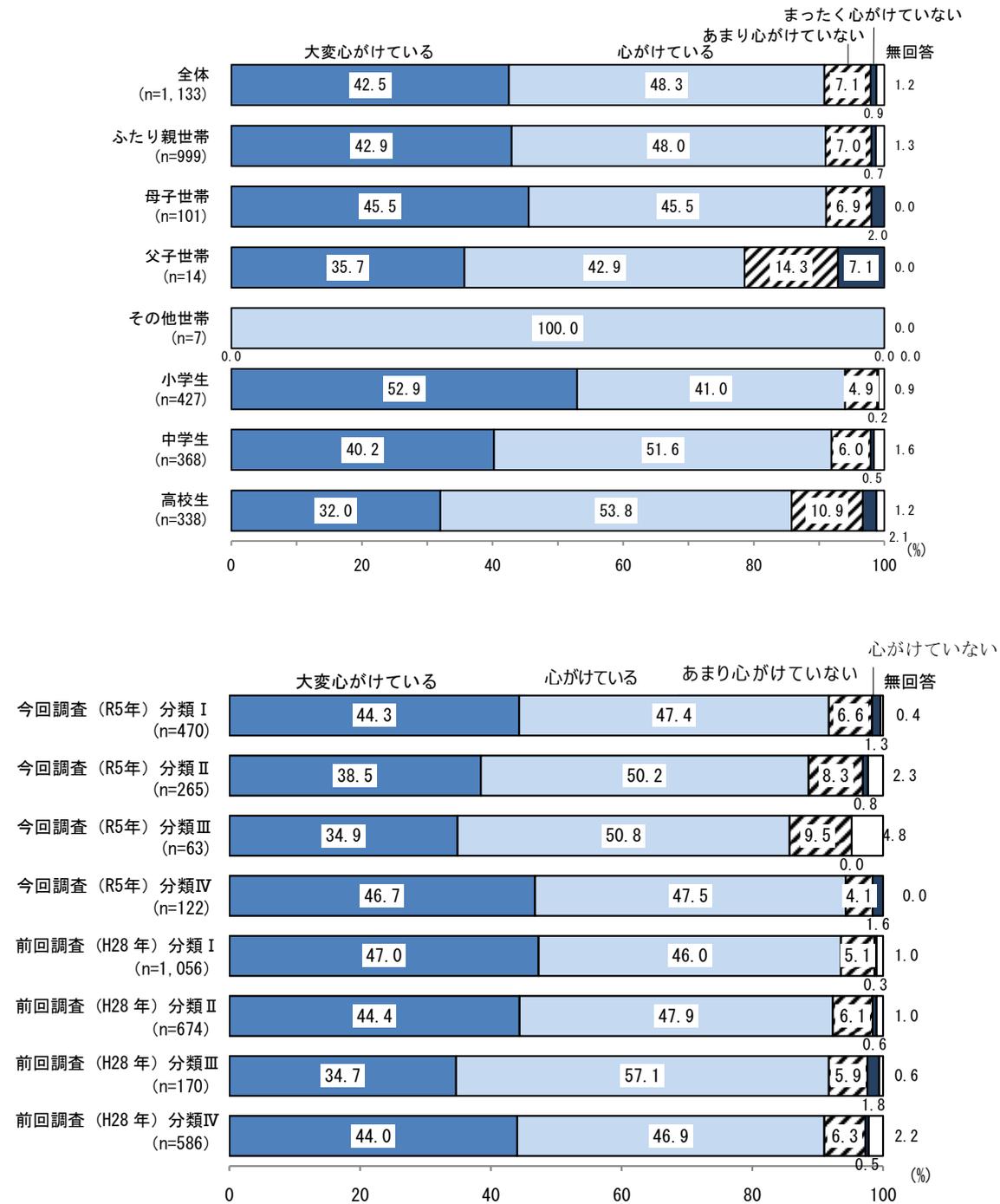
また、等価可処分所得別で見ると、いずれの分類でも、「大変心がけている」と「心がけている」を合わせた『心がけている』の割合は、前回調査に比べて低くなっています。



問14-(3)-⑥ 学校の出来事について聞く

学校の出来事について聞くについて、「大変心がけている」と「心がけている」を合わせた『心がけている』の割合は、父子世帯でやや低く、年齢が上がるほど低くなっています。

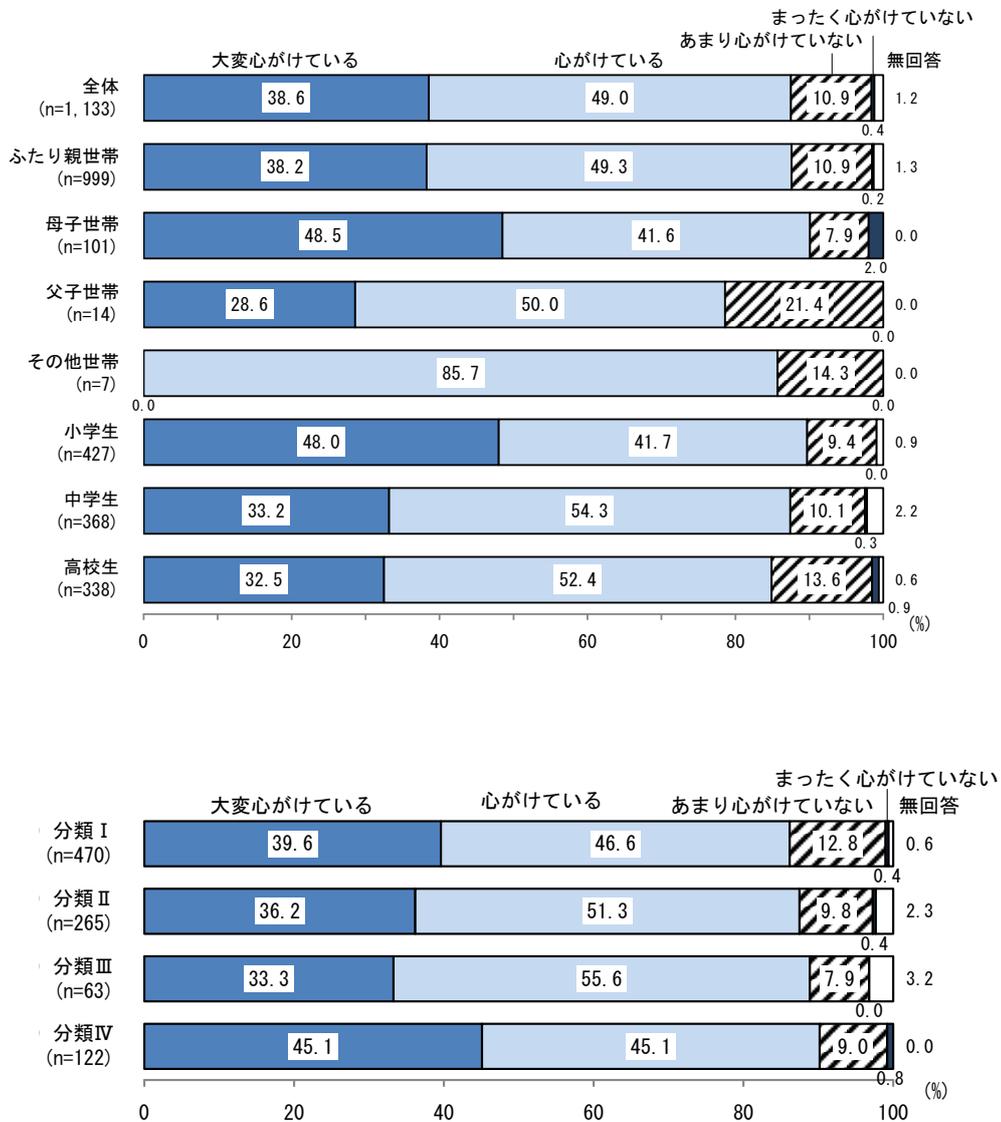
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「大変心がけている」の割合が低くなっており、前回調査においても同様の傾向となっています。



問14-(3)-⑦ 悩みを聞く

悩みを聞くについて、「大変心がけている」と「心がけている」を合わせた『心がけている』の割合は、父子世帯でやや低く、年齢が上がるほどやや低くなっています。

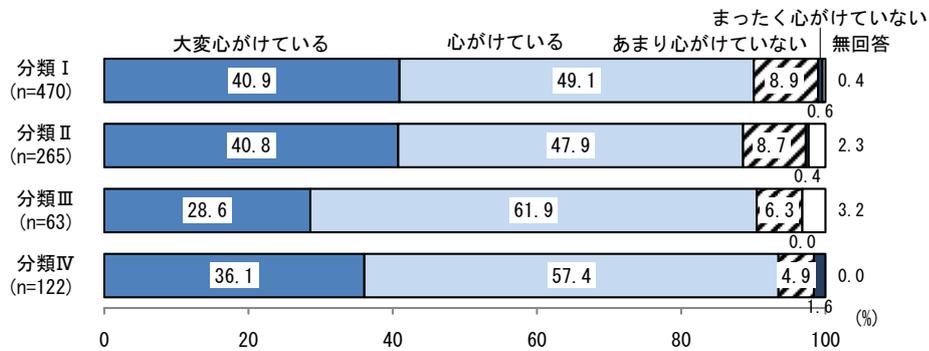
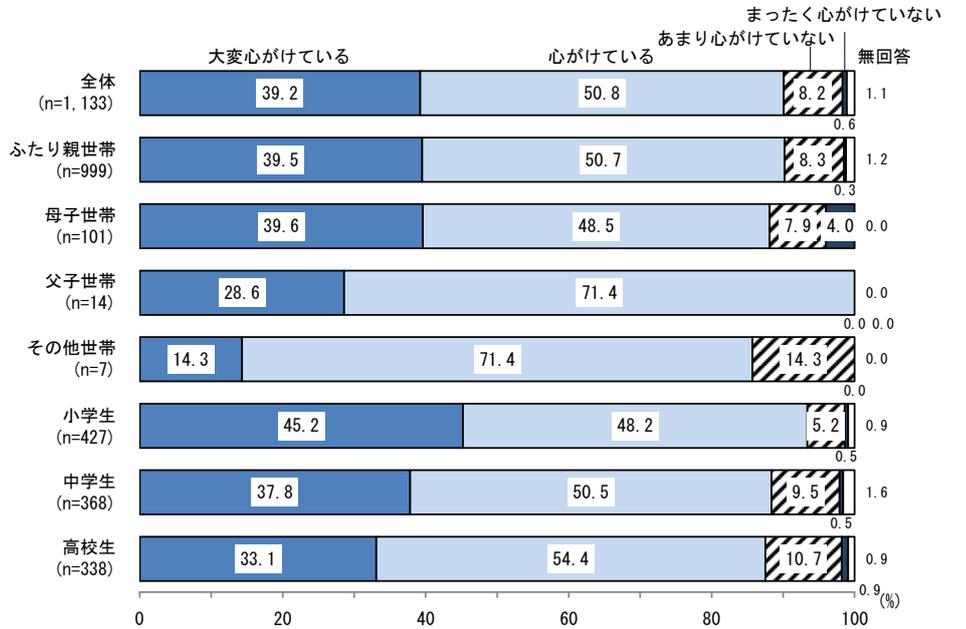
また、等価可処分所得別でみると、「大変心がけている」の割合が分類Ⅳで高くなっています。



問14-(3)-⑧ 褒める

褒めるについて、「大変心がけている」と「心がけている」を合わせた『心がけている』の割合は、すべてのカテゴリーで大半を占めていますが、年齢が上がるほど低くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「大変心がけている」の割合が低くなっています。

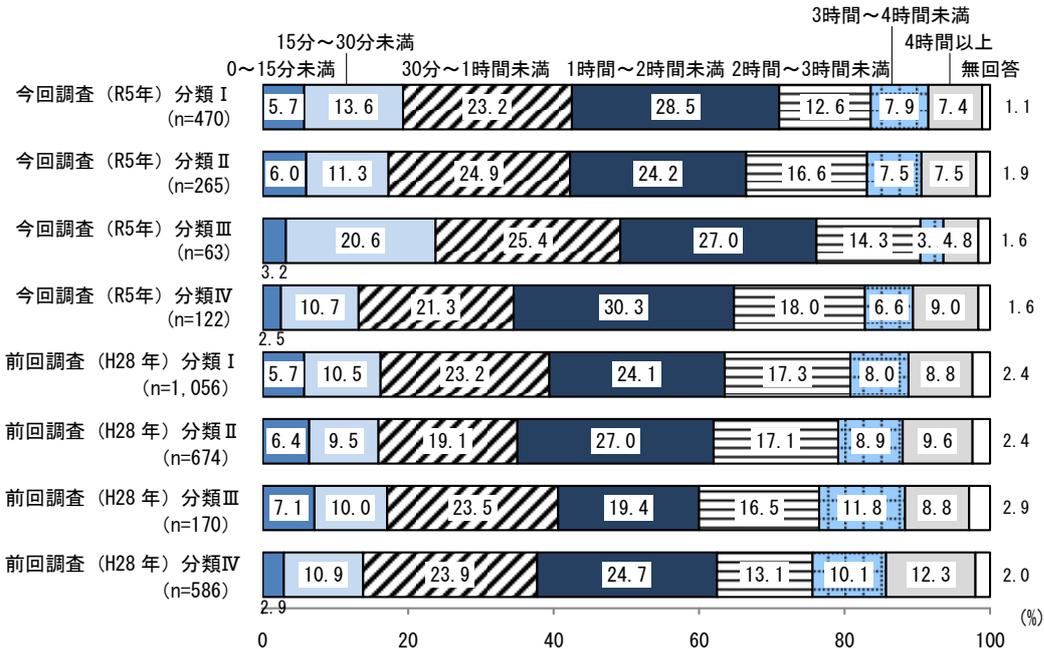
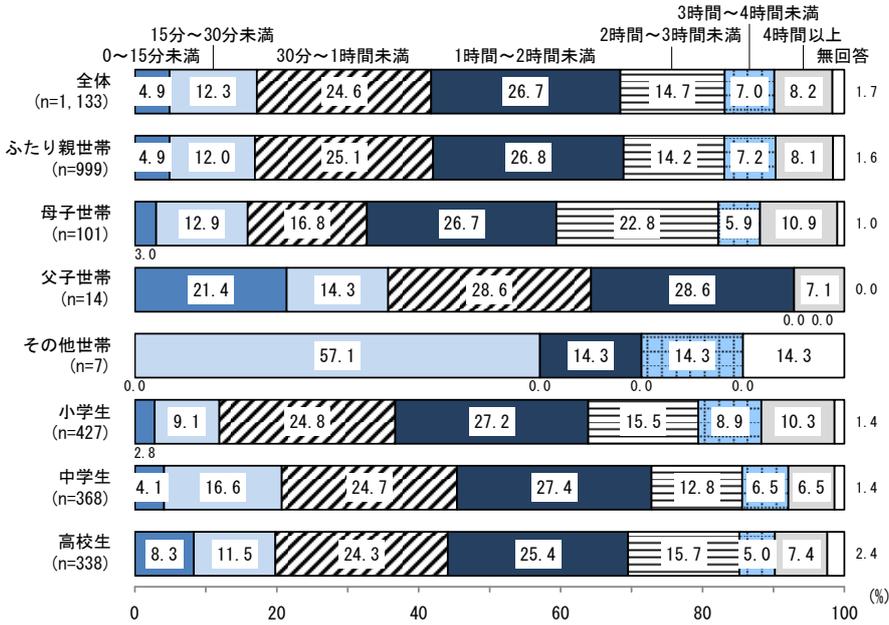


問14-(4) あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、平日と休日それぞれ1日あたりどれくらいですか。(それぞれ○は1つ)

お子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間については、平日はすべてのカテゴリーにおいて「1 時間～2 時間未満」の割合が最も高くなっています。休日は、父子世帯、中学生、高校生の方で「2 時間未満」の割合が最も高くなっており、小学生は「2 時間～4 時間未満」の割合が最も高くなっています。

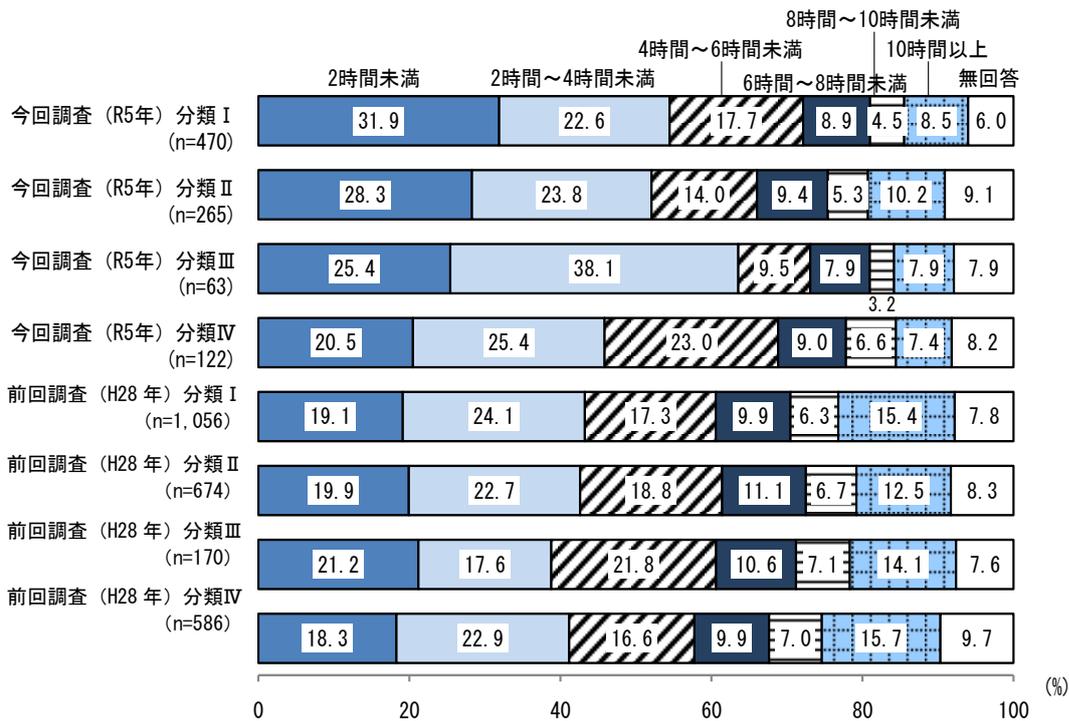
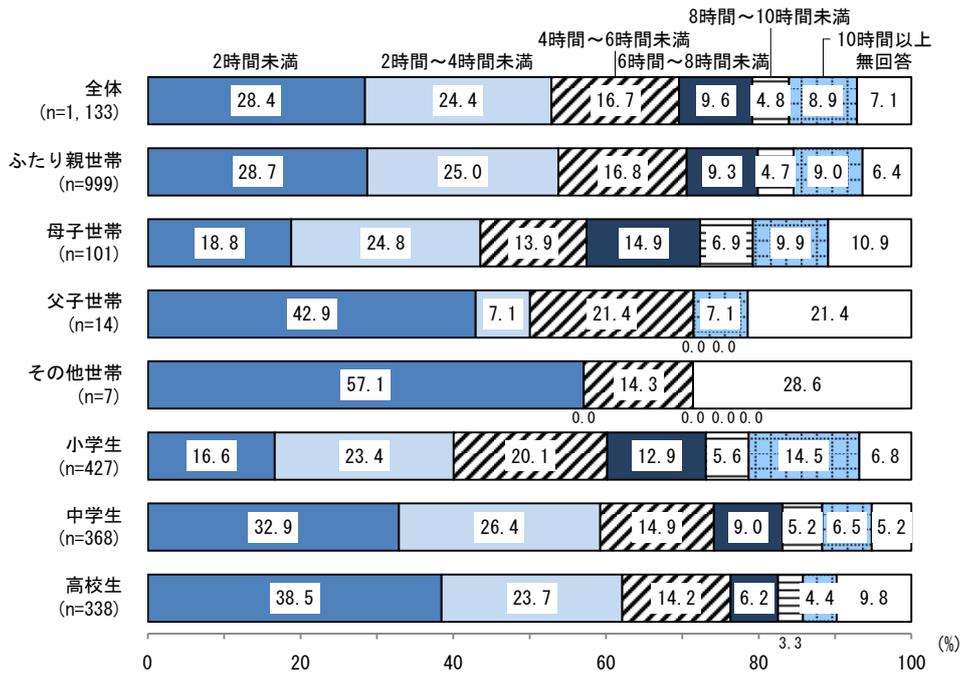
また、等価可処分所得別でみると、平日は分類Ⅲで「15～30 分未満」の割合が高くなっています。休日についても、「2～4 時間未満」の割合が高く、「4～6 時間未満」の割合が低いなど、分類Ⅲではお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間が短くなっています。

【平日】



II-1. 保護者向け調査の結果

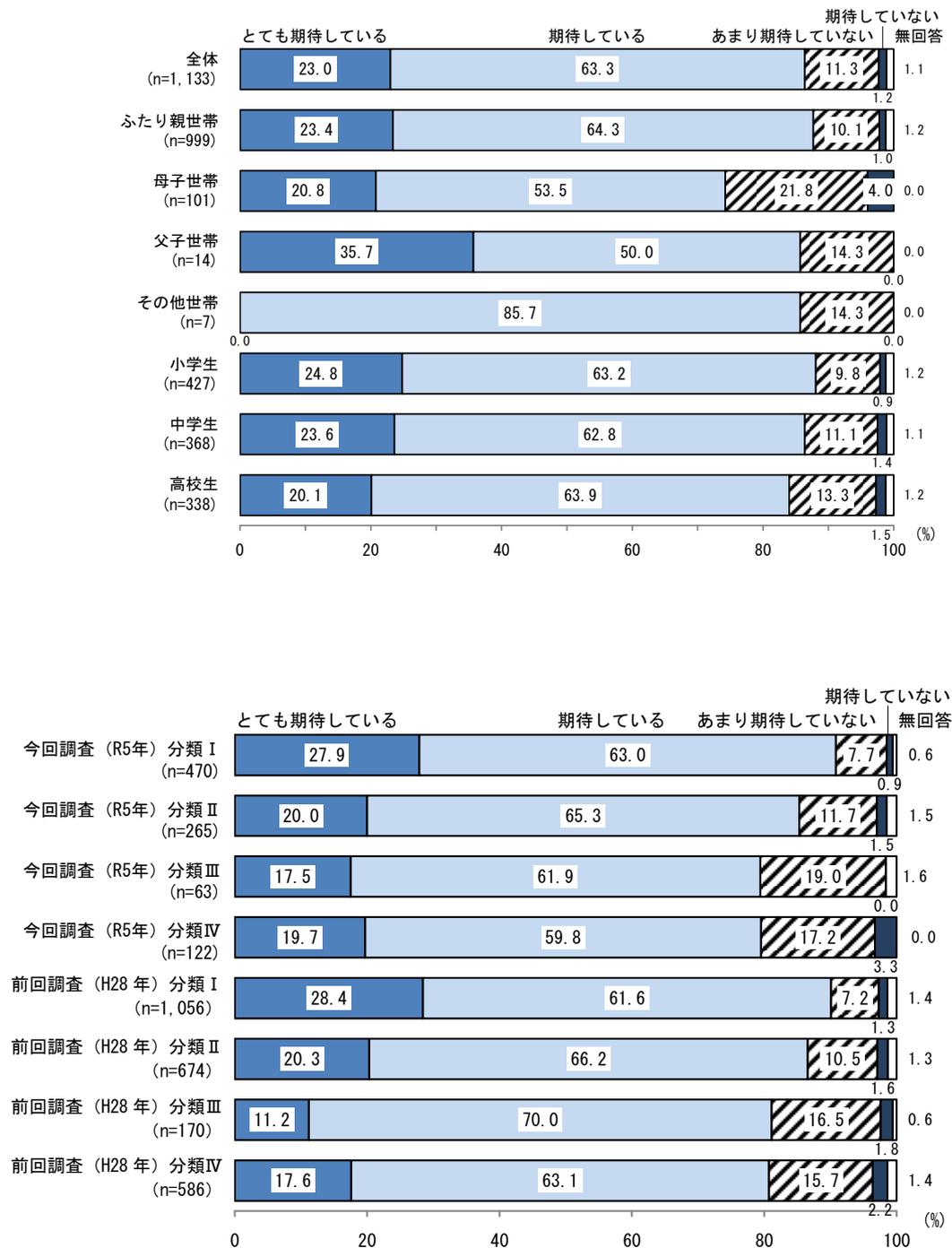
【休日】



問14-(5) あなたは、お子さんの将来に期待していますか。(○は1つ)

お子さんの将来への期待について、「とても期待している」と「期待している」を合わせた『期待している』の割合は、すべてのカテゴリーで7割以上と高い割合ですが、母子世帯ではやや低くなっています。

また、等価可処分所得別で見ると、「とても期待している」と「期待している」を合わせた『期待している』の割合は、分類Ⅲと分類Ⅳで低くなっています。

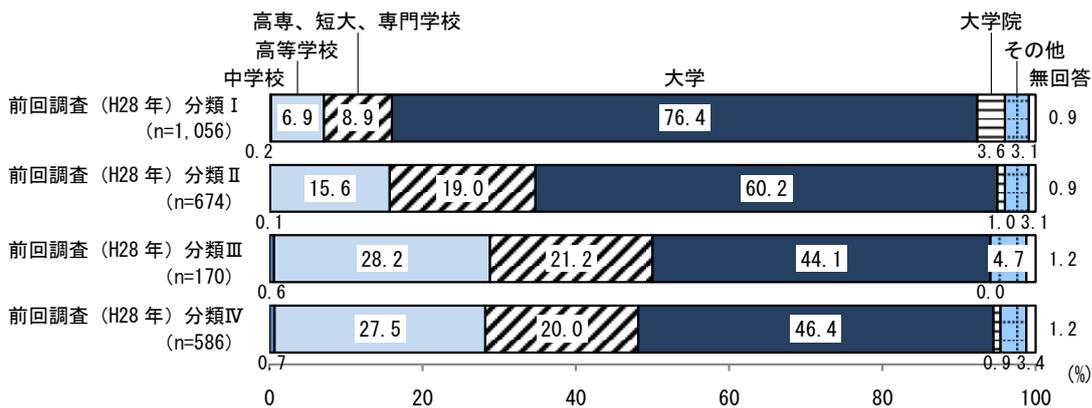
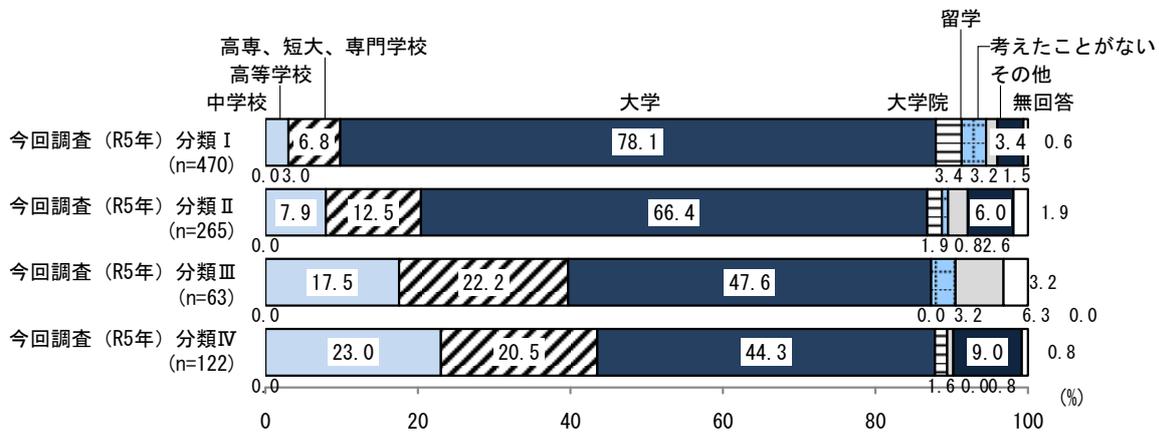
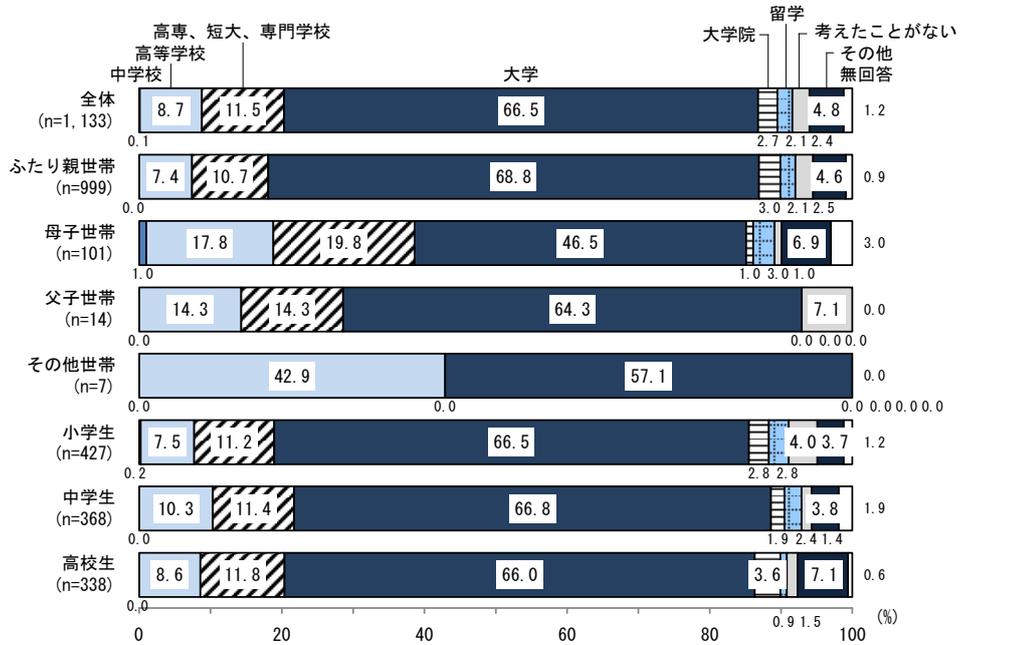


〔3〕子どもの進学についての希望

問15 あなたは、お子さんの進学について、どこまで希望されていますか。 (○は1つ)

子どもの進学をどこまで希望しているかについては、全てのカテゴリーで「大学」が最も高い割合となっていますが、母子世帯 4 割台で他と比べて低くなっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「大学」の割合が低くなっています。

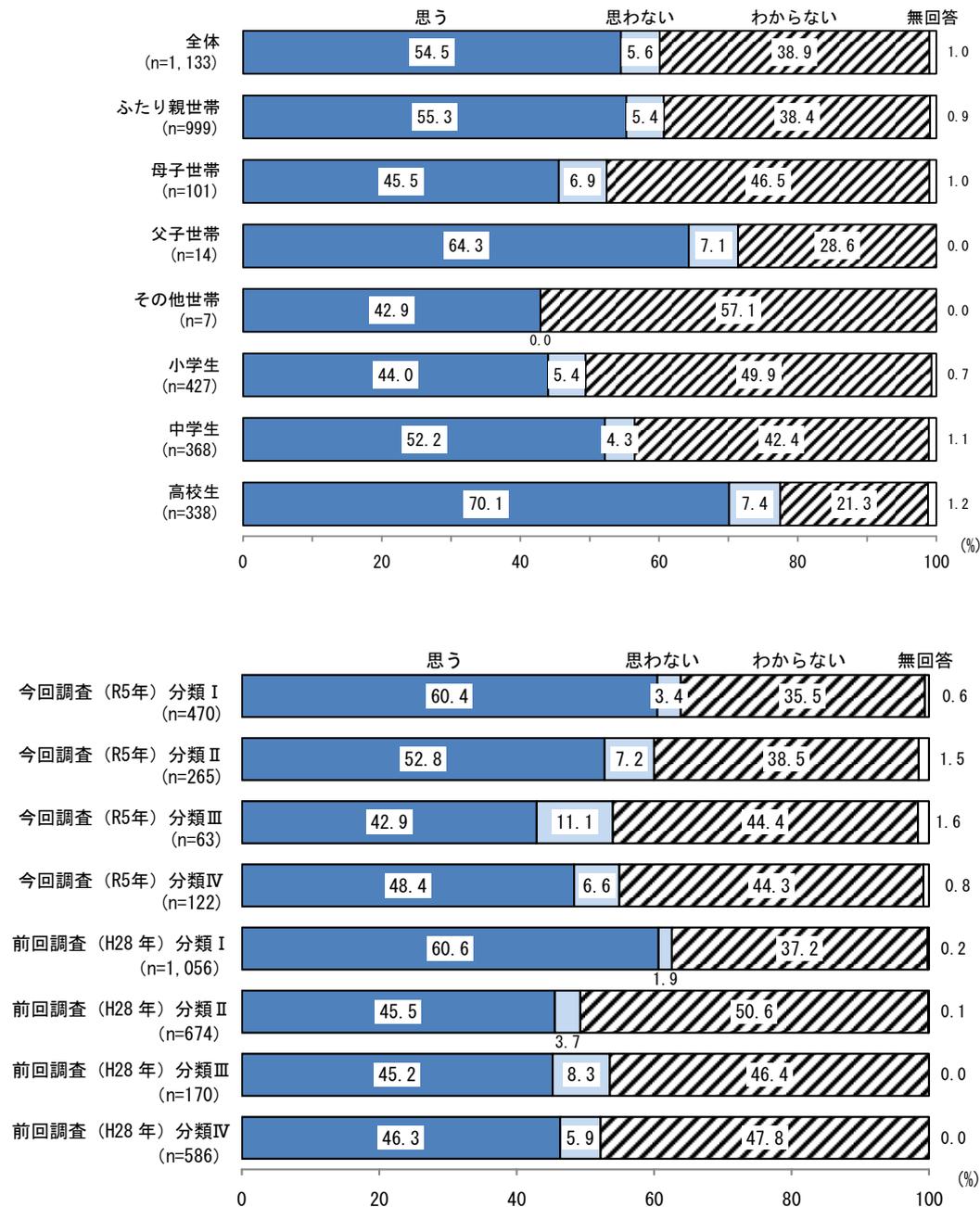


〔4〕子どもが希望どおり進学できると思うか

問16 あなたは、お子さんが前の設問の希望どおりの学校まで進むことになると思いますか。
 (○は1つ)

子どもが希望どおりの学校まで進むことになると思うかについて、「思う」の割合は、家庭類型別では父子世帯が64.3%と他と比べて高くなっており、年齢が上がるほど高くなっています。

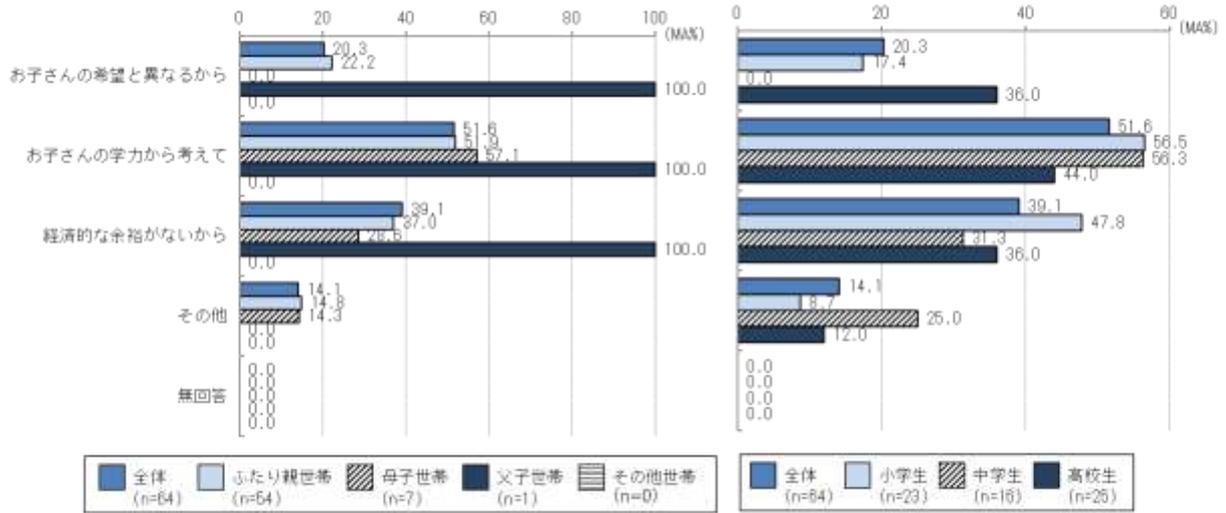
また、等価可処分所得別でみると、「思う」の割合は分類Ⅲと分類Ⅳで低くなっています。



〔5〕希望どおり進学できないと思う理由

「問16で「2. 思わない」と回答した方のみ」
 問17 その理由について教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

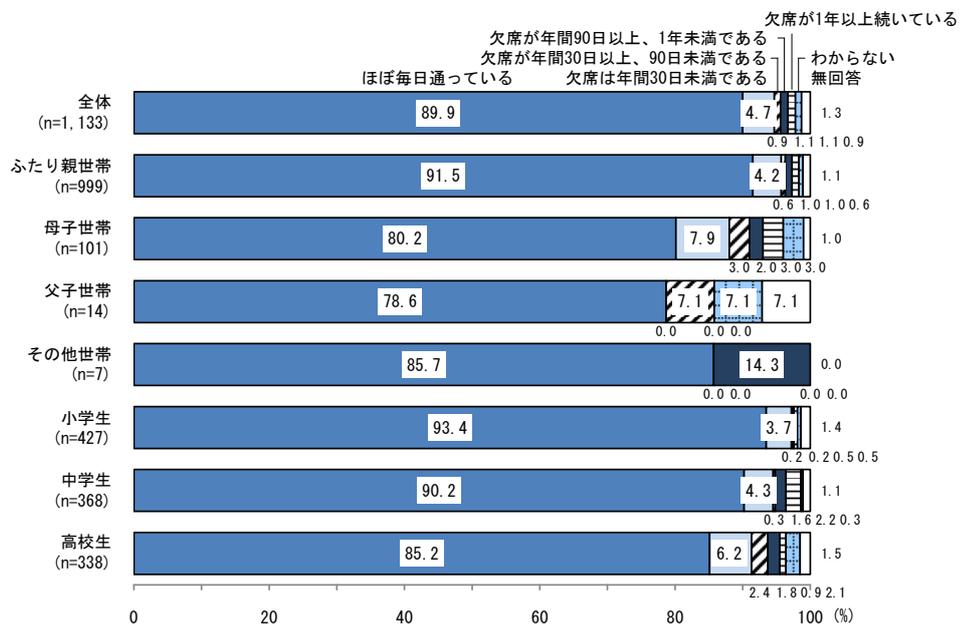
問16で「思わない」と回答した方に、その理由をたずねたところ、「お子さんの学力から考えて」の割合が高くなっています。



〔6〕子どもの通学状況

問18 お子さんの通学状況について、もっとも近いものを教えてください。（○は1つ）

子どもの通学状況について、母子世帯及び父子世帯は、ふたり親世帯に比べると、「ほぼ毎日通っている」の割合が低くなっています。また、学年が上がるほど「ほぼ毎日通っている」の割合が低くなっています。

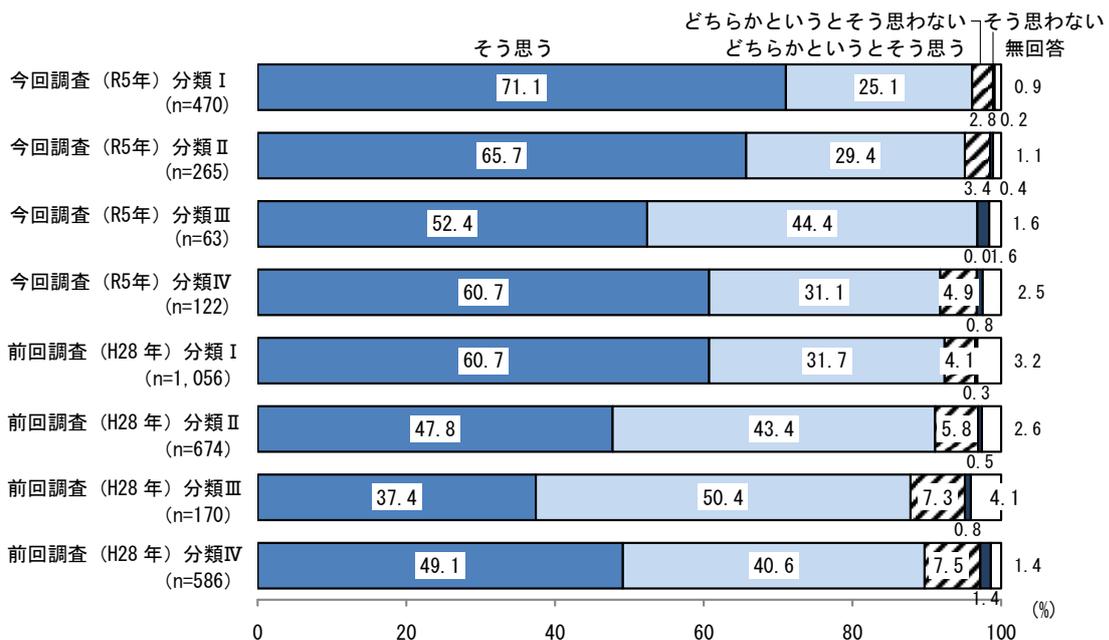
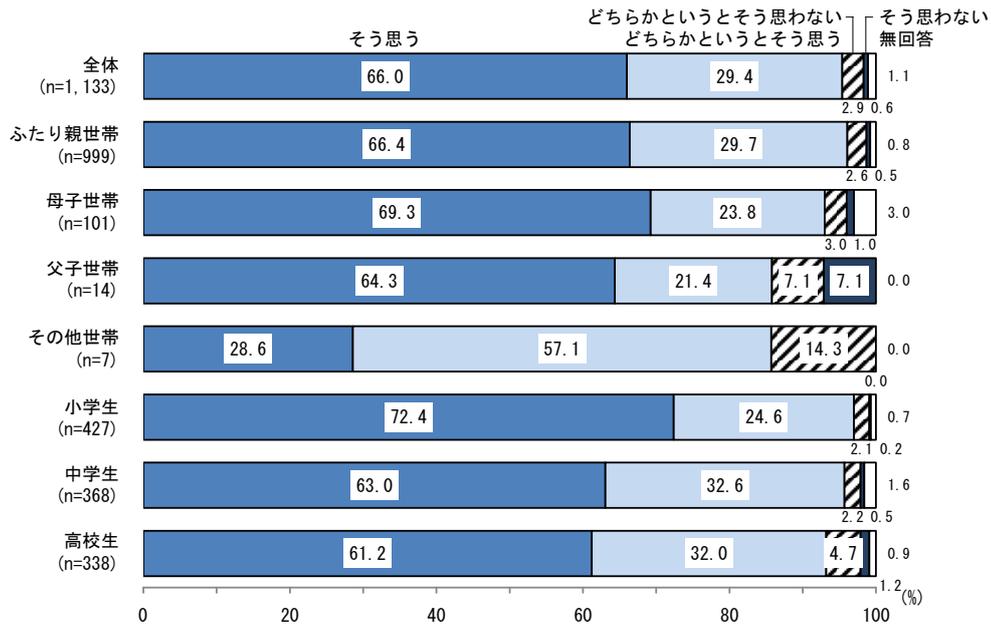


〔7〕家の居心地

問19 お子さんは自分の家を居心地がいいと感じていると思いますか。(○は1つ)

お子さんが自分の家を居心地がいいと感じていると思うかについては、すべてのカテゴリーで、「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた『そう思う』の割合が8割以上と高い割合になっています。

また、等価可処分所得別でみると、前回調査と比べて、全ての分類で「そう思う」の割合が高くなっています。

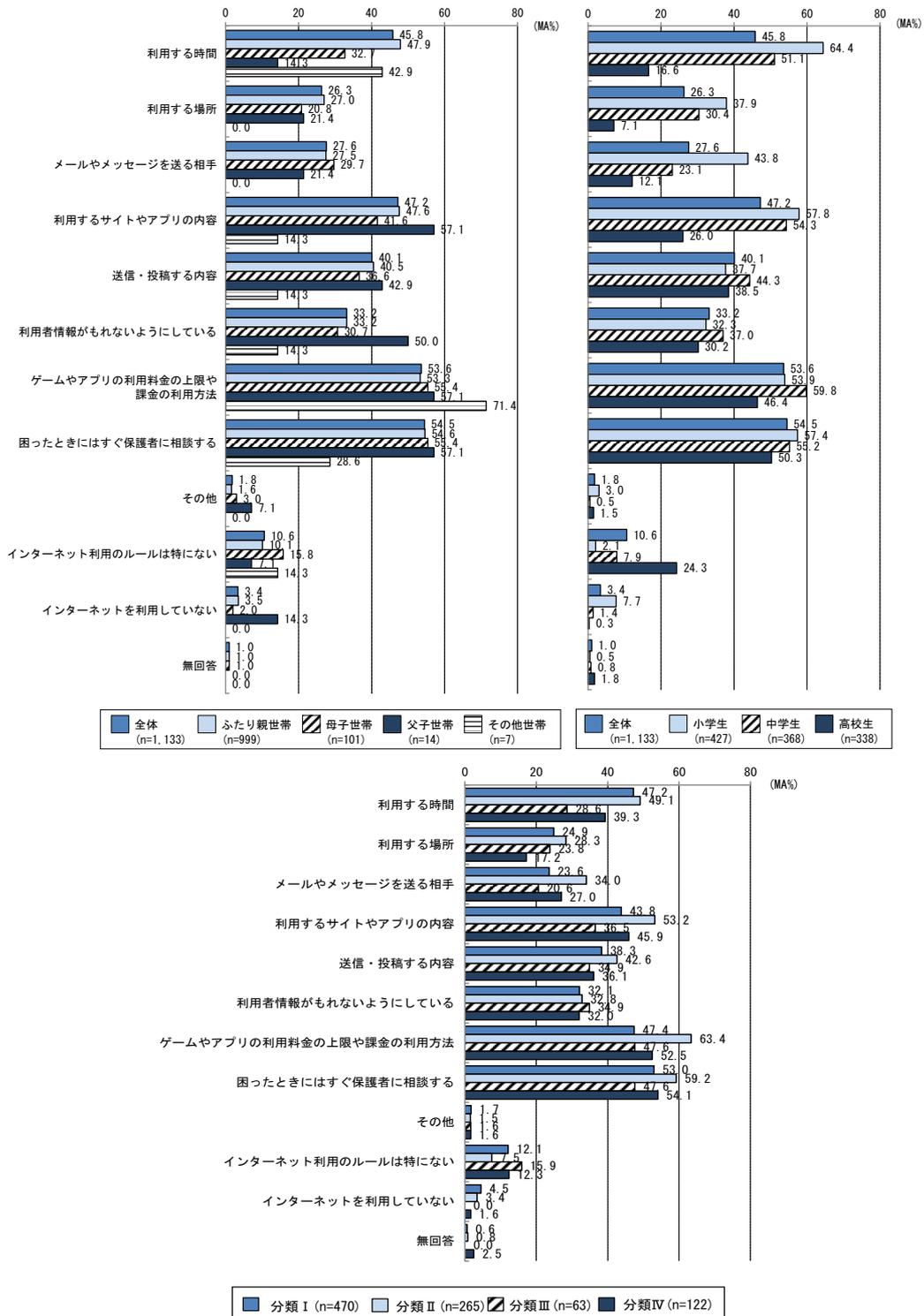


〔8〕インターネット利用のルールについて

問20 お子さんがインターネットを利用するにあたって、ご家庭で決めている「インターネット利用のルール」があれば、すべて選んでください。（あてはまる番号すべてに○）

母子世帯及び父子世帯はひとり親世帯と比較して、「利用する時間」の割合が低くなっています。また、「困ったときにはすぐに相談する」「ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法」の割合は、世帯状況に関わらず高くなっています。

学年別では、高校生になると、「利用する時間」や「利用するサイト」等に関するルールを決めていない割合が高くなっています。



〔9〕自宅や学校以外の居場所について

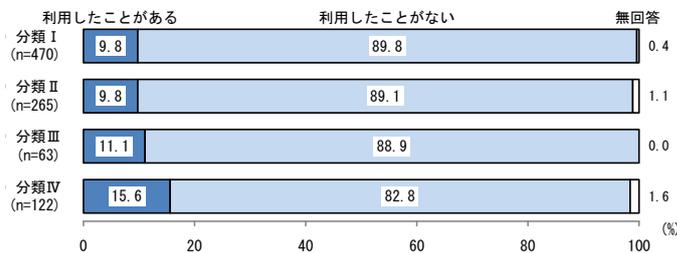
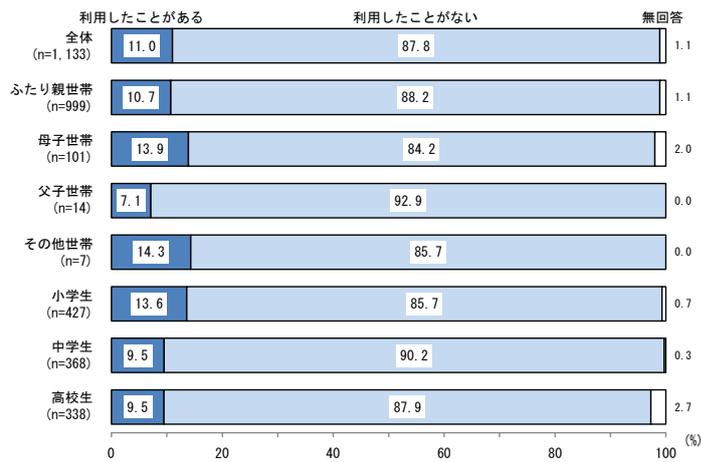
問21 子どもの居場所について、おたずねします。

問21-(1) あなたのお子さんは、次のような「子どもの居場所」を利用したことがありますか。

(○は1つ)

「子どもの居場所」を利用したことがあるかについては、「利用したことがある」が世帯状況に関わらず 1 割前後となっています。

また、等価可処分所得別で見ると、分類Ⅲと分類Ⅳで「利用したことがある」の割合が高くなっています。

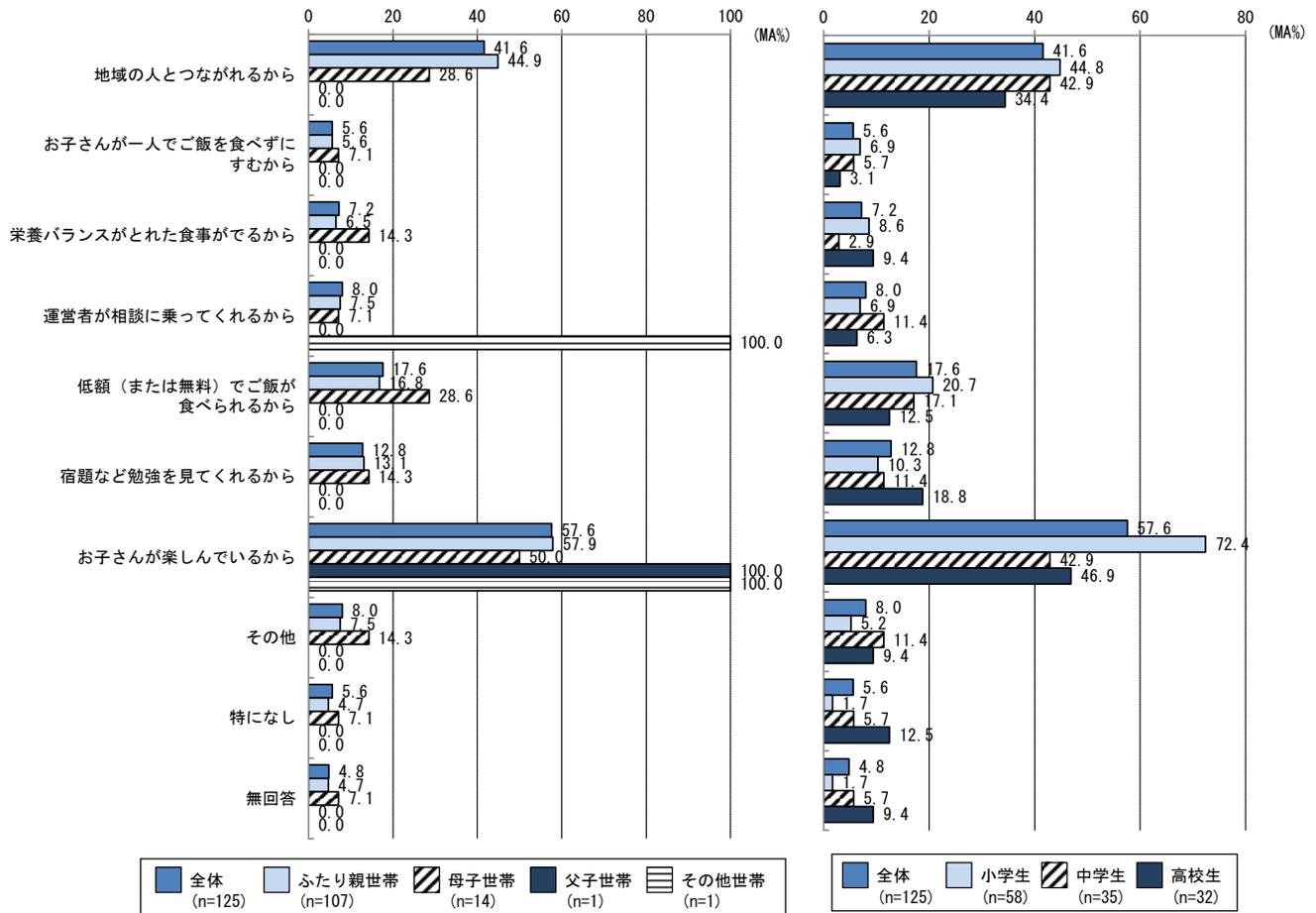


II-1. 保護者向け調査の結果

「問21-(1)で「1. 利用したことがある」と回答した方のみ」

問21-(2) お子さんが子どもの居場所を利用することで良いと思うことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

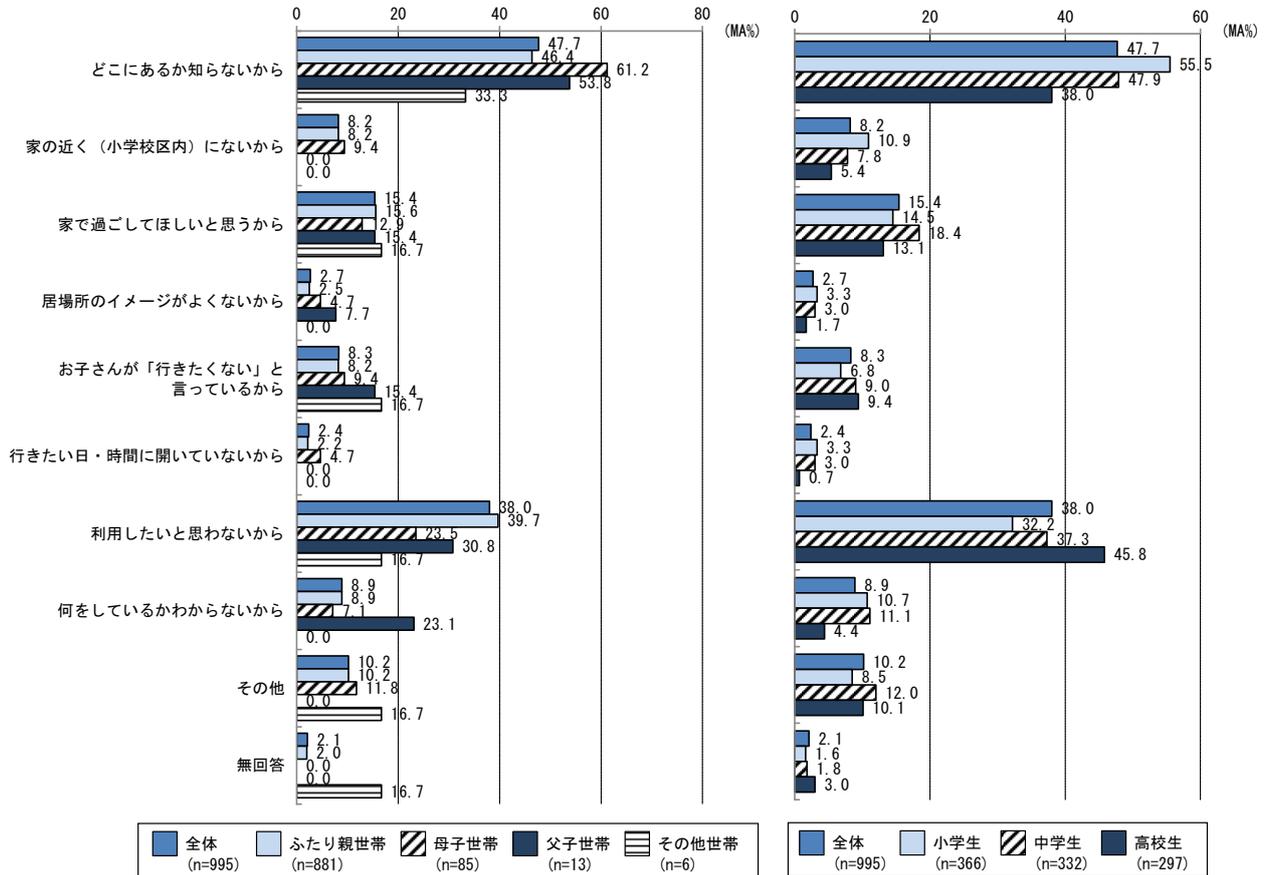
問 20-(1)で「利用したことがある」と回答した方に、その居場所を利用することで良いと思うことについてたずねたところ、「お子さんが楽しんでいるから」と「地域の人とつながれるから」の割合が高くなっています。



「問21-(1)で「2.利用したことがない」と回答した方のみ」

問21-(3) 子どもの居場所を利用しないのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

問 20-(1)で「利用したことがない」と回答した方に、その理由をたずねたところ、「どこにあるか知らないから」の割合が高くなっています。



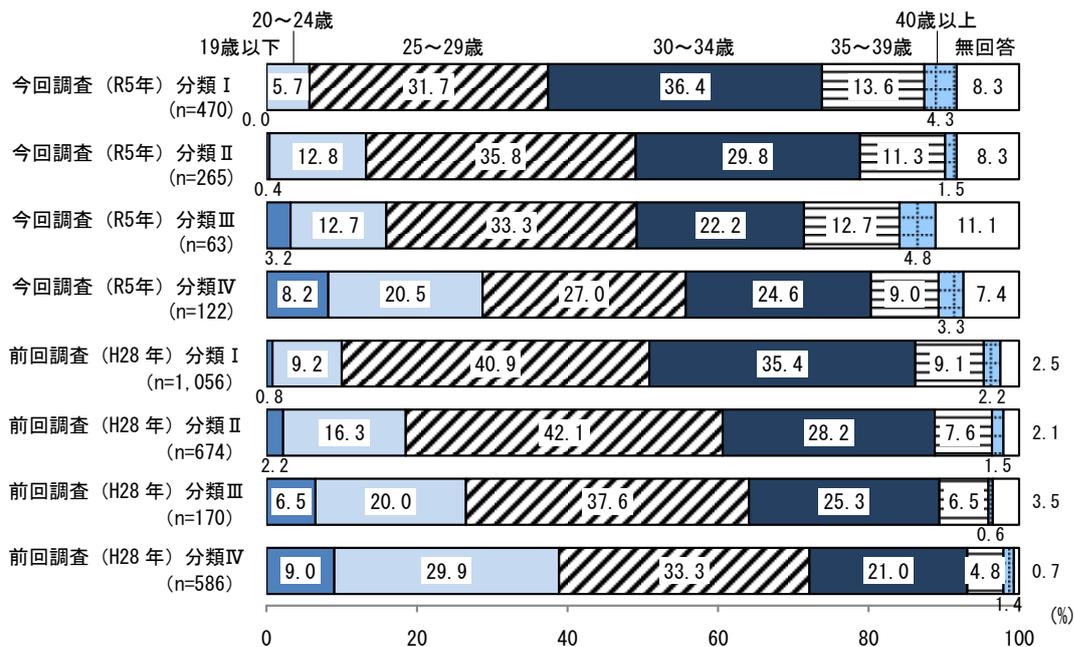
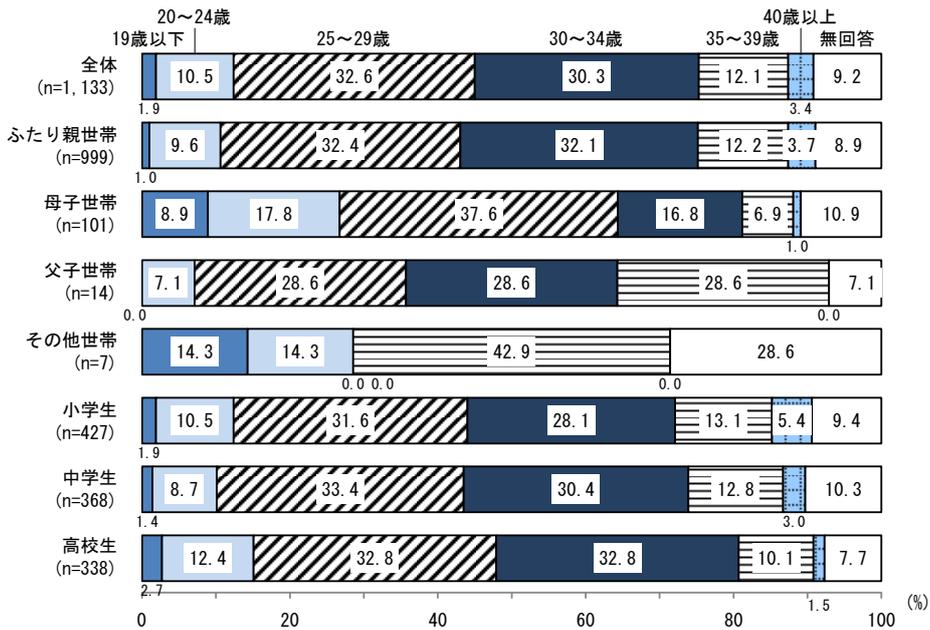
3 保護者自身のことについて

〔1〕初めて親となった年齢

問22 初めて親となった年齢は何歳ですか。

初めて親となった年齢については、母子世帯は「19歳以下」「20～24歳」の割合が他と比べて高くなっています。

また、等価可処分所得が低いほど、「19歳以下」「20～24歳」の割合が高くなっています。



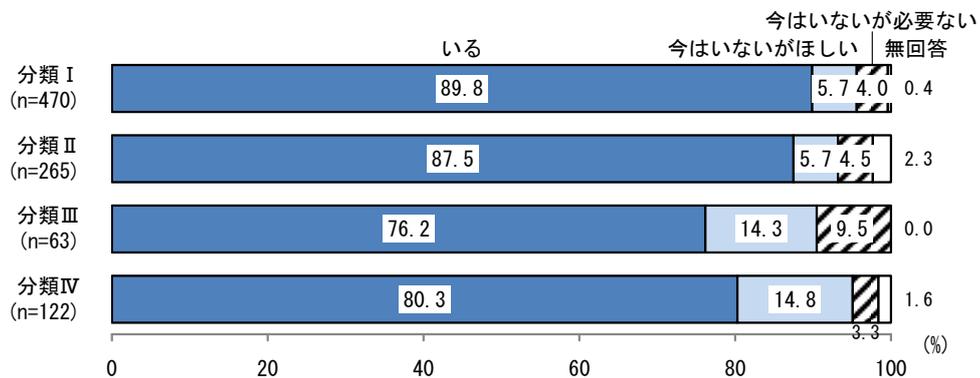
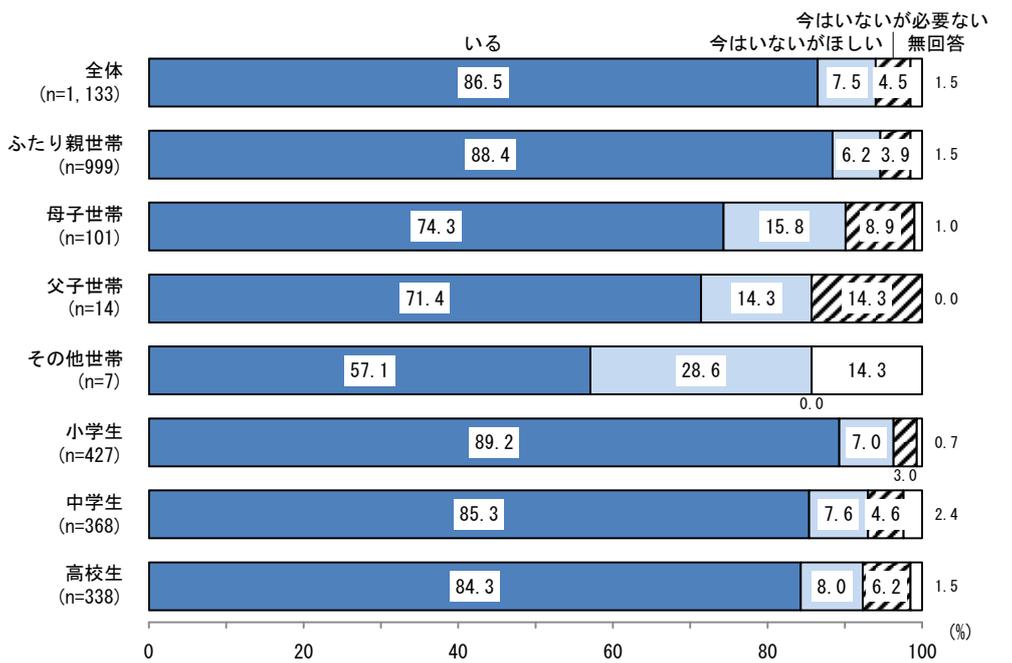
〔2〕相談相手の有無

問23 あなたには、現在、心おきなく相談できる相手がありますか。（○は1つ）

問 23-① 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

「いる」の割合は、ふたり親世帯が 88.4%に対し、母子世帯 74.3%、父子家庭 71.4%と低くなっています。

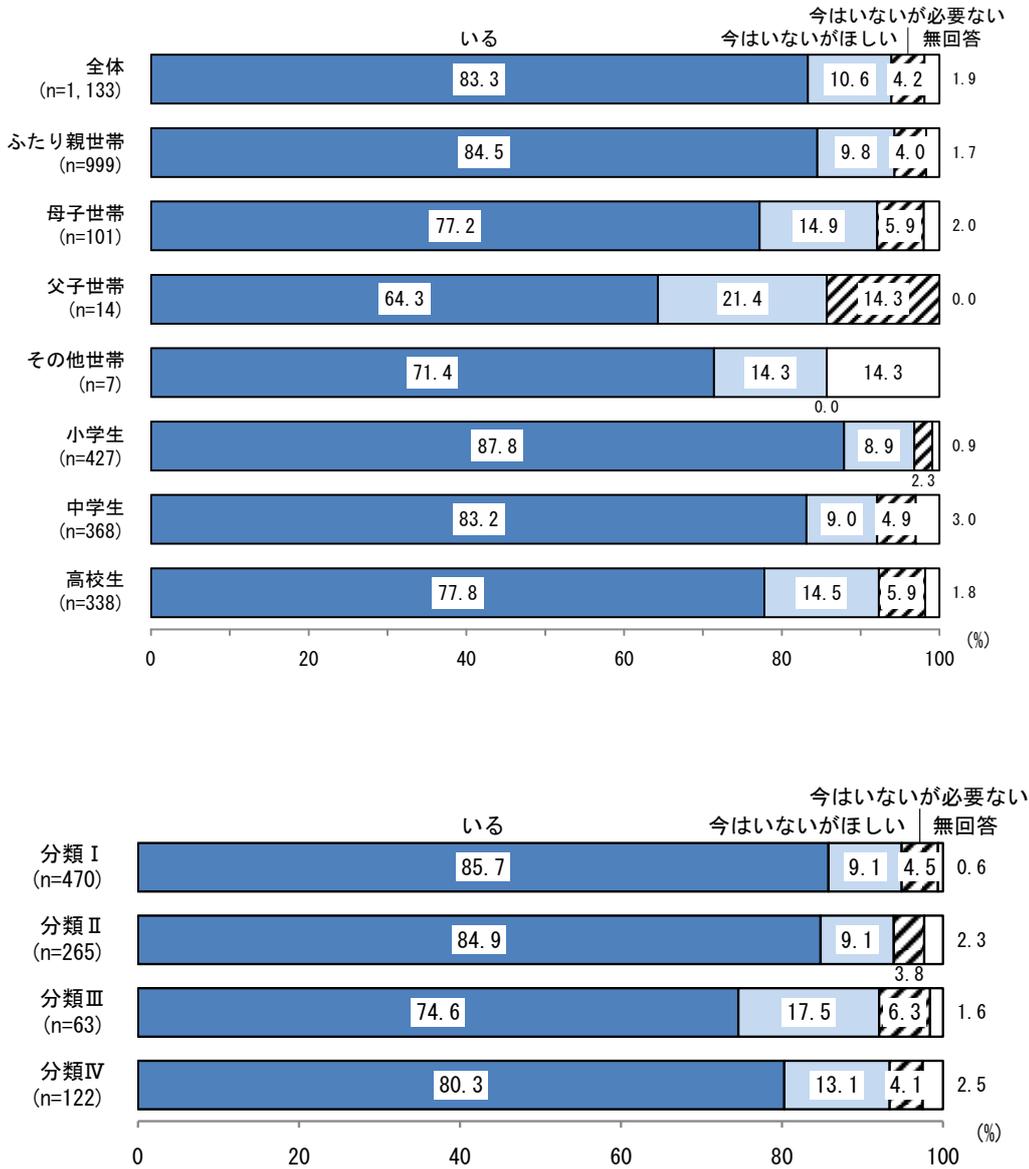
また、等価可処分所得別で見ると、分類Ⅲと分類Ⅳは、「いる」の割合が低く、「今はいないがほしい」の割合が高くなっています。



問 23-② あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

ふたり親世帯は「いる」が 84.5%に対し、母子世帯は 77.2%、父子世帯は 64.3%と低くなっています。

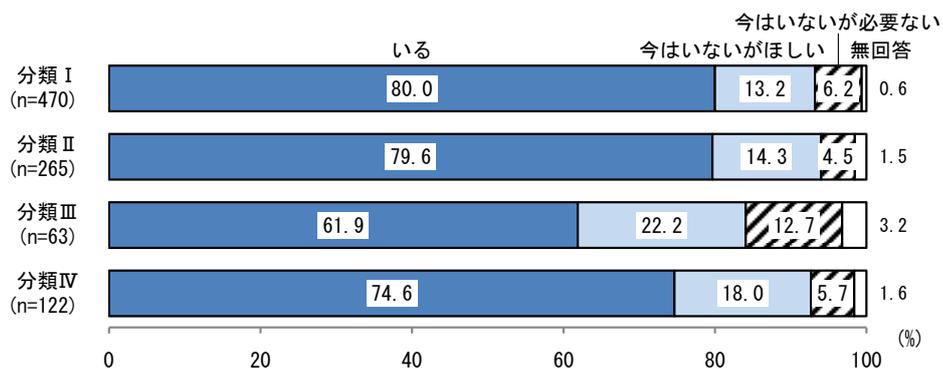
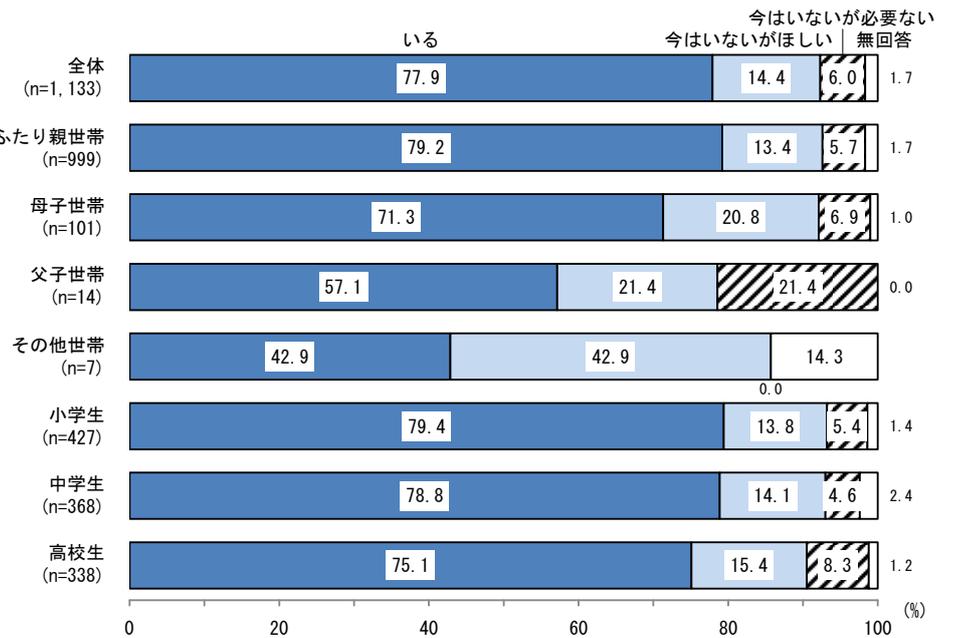
また、等価可処分所得別で見ると、分類Ⅲは、「いる」の割合が低く、「今はないがほしい」が高くなっています。



問 23-③ 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

「いる」の割合は、ふたり親世帯が 79.2%に対し、母子世帯は 71.3%、父子世帯は 57.1%とひとり親世帯で低くなっています。

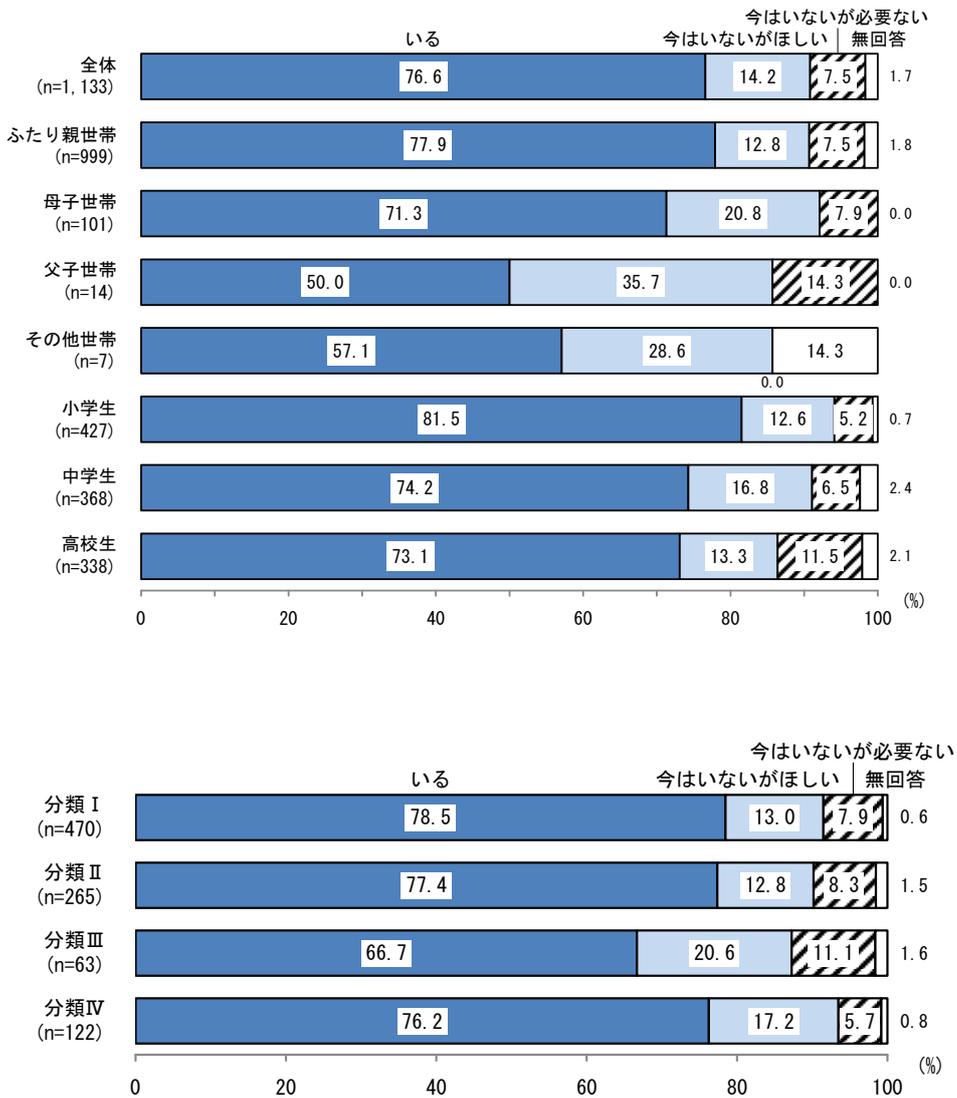
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲは、「いる」の割合が低く、「今はないがほしい」「今はないが必要ない」が高くなっています。



問 23-④ お子さんとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

ふたり親家庭、母子世帯の「いる」が 77.9%、71.3%に対し、父子世帯は 50%とかなり低くなっています。

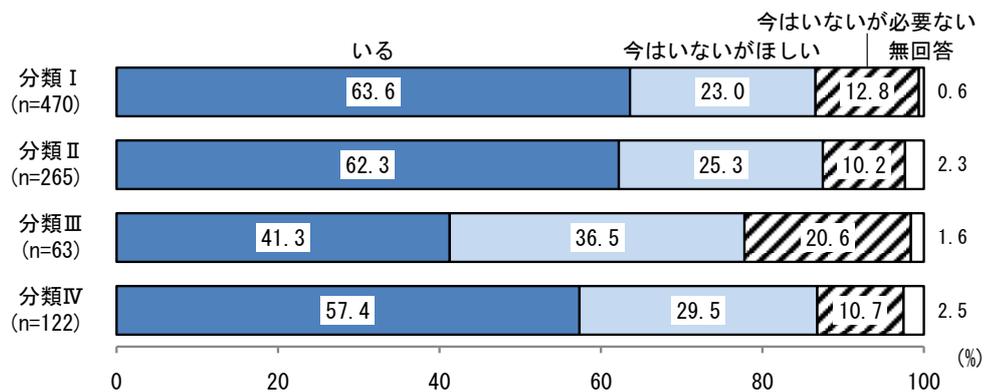
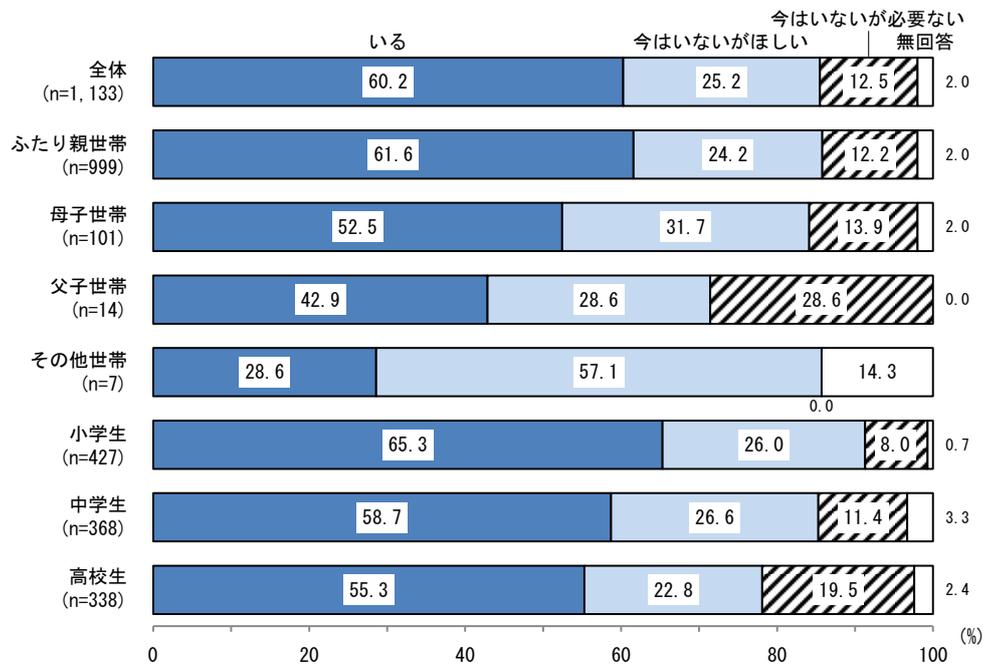
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲは、「いる」の割合が低く、「今はないがほしい」が高くなっています。



問23-⑤ お子さんの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）

ふたり親世帯は「いる」が61.6%だが、母子世帯は52.5%、父子世帯は42.9%と低くなっている。また、父子世帯は「今はないがほしい」が他と比べて高くなっています。

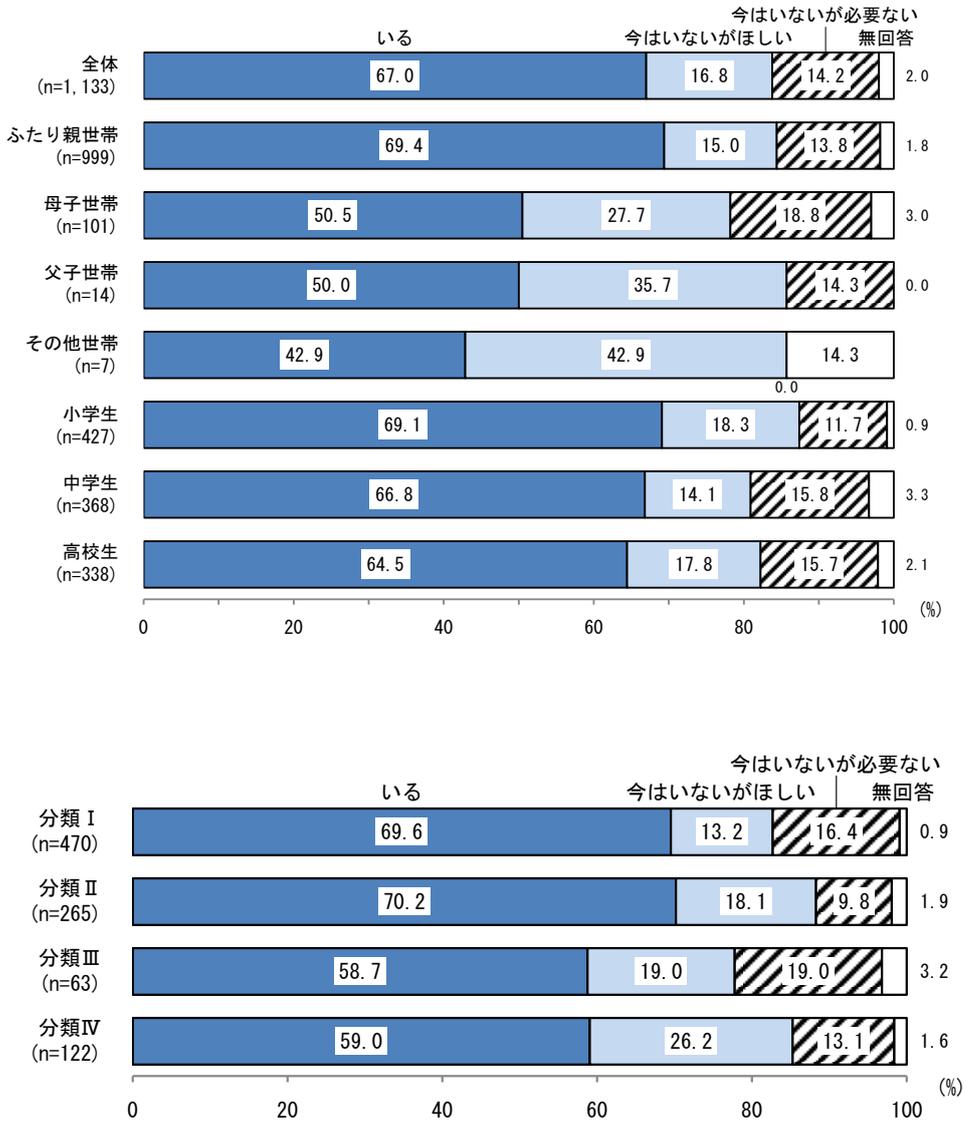
また、等価可処分所得別で見ると、分類Ⅲは、「いる」の割合が低く、「今はないがほしい」「今はないがほしい」が高くなっています。



問23-⑥ お子さんの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人

ふたり親世帯の「いる」が 69.4%となっているが、母子世帯は 50.5%、父子世帯は 50.0%と低くなっています。

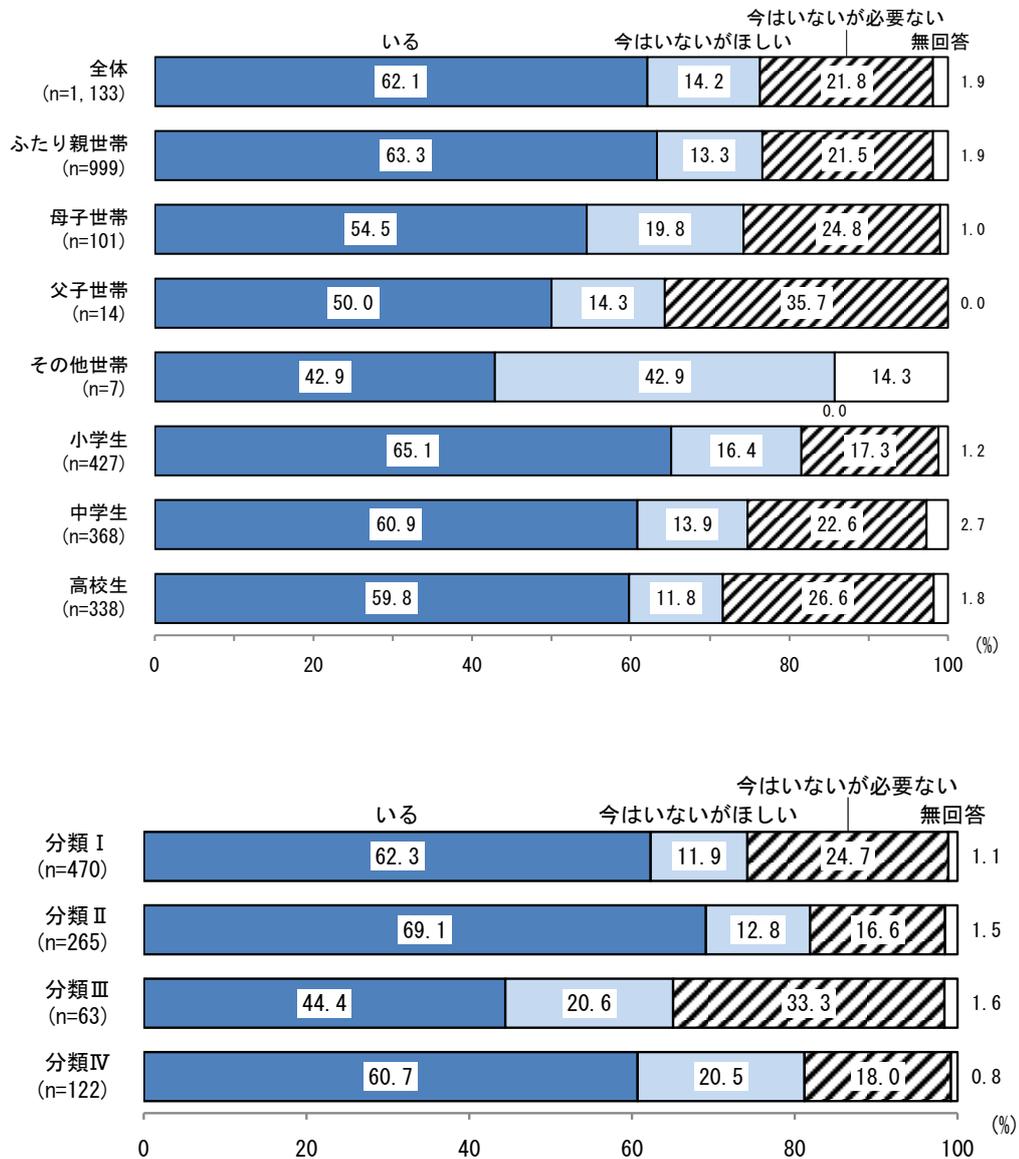
また、等価可処分所得別でみると、「いる」の割合が、分類Ⅲと分類Ⅳで低くなっています。



問 23-⑦ 留守を頼める人

ふたり親世帯の「いる」が 63.3%となっているのに対して、母子世帯は 54.5%、父子世帯は 50.0%と低くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲは、「いる」の割合が低く、「今はいないがほしい」が高くなっています。

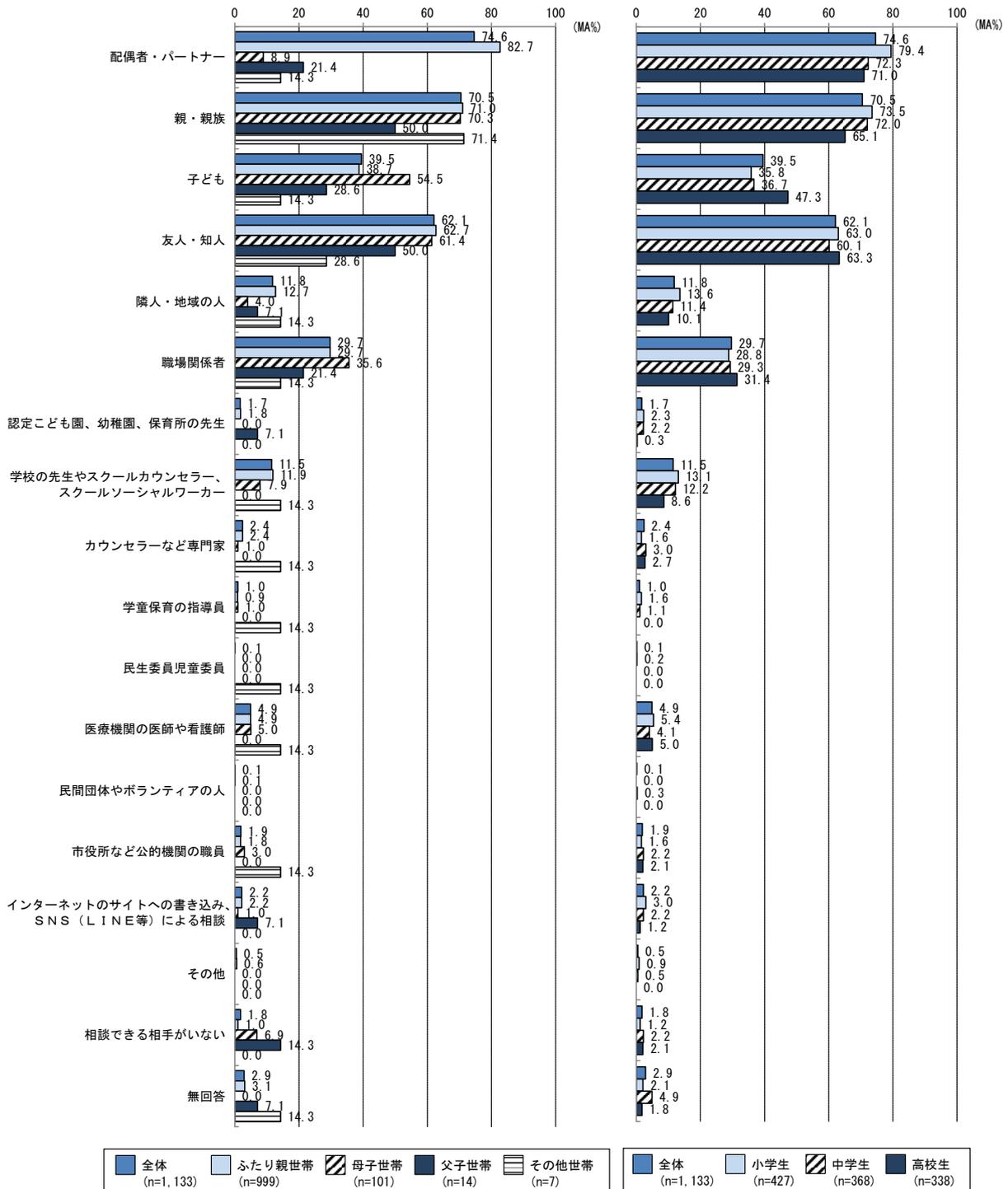


II-1. 保護者向け調査の結果

〔3〕相談相手

問24 あなたが困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。その相談相手はどなたですか。（あてはまる番号すべてに○）

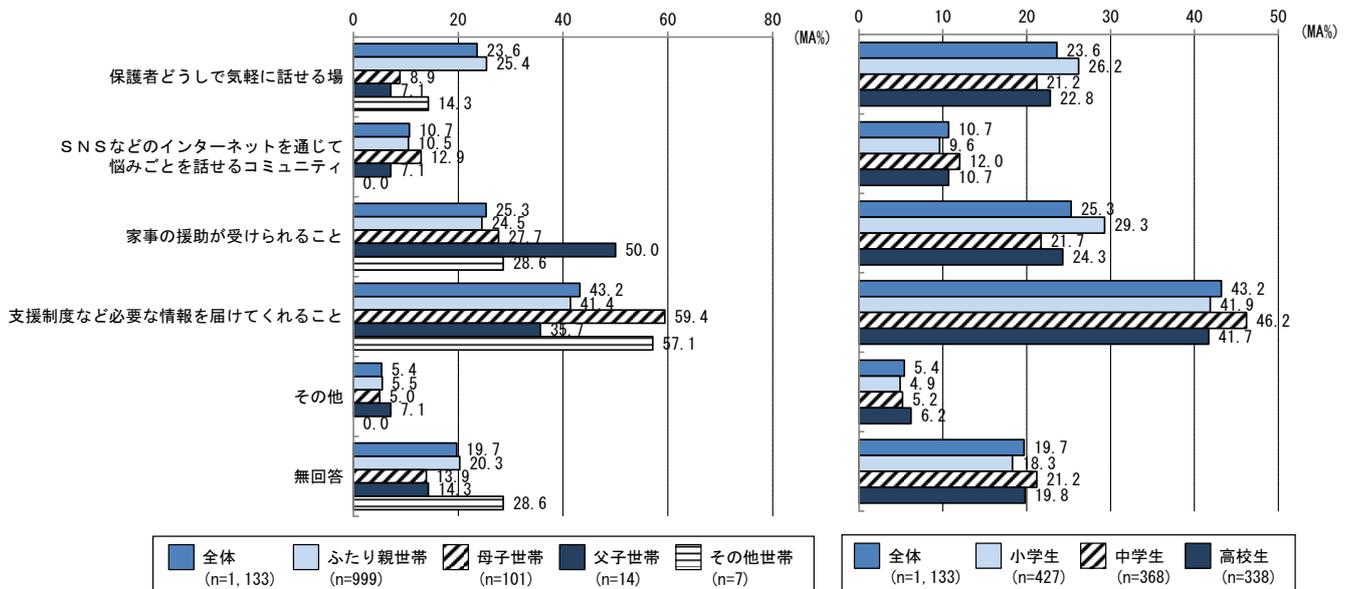
ふたり親世帯は「配偶者・パートナー」が、母子家庭は「親・親族」、父子世帯は「親・親族」「友人・知人」が一番高くなっています。



問 25 次のうち、身近にあると思うことは何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

身近にあると思うことについては、全体では「支援制度など必要な情報を届けてくれること」の割合が最も高くなっています。また、母子世帯は「支援制度など必要な情報を届けてくれること」が約 6 割で他と比べて高く、父子世帯は「家事の援助が受けられること」が 5 割で他と比べて高くなっています。

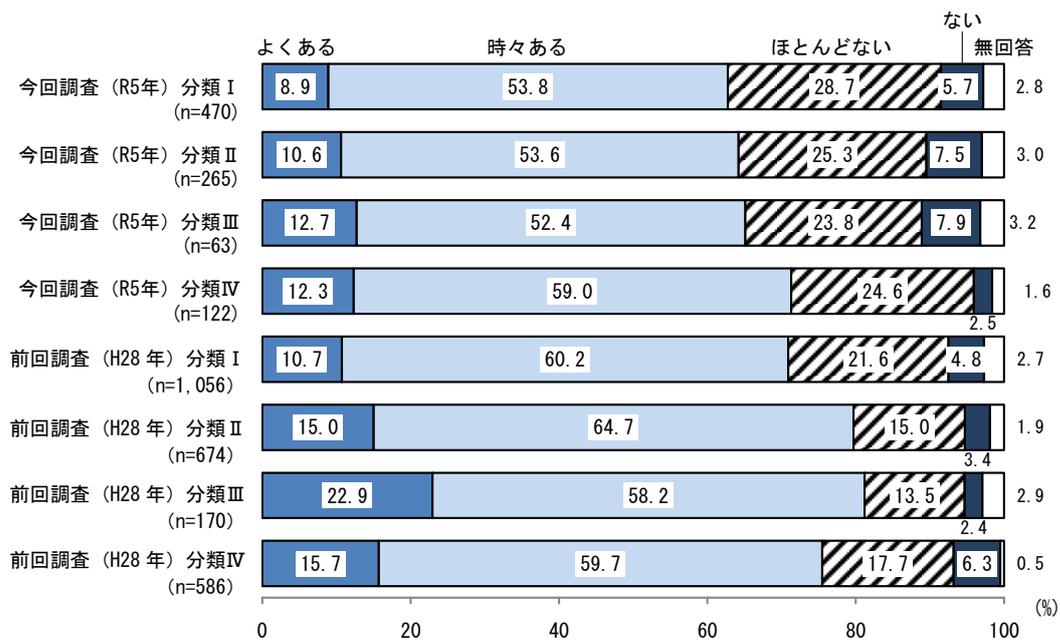
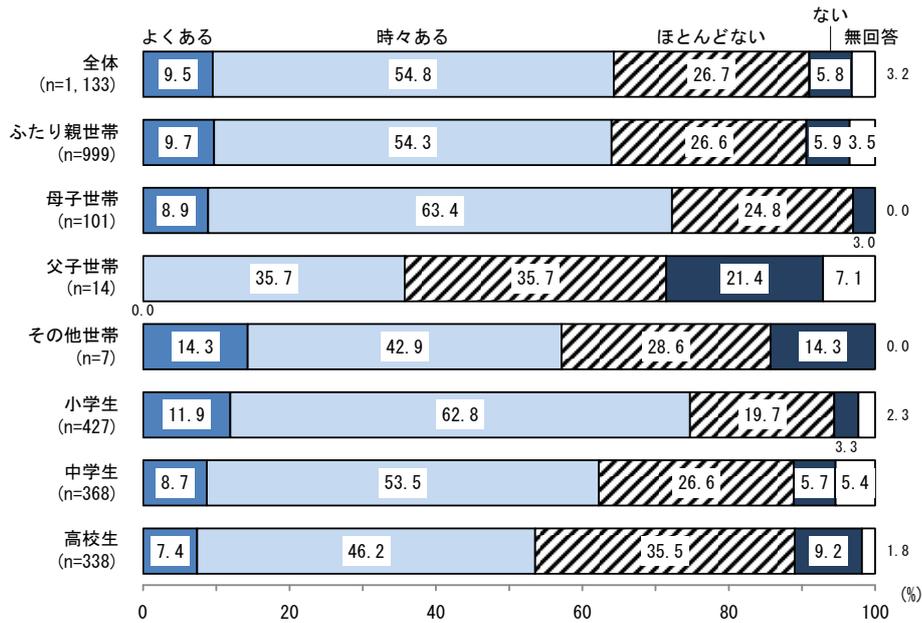


〔4〕不安やイライラを子どもに向けてしまうこと

問26 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうことがありますか。(○は1つ)

不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうことがあるかについて、「よくある」と「時々ある」を合わせた『ある』の割合は、子どもの年齢が低いほど高くなる傾向があります。

また、等価可処分所得別でみると、「よくある」と「時々ある」を合わせた『ある』の割合は、所得が低くなるほど高くなる傾向があります。

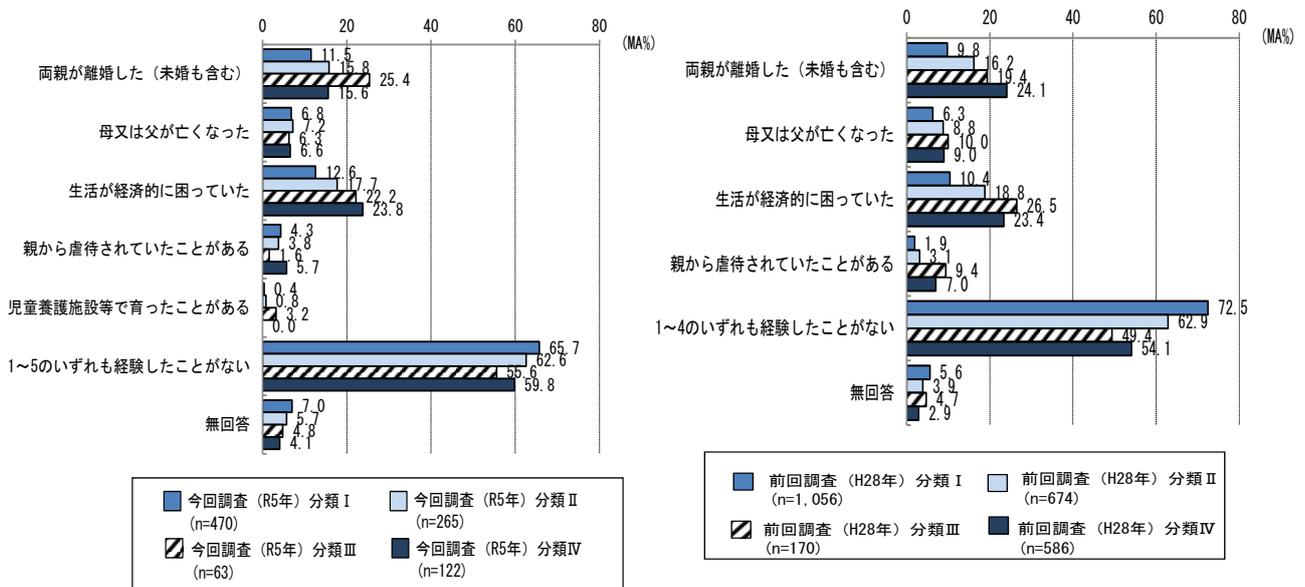
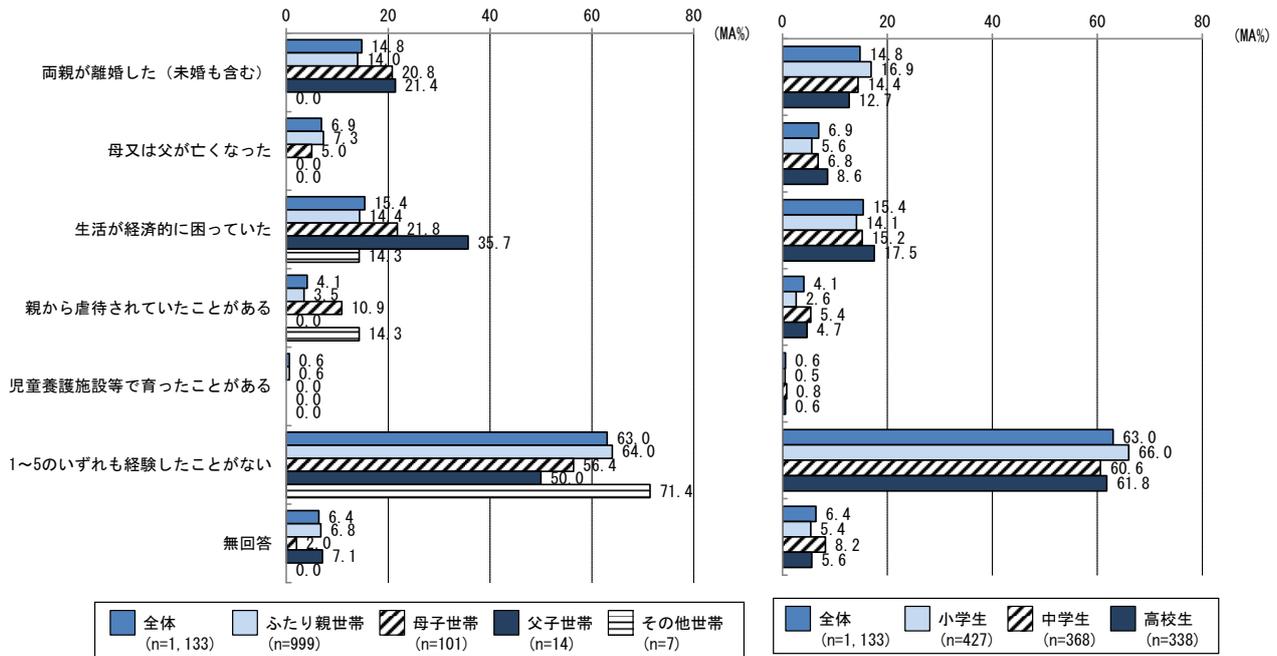


〔5〕成人する前に経験したこと

問27 あなた又は配偶者の方は、成人する前、以下のような経験をしたことがありますか。
 (あてはまる番号すべてに○)

ふたり親家庭に比べて、母子世帯及び父子世帯は、「両親が離婚した」「生活が経済的に困っていた」の割合が高く、「1～5のいずれも経験したことがない」の割合が低くなっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど「生活が経済的に困っていた」の割合が高くなっています。



II-1. 保護者向け調査の結果

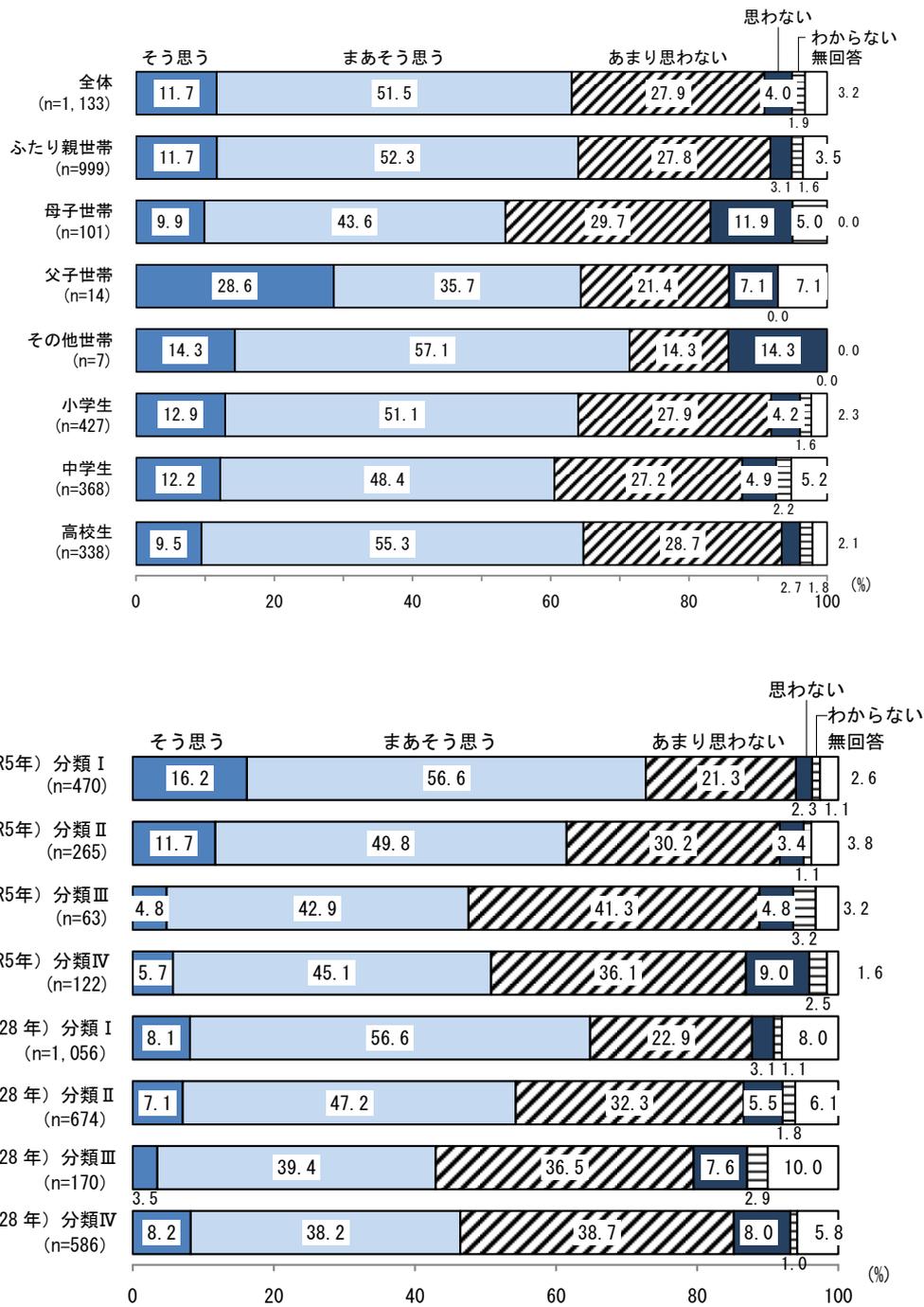
〔6〕自分自身への評価

問28 次の①～⑤について、おたずねします。（それぞれ○は1つ）

問28-① 自分が立てた目標や計画はうまくできる自信がある

自分が立てた目標や計画はうまくできる自信があるについて、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合は、母子世帯で低くなっています。

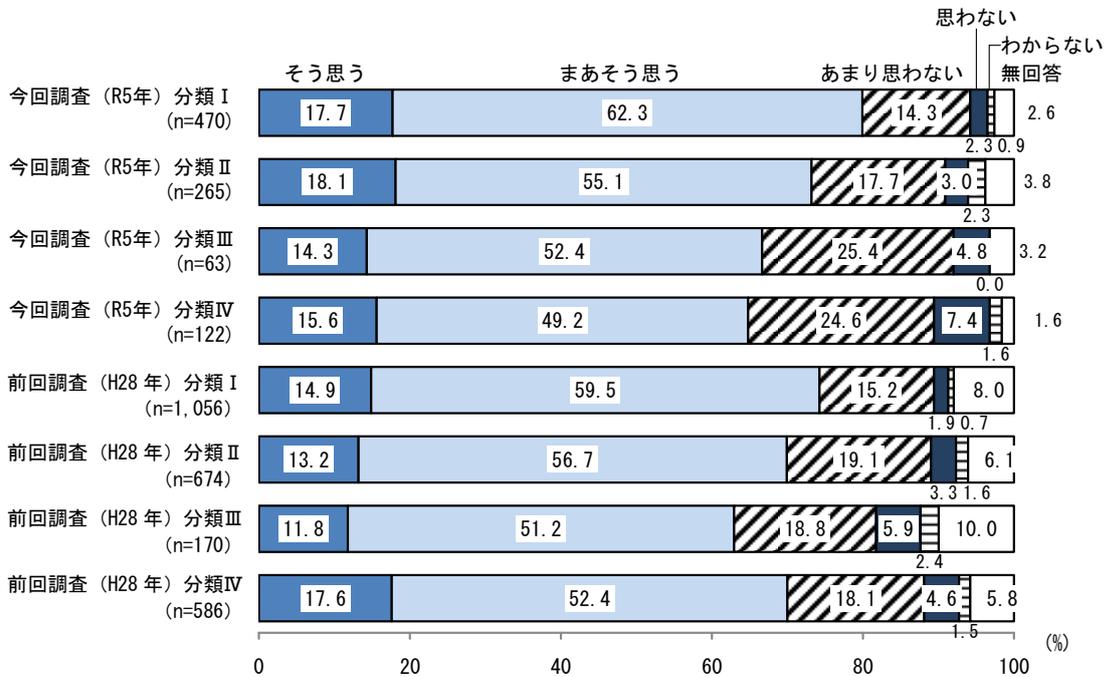
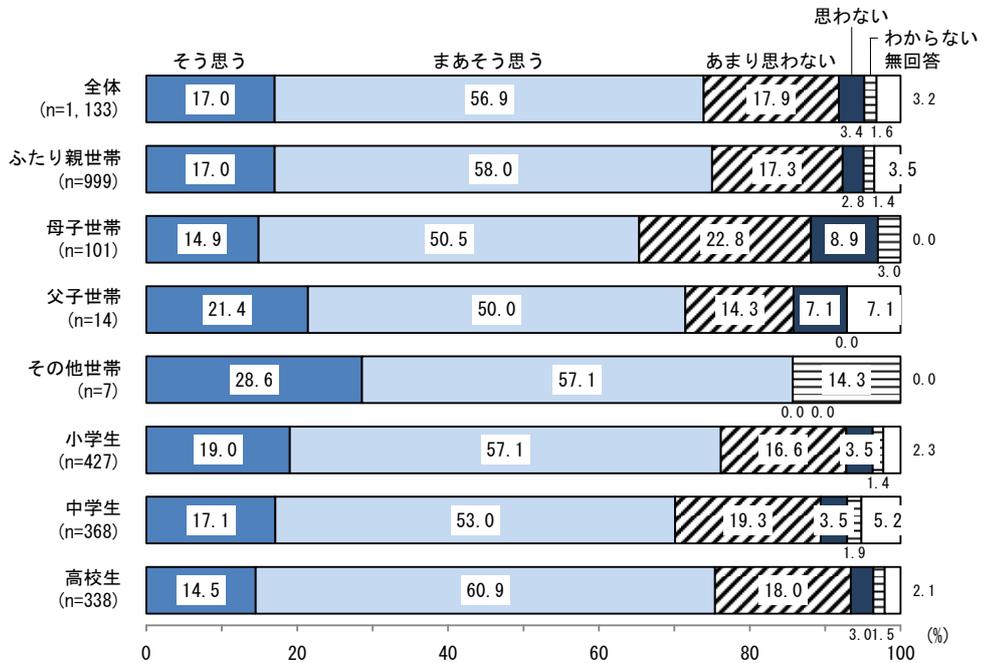
また、等価可処分所得別でみると、『そう思う』の割合は分類Ⅲが最も低くなっています。



問28-② はじめはうまくいかない事でも、できるだけやり続ける

はじめはうまくいかない事でも、できるだけやり続けるについて、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合は、母子世帯でやや低くなっています。

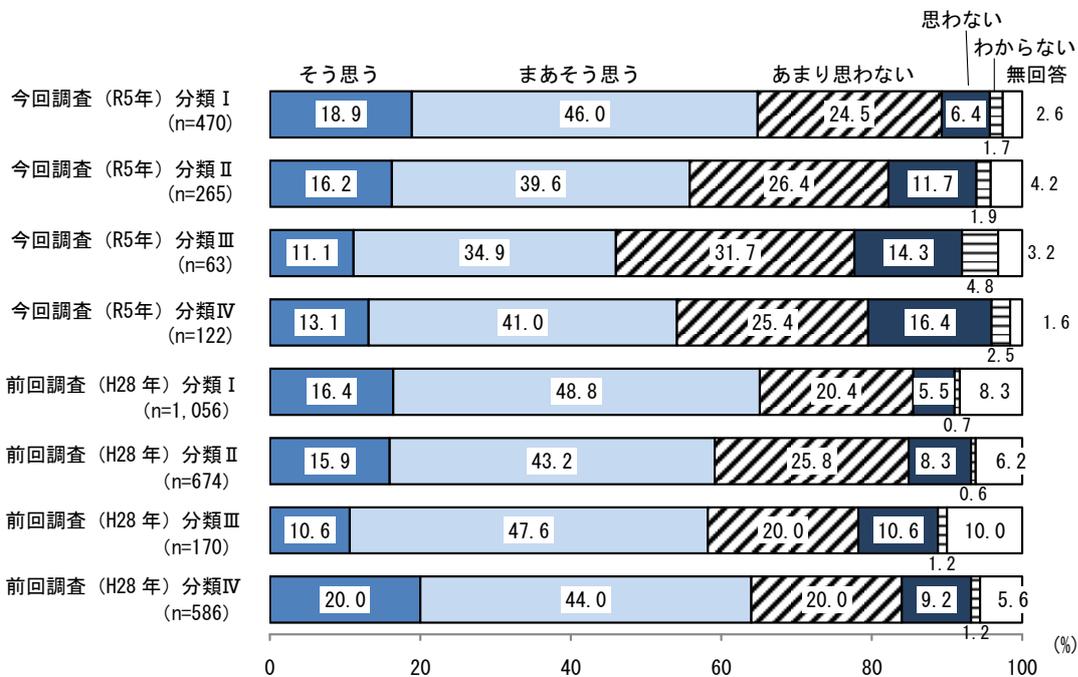
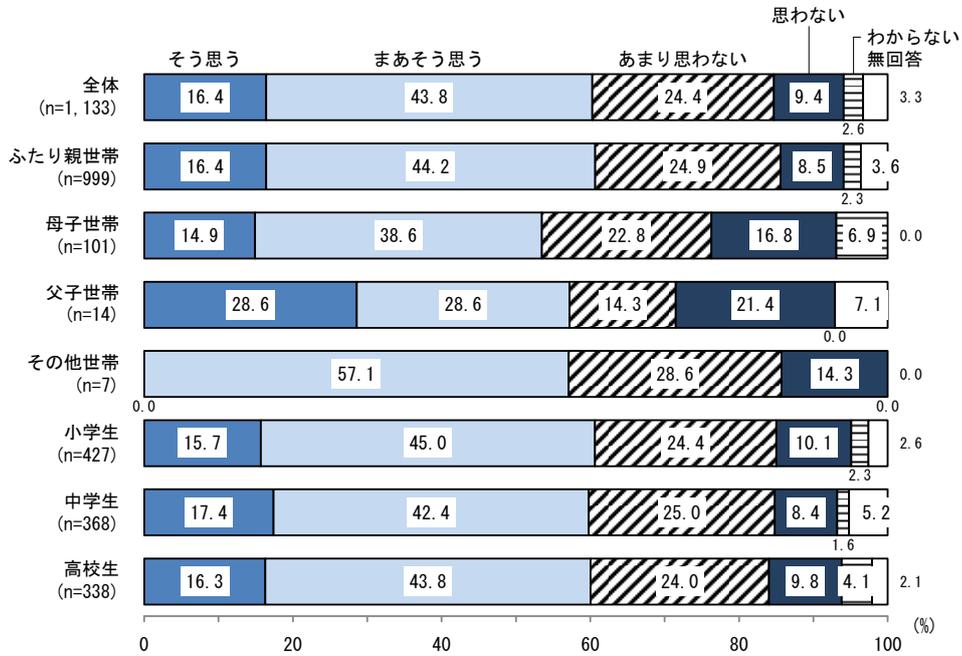
また、等価可処分所得別では、所得が低くなるほど、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が低くなる傾向にあります。



問28-③ 人の集まりの中でうまくふるまえる

人の集まりの中でうまくふるまえるについて、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合は、母子世帯でやや低くなっています。

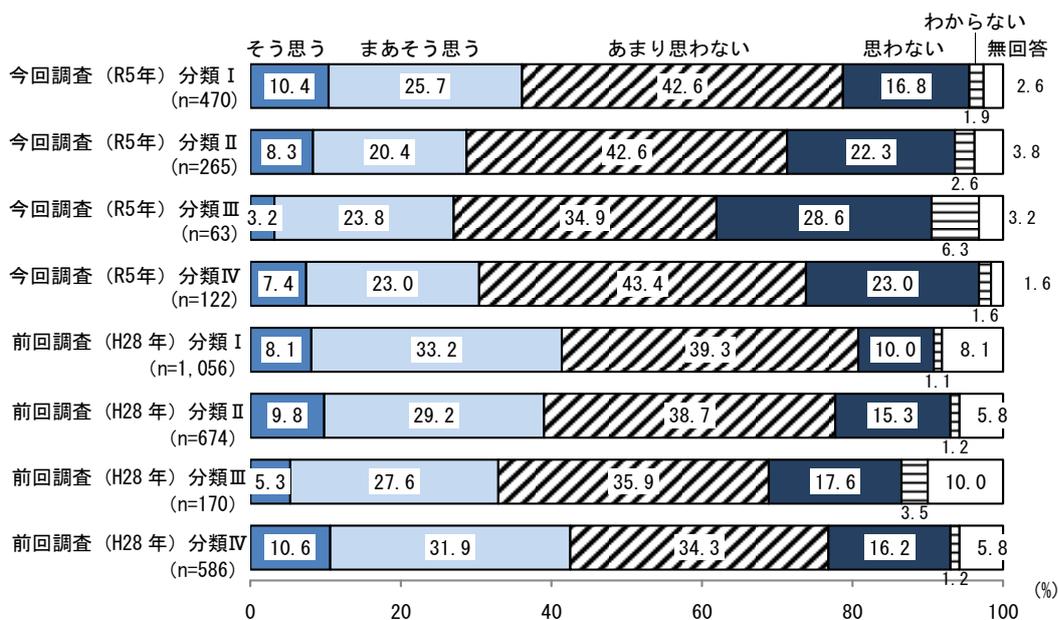
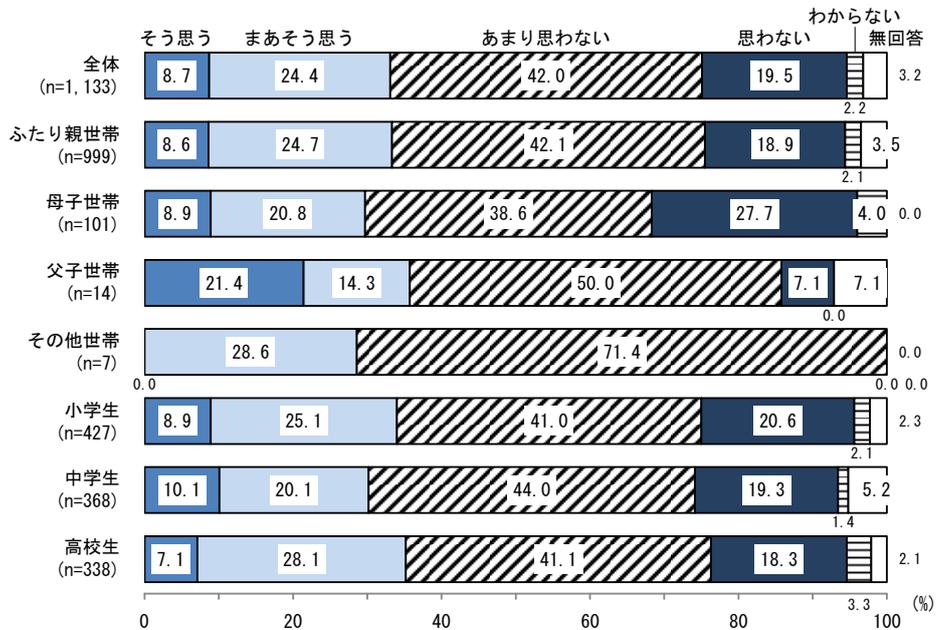
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が低くなっています。



問28-④ 自分から友だちを作るのがうまい

自分から友だちを作るのがうまいについて、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合は、母子世帯でやや低くなっています。

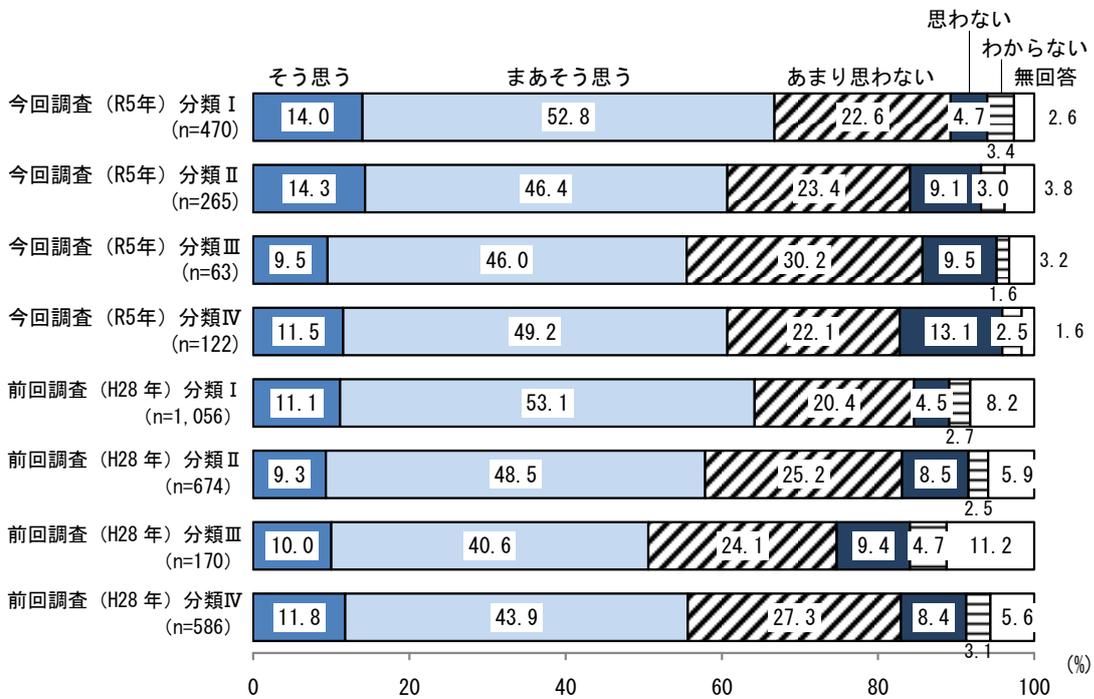
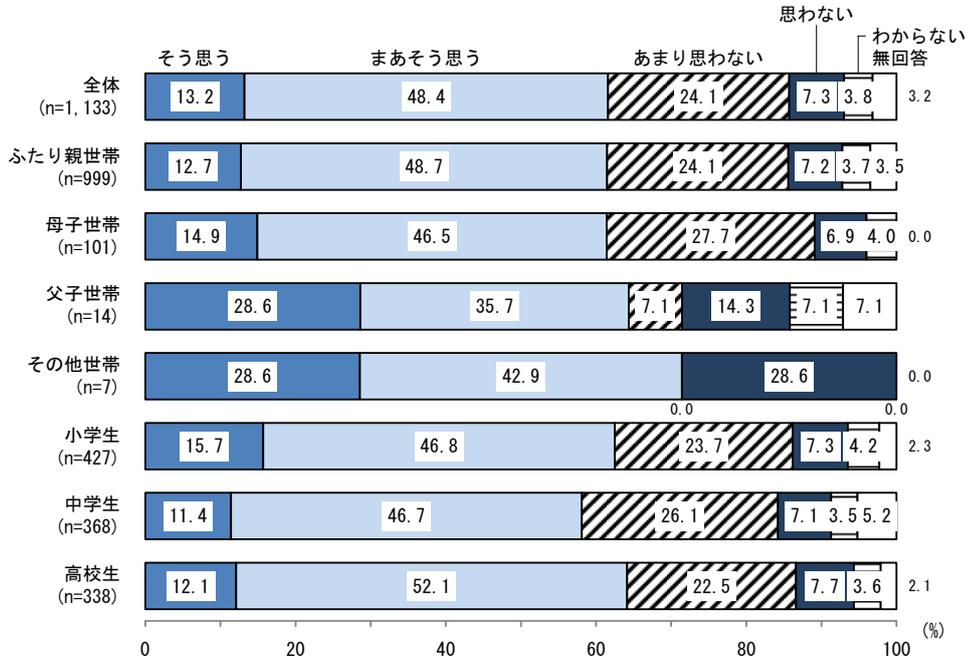
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合がやや低くなっています。



問28-⑤ 人生で起きる問題の多くは自分で解決できる

人生で起きる問題の多くは自分で解決できるについて、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合は、どのカテゴリーにおいても5～6割台となっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合がやや低くなっています。



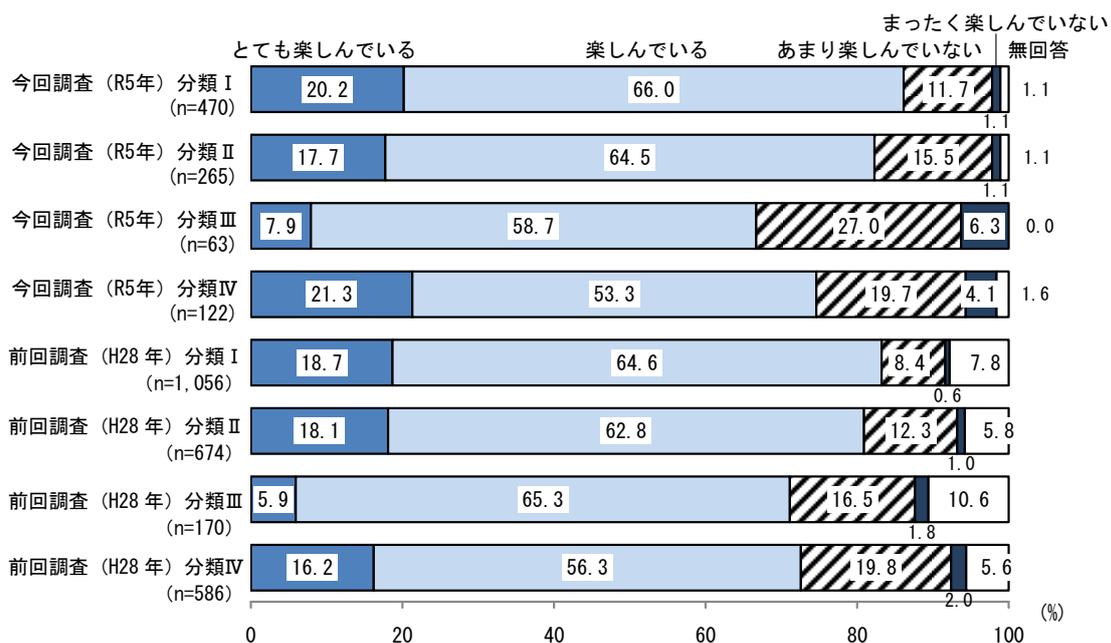
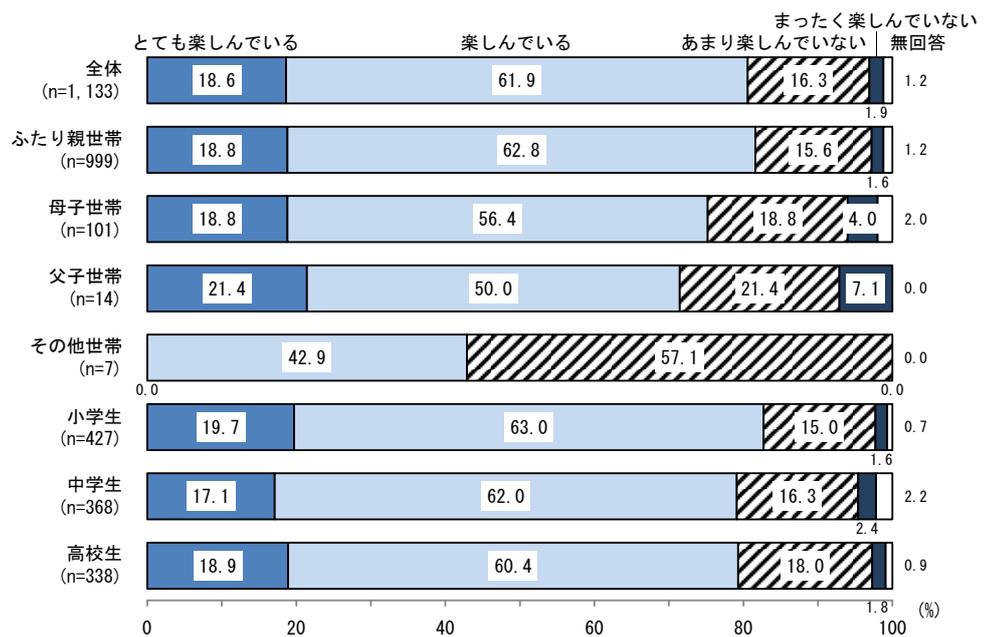
〔7〕心身の状態について

問29 あなたの心身の状態についておたずねします。（それぞれ○は1つ）

問29-(1) 生活を楽しんでいますか（仕事や家事、育児など）。

「とても楽しんでいる」「楽しんでいる」を合わせた『楽しんでいる』の割合は、ふたり親世帯では 81.6%であるのに対し、母子世帯は 75.2%、父子家庭では 71.4%と低くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「とても楽しんでいる」と「楽しんでいる」を合わせた『楽しんでいる』の割合が低くなっています。

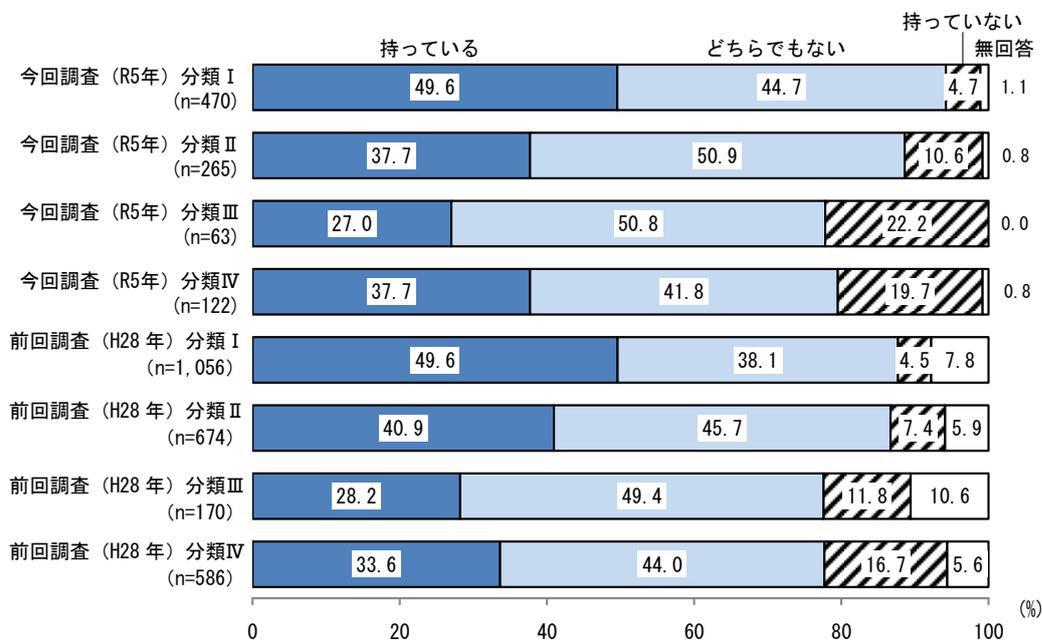
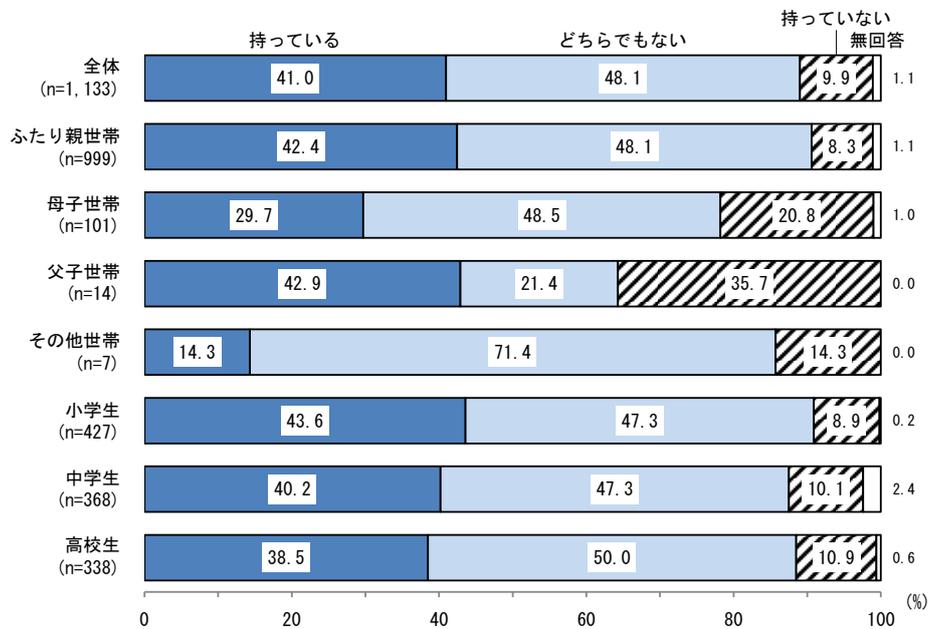


II-1. 保護者向け調査の結果

問29-(2) 将来に対して希望を持っていますか。

将来に対して希望を持っているかについて、ふたり親世帯は「持っていない」が 8.3%に対して、母子世帯は 20.8%、父子世帯は 35.7%と高くなっています。

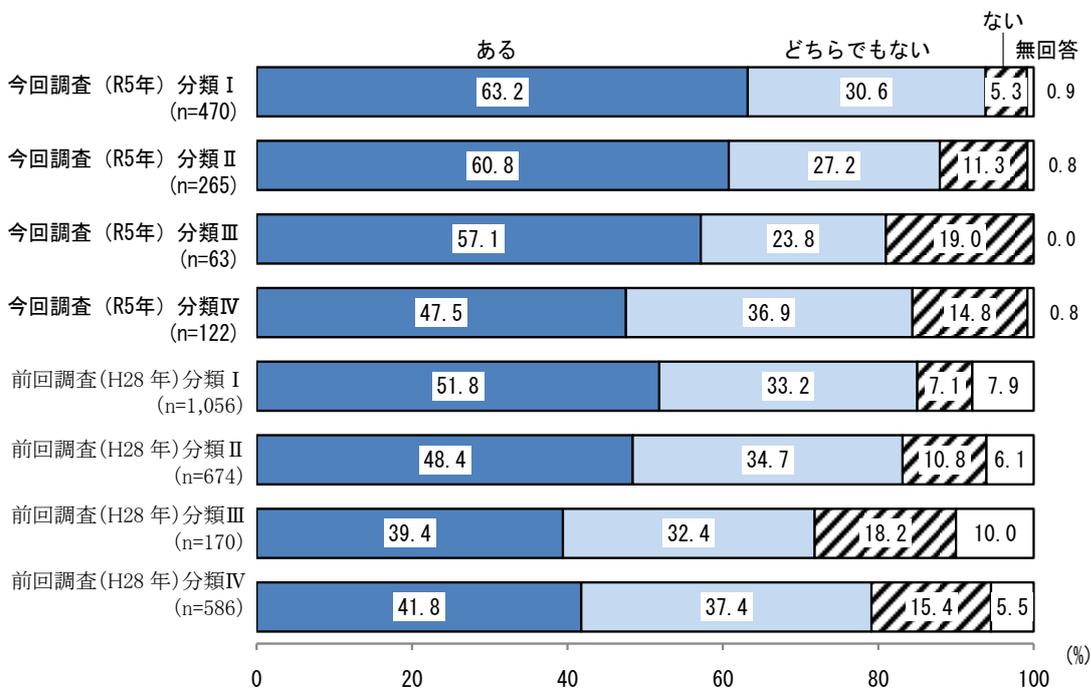
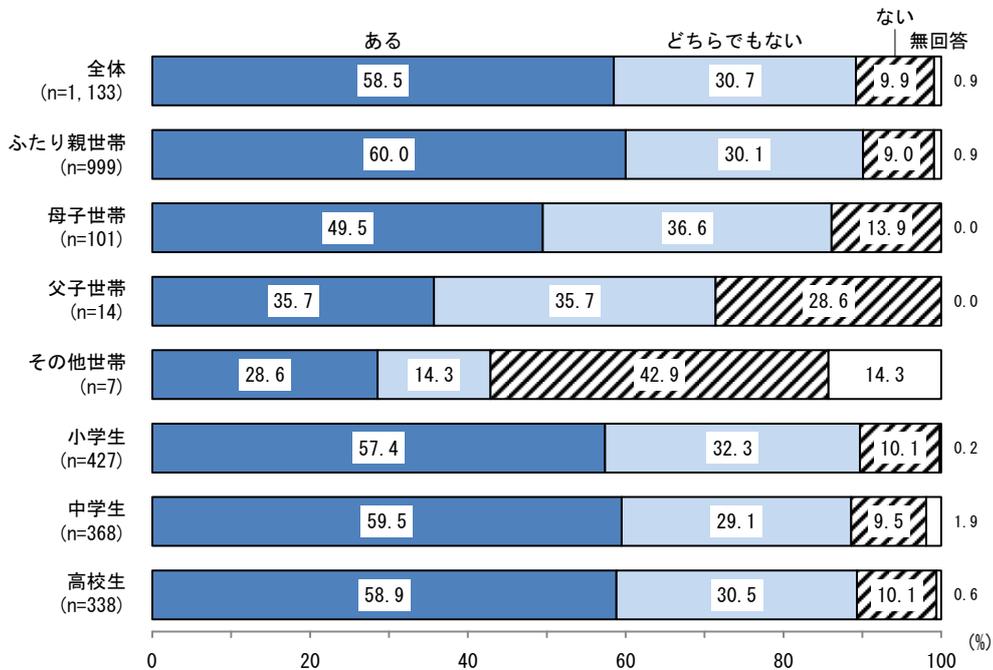
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「持っている」の割合が低くなっています。



問29-(3) ストレスを発散できるものがありますか。

ストレスを発散できるものがあるかについては、ふたり親世帯は「ある」が 60%に対して、母子世帯は 49.5%、父子世帯は 35.7%と低くなっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「ある」の割合が低くなる傾向にあります。

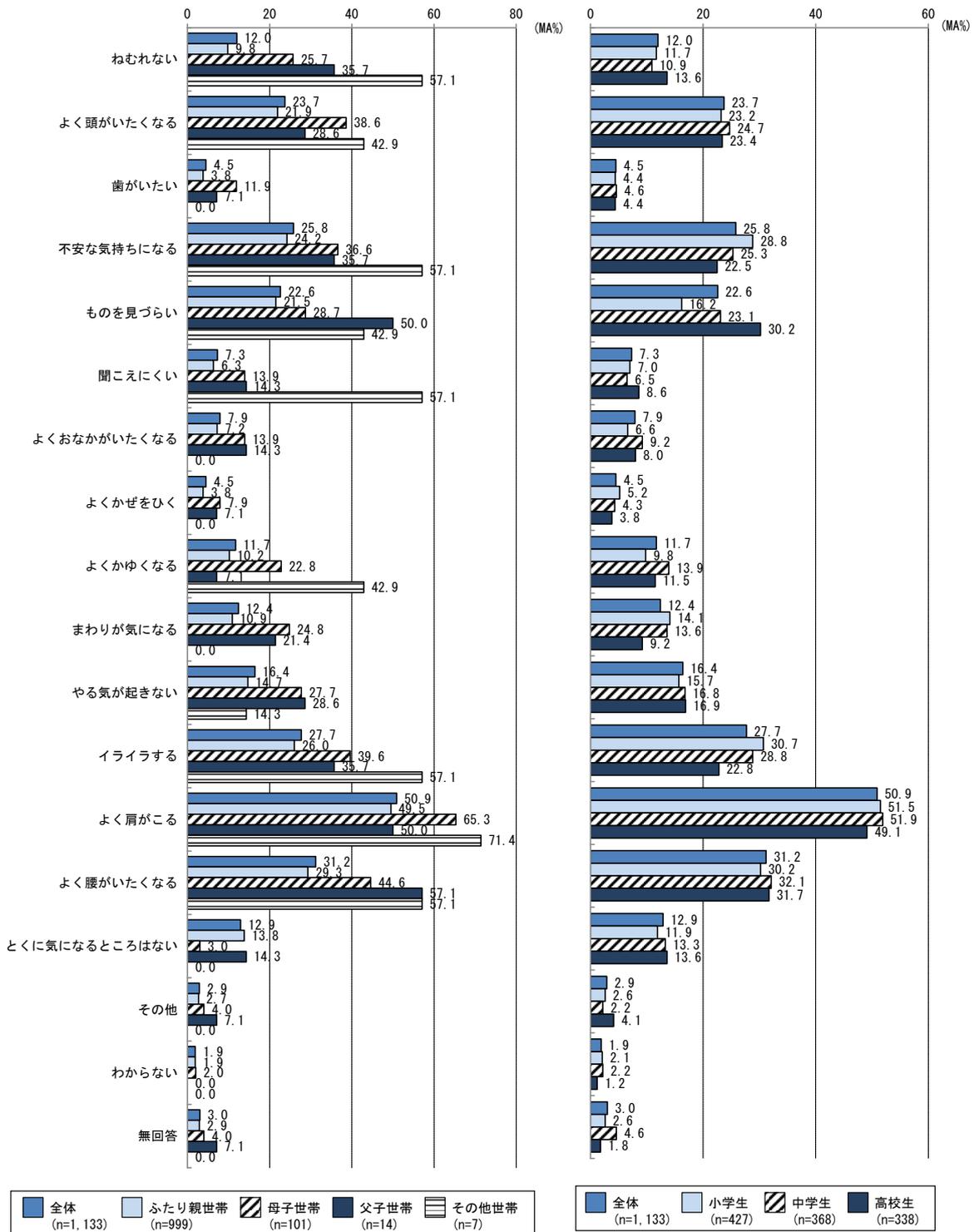


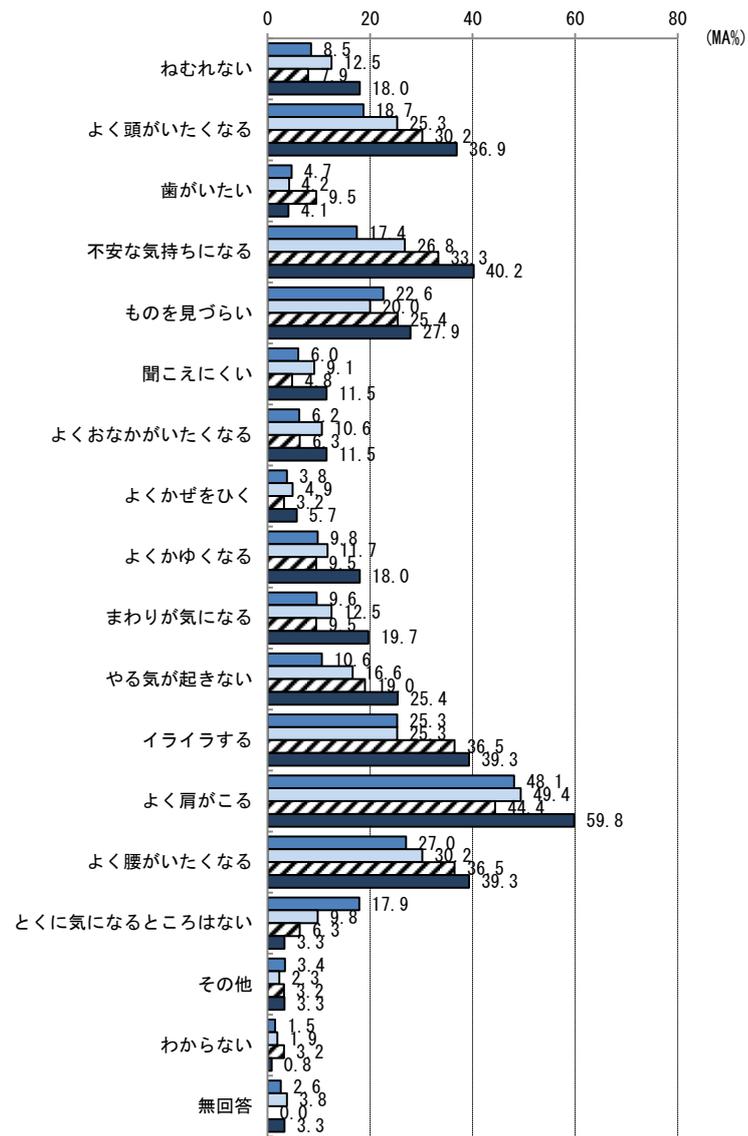
II-1. 保護者向け調査の結果

問29-(4) あなたの健康状態はいかがですか。

健康状態についてみると、どのカテゴリーにおいても「よく肩がこる」と答えた方の割合が最も高く、全てにおいて母子世帯及び父子世帯の方が健康状態に問題がある割合が高くなっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「よく頭がいたくなる」「不安な気持ちになる」「やる気が起きない」「イライラする」「よく腰がいたくなる」の割合が高くなる傾向にあります。





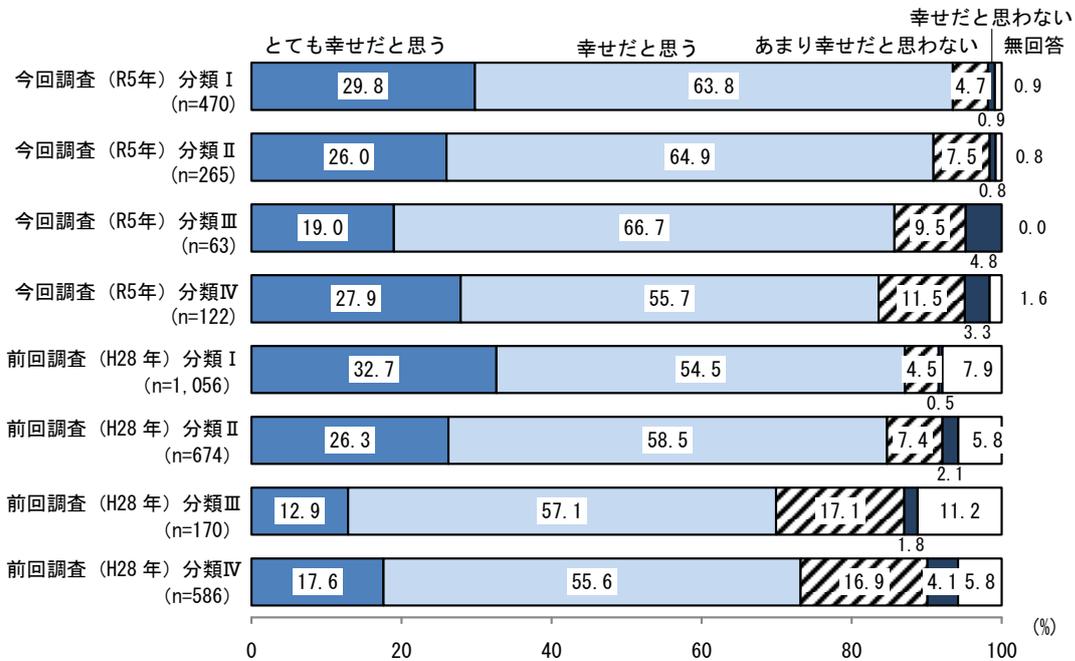
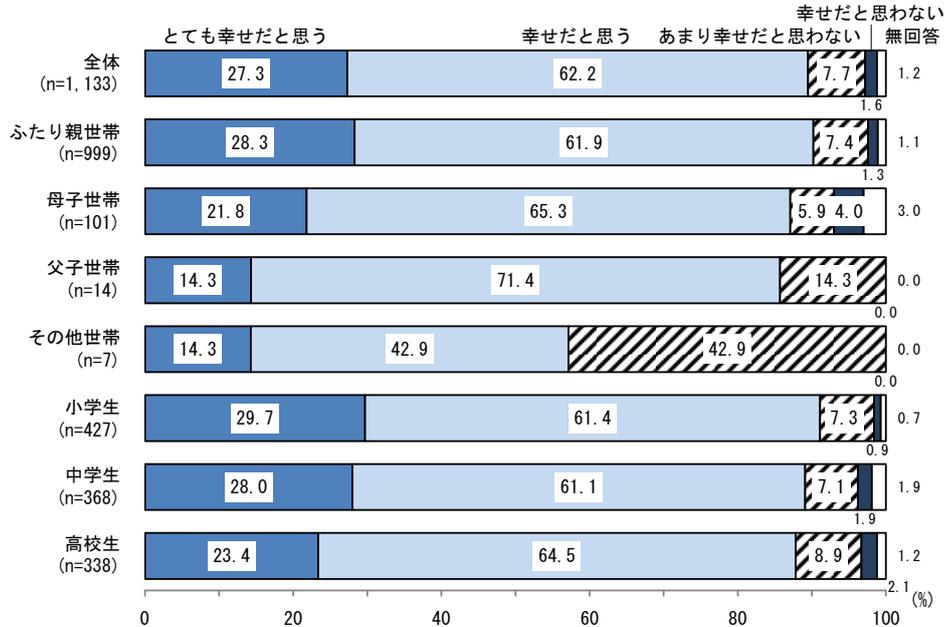
■ 分類 I (n=470) ■ 分類 II (n=265) ■ 分類 III (n=63) ■ 分類 IV (n=122)

II-1. 保護者向け調査の結果

問29-(5) あなたは、自分が幸せだと思いますか。

あなたは、自分が幸せだと思いますかの問いに対し、ふたり親世帯は 28.3%が「ある」と答えたが、母子世帯は 21.8%、父子世帯は 14.3%となっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど「とても幸せだと思う」と「幸せだと思う」を合わせた『幸せだと思う』の割合が低くなっています。



4 世帯の経済状況について

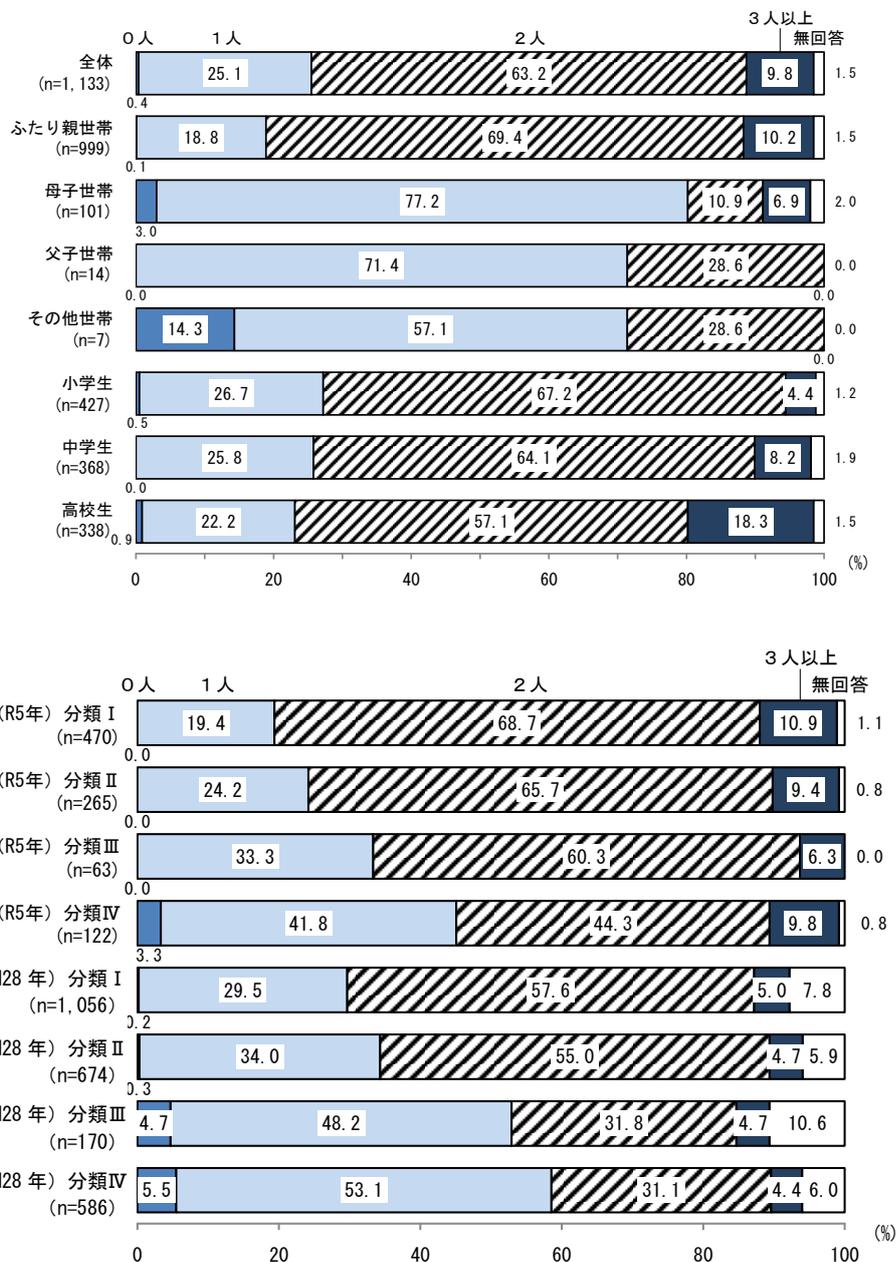
〔1〕家計の経済状況

問30 あなたの家計の経済状況についておたずねします。

問30-(1) あなたの世帯で収入のある方の人数を教えてください。

世帯で収入のある方の人数については、小学生、中学生、高校生の保護者では「2人」の割合が最も高く、母子世帯及び父子世帯の保護者では「1人」の割合が最も高くなっています。

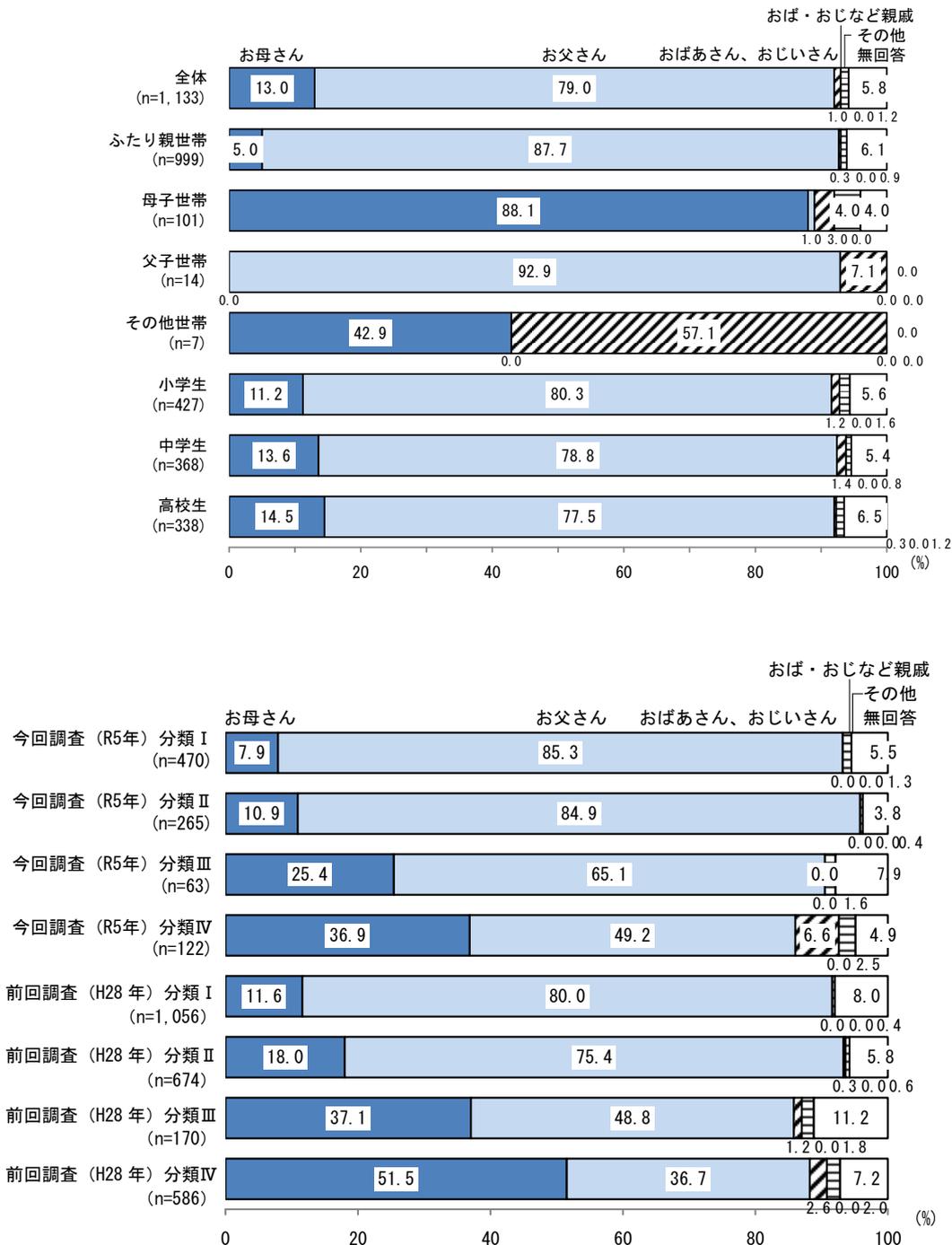
また、等価可処分所得が低くなるほど、「1人」の割合が高くなる傾向にあります。



II-1. 保護者向け調査の結果

問30-(2) あなたの世帯で主に家計を支えている方はどなたですか。お子さんからみた続柄で、教えてください。(○は1つ)

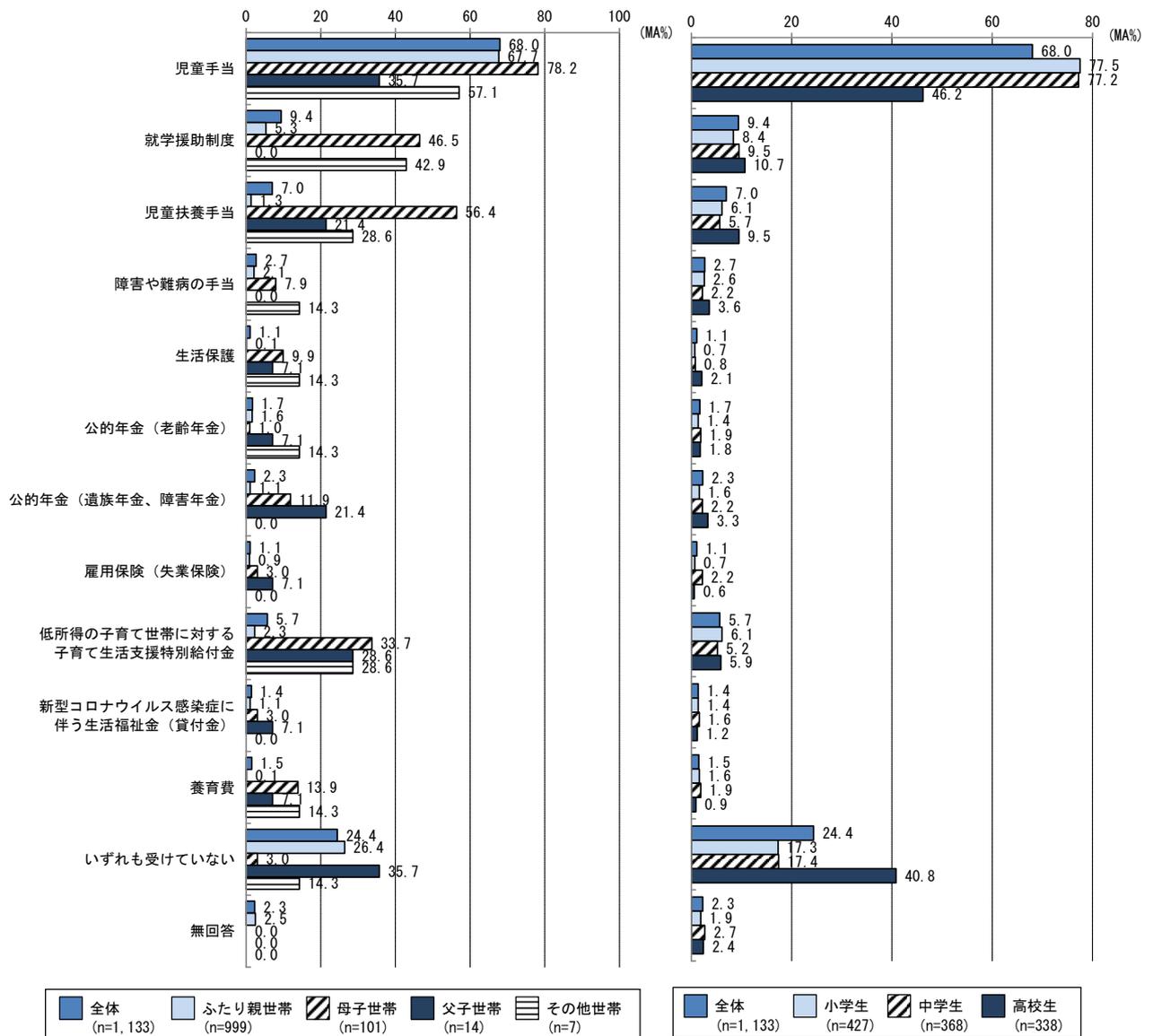
世帯で主に家計を支えている方については、全体では「お父さん」の割合が最も高くなっています。また、等価可処分所得が低くなるほど、「お母さん」の割合が高く、「お父さん」の割合が低くなっています。



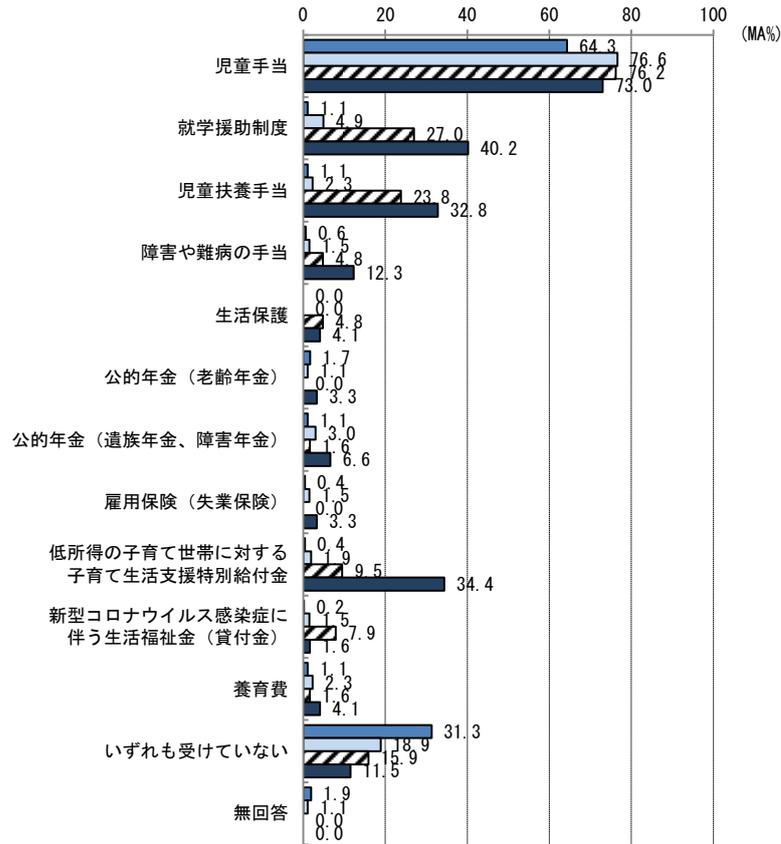
問30-(3) あなたの世帯では前年（令和4年）に以下の手当や援助等を受けましたか。（あてはまる番号すべてに○）

手当や援助等を利用しているかについては、小学生、中学生、高校生の保護者、母子世帯の保護者ともに「児童手当」の割合が最も高くなっています。また、「就学援助制度」「児童扶養手当」「生活保護」の割合は、母子世帯の保護者の方が高くなる傾向がみられます。

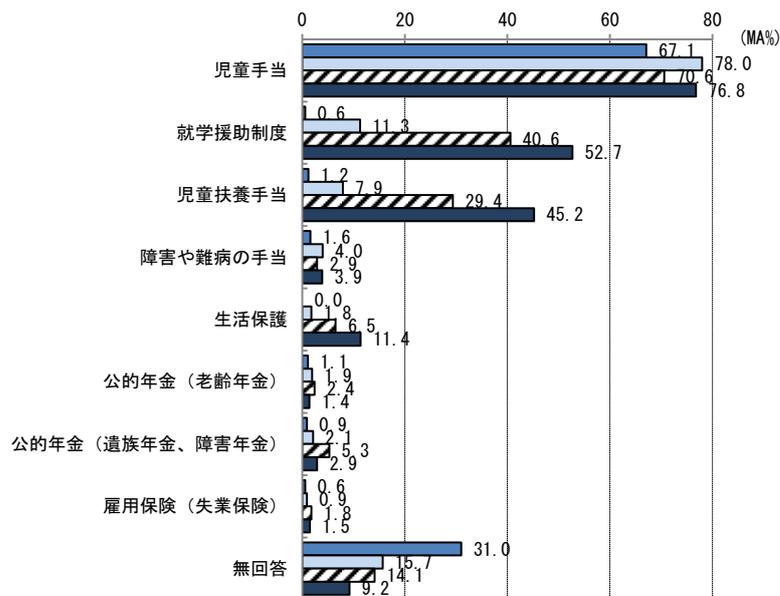
また、等価可処分所得別でみると、分類IVで「就学援助制度」「児童扶養手当」「低所得の子育て世帯に対する子育て生活支援特別給付金」の割合が高くなっています。



II-1. 保護者向け調査の結果



■ 今回調査 (R5年) 分類Ⅰ (n=470)
 ■ 今回調査 (R5年) 分類Ⅱ (n=265)
 ■ 今回調査 (R5年) 分類Ⅲ (n=63)
 ■ 今回調査 (R5年) 分類Ⅳ (n=122)

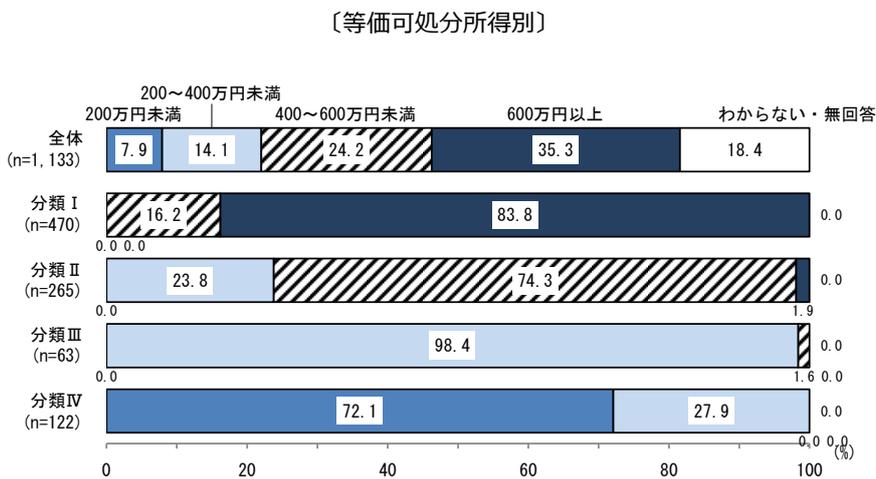
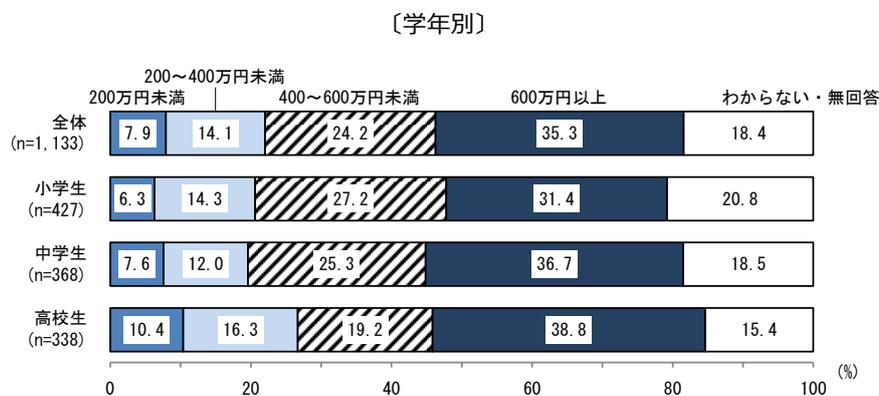
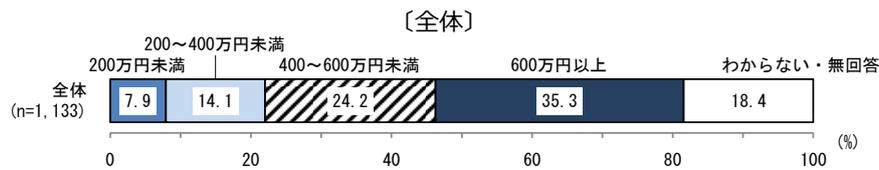


■ 前回調査 (H28年) 分類Ⅰ (n=1,056)
 ■ 前回調査 (H28年) 分類Ⅱ (n=674)
 ■ 前回調査 (H28年) 分類Ⅲ (n=170)
 ■ 前回調査 (H28年) 分類Ⅳ (n=586)

問30-(4) 前年（令和4年）のあなたの世帯の可処分所得（いわゆる手取り収入）の合計額は、およそいくらでしたか。世帯の収入から、税金や社会保険料の額を差し引いた後の額で教えてください。（○は1つ）

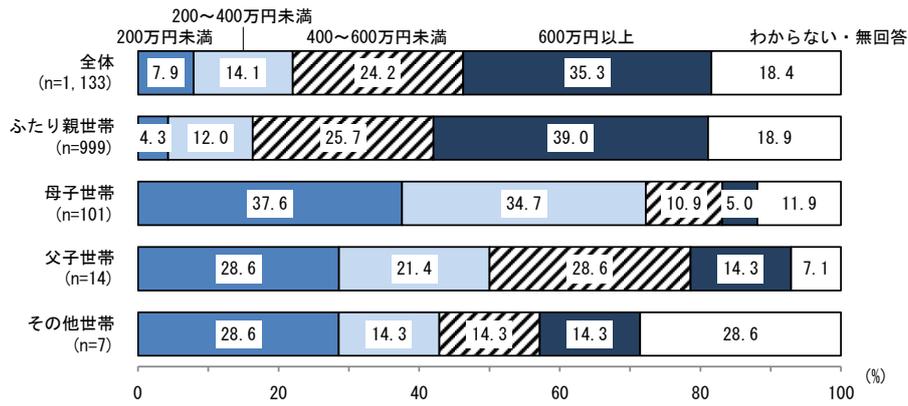
前年（令和4年）の世帯の可処分所得（いわゆる手取り収入）の合計額について、全体では「600万円以上」の割合が35.3%と最も高くなっています。

家庭類型を見ると、母子家庭及び父子家庭は、ふたり親家庭に比べると、「200万円未満」「200～400万円未満」の割合が高くなっている。

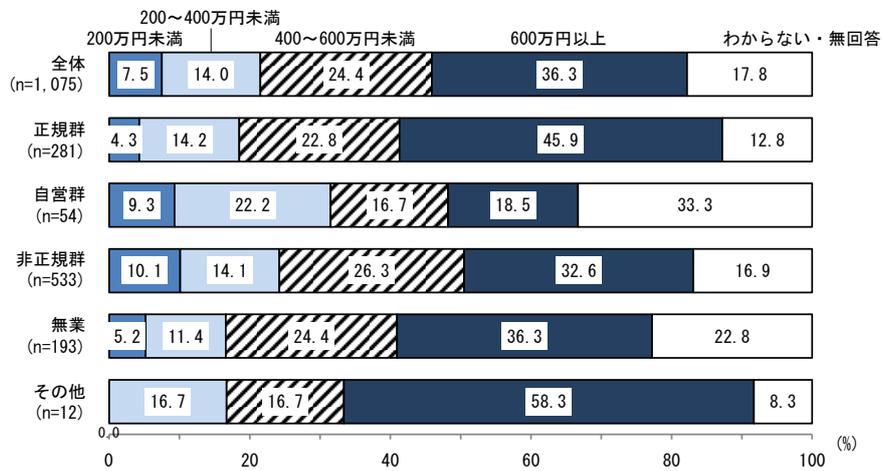


II-1. 保護者向け調査の結果

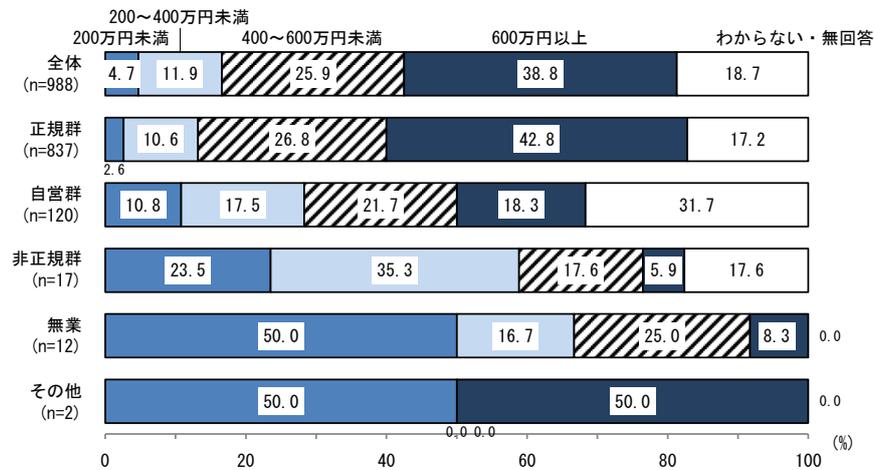
〔家庭類型別〕



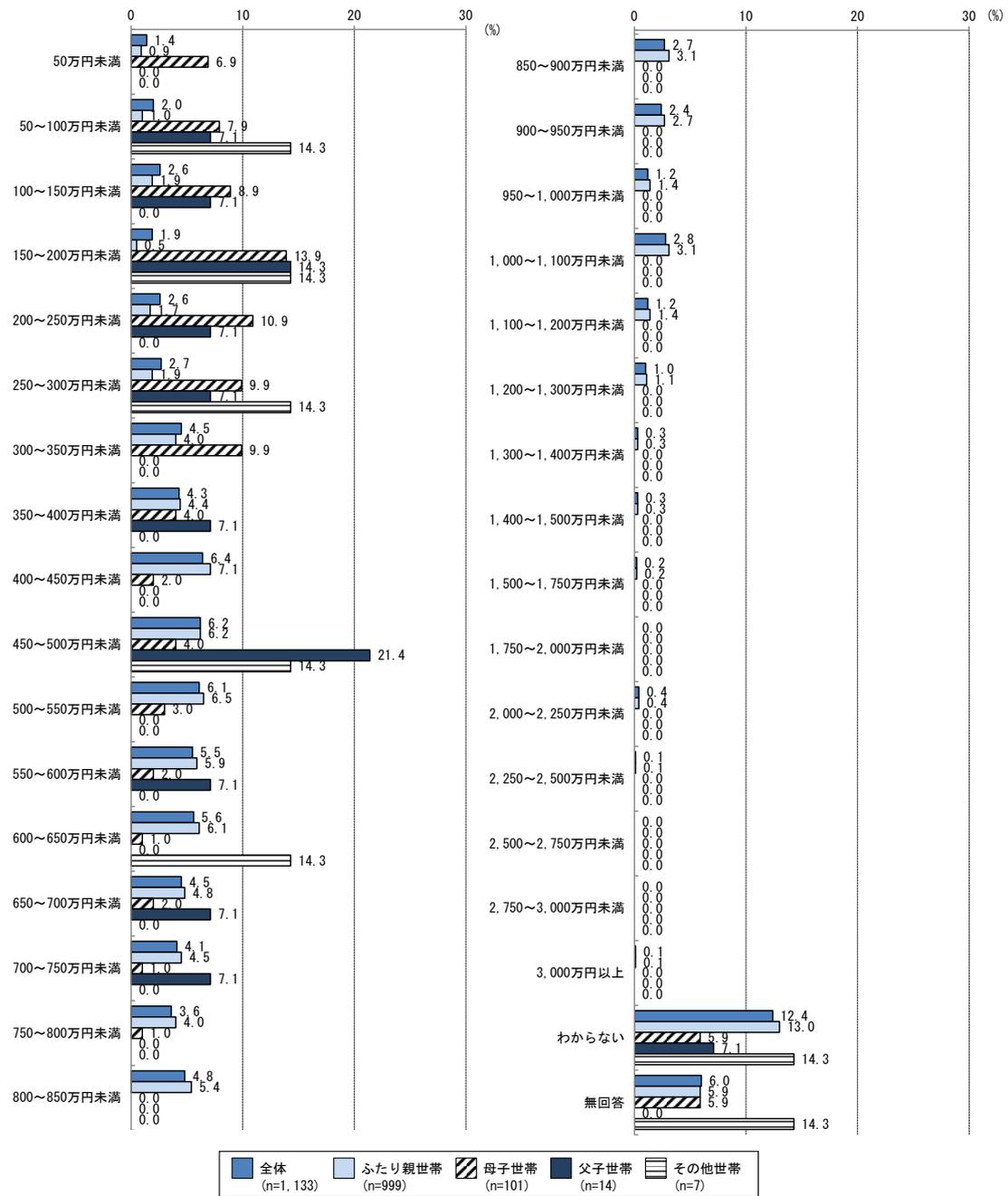
〔就業形態別（母親）〕



〔就業形態別（父親）〕

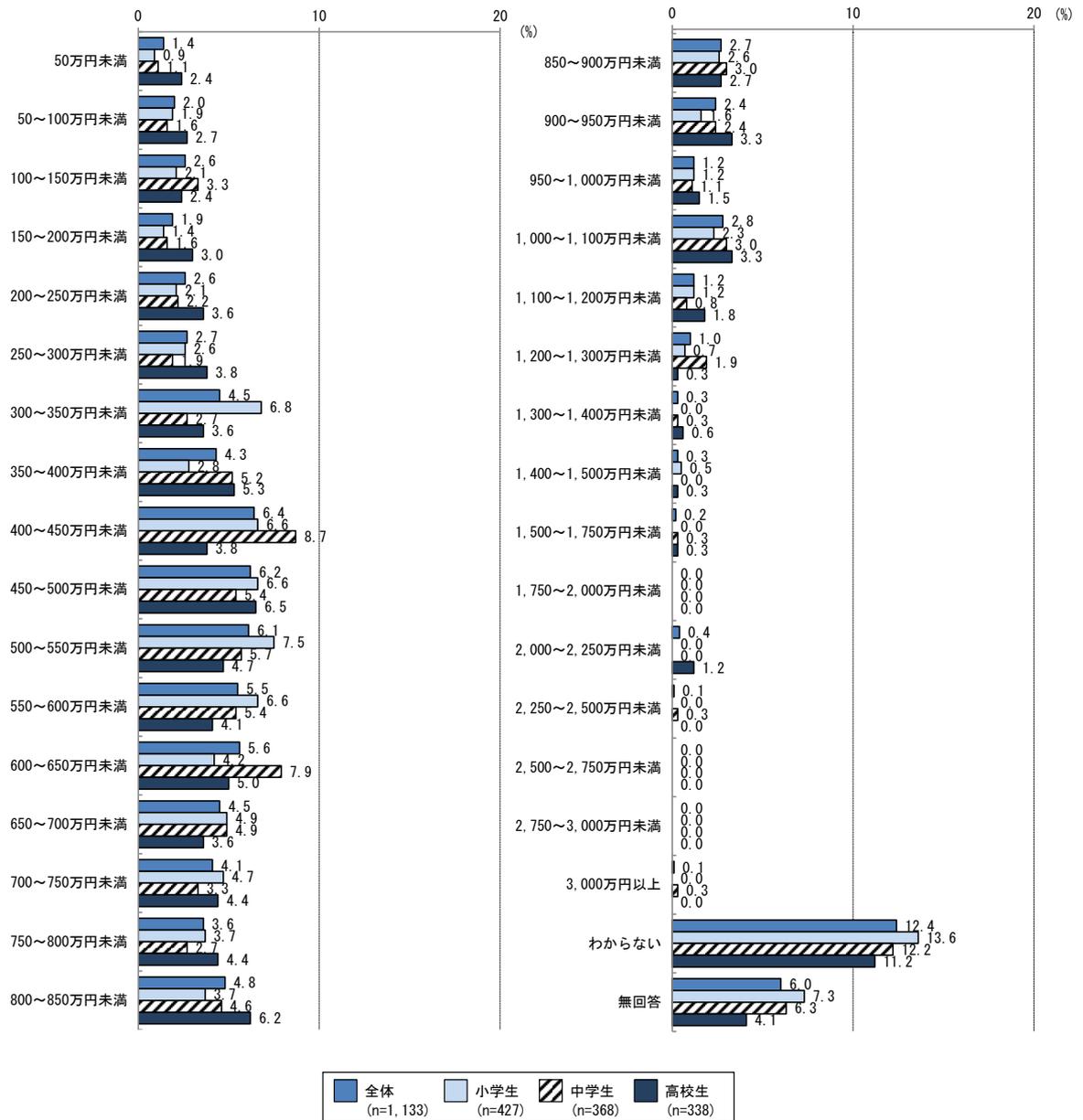


〔家庭類型別 詳細〕



II-1. 保護者向け調査の結果

〔学年別 詳細〕

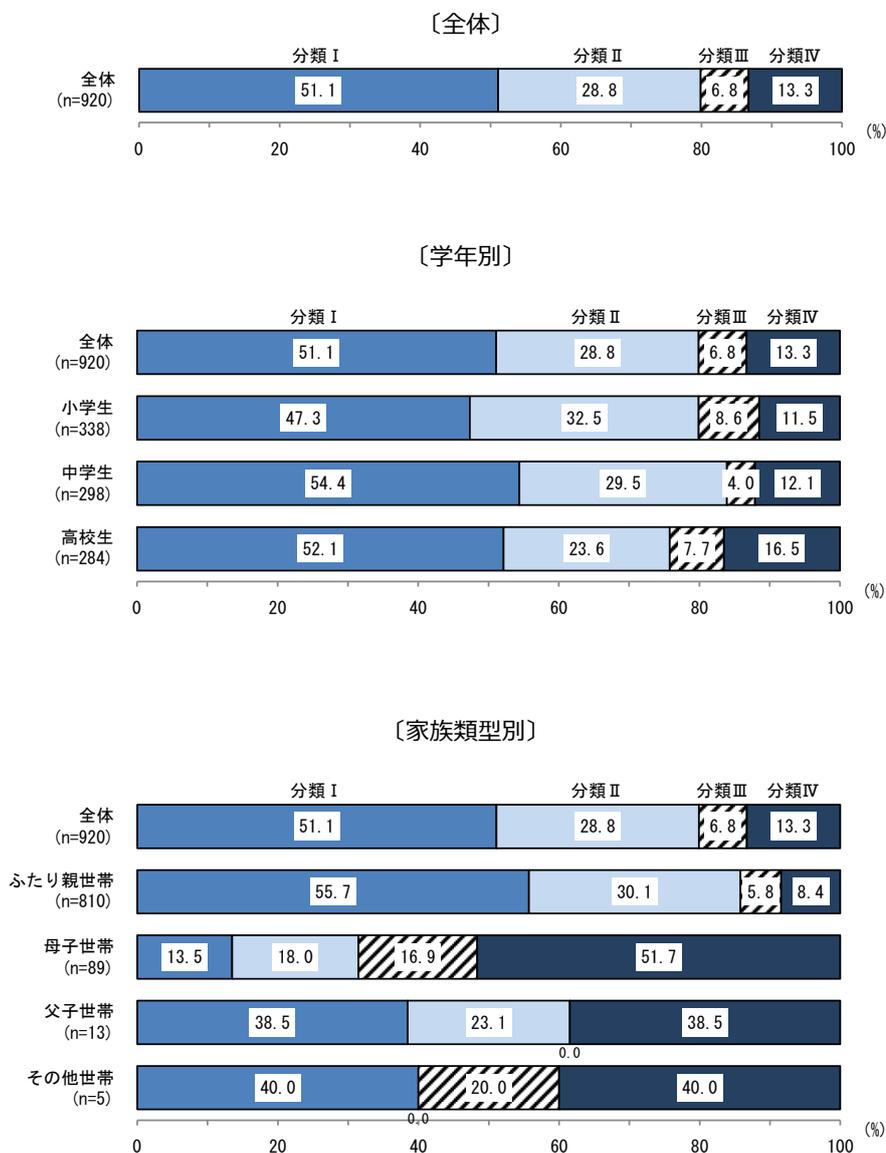


等価可処分所得の分類 ※無回答・不明を除いて集計

本調査では、保護者票における世帯員の人数と可処分所得から等価可処分所得を算出し、下表のとおり、困窮の程度を4つの層に分類しています。

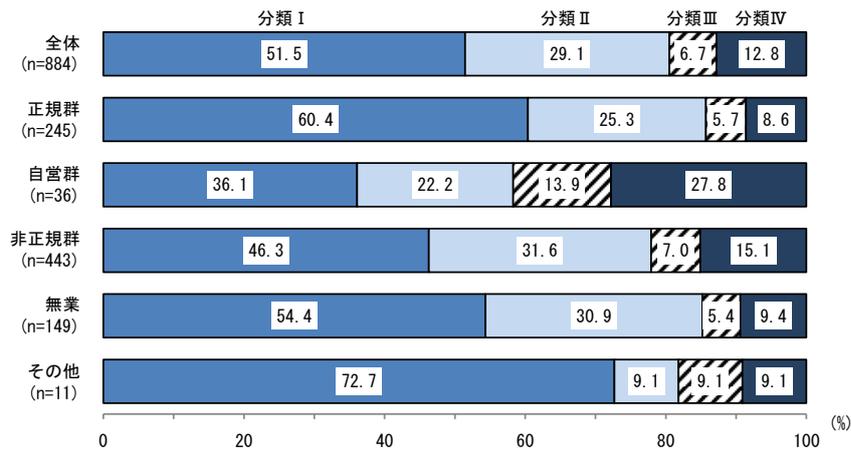
分類	階層
分類Ⅰ	等価可処分所得中央値（274.2万円）以上の層
分類Ⅱ	等価可処分所得中央値未満から60%以上の層
分類Ⅲ	等価可処分所得中央値の50%以上60%未満の層
分類Ⅳ	等価可処分所得中央値の50%未満の層（貧困線未満）

最も困窮の程度が高い「分類Ⅳ」の世帯の割合は、全体が13.3%であるのに対して、母子世帯は51.7%で半分を超えています。

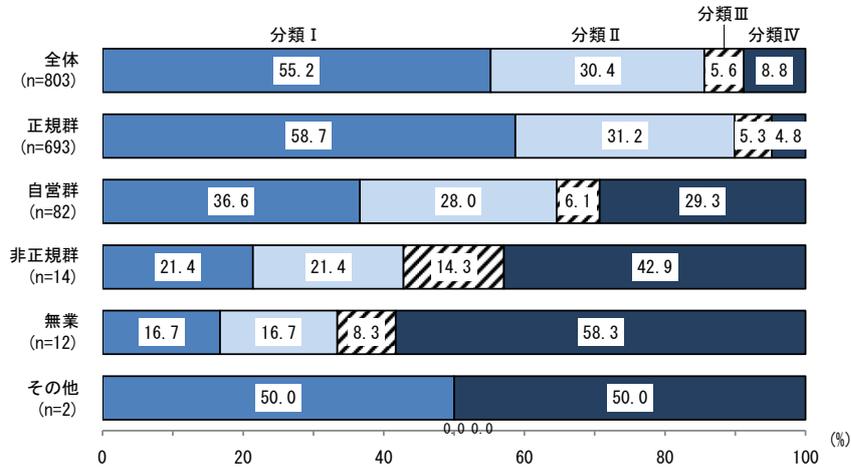


II-1. 保護者向け調査の結果

〔就業形態別（母親）〕



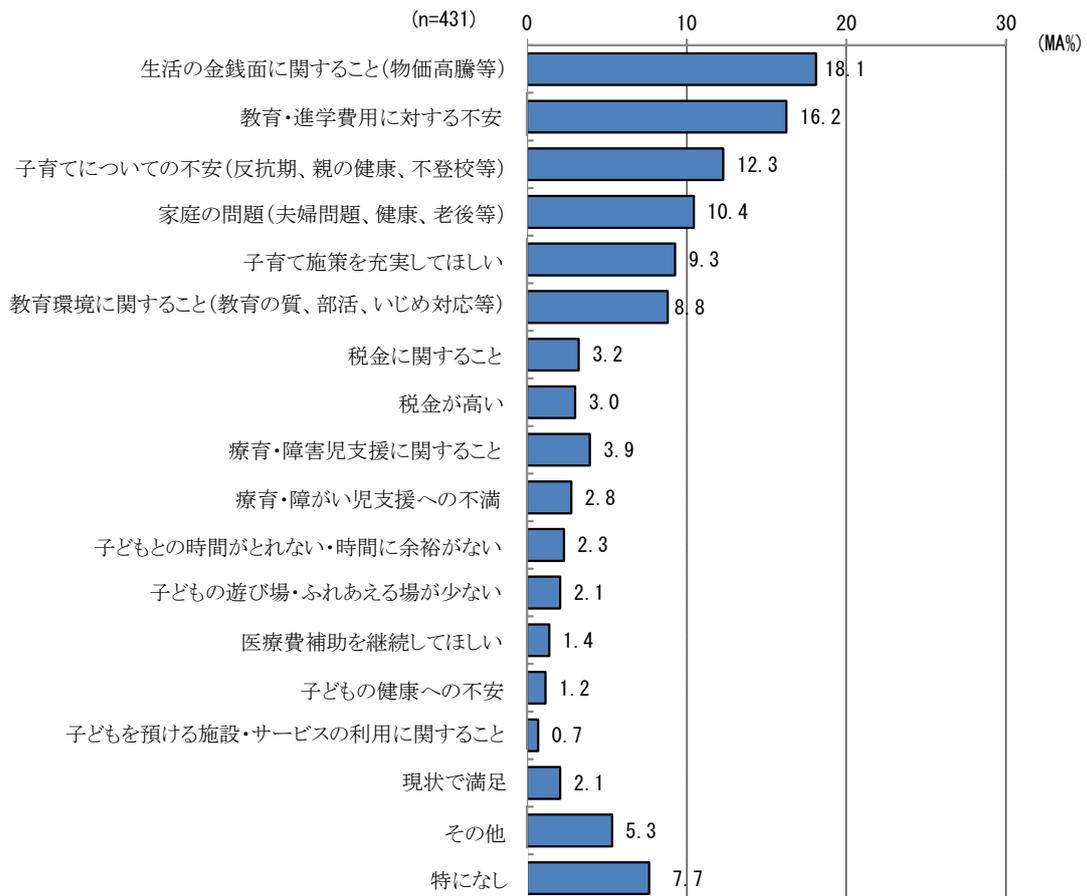
〔就業形態別（父親）〕



〔31〕自由記述

問31 毎日の生活で感じていることや育児に対する不安や必要なサポートなどを自由に書いてください。

毎日の生活で感じていることや不安や必要なサポートなどについては、「生活の金銭面に関すること（物価高騰など）」が18.1%で一番多く、次いで「教育・進学費用に対する不安」が16.2%、「子育てについての不安（反抗期、親の健康、不登校等）」12.3%となっています。



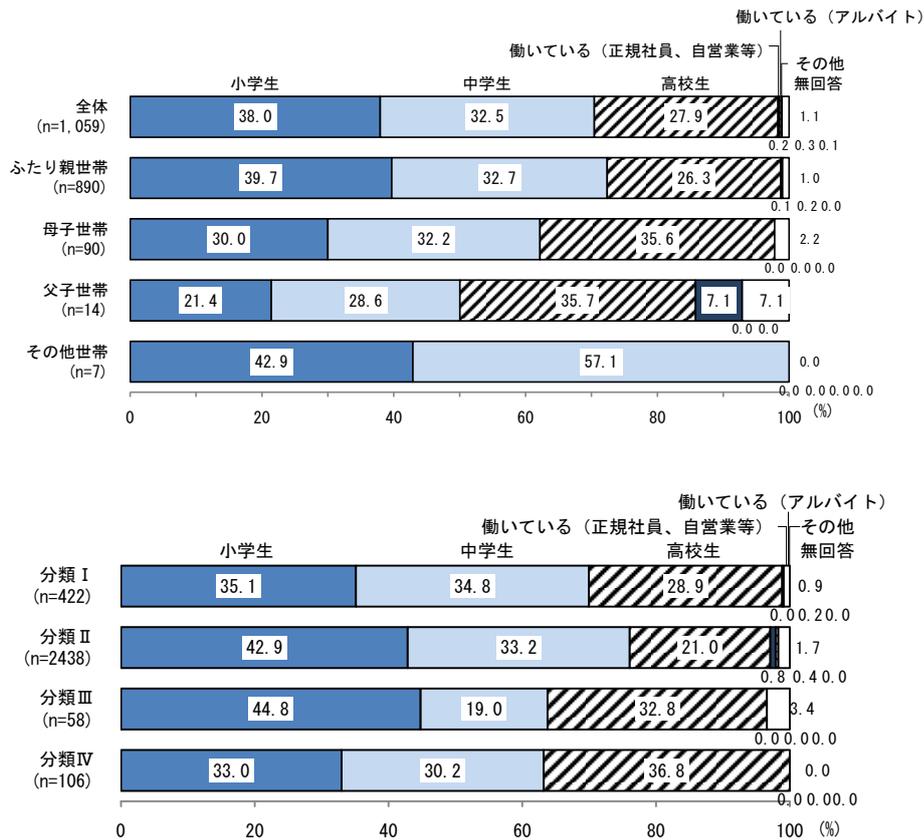
II -2. 子ども向け調査の結果

回答者の属性

〔1〕学校段階

問1 あなたについて教えてください。(○は1つ)

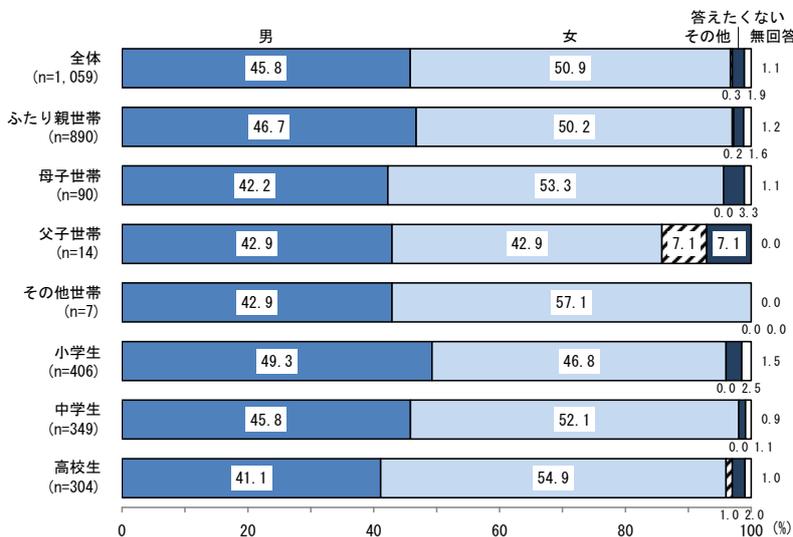
回答者の属性は、「小学生」が 38.0%、「中学生」が 32.5%、「高校生」が 27.9%、「働いている（正規社員、自営業等）」が 0.2%、「働いている（アルバイト）」が 0.3%となっています。



〔2〕性別

問2 あなたの性別をえらんでください。(○は1つ)

回答者の性別は、「男」が45.8%、「女」が50.9%、「その他」が0.3%となっています。



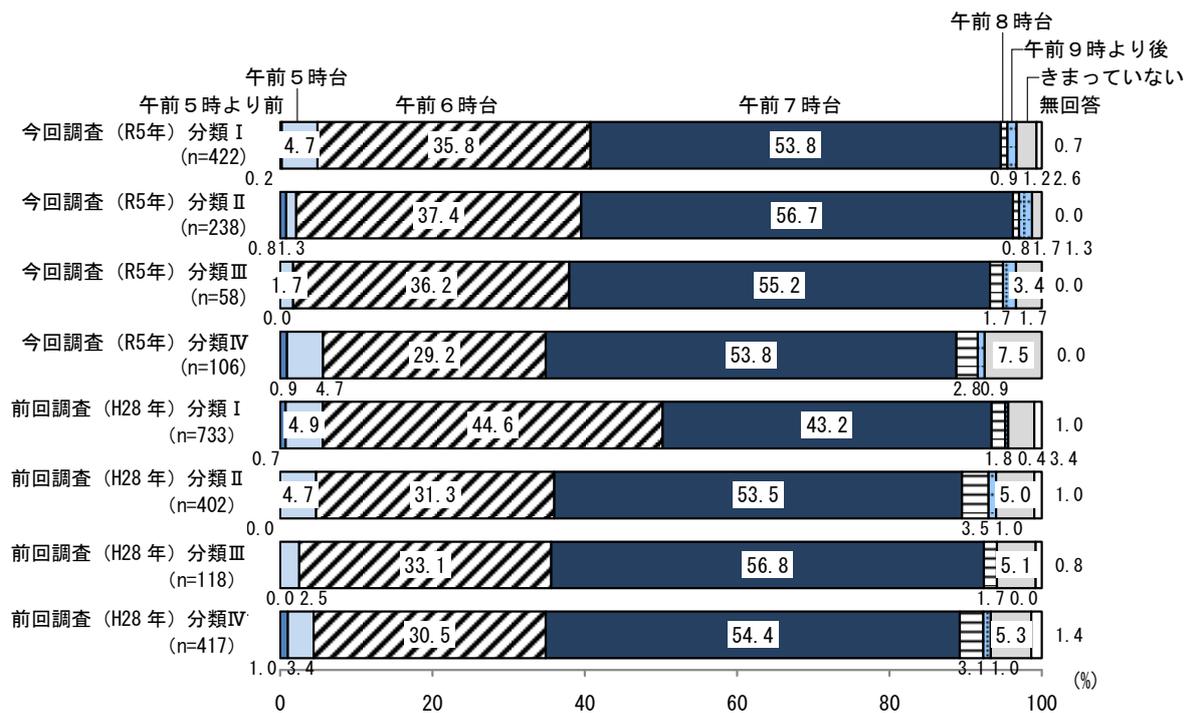
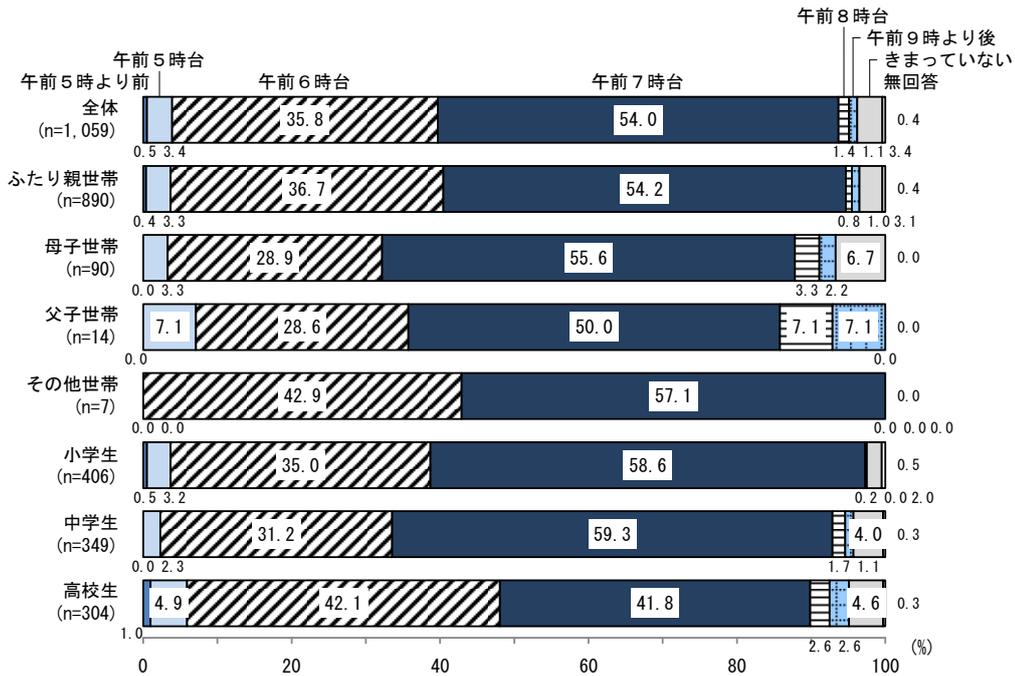
1 生活の状況について

(1)起床時間

問3 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）、何時に起きていますか。（起床時間）
（○は1つ）

起床時間については、小学生、中学生では「午前7時台」の割合が最も高く、高校生では「午前6時台」の割合が最も高くなっています。

また、等価可処分所得別で見ると、所得が低くなるほど「午前6時台」の割合が低くなっています。

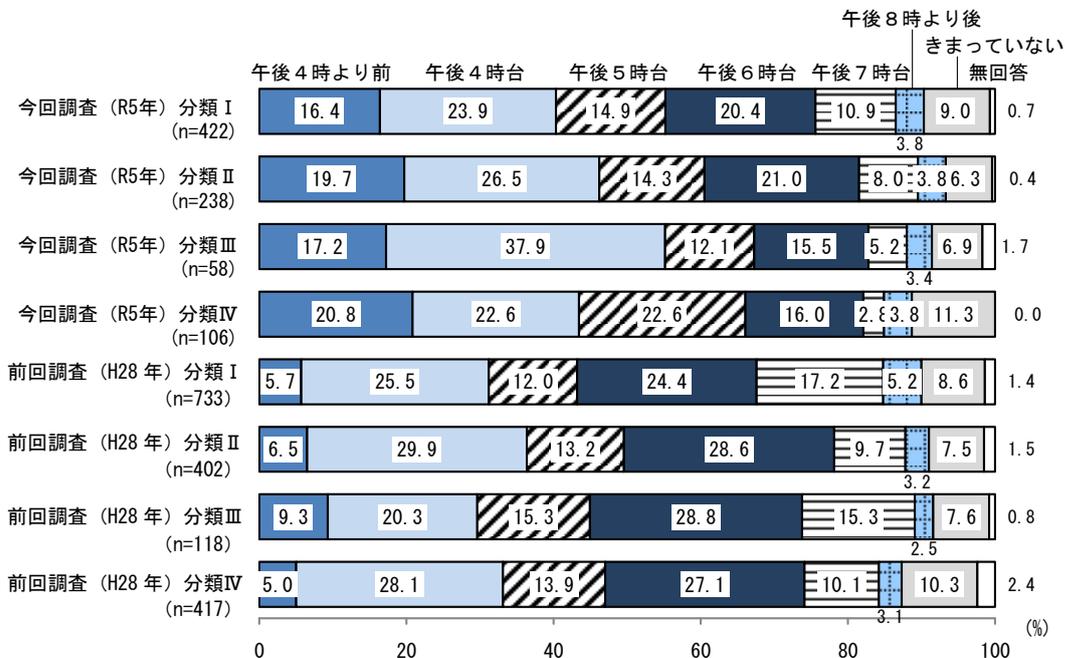
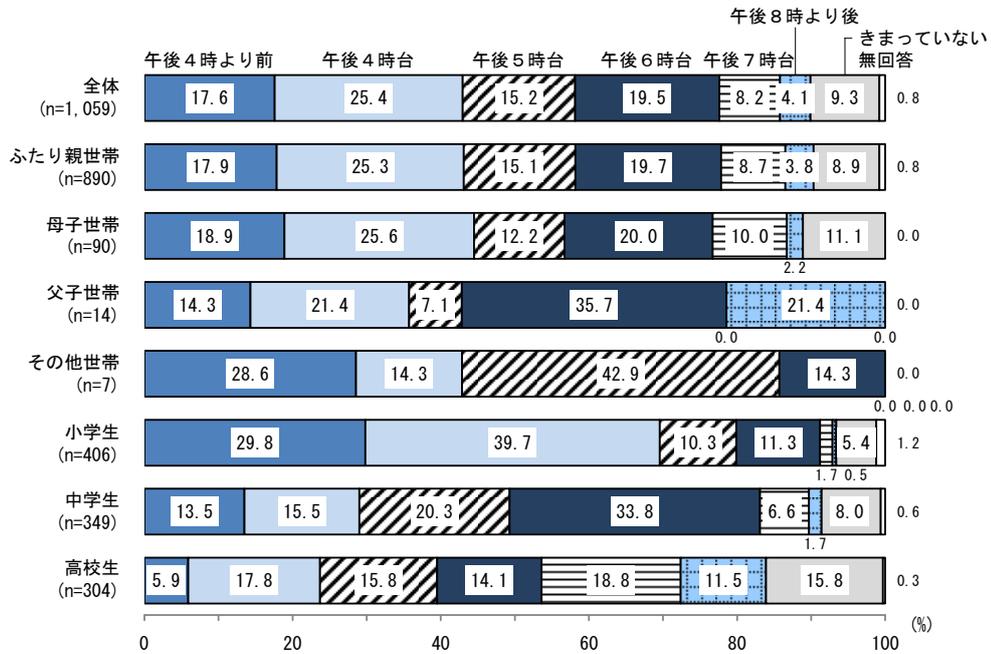


〔2〕帰宅時間

問4 あなたは、ふだん、何時に家へ帰っていますか。（帰宅時間）（○は1つ）

帰宅時間について、学年別では、小学生は「午後4時台」、中学生は「午後6時台」、高校生は「午後7時台」の割合が最も高くなっています。

また、家庭類型別では、父子世帯は「午後6時台」の割合が高くなっています。

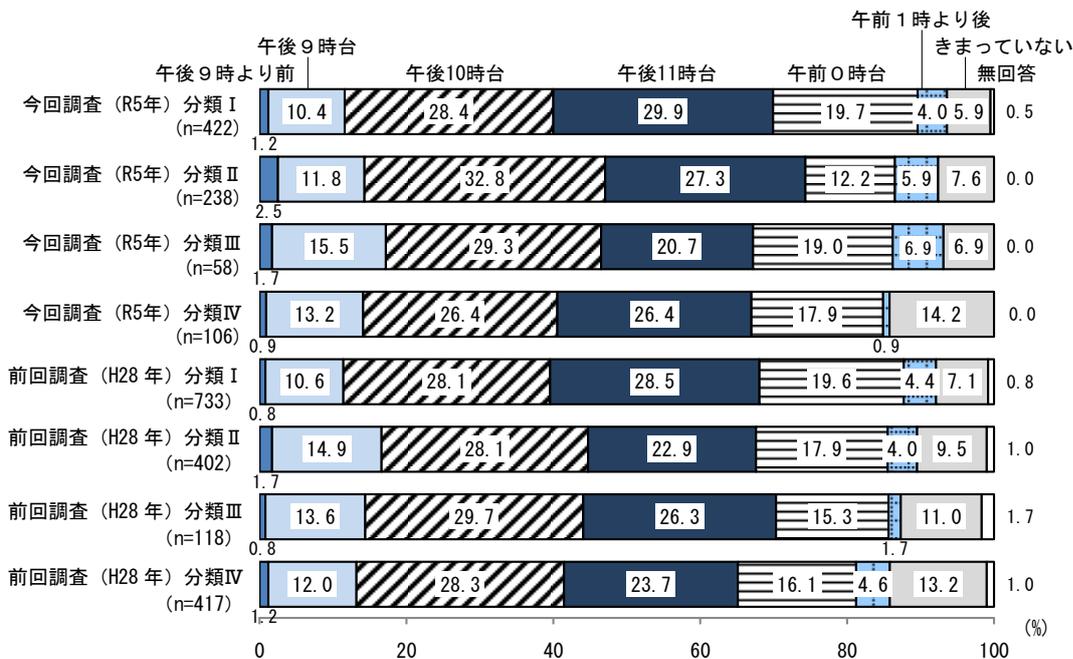
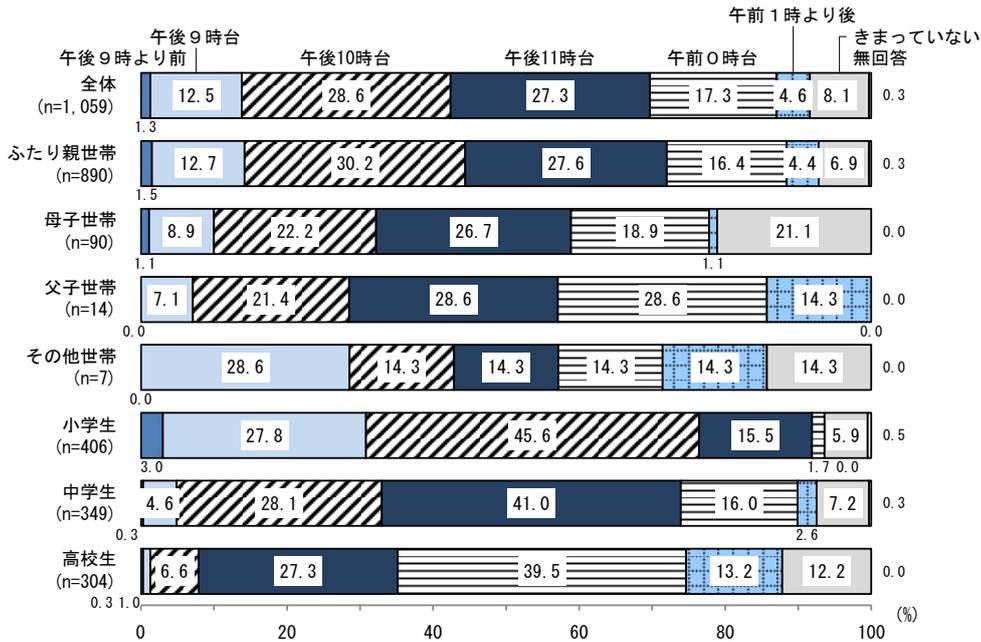


〔3〕就寝時間

問5 あなたは、ふだん、何時に寝ていますか。(就寝時間) (○は1つ)

就寝時間について、学年別では、小学生は「午後 10 時台」、中学生は「午後 11 時台」、高校生は「午前 0 時台」の割合が最も高くなっています。また、父子世帯では「午後 11 時台」「午前 0 時台」の割合が同じで最も高くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅳで「きまっていない」の割合が他と比べて高くなっています。



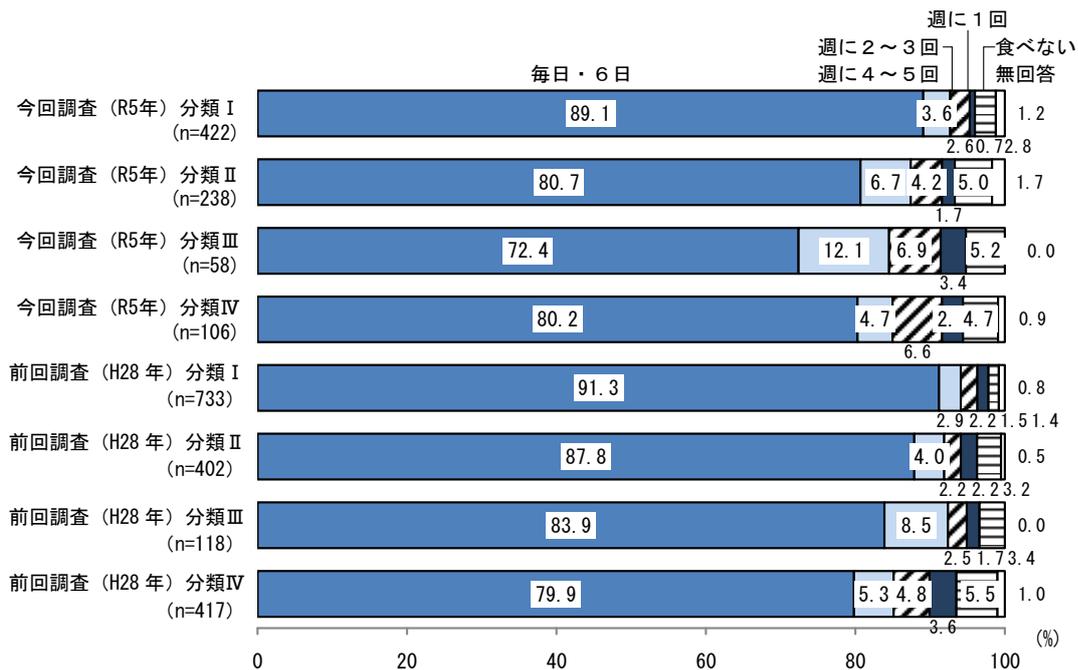
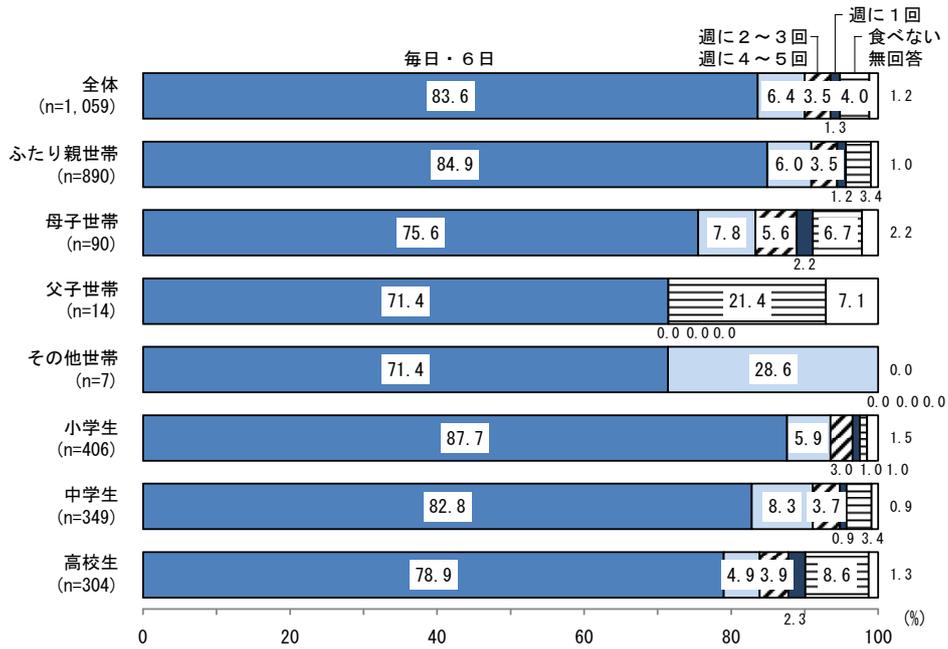
〔4〕朝食について

問6 朝食についておたずねします。

6-(1) あなたは、週に何日くらい、朝食を食べていますか。(○は1つ)

朝食の喫食状況について、「毎日・6日」の割合は、家庭類型別では母子世帯及び父子世帯がやや低く、学年別では学年が上がるほど低くなっています。

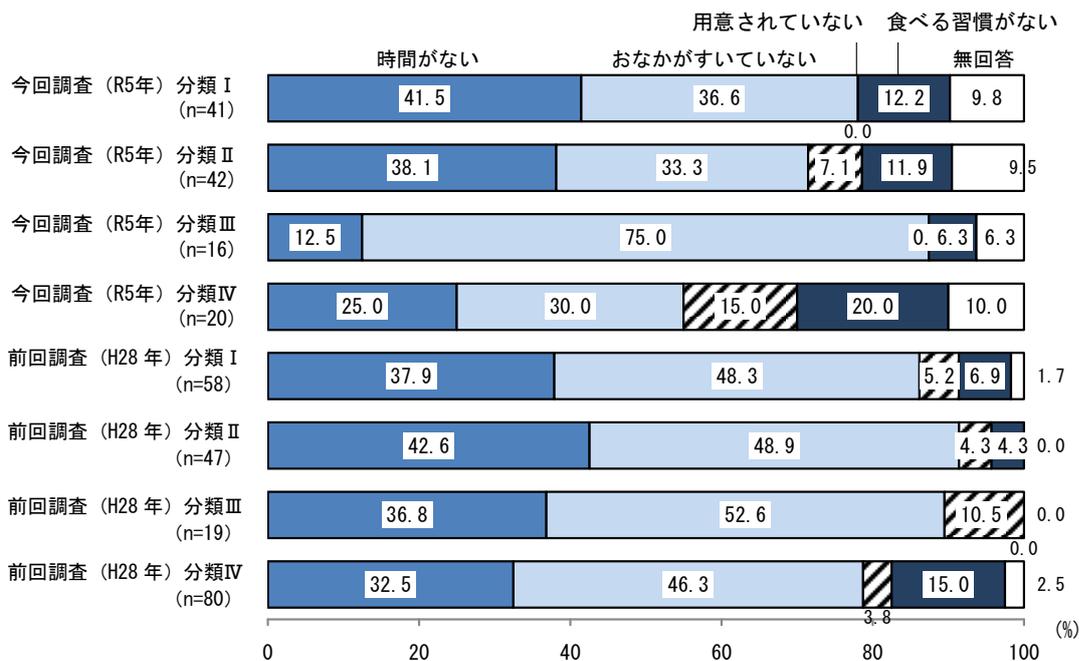
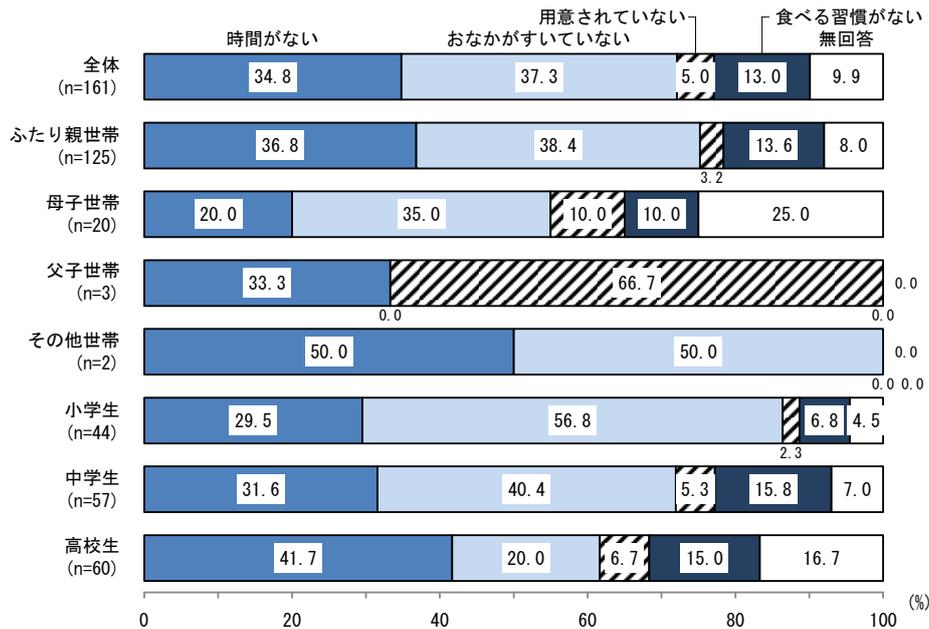
また、等価可処分所得別で見ると、「毎日・6日」の割合は、分類Ⅰ・Ⅱ・Ⅳは8割台に対し、分類Ⅲでは7割台とやや低くなっています。



「問6-(1)で「2」～「5」（食べない日がある、食べない）に○をつけた方のみ」
 問6-(2) あなたが朝食を食べない理由はなんですか。（○は1つ）

問6-(1)で「（朝食を）食べない日がある、食べない」に○をつけた方に、その理由をたずねたところ、小学生、中学生は「おなかがすいていない」の割合が4～5割台と最も高く、高校生は「時間がない」の割合が最も高くなっています。父子世帯では「用意されていない」が66.7%と最も高くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「おなかがすいていない」の割合が高くなっています。



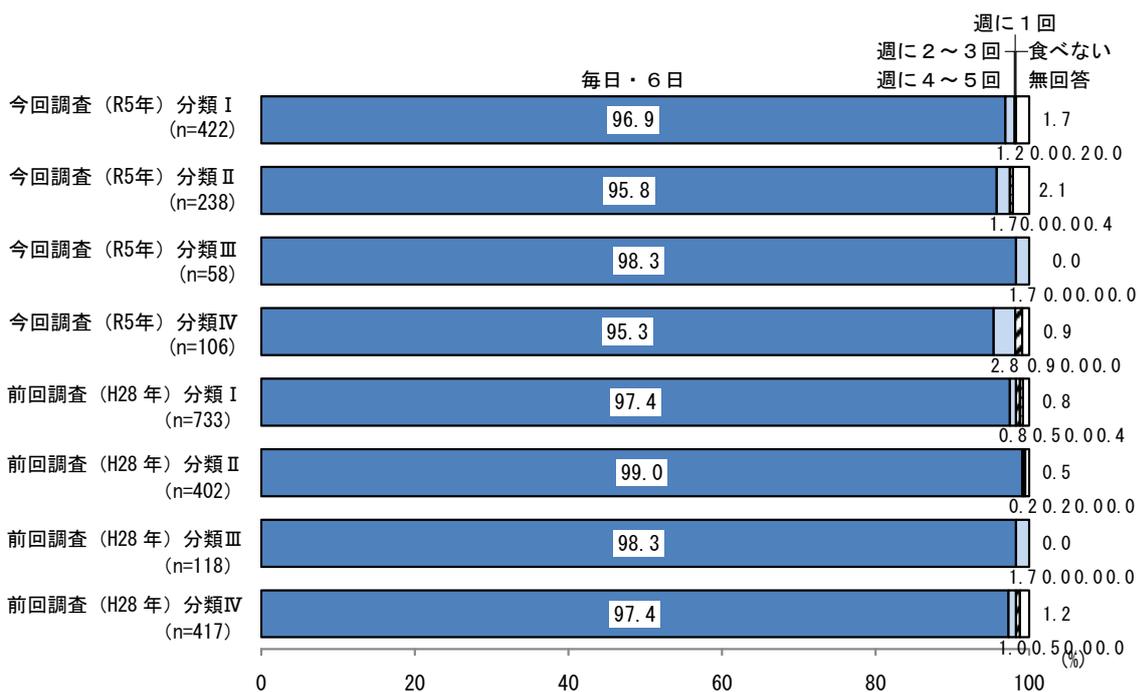
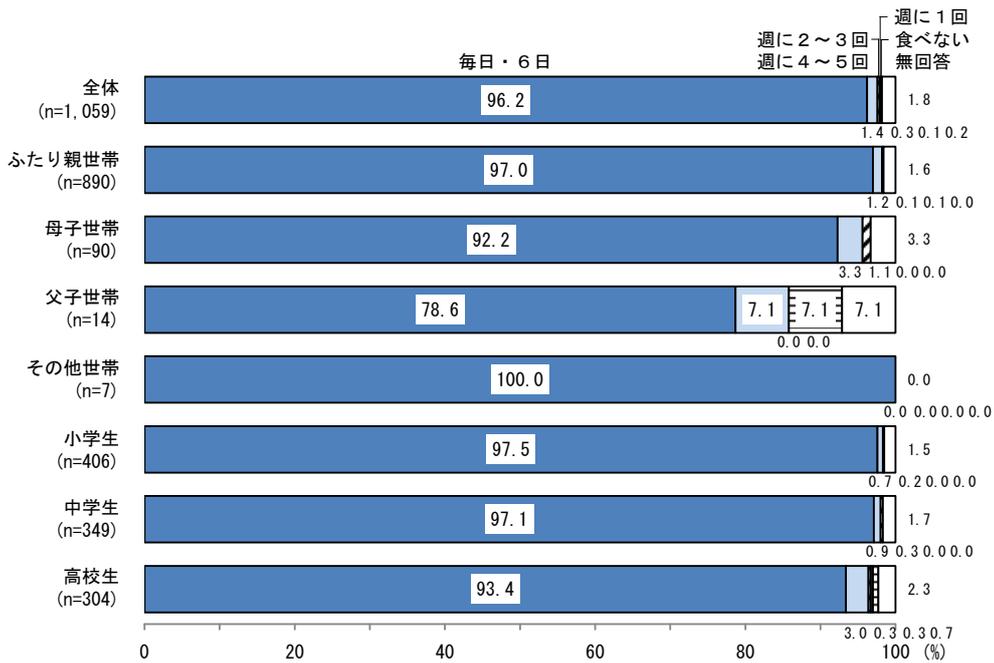
〔5〕夕食について

問7 夕食についておたずねします。

問7-(1) あなたは、週に何日くらい、夕食を食べていますか。(○は1つ)

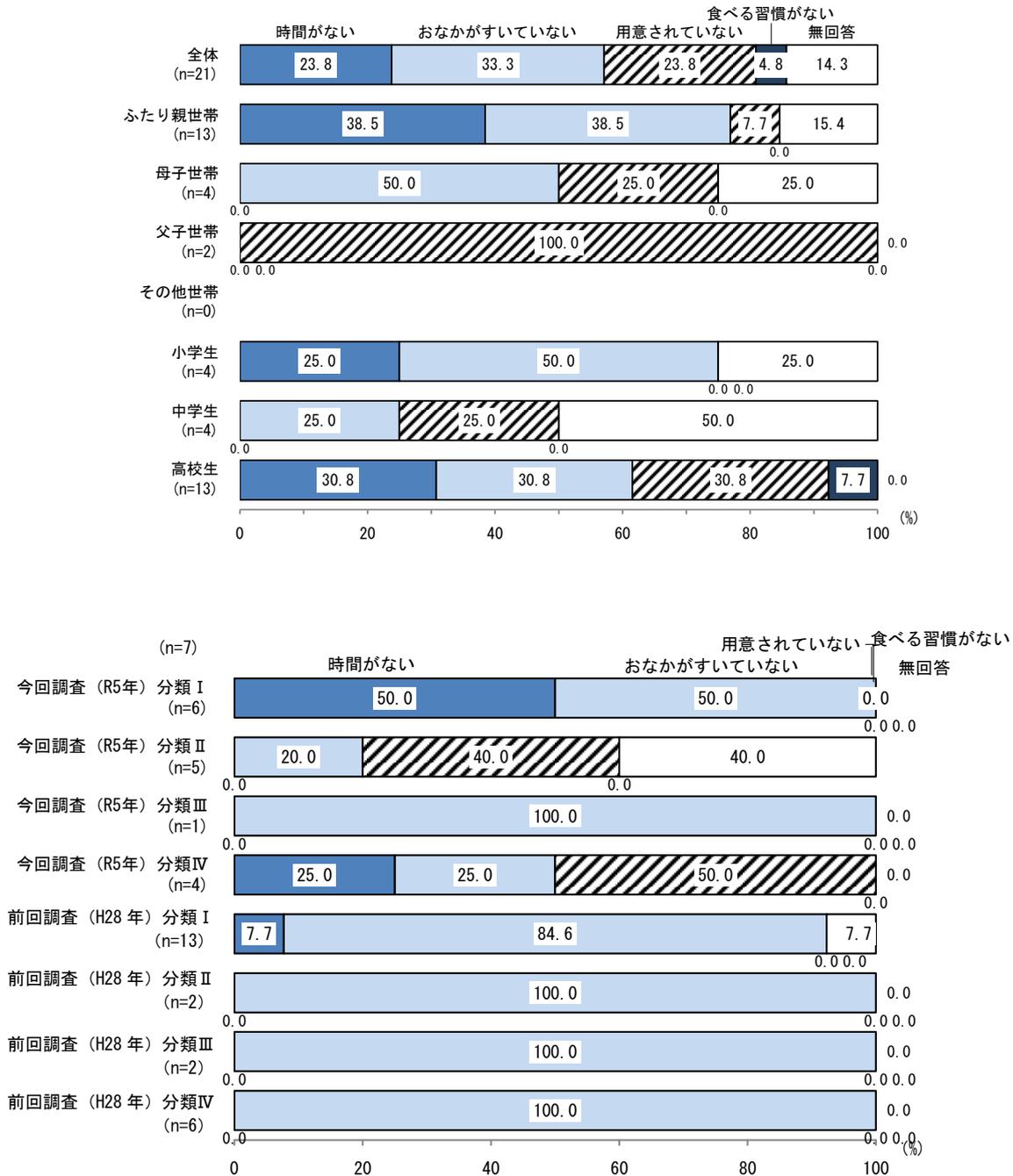
夕食の喫食状況について、「毎日・6日」の割合は、家庭類型別で、父子世帯で低く、学年別で、年齢が上がるほどやや低くなる傾向があります。

また、等価可処分所得別でみると、いずれの分類でも「毎日・6日」が9割以上で、大きな差異はありませんでした。



「問7-(1)で「2」～「5」（食べない日がある、食べない）に○をつけた方のみ」
 問7-(2) あなたが夕食を食べない理由はなんですか。（○は1つ）

夕食を食べない理由は、全体で「おなかがすいていない」の割合が最も高くなっています。



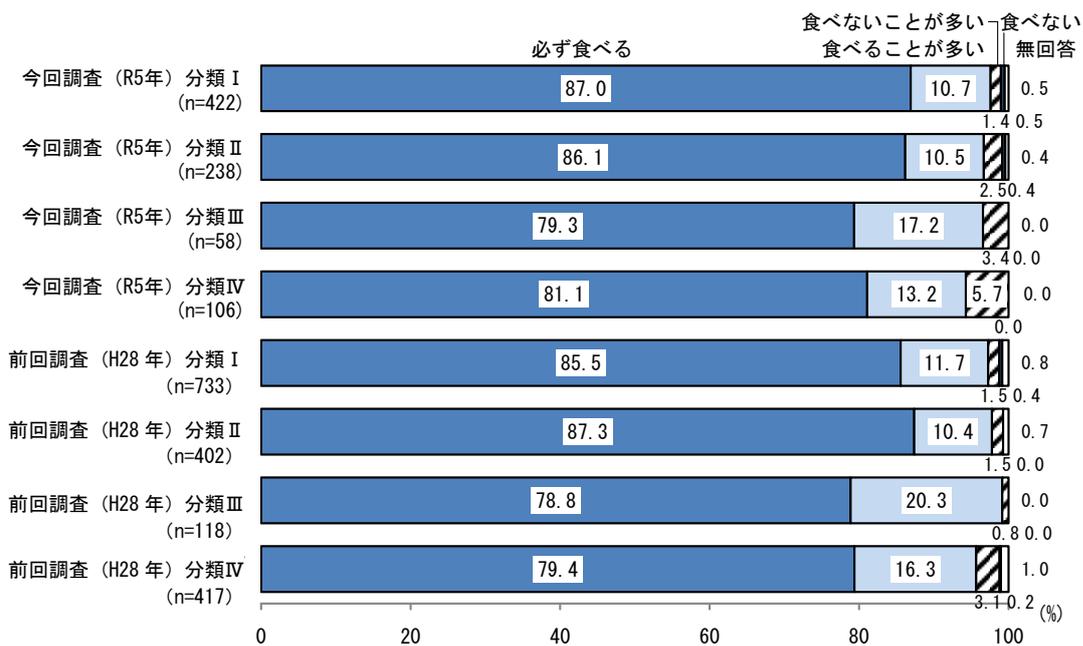
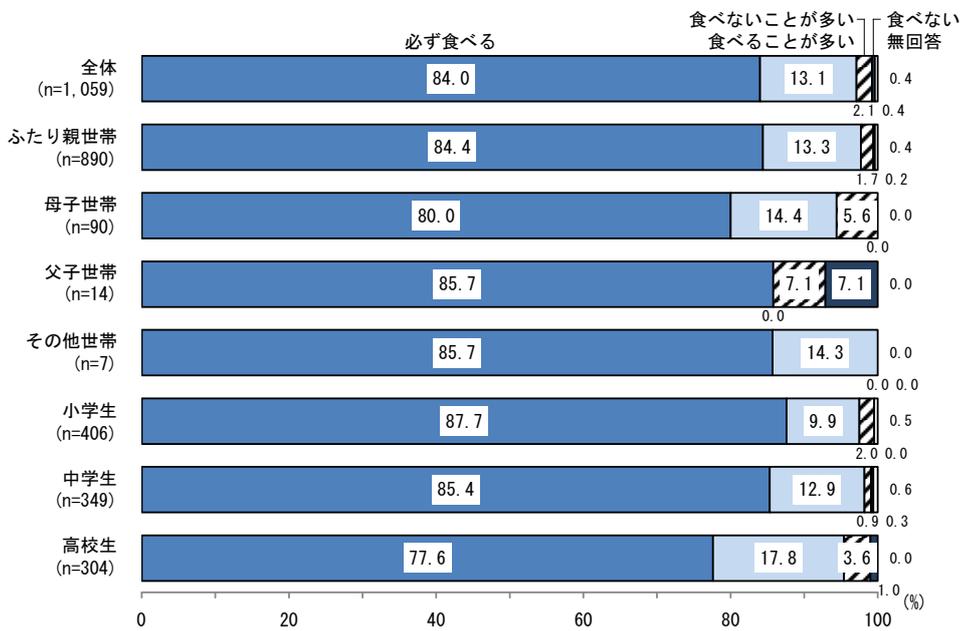
〔6〕昼食について

問8 昼食についておたずねします。

問8-(1) あなたは、お休みの日に昼食を食べますか。
 (夏休みなどの長期休みの日も含む) (○は1つ)

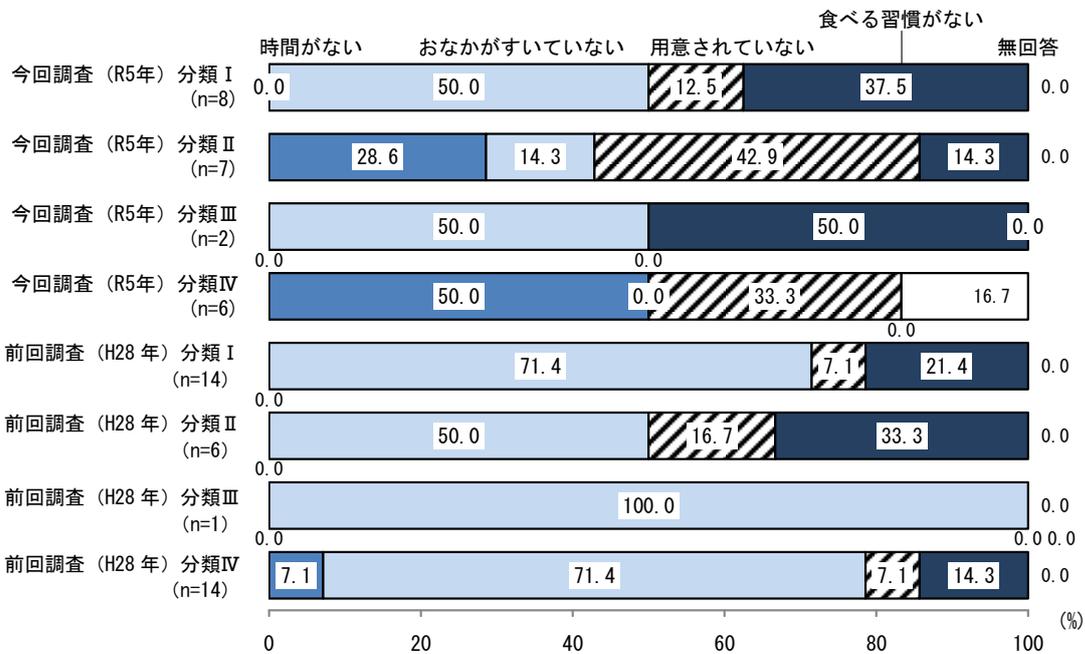
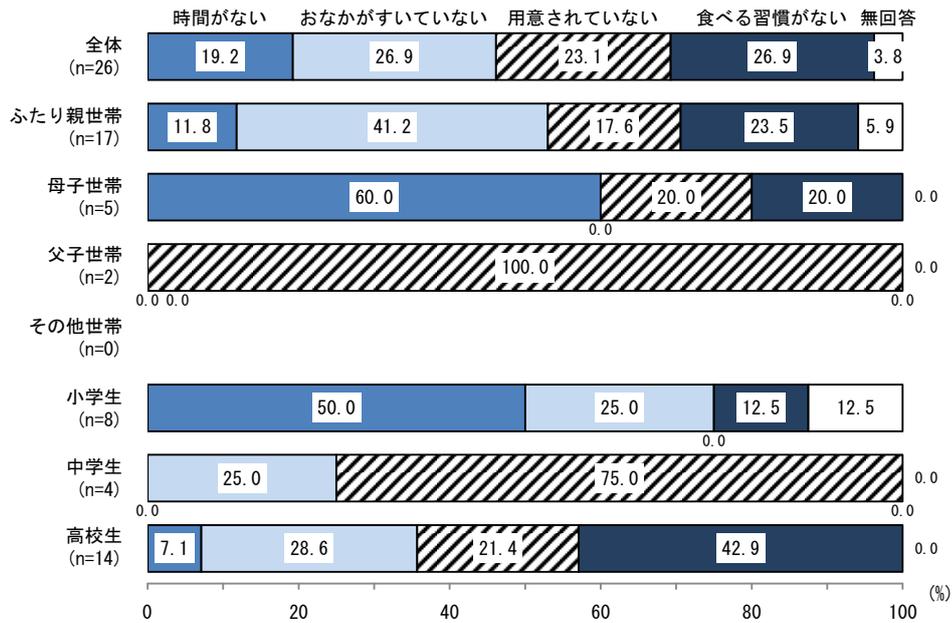
休日における昼食の喫食状況について、家庭類型別では「必ず食べる」の割合は全て8割以上ですが、母子世帯ではやや低くなっています。学年別では、年齢が上がるにつれて「必ず食べる」の割合が低くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲと分類Ⅳで「必ず食べる」の割合が低くなっています。



「問 8-(1)で「3. 食べないことが多い」「4. 食べない」に○をつけた方のみ」
 問 8-(2) あなたがお休みの日に昼食を食べない理由はなんですか。(○は1つ)

問 8-(1)で「(昼食を) 食べないことが多い、食べない」に○をつけた方に、その理由をたずねたところ、小学生では「時間がない」が 50.0%、「おなかがすいていない」が 25.0%となっています。中学生では「用意されていない」が最も多く 75.0%、高校生では「食べる習慣がない」が最も多く 4 割台を占めています。



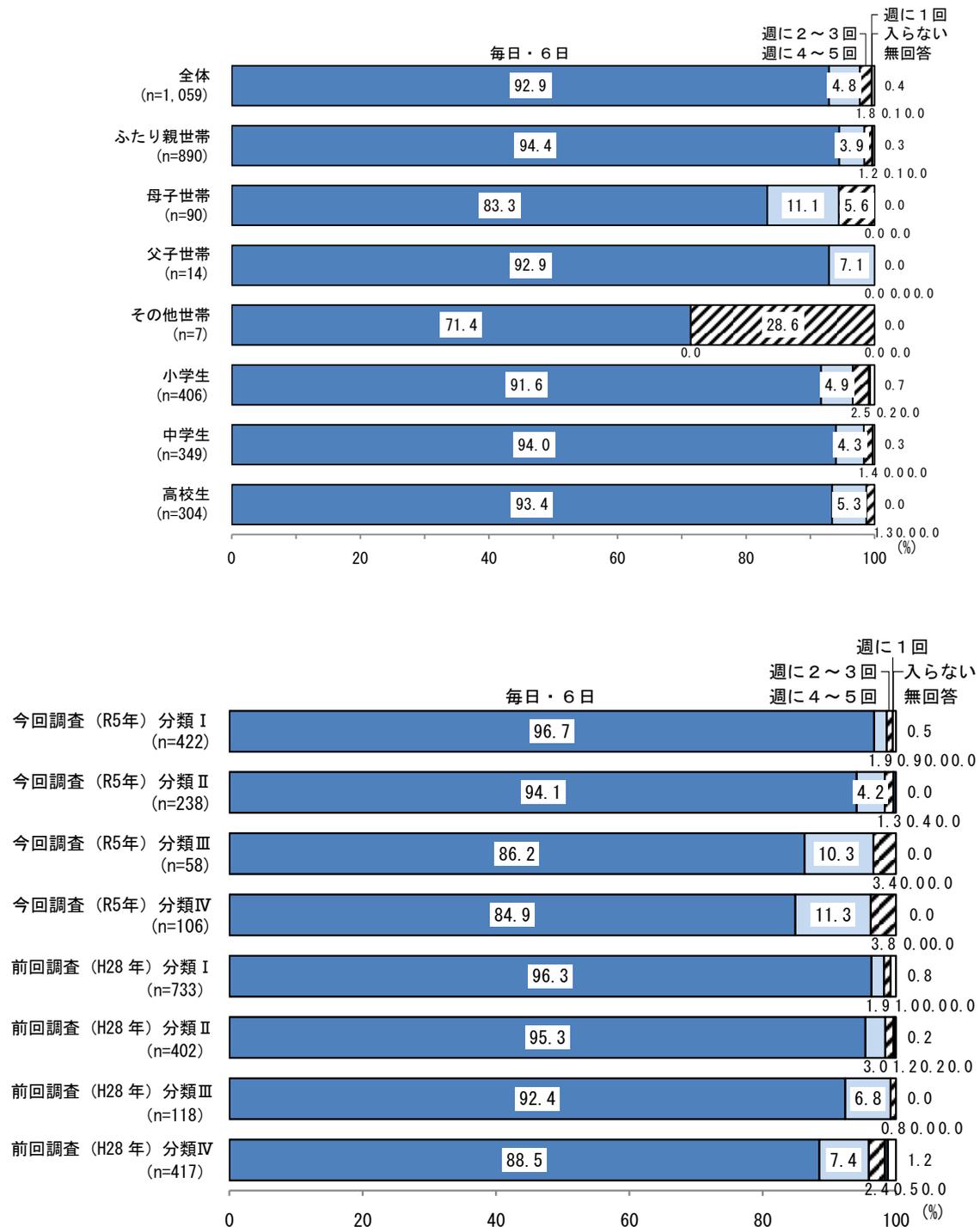
II-2. 子ども向け調査の結果

〔7〕お風呂について

問9 あなたは、週に何日くらい、お風呂（シャワーのみの場合も含む）に入りますか。（○は1つ）

週にどのくらいお風呂に入るかについて、家庭類型別では、母子世帯で「毎日・6日」の割合が低くなっています。学年別では、特に差異は見られません。

また、等価可処分所得別でみると、所得が低くなるほど「毎日・6日」の割合が低くなっています。

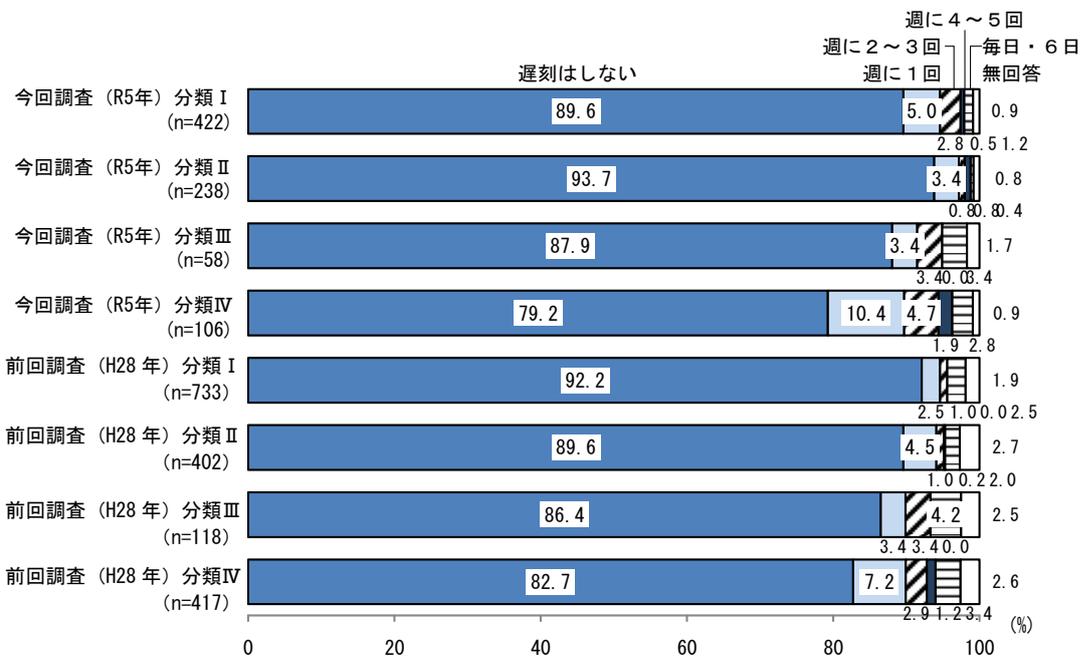
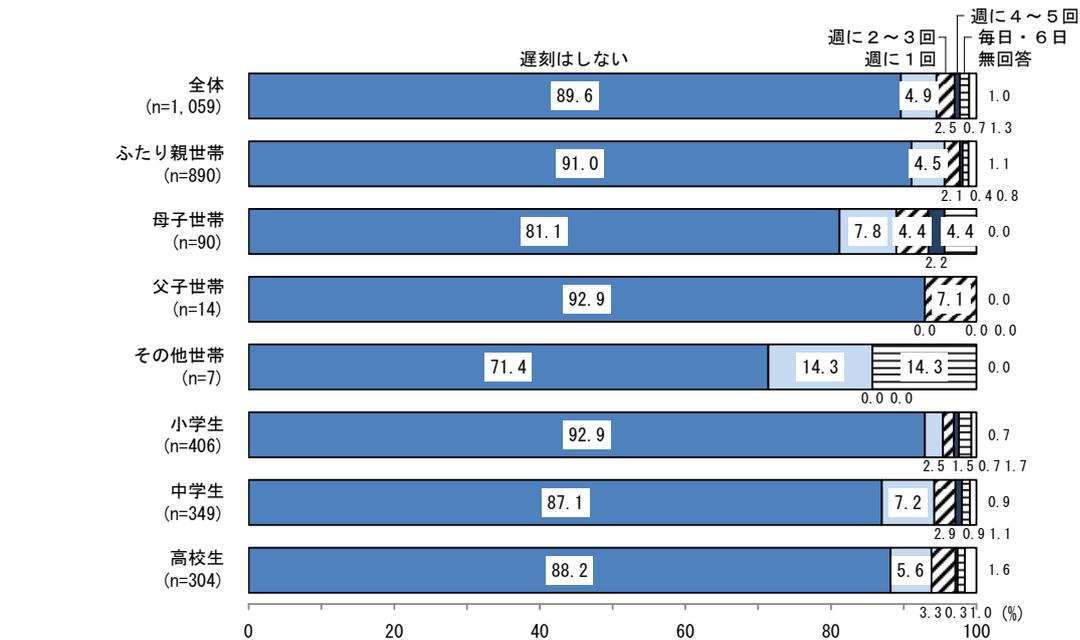


〔8〕遅刻について

問10 あなたは、通っている学校や職場などに遅刻することがありますか。 (○は1つ)

通っている学校などに遅刻することがあるかについて、家庭類型別では、母子世帯で「遅刻はしない」の割合がやや低くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅳで「遅刻はしない」の割合が低くなっています。



II-2. 子ども向け調査の結果

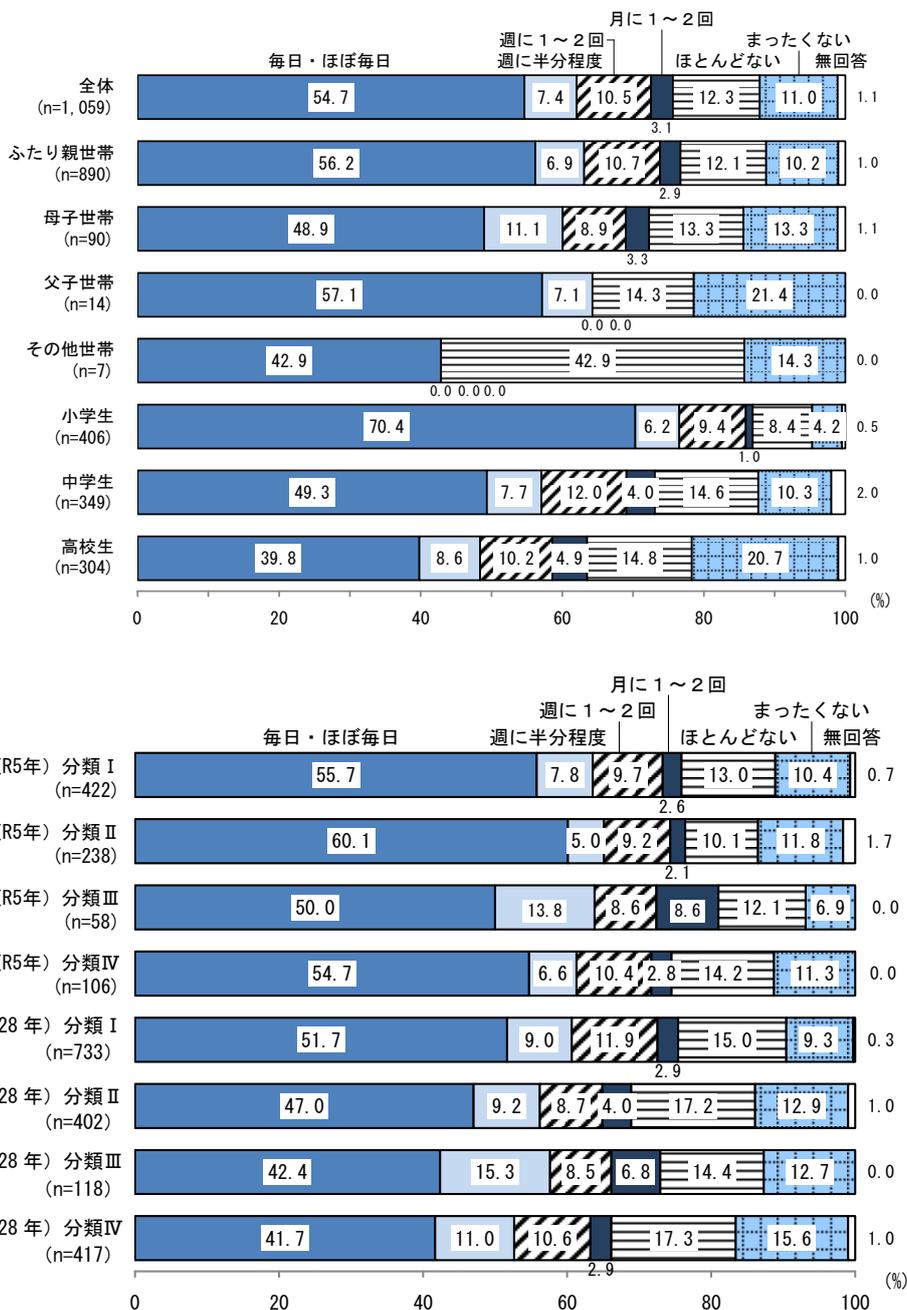
〔9〕家族とのかかわり

問11 あなたは、次の①～⑩のようなことをどのくらいしていますか。
(それぞれ○は1つ)

問11-① 家族と一緒に朝食を食べる

おうちの大人の人と一緒に朝食を食べる頻度について、「毎日・ほぼ毎日」の割合は、小学生は7割台、中学生は約5割、高校生は約4割と、年齢が上がるにつれて低くなっています。

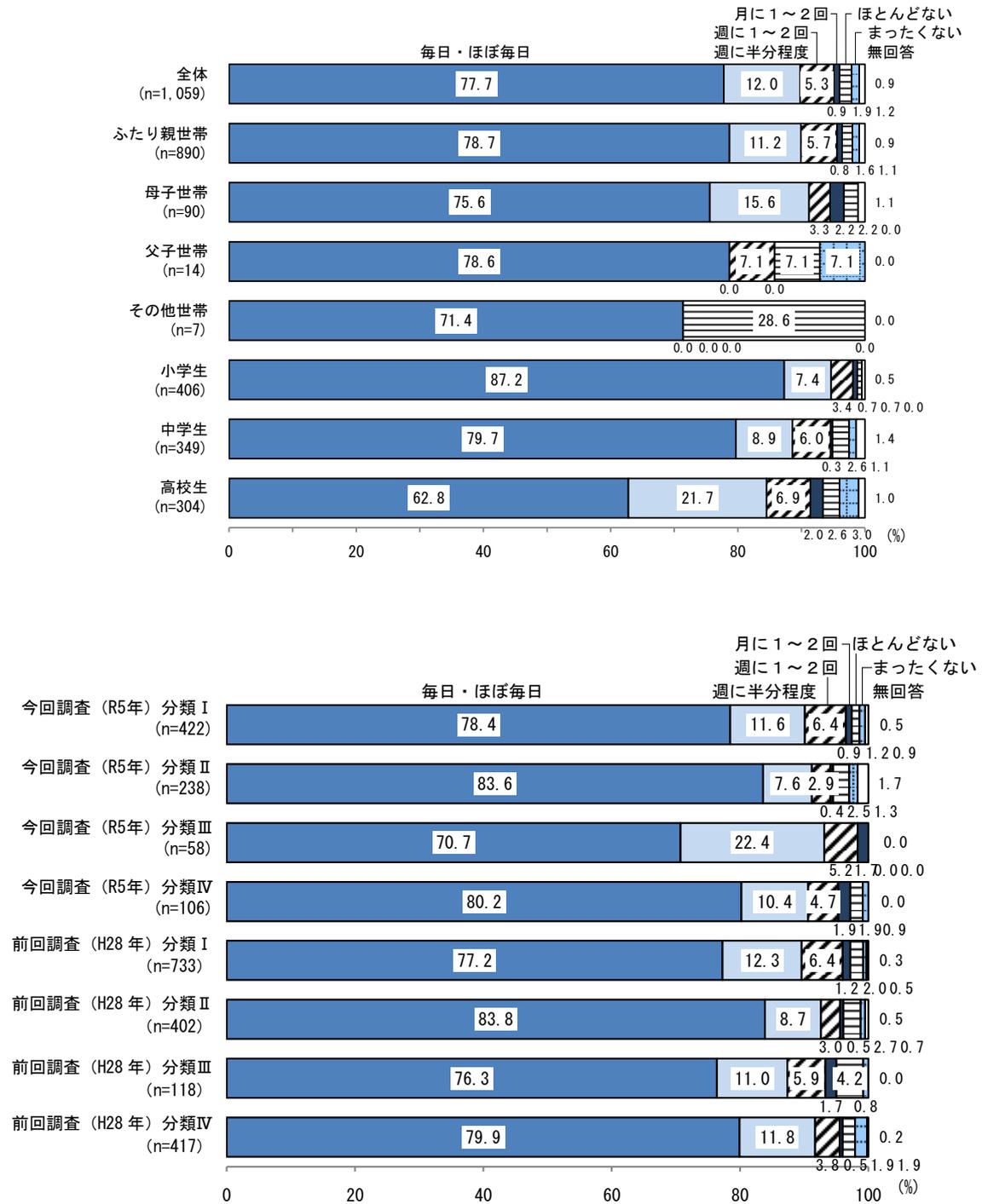
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「毎日・ほぼ毎日」の割合がやや低くなっています。



問11-② 家族と一緒に夕食を食べる

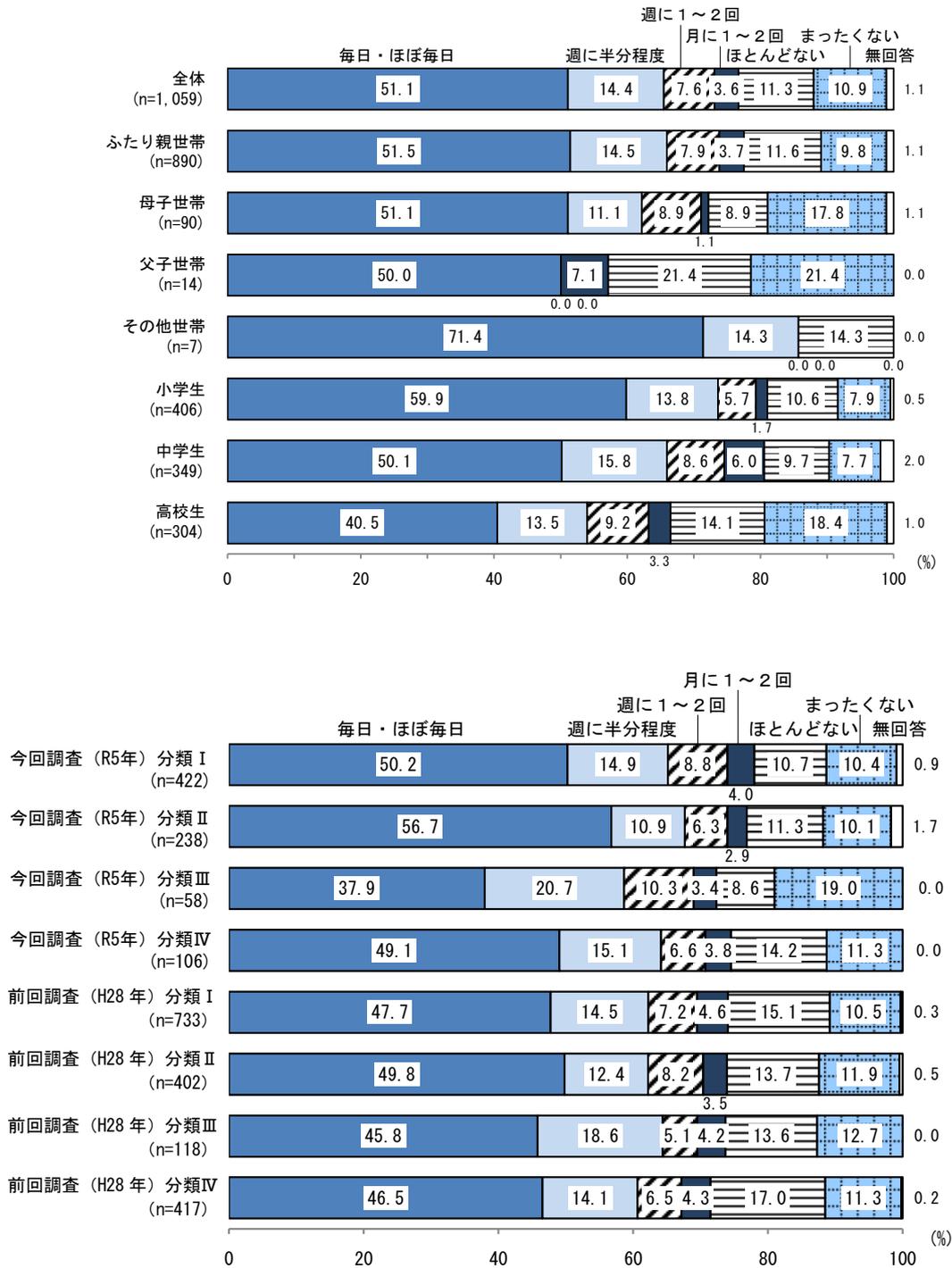
おうちの大人の人と一緒に夕食を食べる頻度について、学年別では、年齢が上がるほど「毎日・ほぼ毎日」の割合が低くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「毎日・ほぼ毎日」の割合が低くなっています。



問11-③ 家族に朝、起こしてもらおう

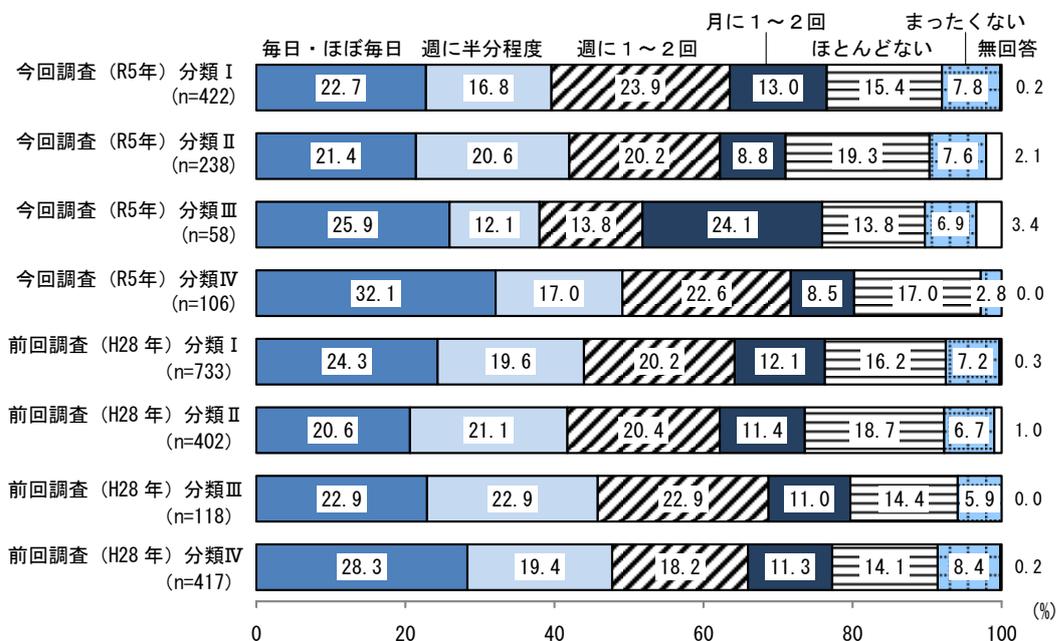
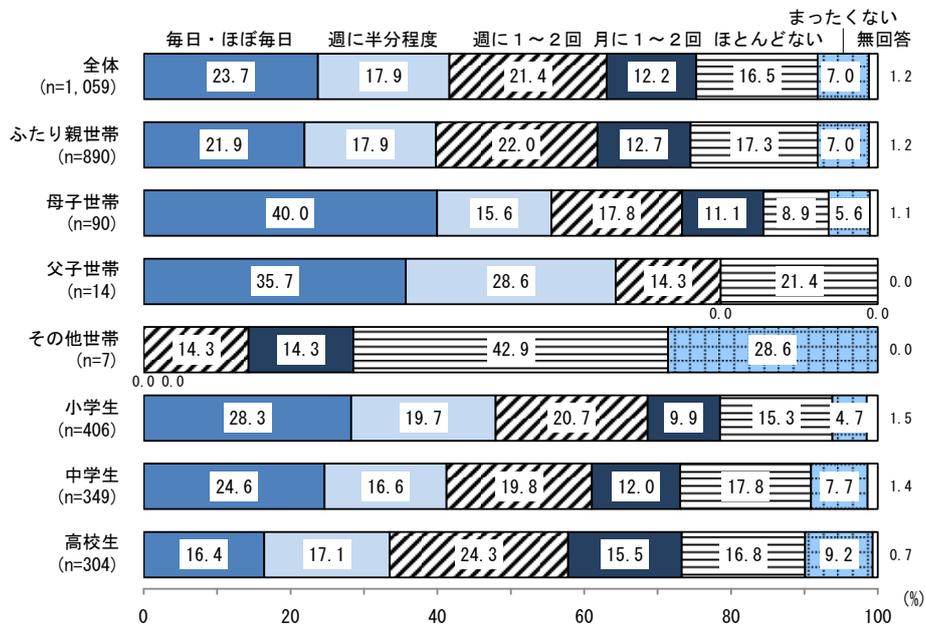
おうちの大人の人に朝、起こしてもらおう頻度については、家庭類型に関わらず約半分が「毎日・ほぼ毎日」となっています。学年別では、年齢が上がるほど「毎日・ほぼ毎日」の割合が低くなっています。また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「毎日・ほぼ毎日」の割合が低くなっています。



問11-④ 家の手伝いをする

家の手伝いをする頻度については、「毎日・ほぼ毎日」の割合は、母子世帯及び父子世帯の方が、ふたり親世帯に比べて高くなっています。年齢が上がるほど、手伝いの頻度が低くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、所得が低いほど「毎日・ほぼ毎日」の割合が高くなっています。

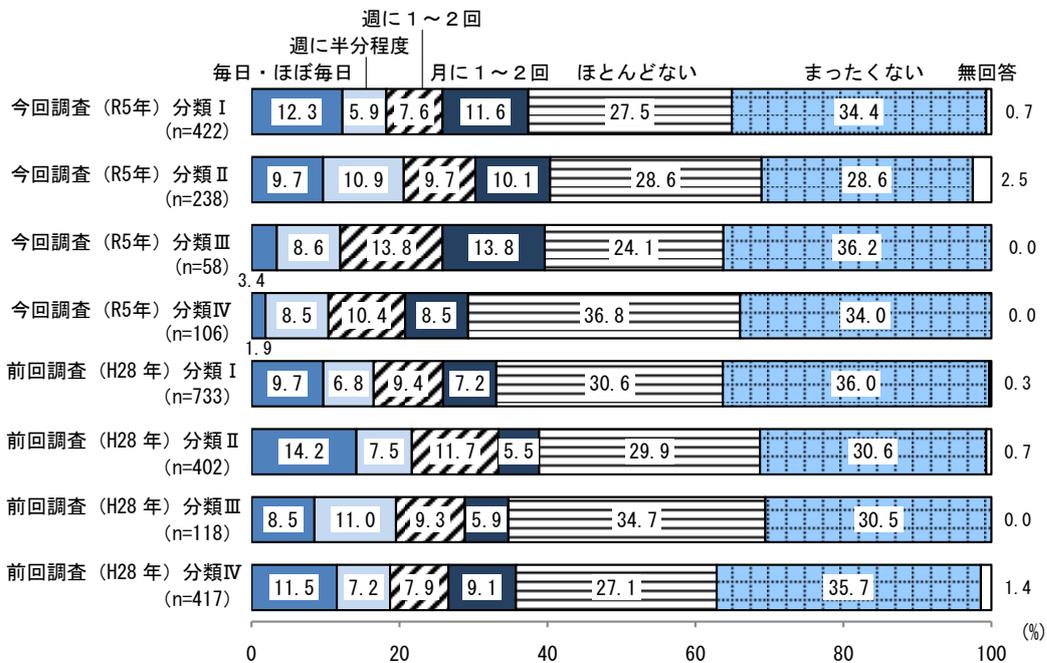
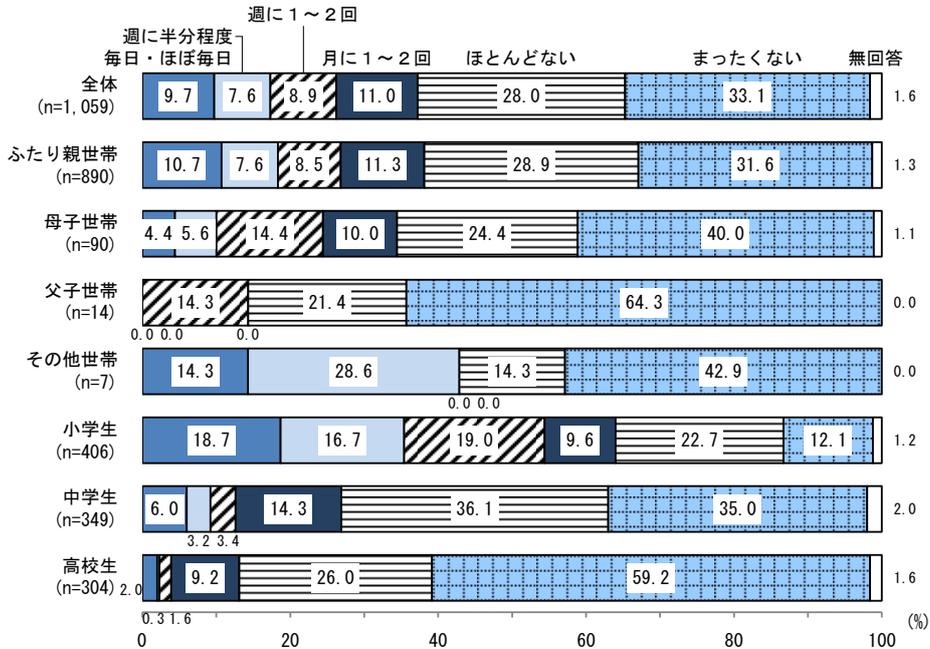


II-2. 子ども向け調査の結果

問11-⑤ 家族の人に宿題（勉強）をみてもらう

家族の人に宿題（勉強）をみてもらう機会について、「まったくない」の割合は、家庭類型別では父子世帯が6割超で高く、学年別では年齢が上がるほど高くなっています。

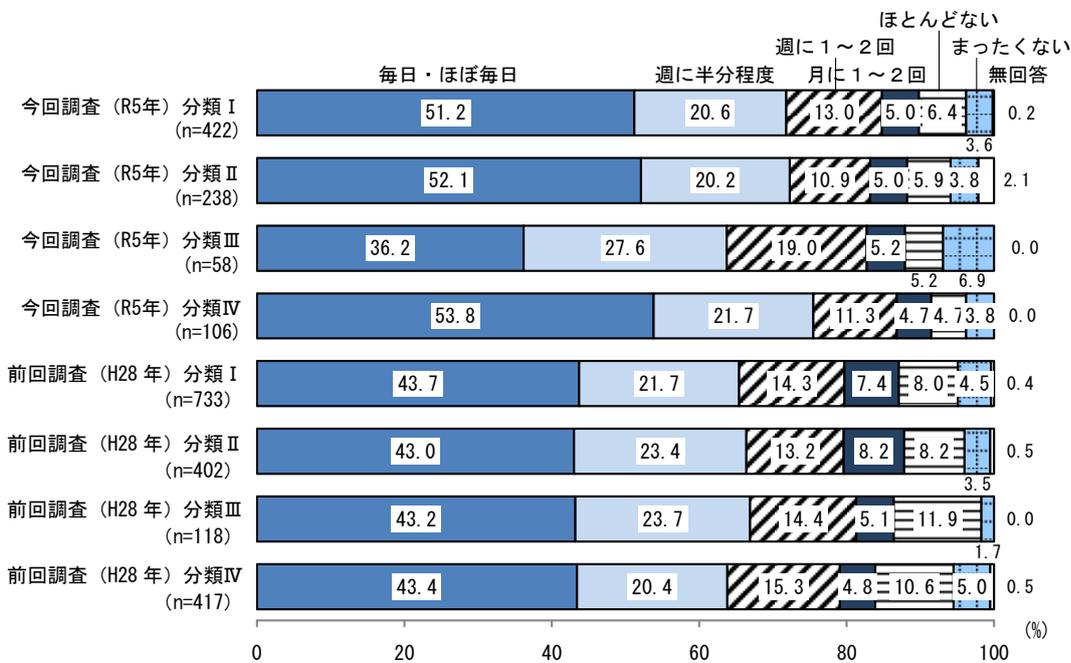
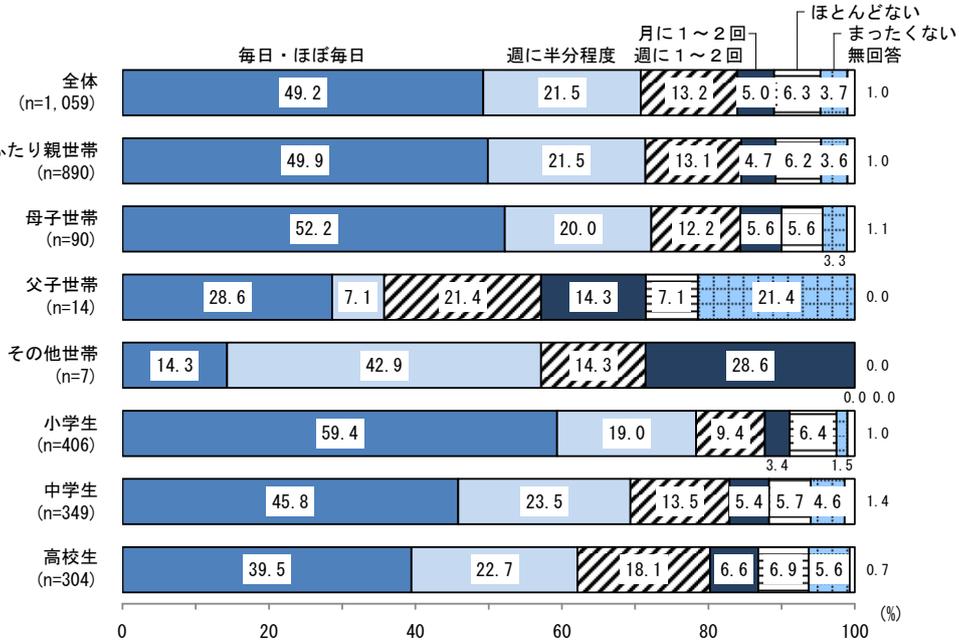
等価可処分所得別で見ると、分類Ⅳで「ほとんどない」と「まったくない」を合わせた『ない』の割合が高くなっています。



問11-⑥ 家族と学校などでのできごとについて話をする

家族と学校などでのできごとについて話をする頻度については、「毎日・ほぼ毎日」の割合が最も高く、小学生で約6割、中学生で4割台、高校生で約4割となっています。

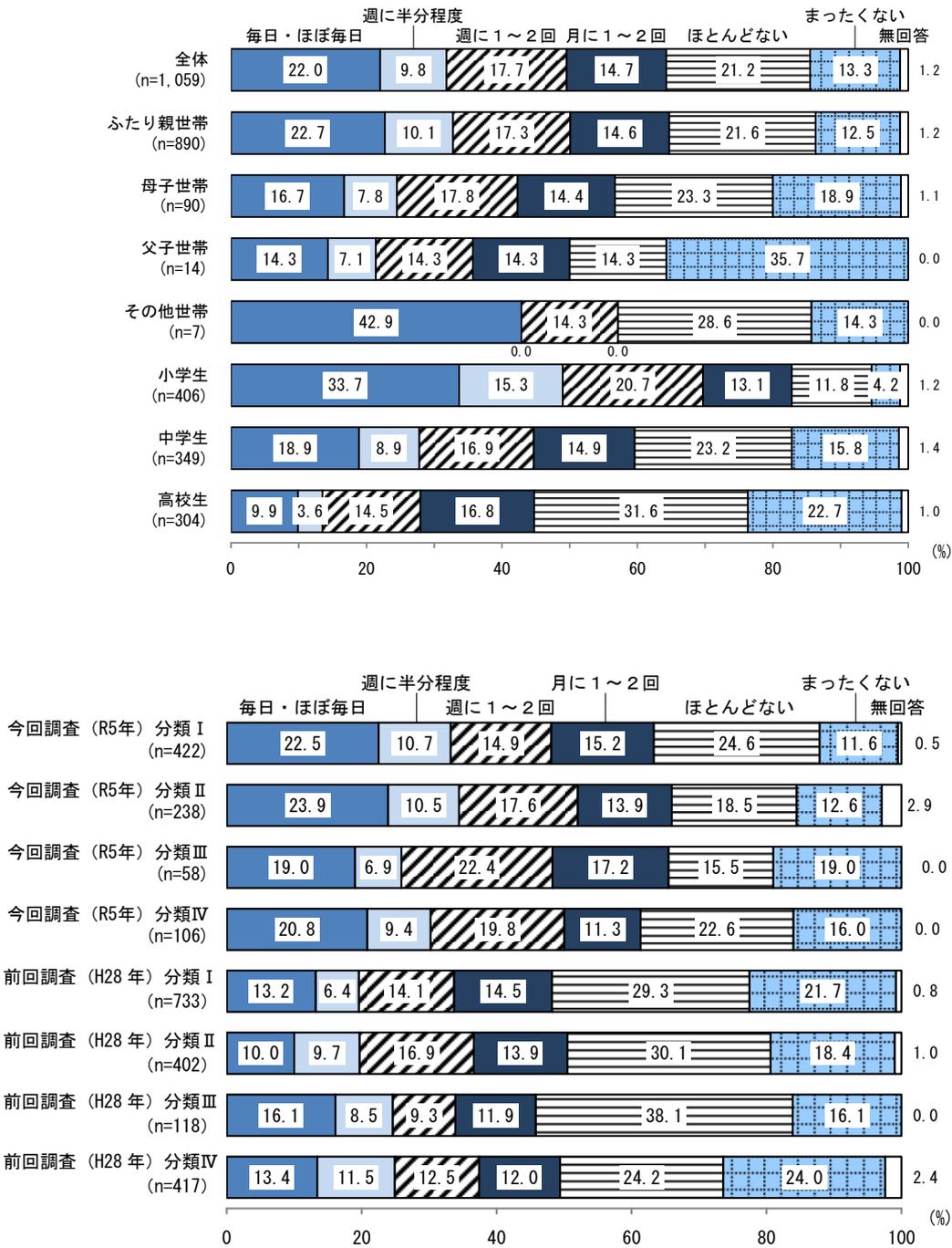
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「毎日・ほぼ毎日」の割合が低くなっています。



問11-⑦ 家族と遊んだり、体を動かしたりする

家族と遊んだり、体を動かしたりする機会について、「ほとんどない」と「まったくない」を合わせた『ない』の割合は、家庭類型別では母子世帯と父子世帯で低く、学年別では年齢が上がるほど高くなっています。

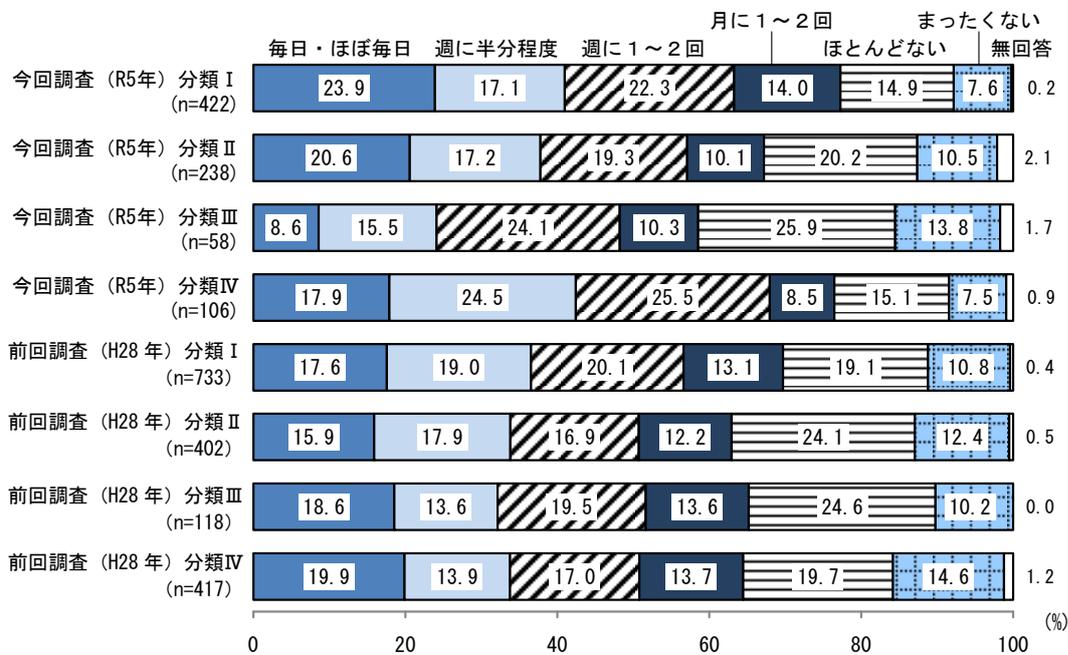
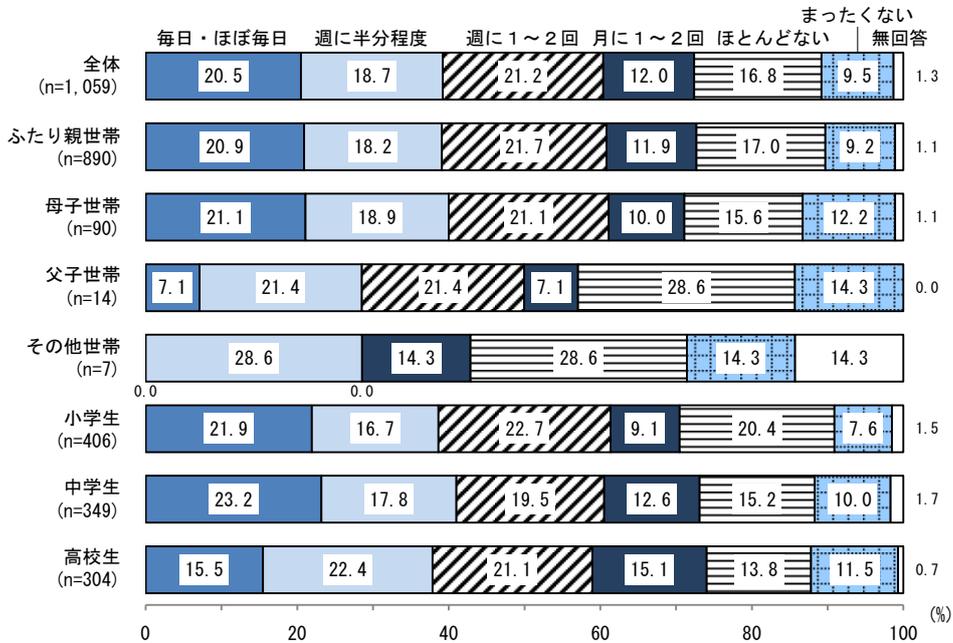
また、等価可処分所得別で見ると、顕著な違いはありませんが、分類IVで「ほとんどない」と「まったくない」を合わせた『ない』の割合がやや高くなっています。



問11-⑧ 家族とニュースなど社会のできごとについて話をする

家族とニュースなど社会のできごとについて話をする機会について、家庭類型別では、父子世帯で「毎日・ほぼ毎日」の割合が低くなっています。

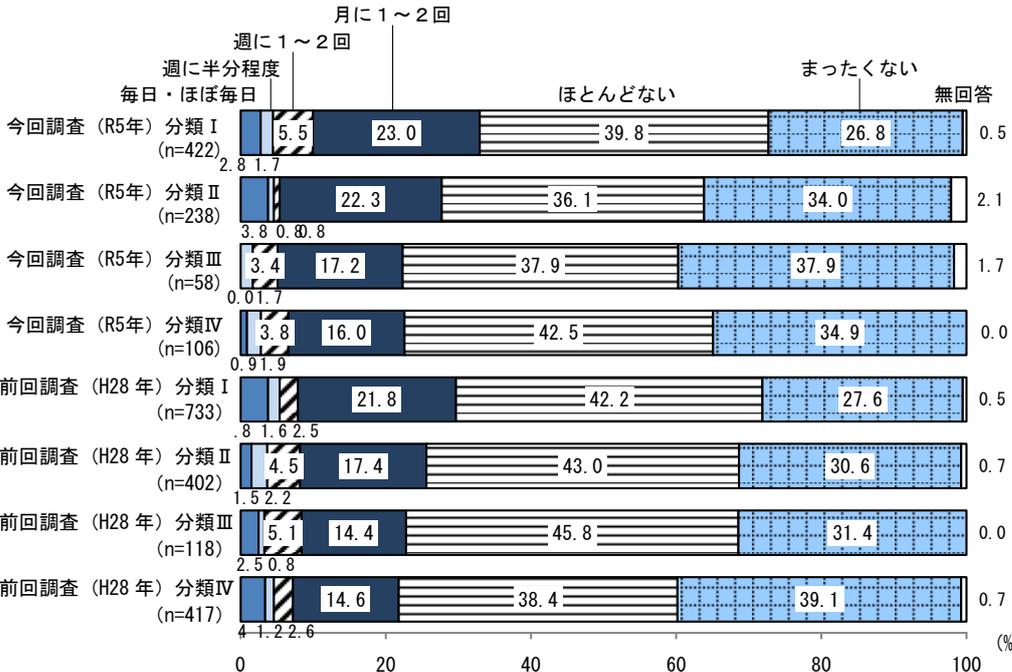
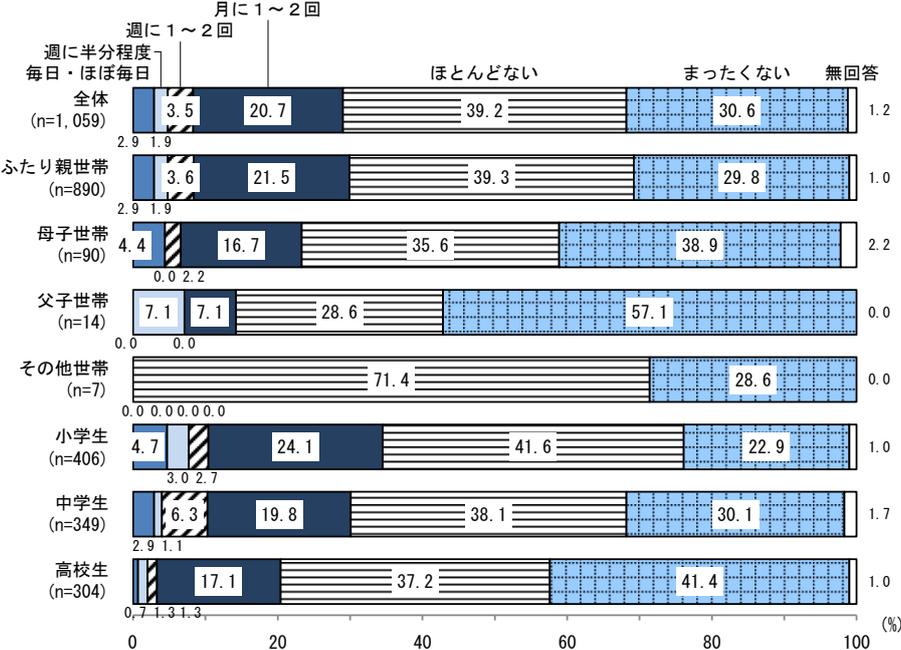
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「毎日・ほぼ毎日」の割合が低くなっています。



問11-⑨ 家族と図書館、美術館、博物館、音楽鑑賞など文化的な施設や行事に行く

家族と図書館、美術館、博物館、音楽鑑賞など文化的な施設や行事に行く機会について、「ほとんどない」と「まったくない」を合わせた『ない』の割合は、家庭類型別では、父子世帯で高く、学年別では、年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられます。

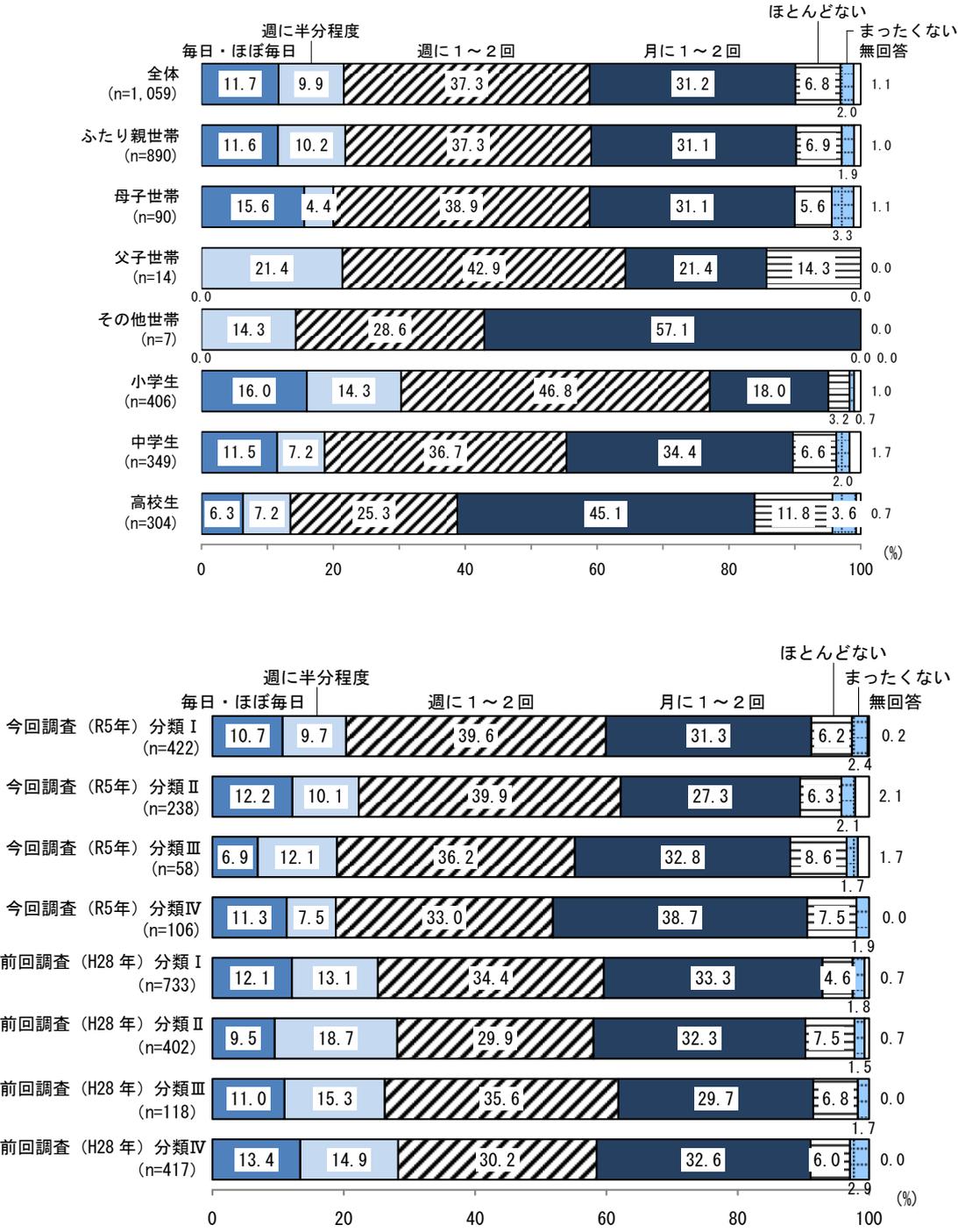
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲと分類Ⅳで「ほとんどない」と「まったくない」を合わせた『ない』の割合が高くなっています。



問11-⑩ 家族と外出（散歩、買い物、外食など）する

家族と外出（散歩、買い物、外食など）については、年齢が上がるにつれて機会が減る傾向がみられます。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅳで「月に1～2回」の割合が高くなっています。



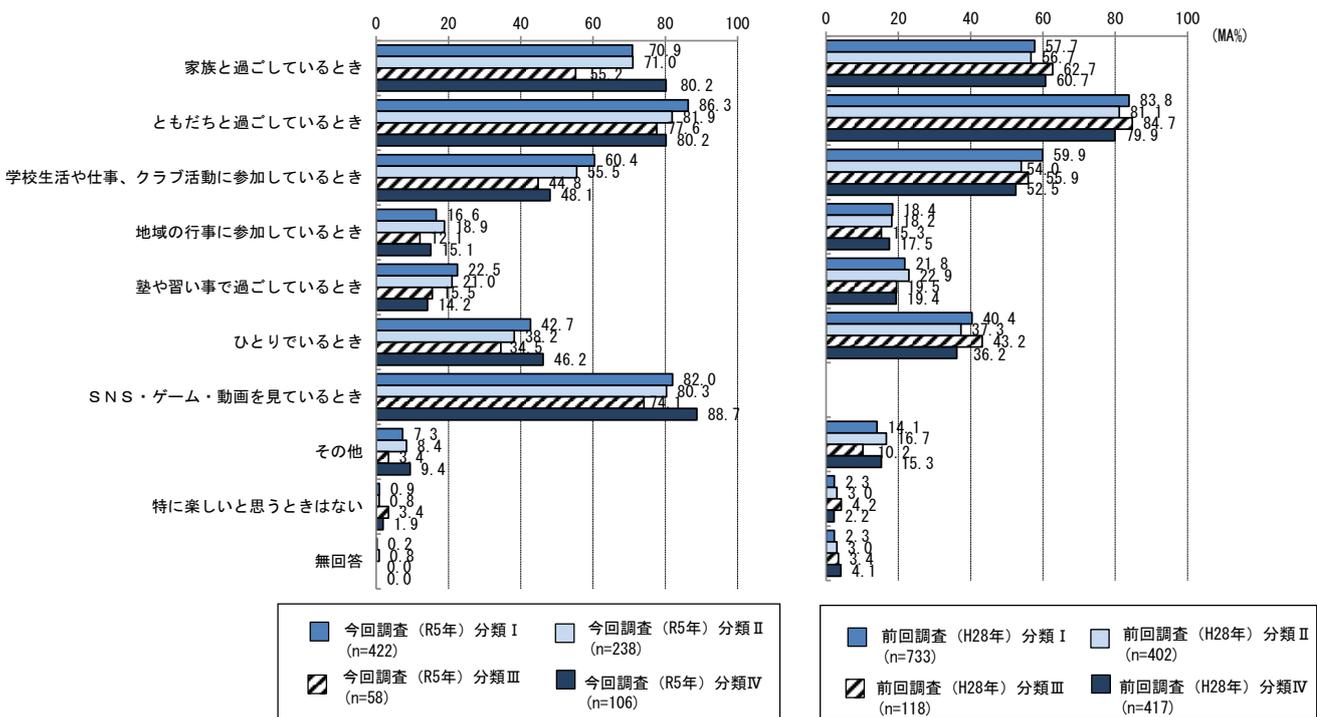
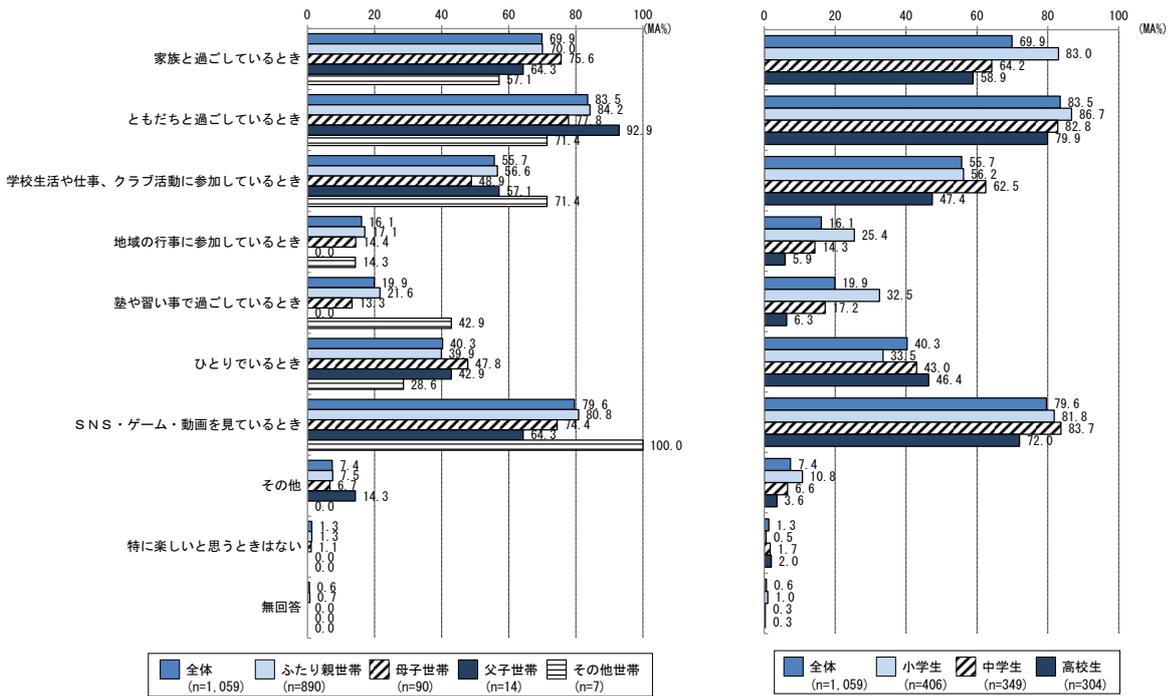
II-2. 子ども向け調査の結果

〔10〕毎日の生活で楽しいと思うとき

問12 あなたは、毎日の生活でどのようなときに楽しいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○)

毎日の生活でどのようなときに楽しいと思うかについては、「ともだちと過ごしているとき」「SNS・ゲーム・動画を見ているとき」「家族と過ごしているとき」が高くなっています。一方で、「ひとりであるとき」の割合も3~4割程度あります。

また、等価可処分所得別でみると、分類IVで「SNS・ゲーム・動画を見ているとき」の割合が高くなっています。

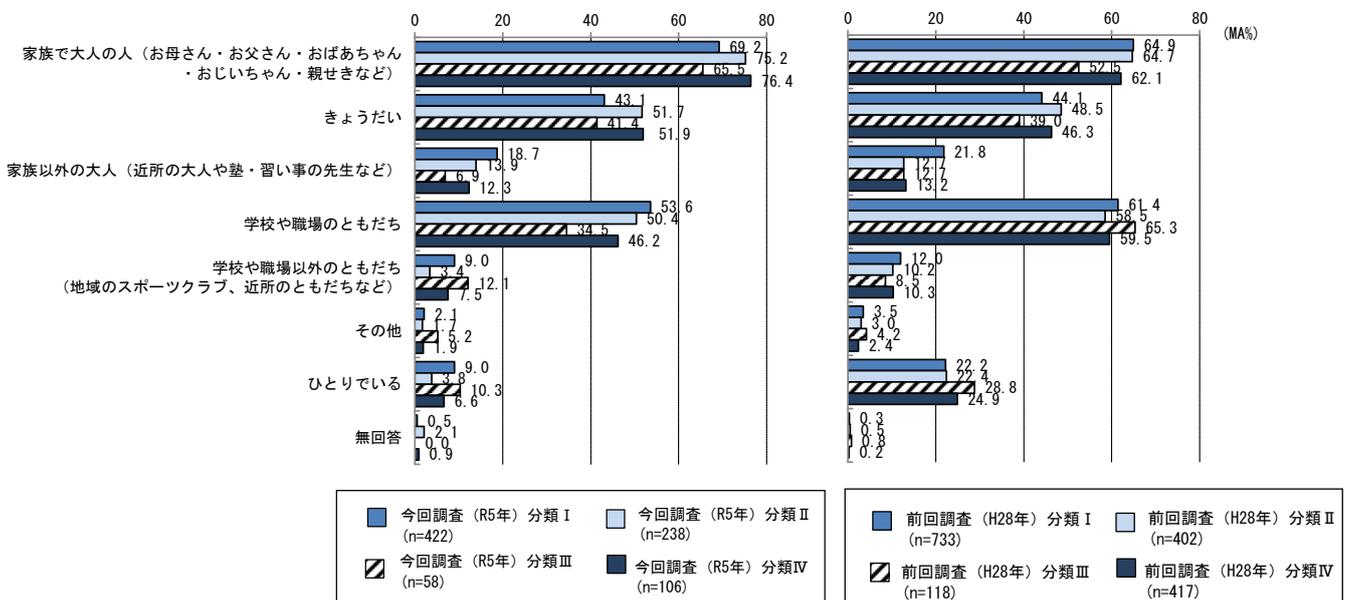
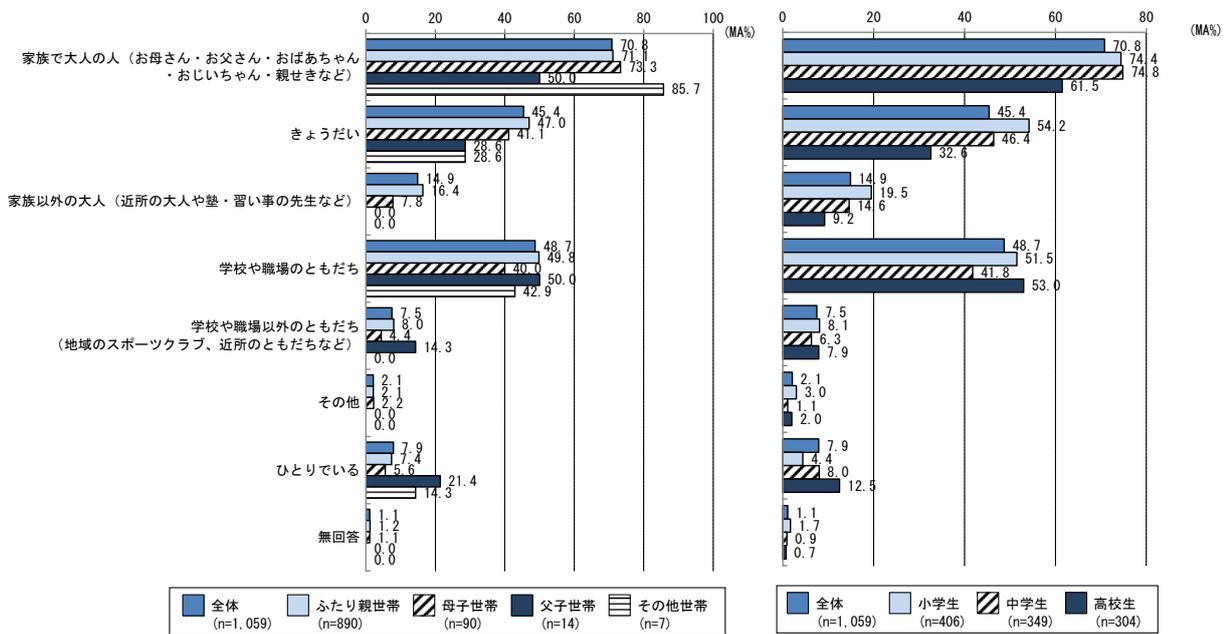


〔11〕放課後を誰と過ごすか

問13 あなたは、ふだんの放課後（仕事が終わった後）、だれと過ごしますか。
 (あてはまる番号すべてに○)

ふだんの放課後、だれと過ごすかについては、「家族で大人の人」が最も多く、次いで「学校や職場のともだち」や「きょうだい」となっています。

また、等価可処分所得別で見ると、分類Ⅲで「家族で大人の人（お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど）」「きょうだい」「学校や職場のともだち」の割合が低くなっています。

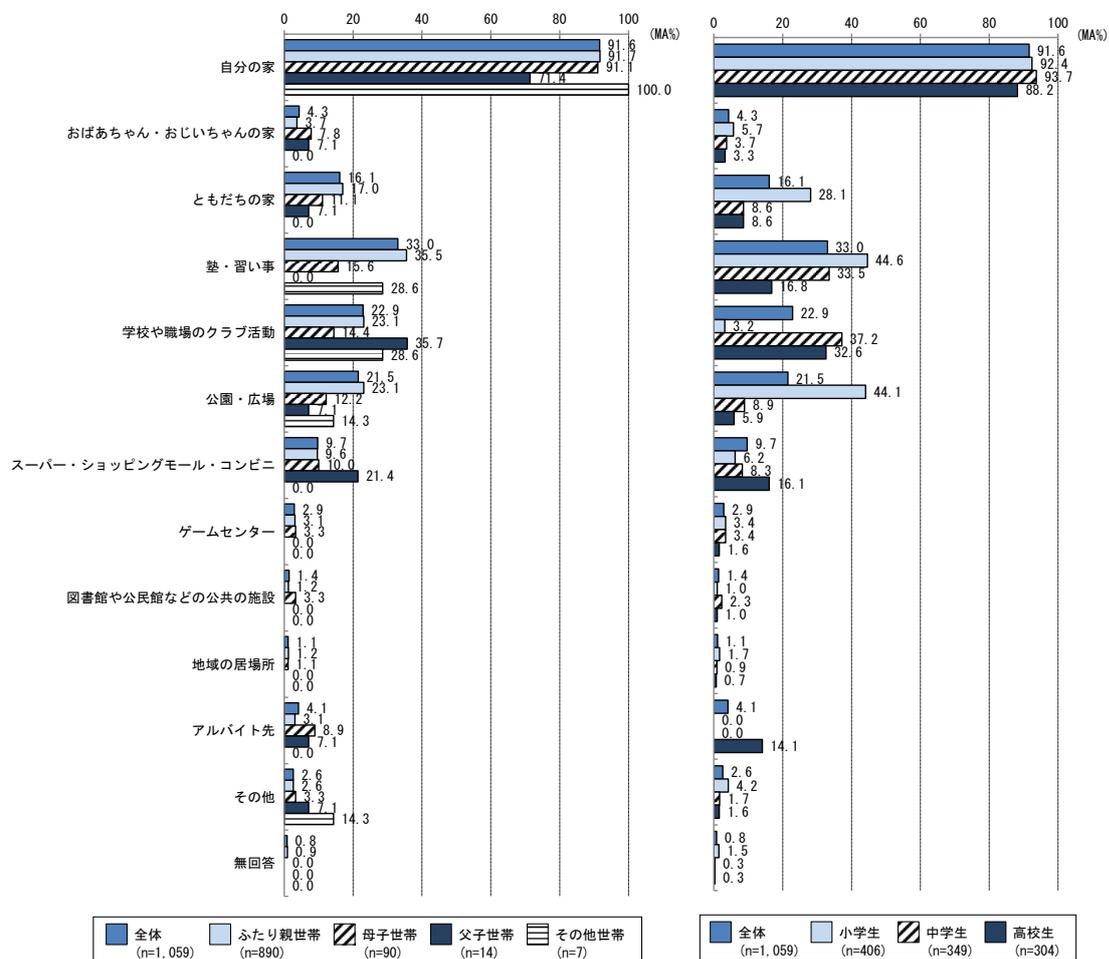


〔12〕放課後をどこで過ごすか

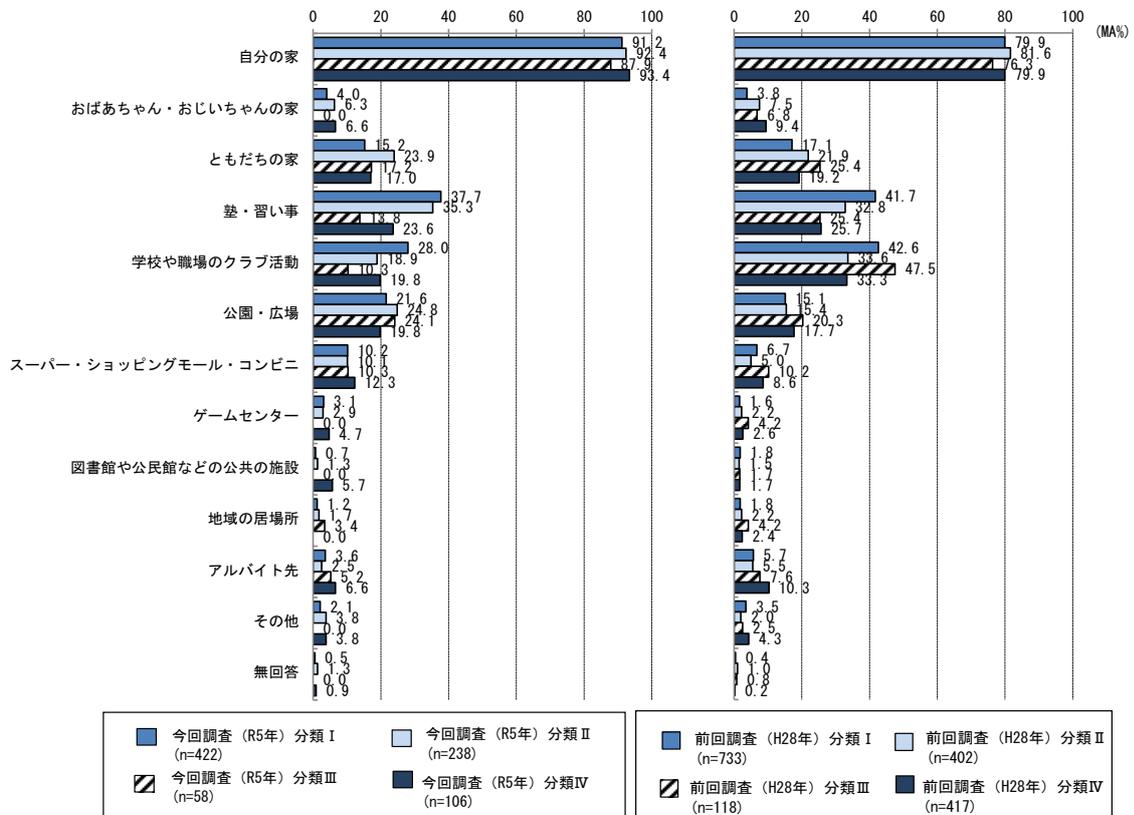
問14 あなたは、ふだんの放課後（仕事が終わった後）、どこで過ごしますか。
 (あてはまる番号すべてに○)

ふだん（月曜日～金曜日）の放課後、どこで過ごすかについては、ほぼすべてのカテゴリーで、「自分の家」が 8～9 割と最も多くなっていますが、父子世帯では 7 割台となっています。次に続くのは、小学生では「塾・習い事」「公園・広場」ですが、中学生、高校生は「学校や職場のクラブ活動」が 3 割と高くなり、また高校生では「アルバイト先」も 1 割となっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅰと分類Ⅱで「塾・習い事」の割合が高くなっています。



II-2. 子ども向け調査の結果



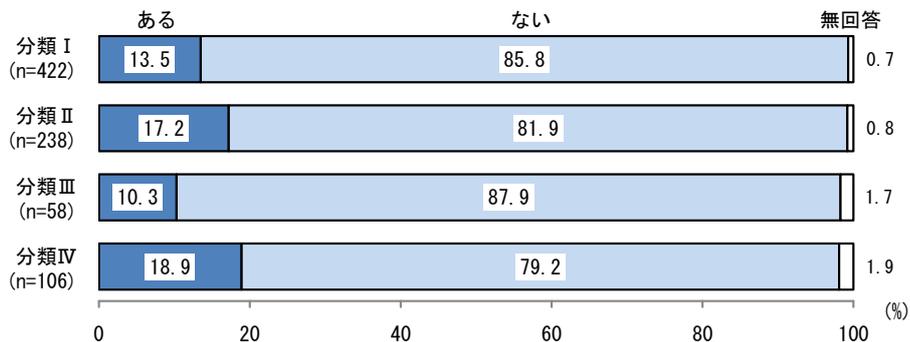
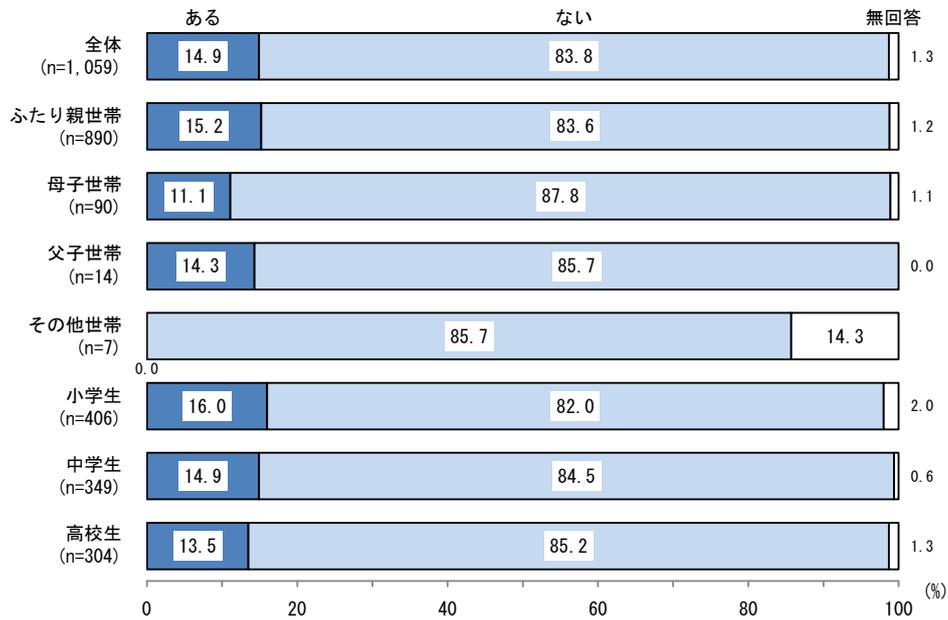
2 学校以外の過ごし方について

〔1〕自宅や学校以外の居場所について

問15- (1) あなたは、自宅や学校以外の地域の場所（子ども食堂、勉強を無料か安い料金でみしてくれる学習支援の場など）を利用したことがありますか。

自宅や学校以外の地域の場所を利用したことがあるかについて、家庭類型別では、母子世帯でやや低く、学年別では、年齢が上がるほどやや低くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「ある」の割合が低くなっています。

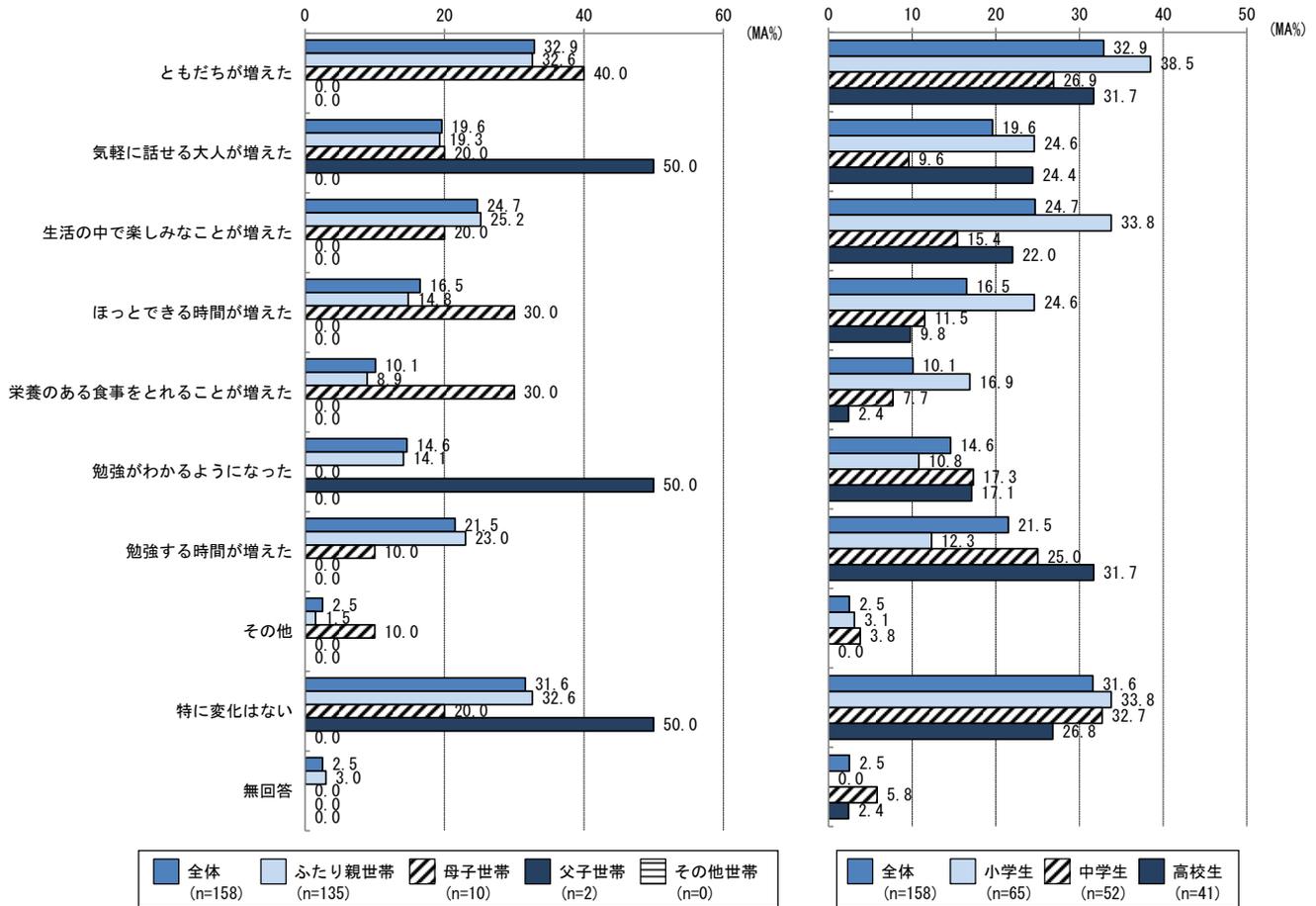


「問15-(1) で「1. ある」に○をつけた方のみ」

問15-(2) そこを利用したことで、次のような変化がありましたか。

(あてはまる番号すべてに○)

問 15-(1) で「ある」に○をつけた方に、そこを利用したことで、起きた変化についてたずねたところ、ほぼすべてのカテゴリーで「友達が増えた」の割合が一番高くなっています。

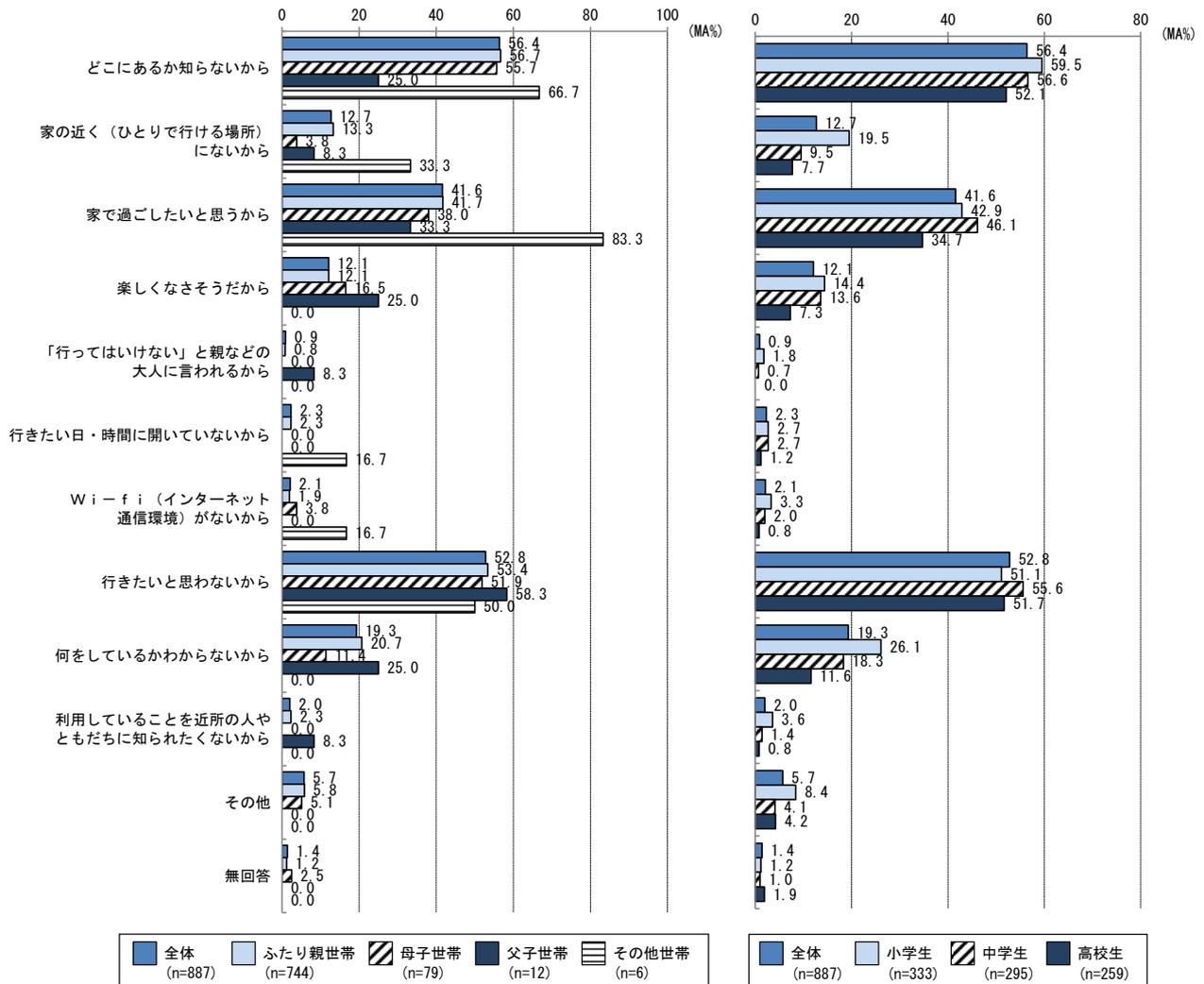


II-2. 子ども向け調査の結果

「問15-(1) で「2. ない」に○をつけた方のみ」

問15-(3) 利用したことがないのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

問15-(1) で「ない」に○をつけた方に、その理由についてたずねたところ、ほとんどすべてのカテゴリーで「どこにあるか知らないから」と答えた人の割合が最も高く、次いで「行きたいと思わないから」「家で過ごしたいと思うから」となっています。

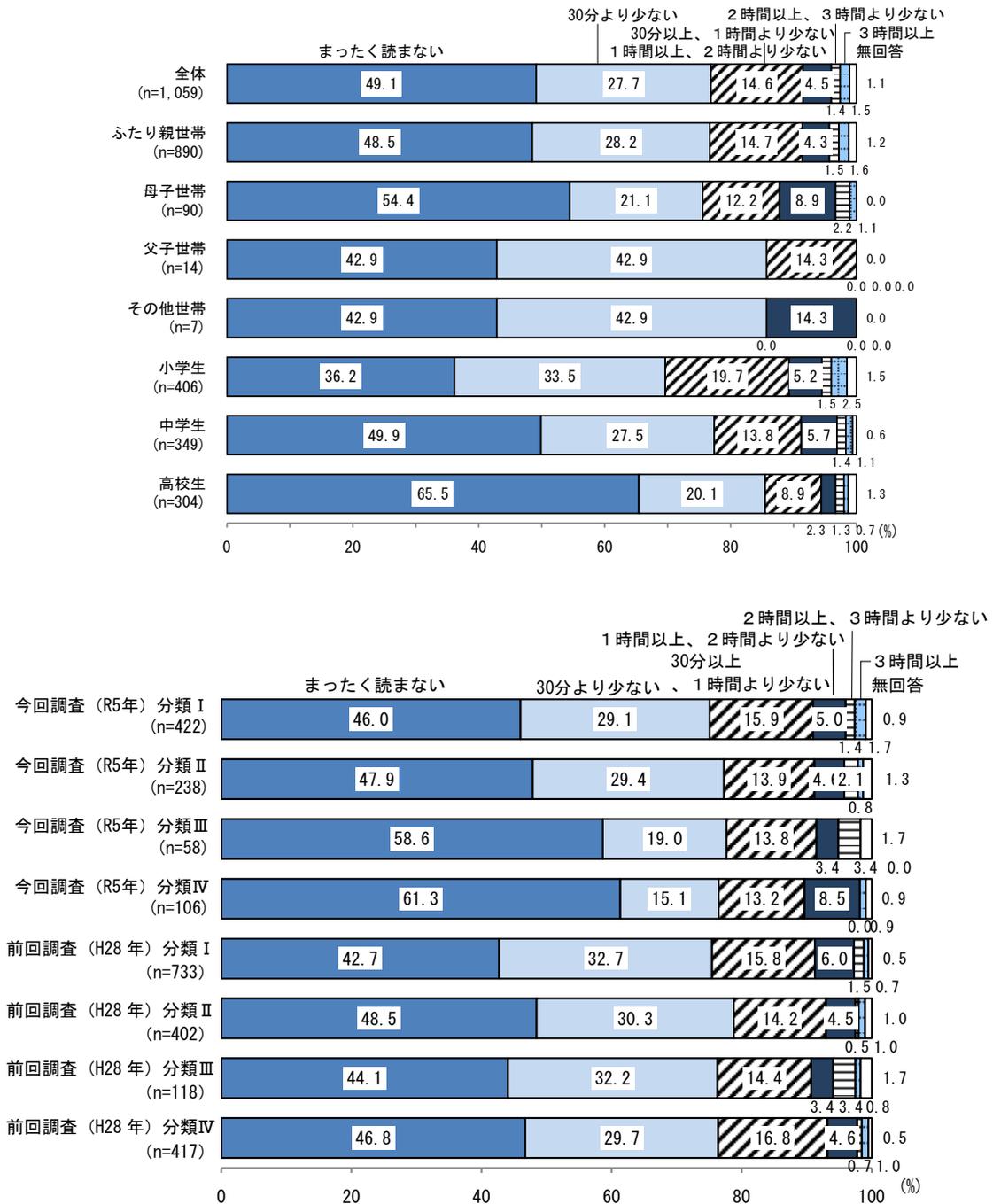


(2)1日の読書時間

問16 あなたは、1日あたりどれくらい読書をしますか。
 (教科書や参考書、マンガや雑誌をのぞく) (○は1つ)

学校の授業時間以外に、1日あたりどれくらい読書をするかについて、「まったく読まない」の割合は、家庭類型別では母子世帯で高く、学年別では年齢が上がるほど高くなっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「まったく読まない」の割合が高くなる傾向にあります。

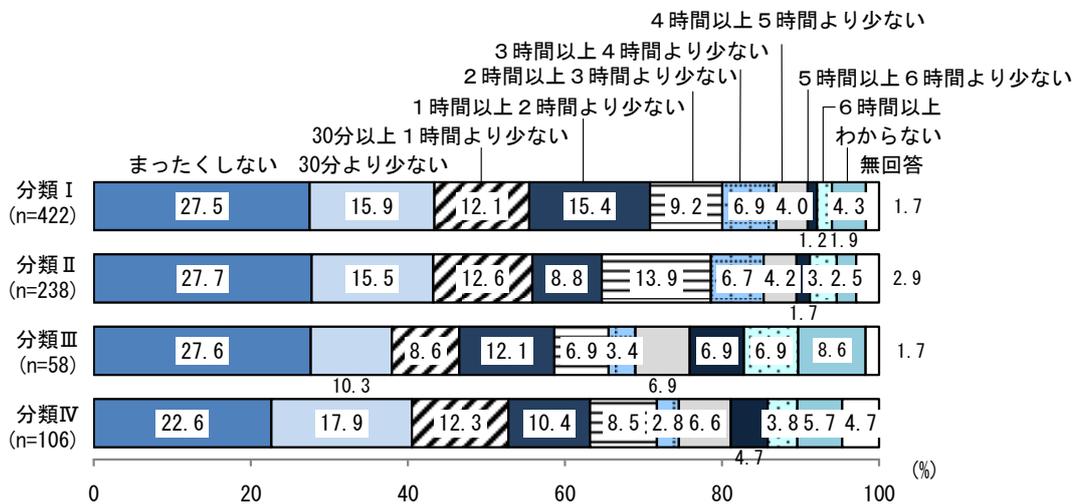
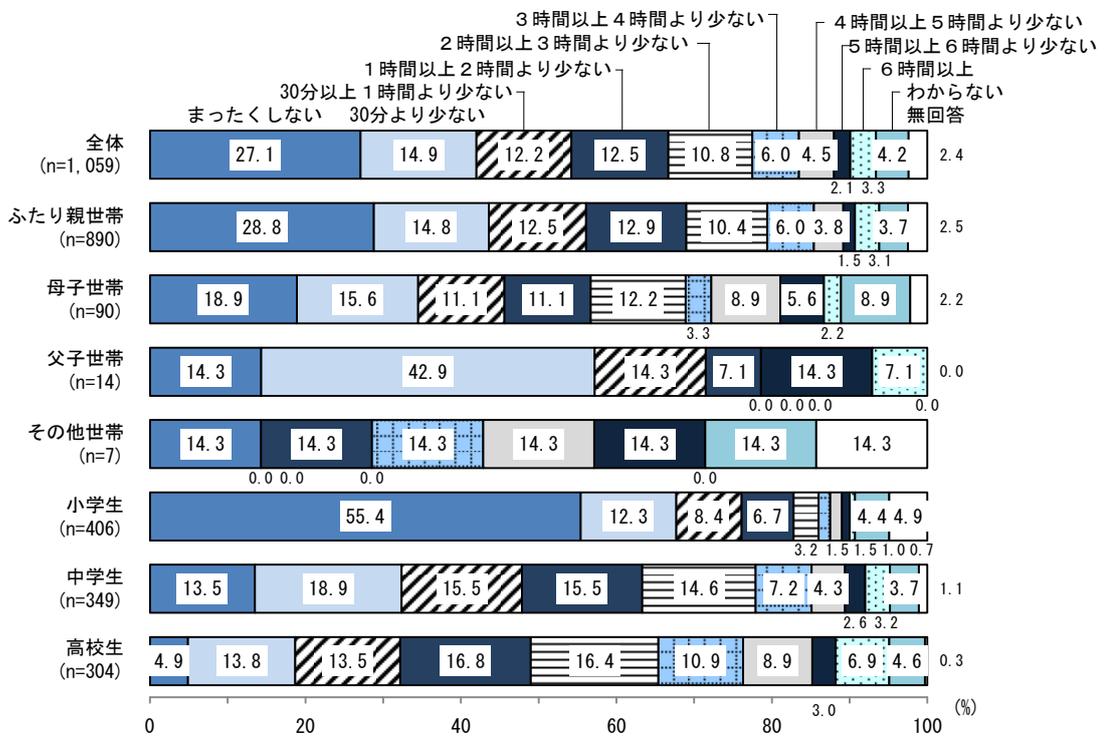


[3]インターネットの利用時間について

問17 あなたは、平日の1日にだいたいどのくらいの時間を、インターネットを使ってSNSやゲーム、動画を見ることに使いますか。(それぞれ〇は1つ)

問17-① SNSを利用する時間

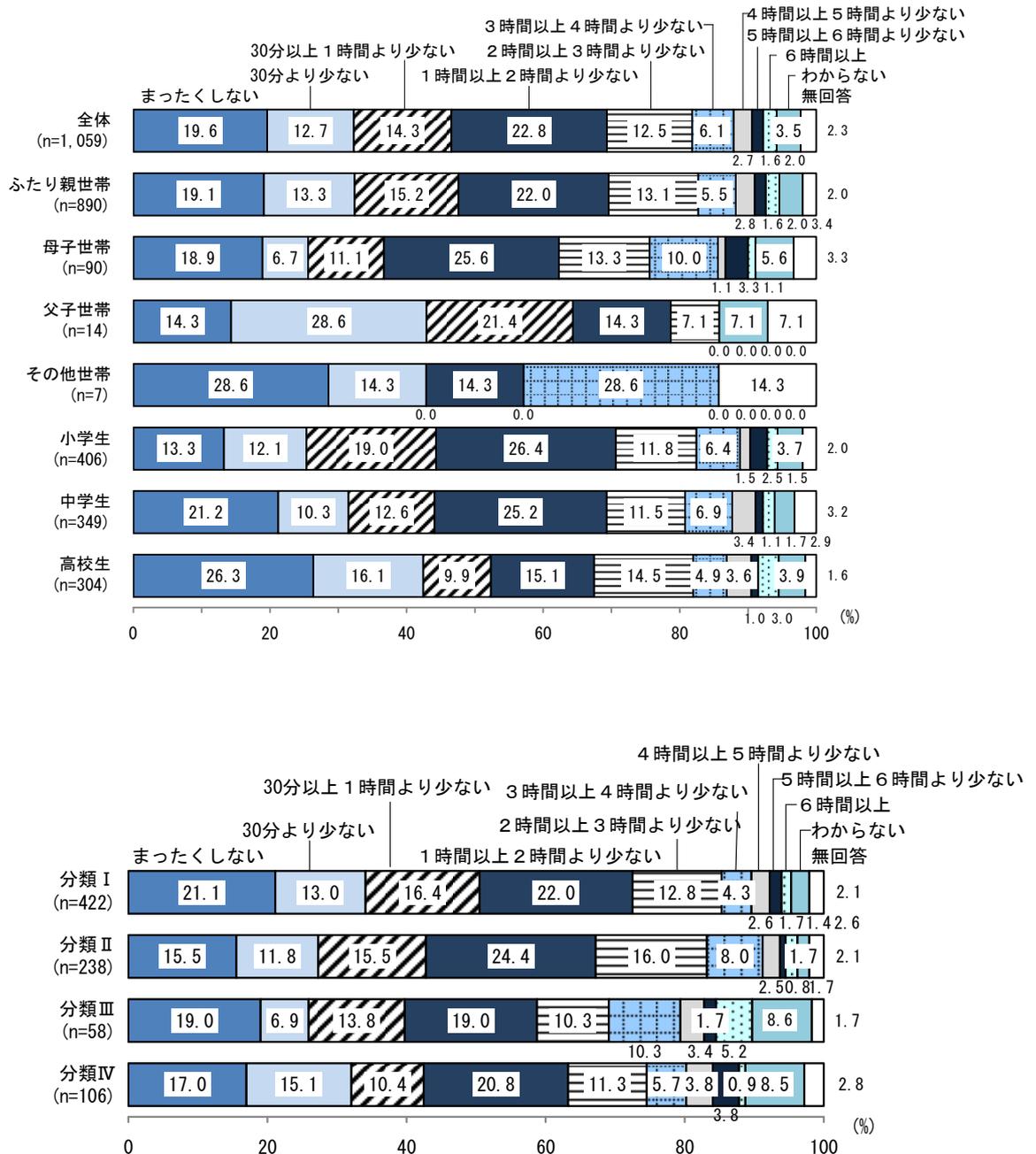
平日の1日に、どのくらいの時間SNSを利用するかについてたずねたところ、小学生は「まったくしない」の割合が5割と最も高くなっていますが、中学生で1割、高校生では1割以下となっており、年齢が上がるにつれて、利用時間は長くなる傾向がみられます。また、等価可処分所得別でみると、分類IVで「まったくしない」の割合がやや低くなっています。



問17-② ゲームをする時間

平日の1日に、どのくらいの時間ゲームをするかについてたずねたところ、小学生、中学生は「1時間以上2時間より少ない」の割合が2割台と最も高くなっています。また、年齢が上がるにつれて、「まったくしない」の割合が高くなる傾向がみられます。

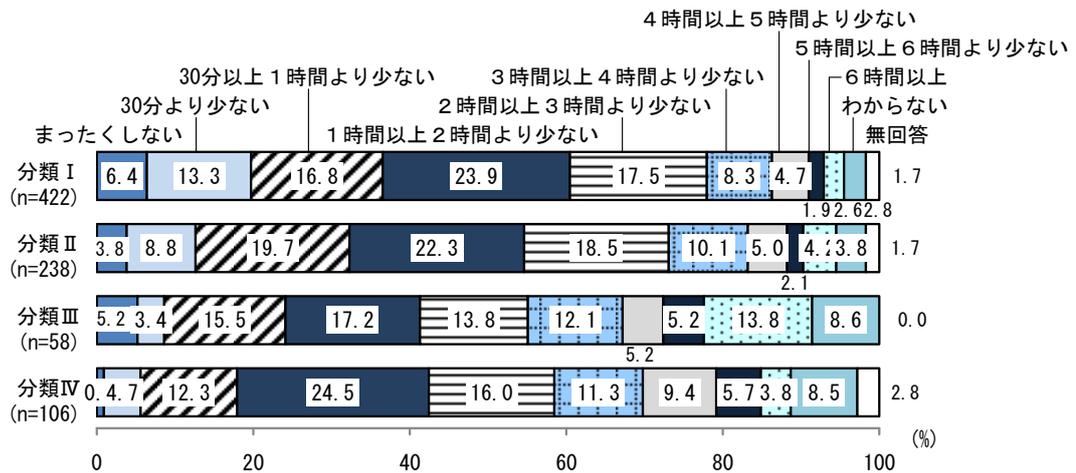
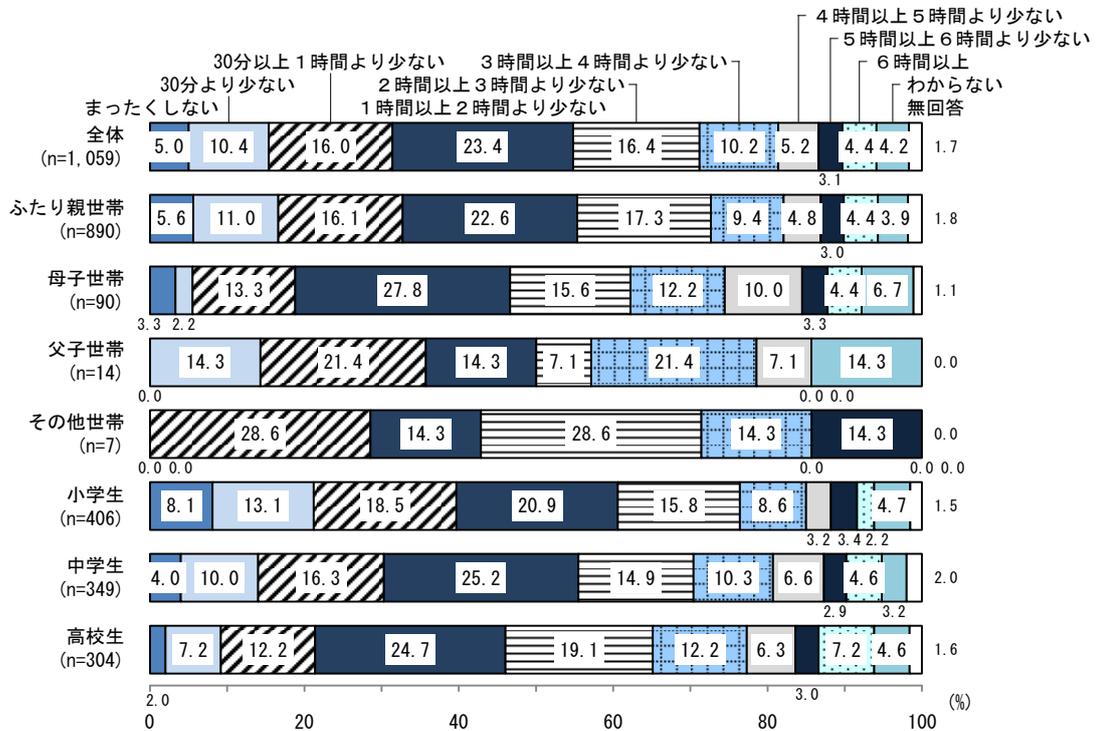
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲと分類Ⅳで「3時間以上」の割合が高くなっています。



問17-③ 動画を見る時間

平日の1日に、どのくらいの時間動画を見るかについてたずねたところ、ほとんどすべてのカテゴリーにおいて「1時間以上1時間より少ない」の割合が1割前後と最も高くなっています。

また、等価可処分所得が低いほど「まったくしない」と「30分より少ない」と「30分以上1時間より少ない」を合わせた割合が低くなっています。



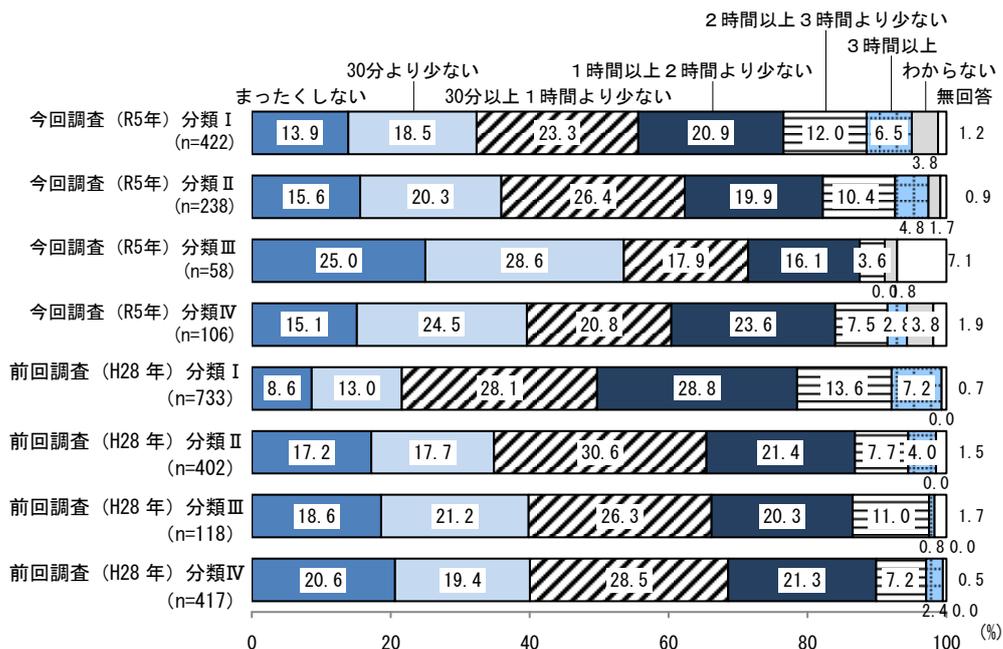
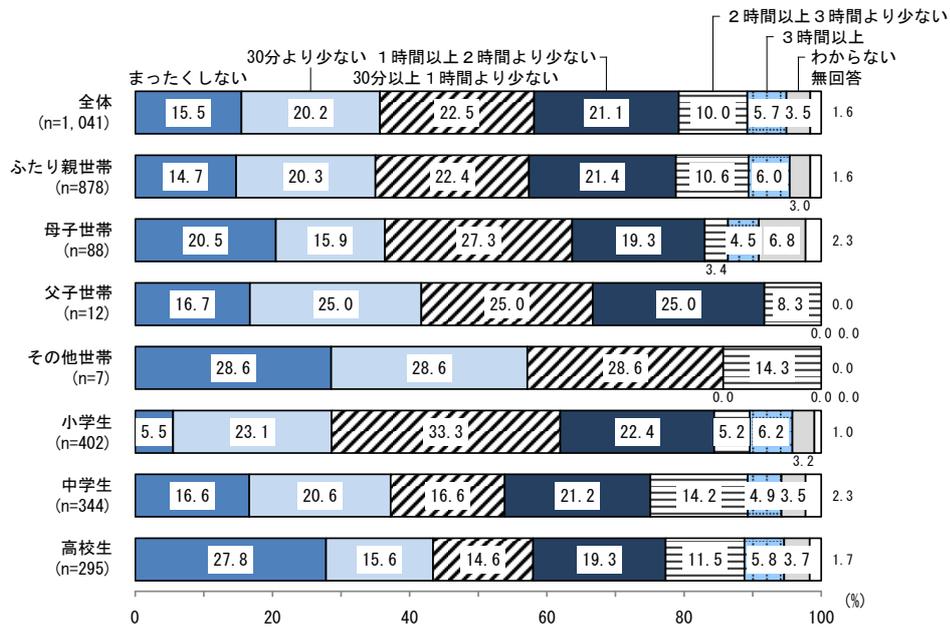
〔4〕1日の勉強時間

問18 あなたは、ふだん、授業時間以外に1日あたりどれくらい勉強をしますか。
(塾などの時間も含む) (○は1つ)

問18-① 学校がある日(月～金曜日)

ふだん、学校がある日の授業時間以外に1日あたりどれくらい勉強をするかについて、家庭類型別では、母子世帯で「まったくしない」の割合がやや高くなっています。学年別では、年齢が上がるほど「まったくしない」の割合がやや高くなっています。

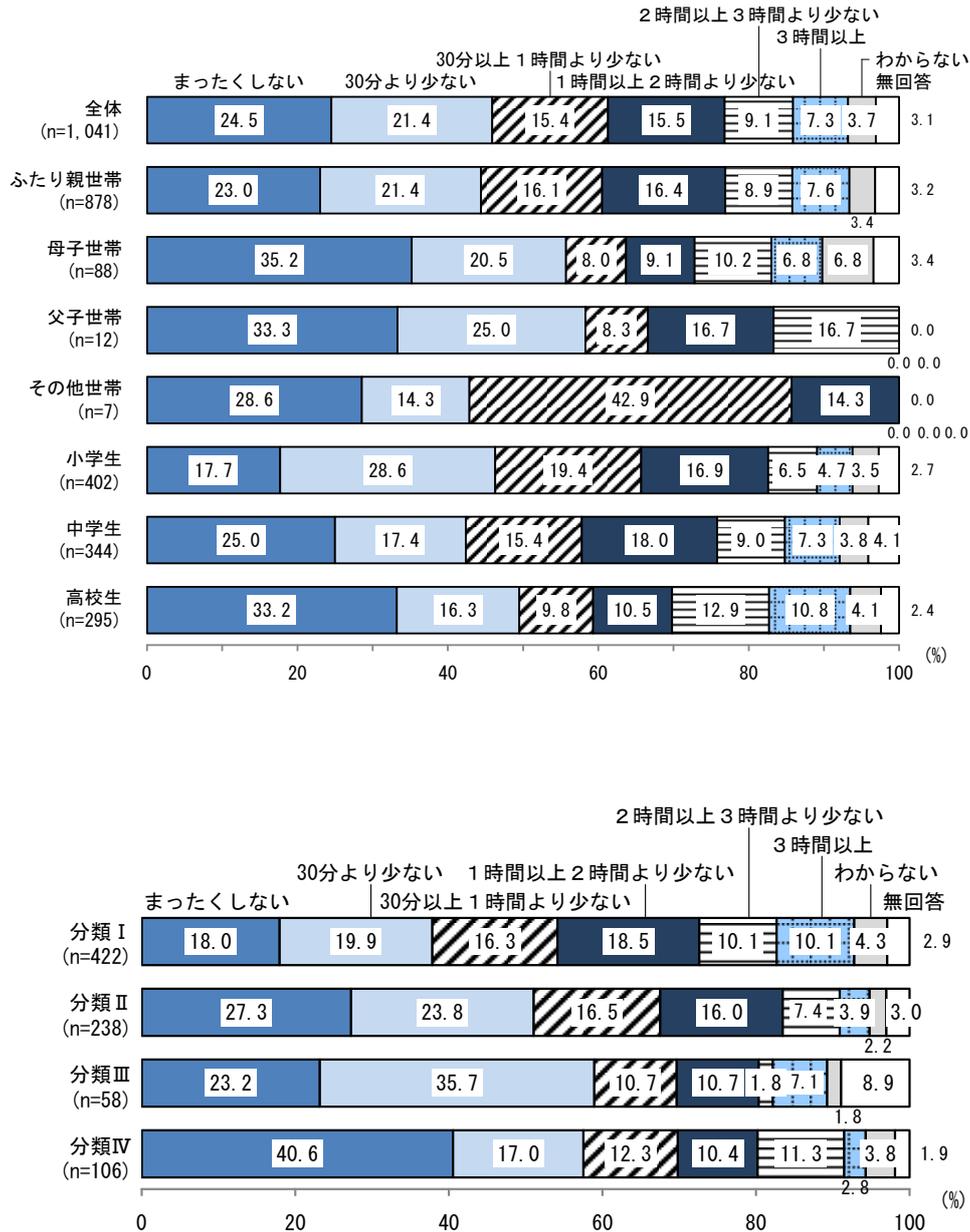
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「まったくしない」の割合が高くなっています。



問18-② 学校がない日（土・日曜日・祝日）

ふだん、学校がない日に1日あたりどれくらい勉強をするかについては、小学生の「30分より少ない」が28.6%と最も高く、その他のカテゴリーでは「まったくしない」が2〜3割と最も高くなっています。また、「まったくしない」の割合は、年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられます。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「30分より少ない」、分類Ⅳで「まったくしない」の割合が高くなっています。

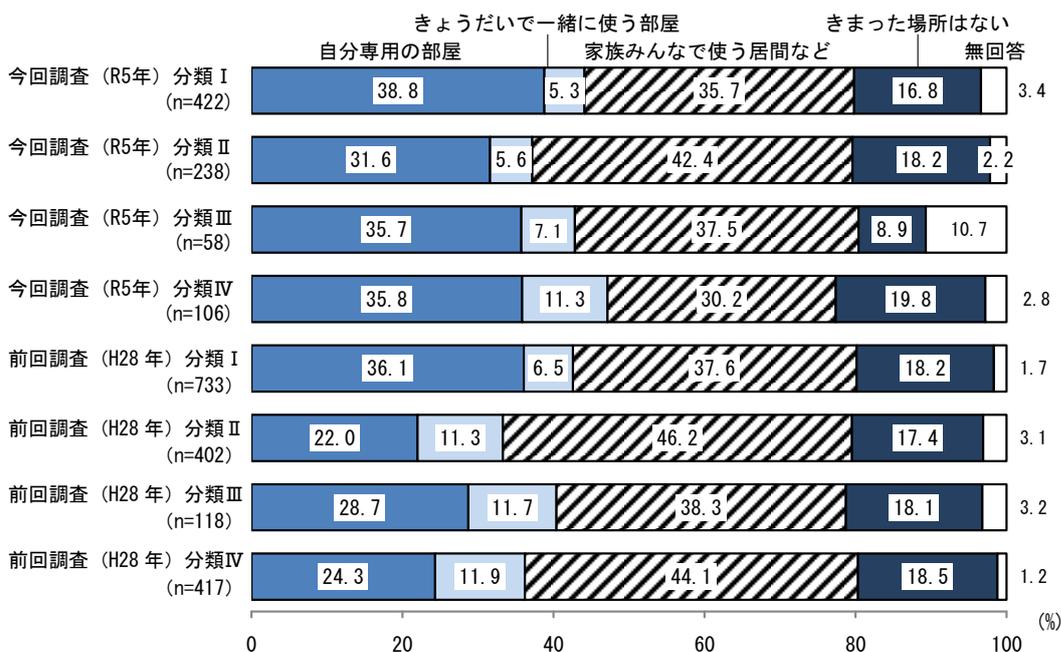
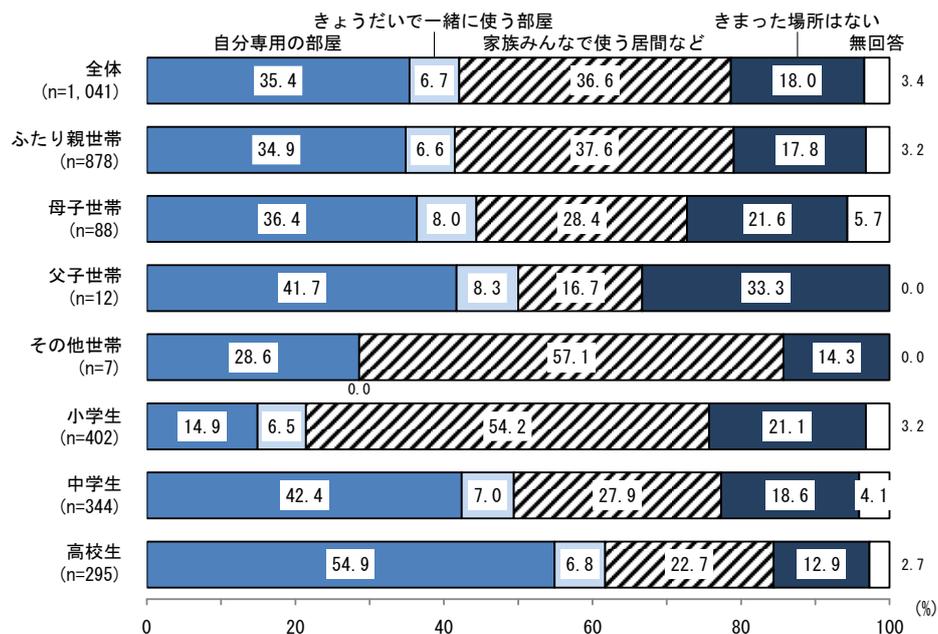


〔5〕家での勉強場所

問19 あなたは、家で勉強するとき、どこで勉強していますか。（○は1つ）

家で勉強するとき、どこで勉強しているかをたずねたところ、小学生は「家族みんなで使う居間など」の割合が5割台で最も高く、年齢が上がるほど「自分専用の部屋」の割合が高くなっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「きょうだいで一緒に使う部屋」の割合がやや高くなる傾向にあります。

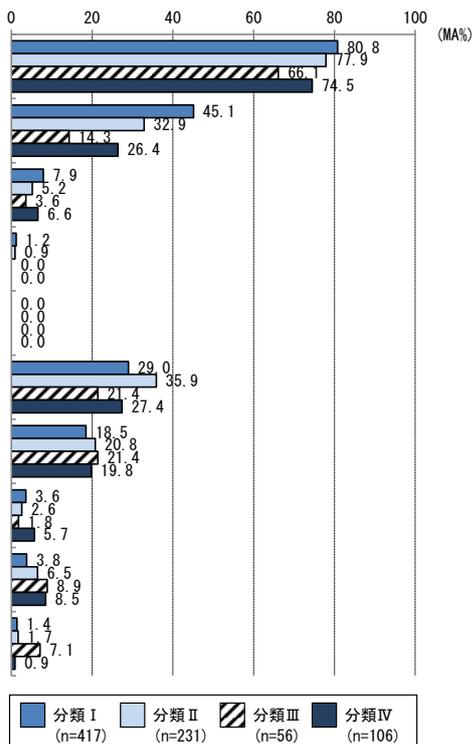
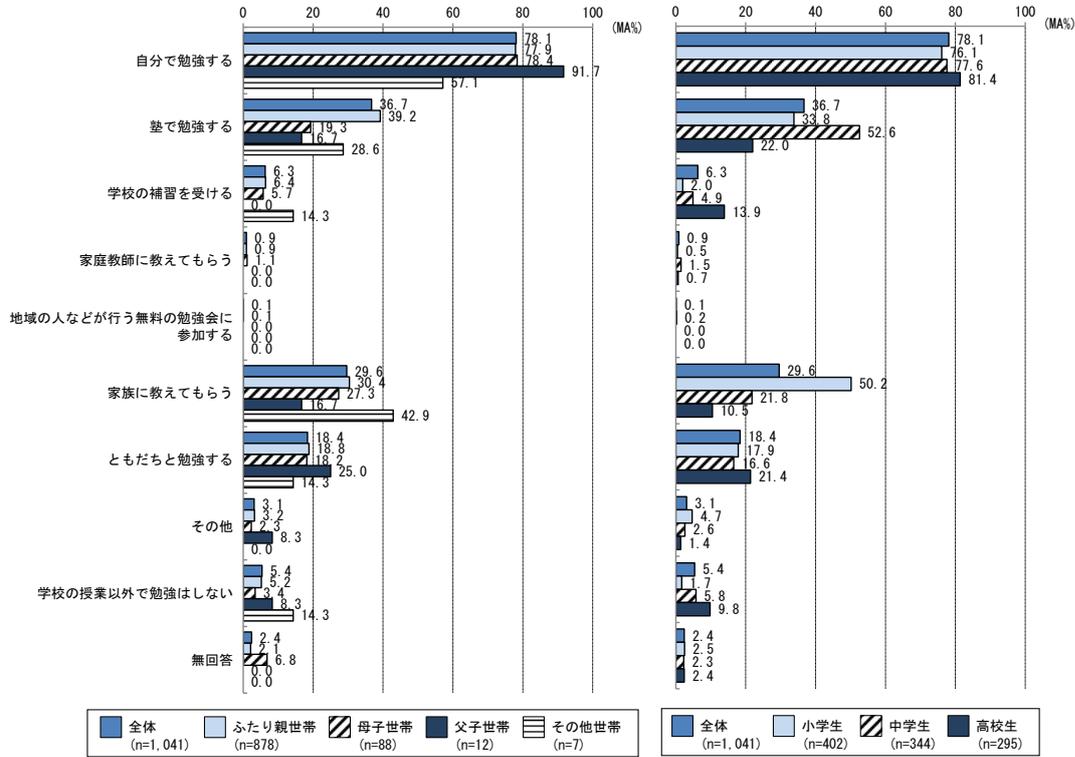


〔6〕学校の授業以外での勉強

問20 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

※勉強には学校の宿題もふくみます。(あてはまる番号すべてに○)

学校の授業以外で、どのように勉強をしているかについてたずねたところ、「自分で勉強する」が最も高く、次いでふたり親世帯は「塾で勉強する」の39.2%、母子家庭は「家族に教えてもらう」の18.2%、父子世帯は「ともだちと勉強する」の25%が多くなっています。

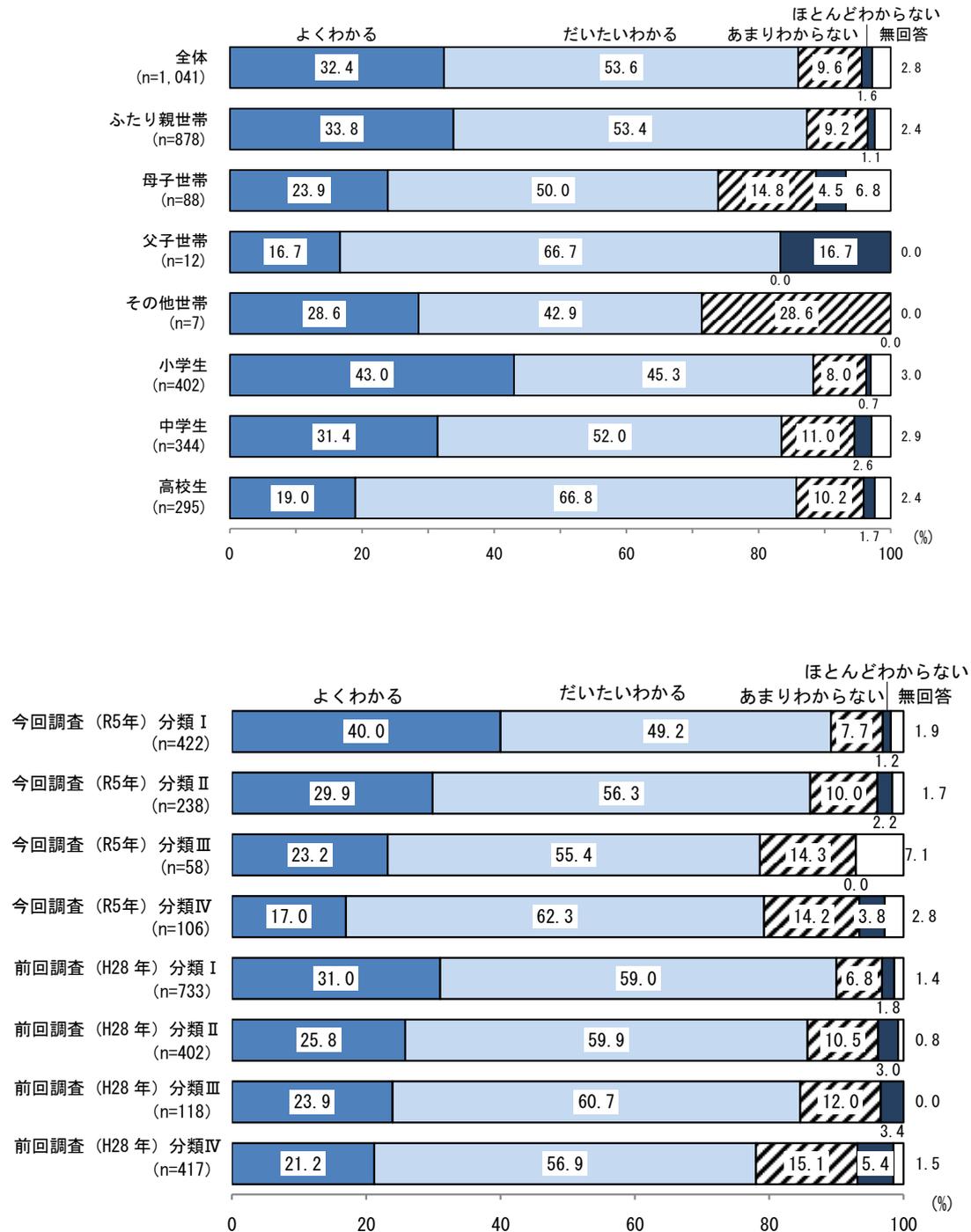


〔7〕学校について

問21-(1) 学校の勉強はわかりますか。一番あなたの気持ちに近いものはどれですか。(○は1つ)

学校の勉強がわかるかについて、「よくわかる」と「だいたいわかる」を合わせた『わかる』の割合は、母子世帯でやや低くなっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「よくわかる」の割合が低くなる傾向にあります。

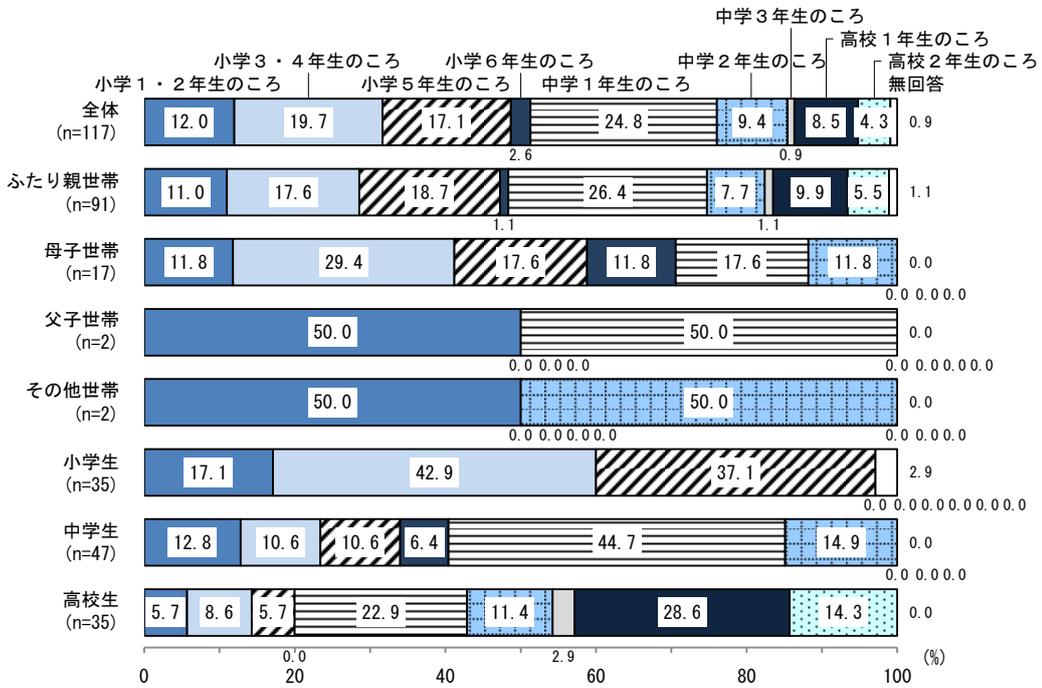


II-2. 子ども向け調査の結果

「問21- (1) で「3. あまりわからない」「4. ほとんどわからない」に○をつけた方のみ」

問21-(2) いつごろから、授業がわかりにくくなりましたか。(○は1つ)

いつごろから授業がわかりにくくなったかについてたずねたところ、小学生は「小学 3・4 年生のころ」が 42.9%と最も高く、中学生は「中学 1 年生のころ」が 44.7%と最も高くなっています。高校生は「高校 1 年生のころ」が 28.6%で最も高くなっています。



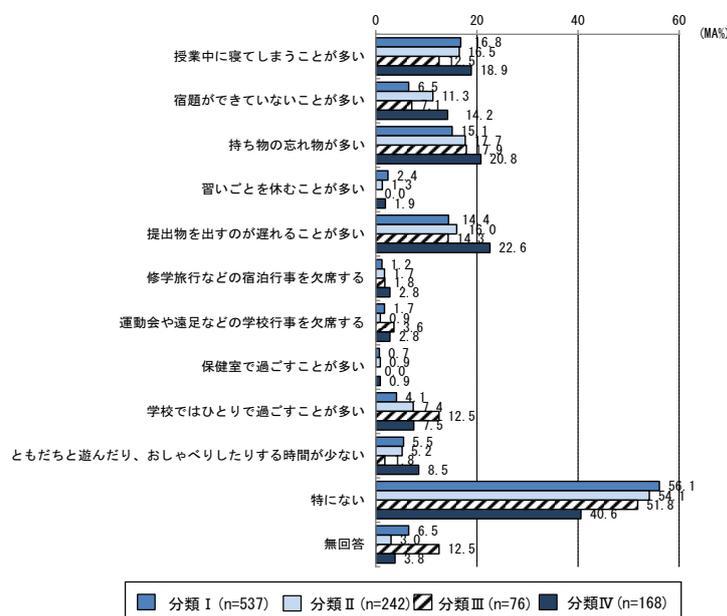
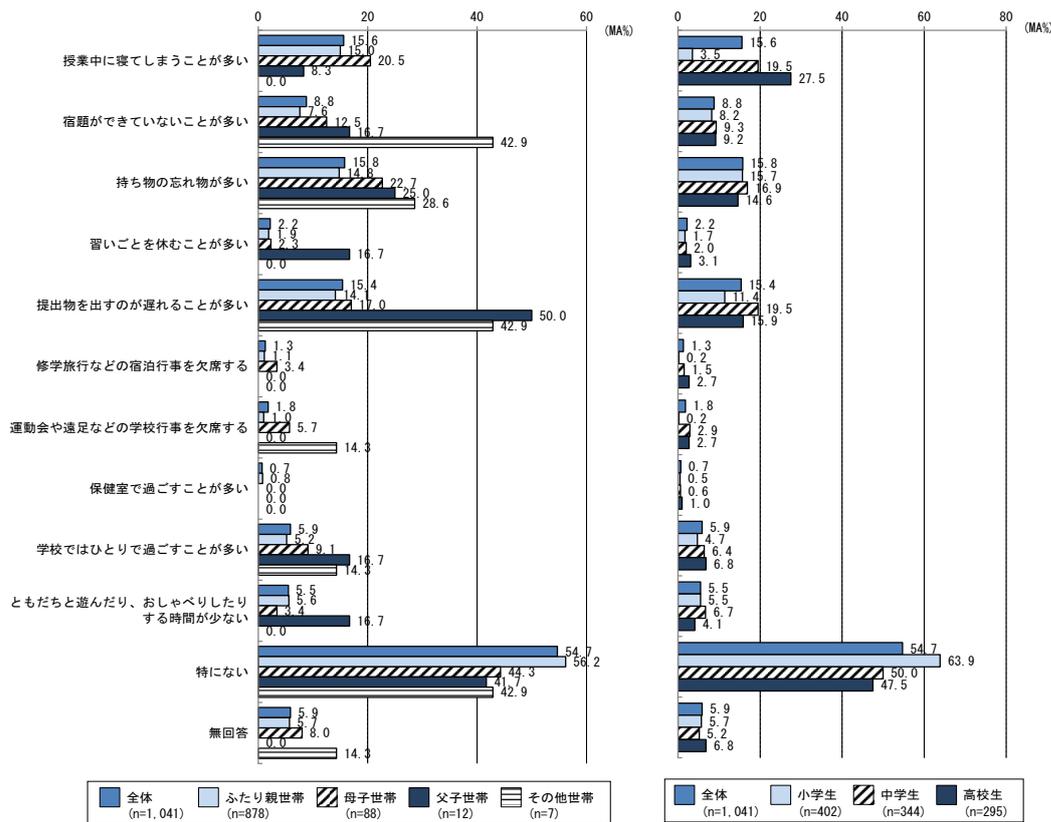
「学校に通っているみなさんにかがいます」

問21-(3) あなたは、学校や学校の行事などで次のようなことがありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

学校での生活についてたずねたところ、小学生では「持ち物の忘れ物が多い」が最も多く、次いで、「提出物を出すのが遅れることが多い」となっています。中学生では「授業中に寝てしまうことが多い」「提出物を出すのが遅れることが多い」が最も多く、高校生は「授業中に寝てしまうことが多い」が最も多くなっています。また、多くの項目でふたり親世帯と比べてひとり親世帯の方が割合が高くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅳで「持ち物の忘れ物が多い」と「提出物を出すのが遅れることが多い」の割合が高くなっています。



II-2. 子ども向け調査の結果

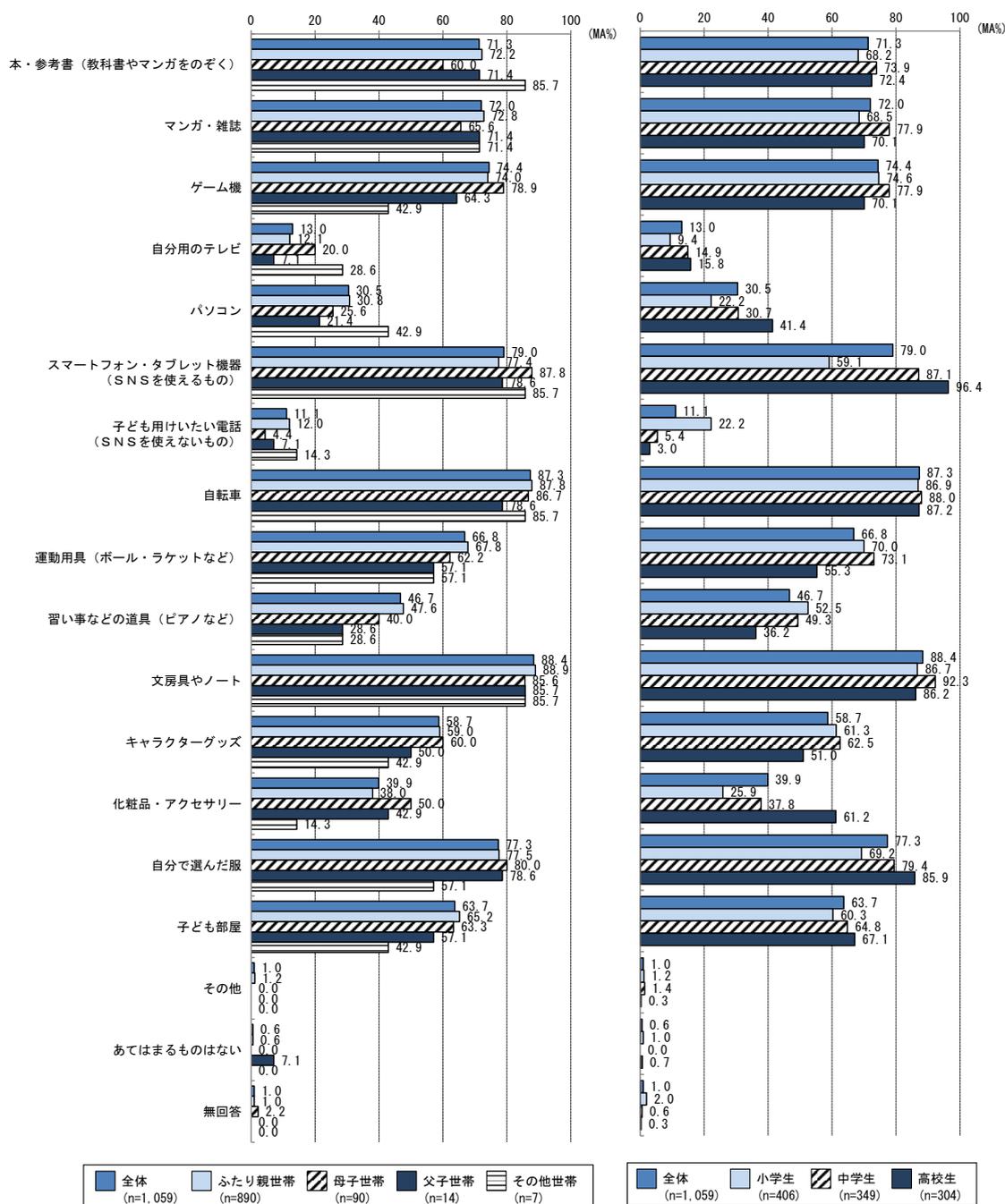
〔8〕持っているもの、使うことができるもの

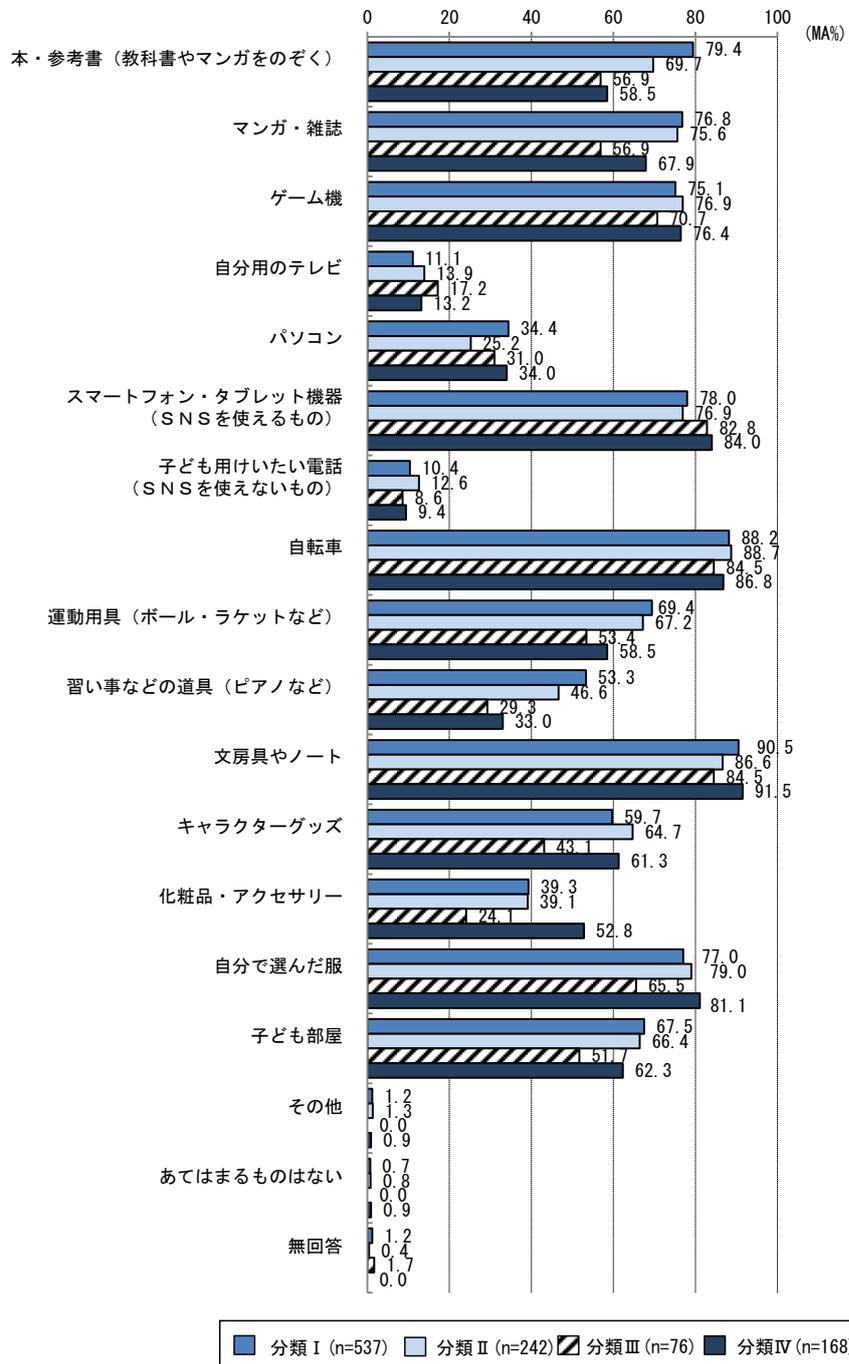
問22 あなたが、持っているものや、あなたが家で自由に使することができるものを選んでください。（あてはまる番号すべてに○）

持っているもの、使うことができるものについては、「自転車」「文房具やノート」は、年齢区分を問わず 8～9 割と多く、次いで、「本・参考書（教科書やマンガをのぞく）」「マンガ・雑誌」「ゲーム機」「自分で選んだ服」「子ども部屋」と続きます。

全体的にひとり親家庭の方がやや低くなっていますが、特に、「パソコン」「本・参考書（教科書やマンガをのぞく）」「習い事などの道具」などで差がみられます。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「スマートフォン・タブレット機器（SNSをえるもの）」の割合が高くなる傾向にあります。





II-2. 子ども向け調査の結果

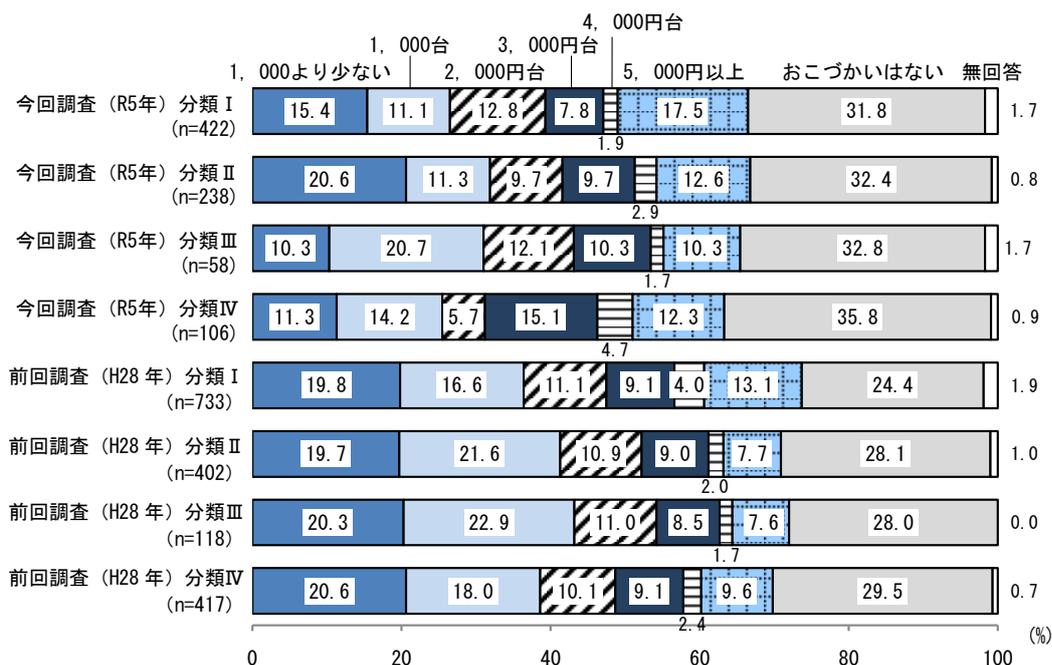
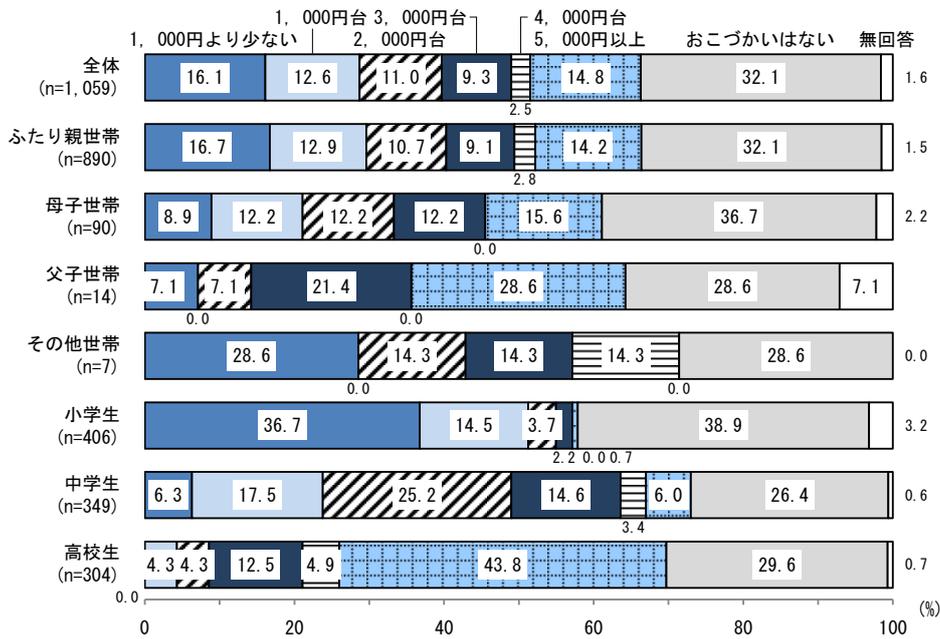
〔9〕おこづかいについて

問23 おこづかいについておたずねします。

問23-(1) あなたの毎月のおこづかいはいくらですか。(時々もらう場合は、1カ月あたりにするとどのくらいかでおこづかいをつけてください。ただしお年玉はのぞく) (○は1つ)

毎月のおこづかいはいくらかについては、小学生で「1,000円より少ない」、中学生で「2,000円台」、高校生で「5,000円以上」の割合が最も高くなっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「おこづかいはない」の割合がやや高くなる傾向にあります。

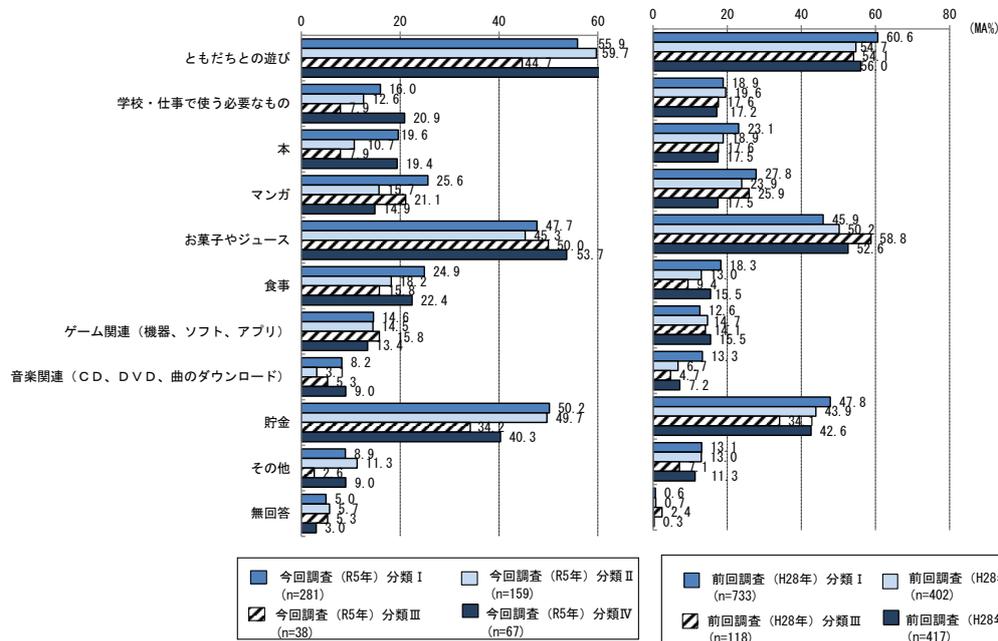
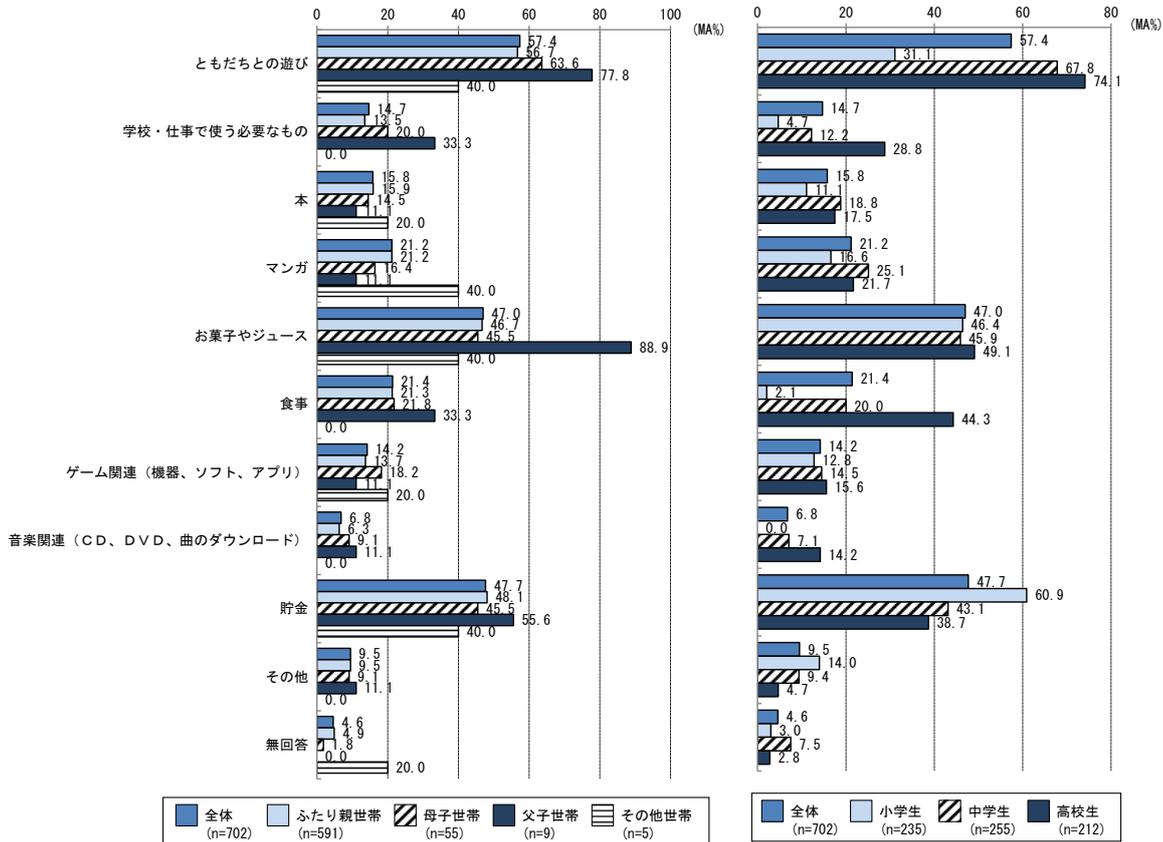


「問23-(1)で「1」～「6」(おこづかいがある)に○をつけた方のみ」

問23-(2) 毎月のおこづかいは、何に使っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

問 23-(1)で「おこづかいがある」に○をつけた方に、毎月のおこづかいは何に使っているかをたずねたところ、「ともだちとの遊び」、「お菓子やジュース」、「貯金」などの割合が高くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲと分類Ⅳで「貯金」の割合が低くなっています。



II-2. 子ども向け調査の結果

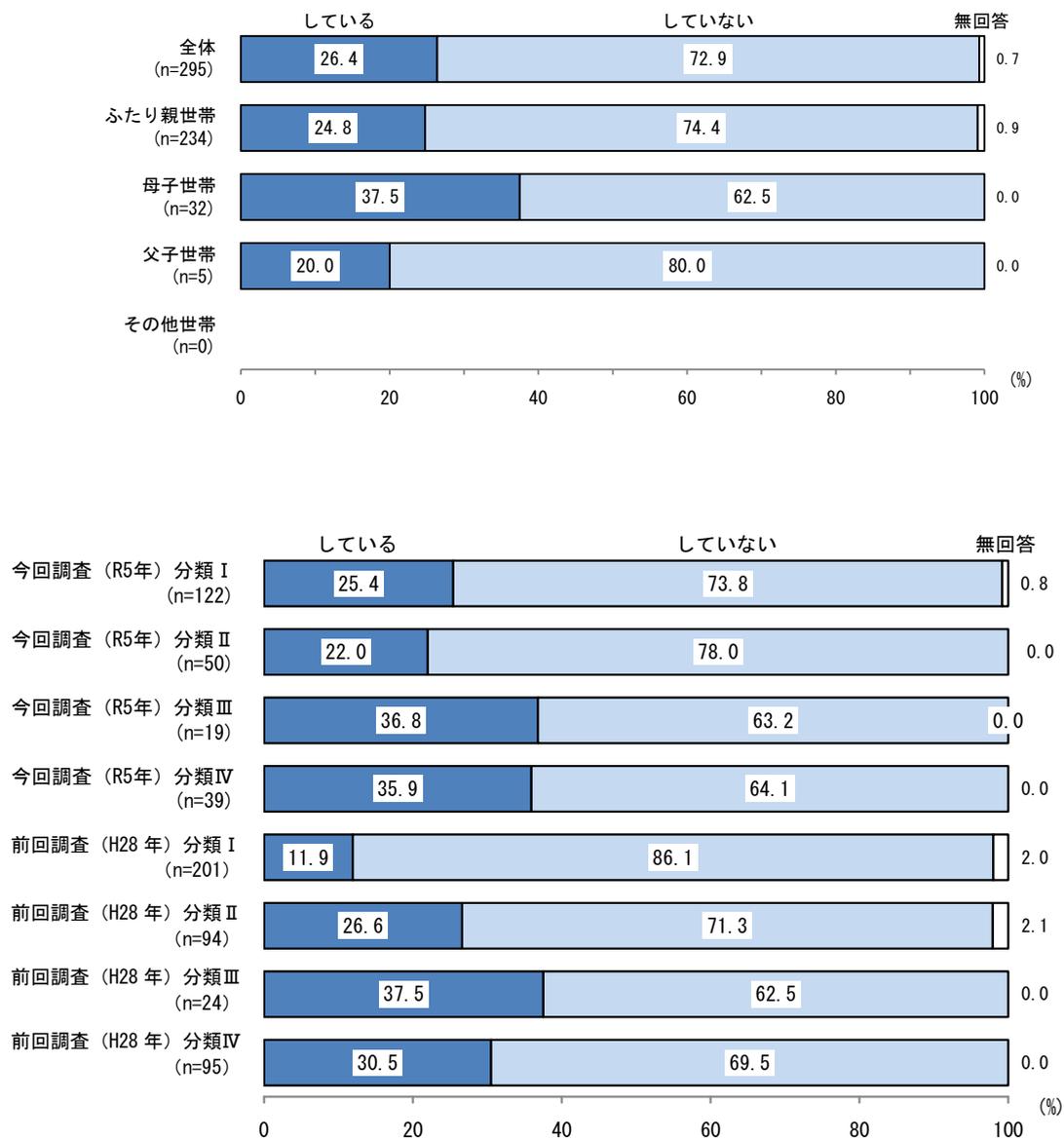
〔10〕アルバイトについて

問24 現在、高校生の方にお聞きします。（それ以外の人は問25へ進んでください）

問24-(1) 今、アルバイトをしていますか。（○は1つ）

高校生の方に、今、アルバイトをしているかをたずねたところ、「している」の割合は、母子世帯で高くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲと分類Ⅳで、「している」の割合が高くなっています。



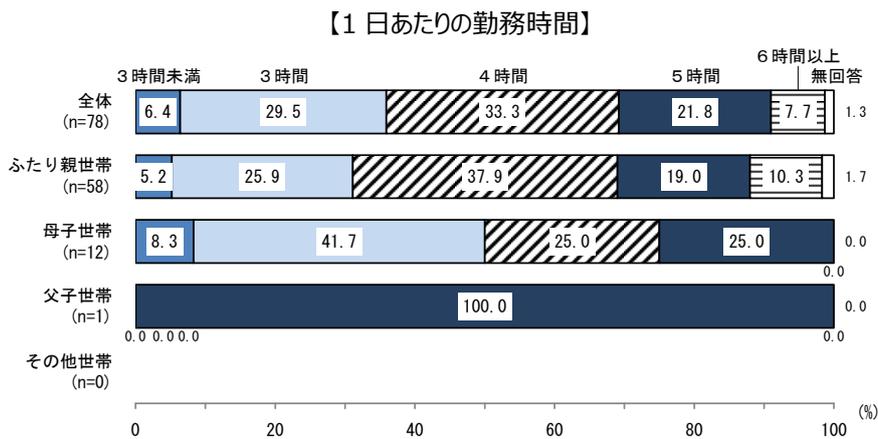
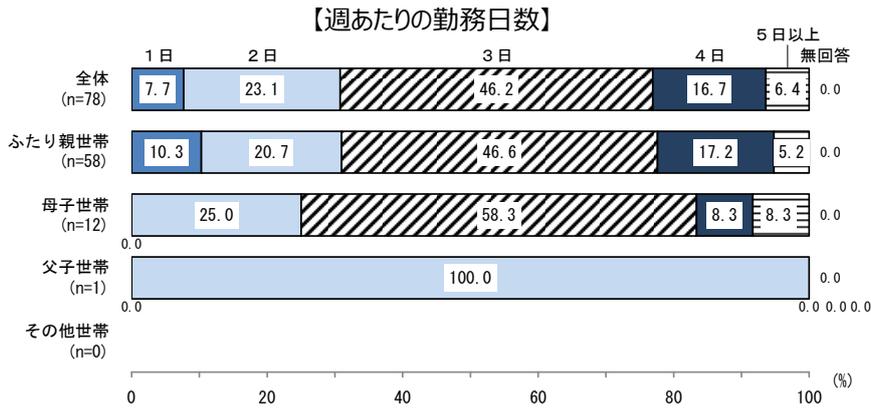
「問24-(1)で「1. している」に○をつけた方のみ」

問24-(2) 勤務時間やアルバイト代の金額、使い道を教えてください。

※複数の仕事をかけもちしている場合は合計を書いてください。

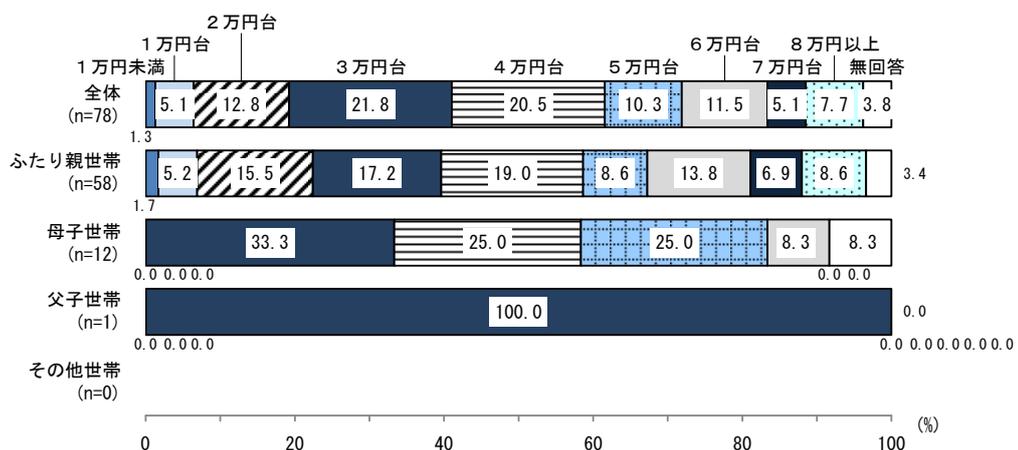
①勤務時間

週あたりの勤務日数と1日あたりの勤務時間をたずねたところ、「週3日」、「1日4時間」の割合が最も高くなっています。



②1カ月のアルバイト代

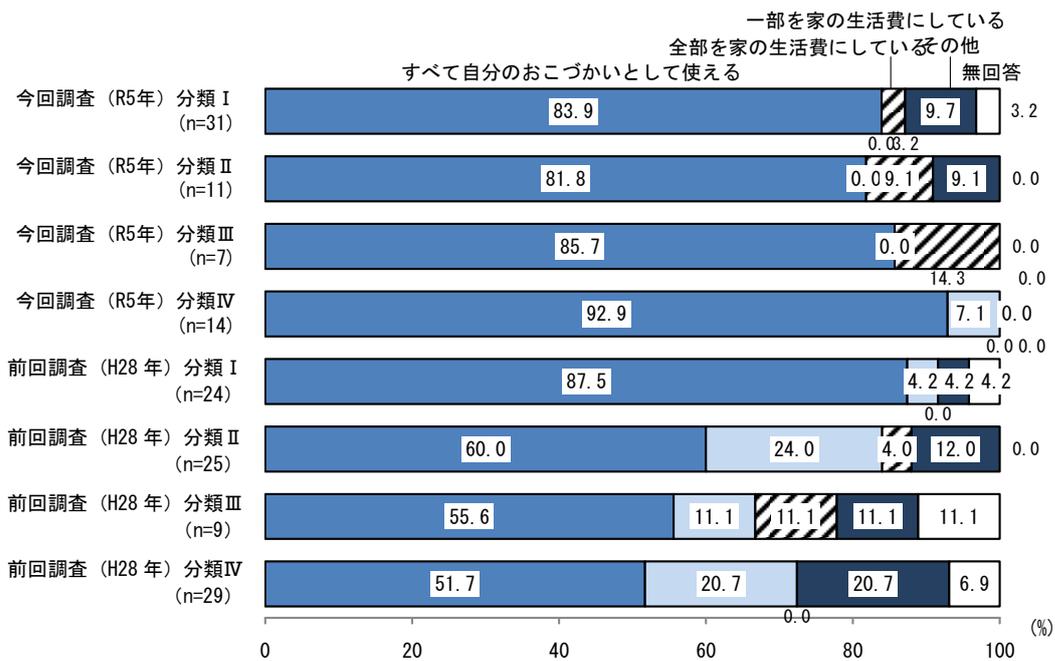
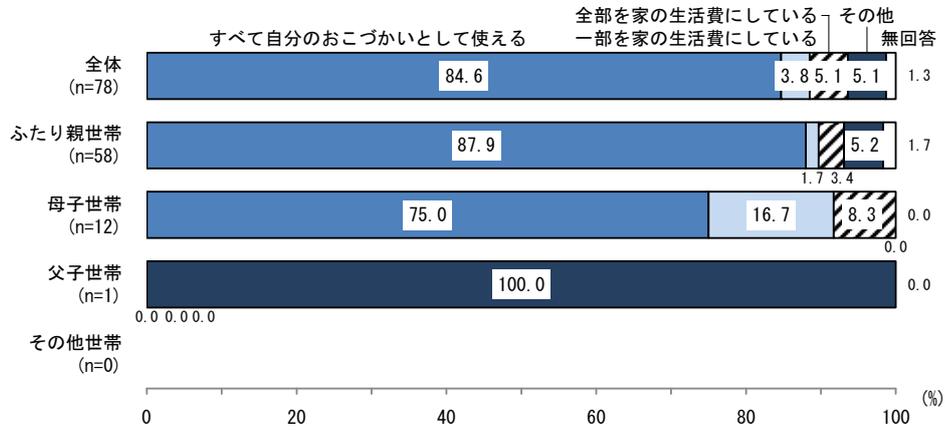
1カ月のアルバイト代をたずねたところ、全体では「3万円台」の割合が最も高くなっています。



II-2. 子ども向け調査の結果

③アルバイト代の使いみち (○は1つ)

アルバイト代の使いみちをたずねたところ、「一部を家の生活費にしている」の割合が母子世帯で高くなっています。



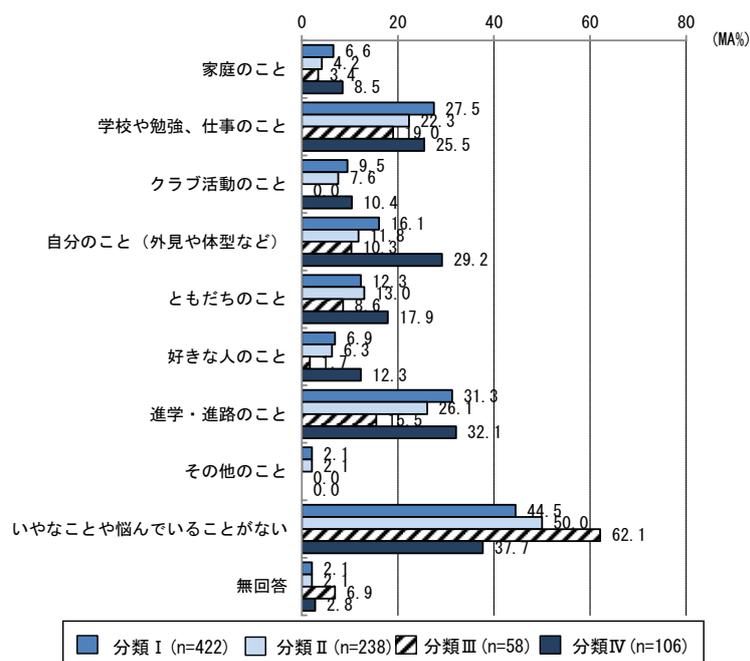
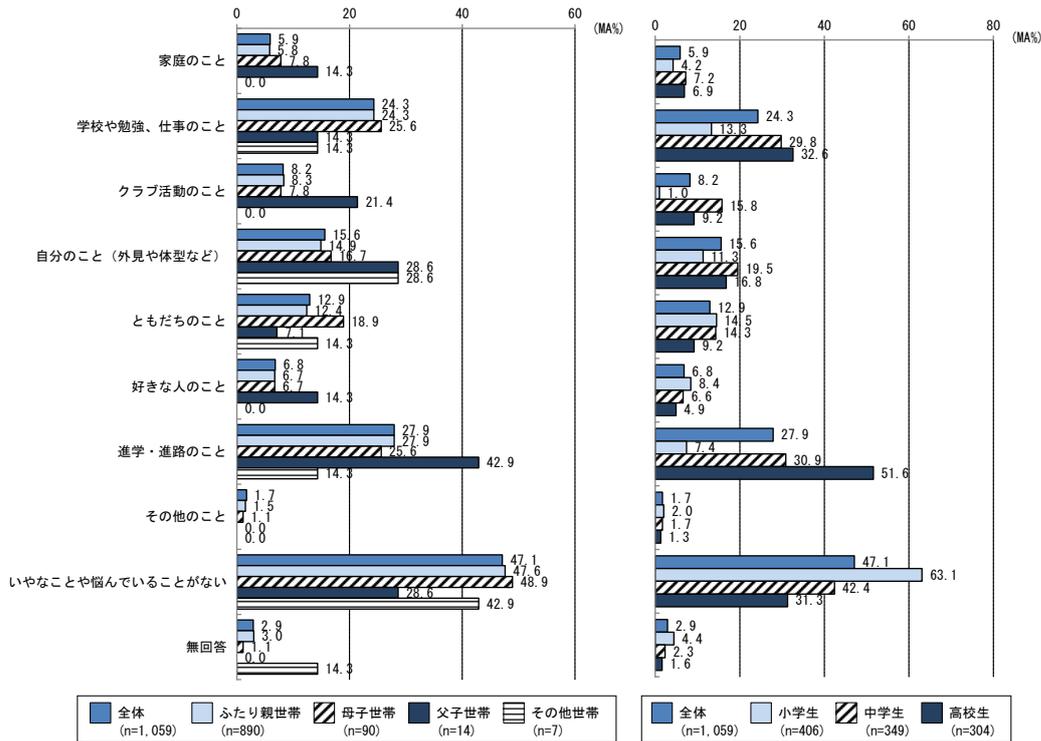
3 自分自身のことについて

[1]いやなことや悩んでいること

問 25 今、あなたは、いやなことや悩んでいることがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

いやなことや悩んでいることがあるかについては、小学生、中学生は「いやなことや悩んでいることがない」の割合が最も高く、高校生では「進学・進路のこと」が高くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅳで「進学・進路のこと」に次いで、「自分のこと（外見や体型など）」の割合が高くなっています。

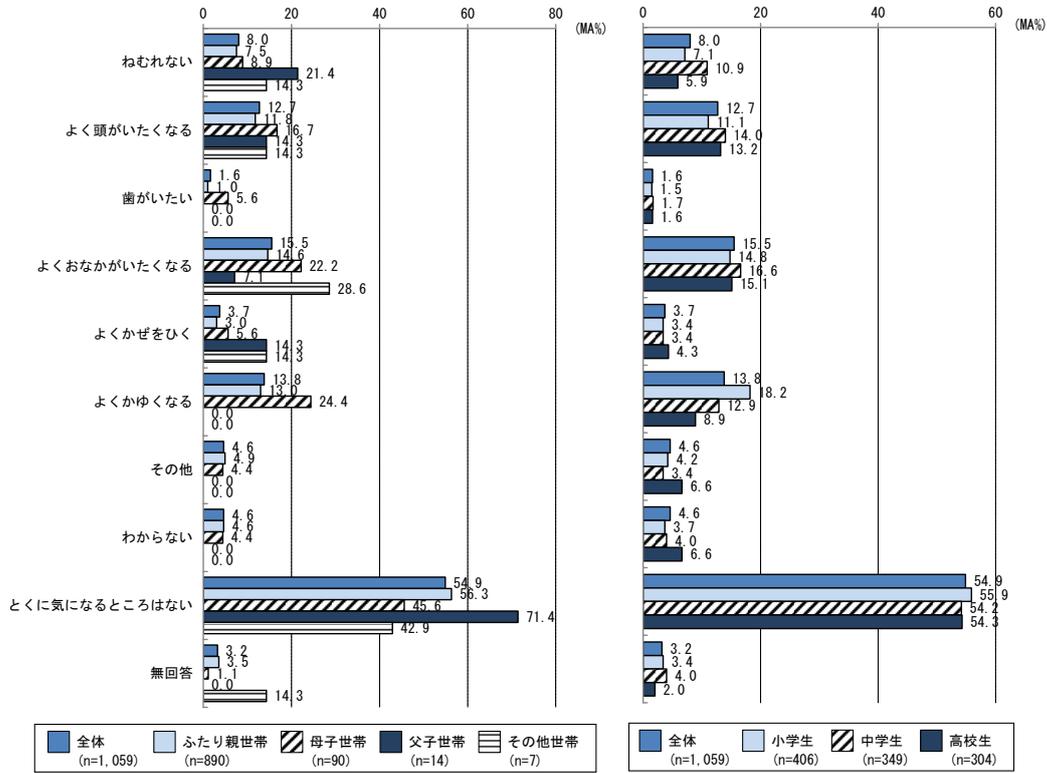


II-2. 子ども向け調査の結果

〔2〕体の状態で気になること

問26 あなたは、自分の体の状態で気になることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

健康状態で気になることについては、すべてのカテゴリーで、「とくに気になるところはない」が最も高くなっています。

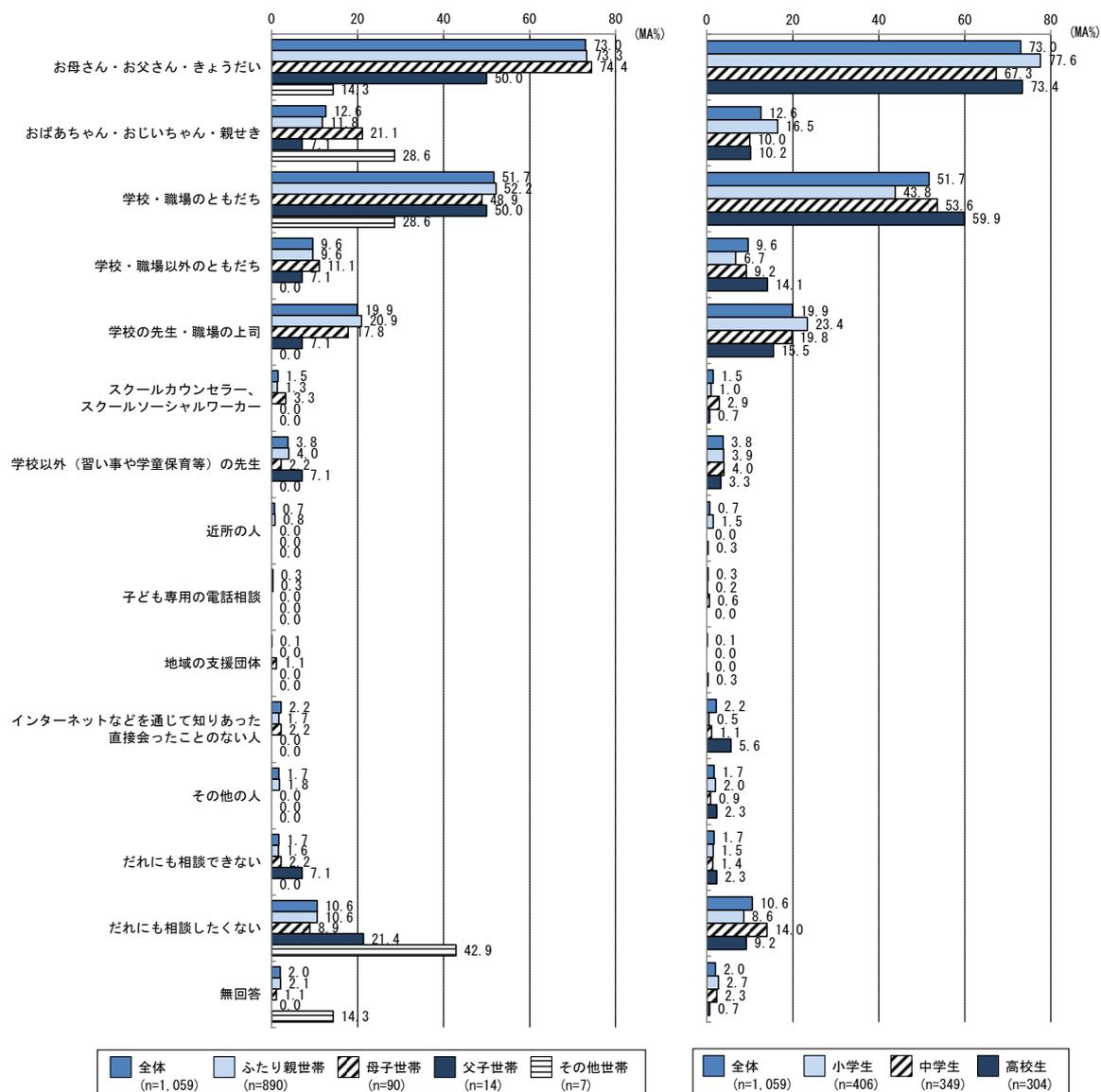


〔3〕相談相手

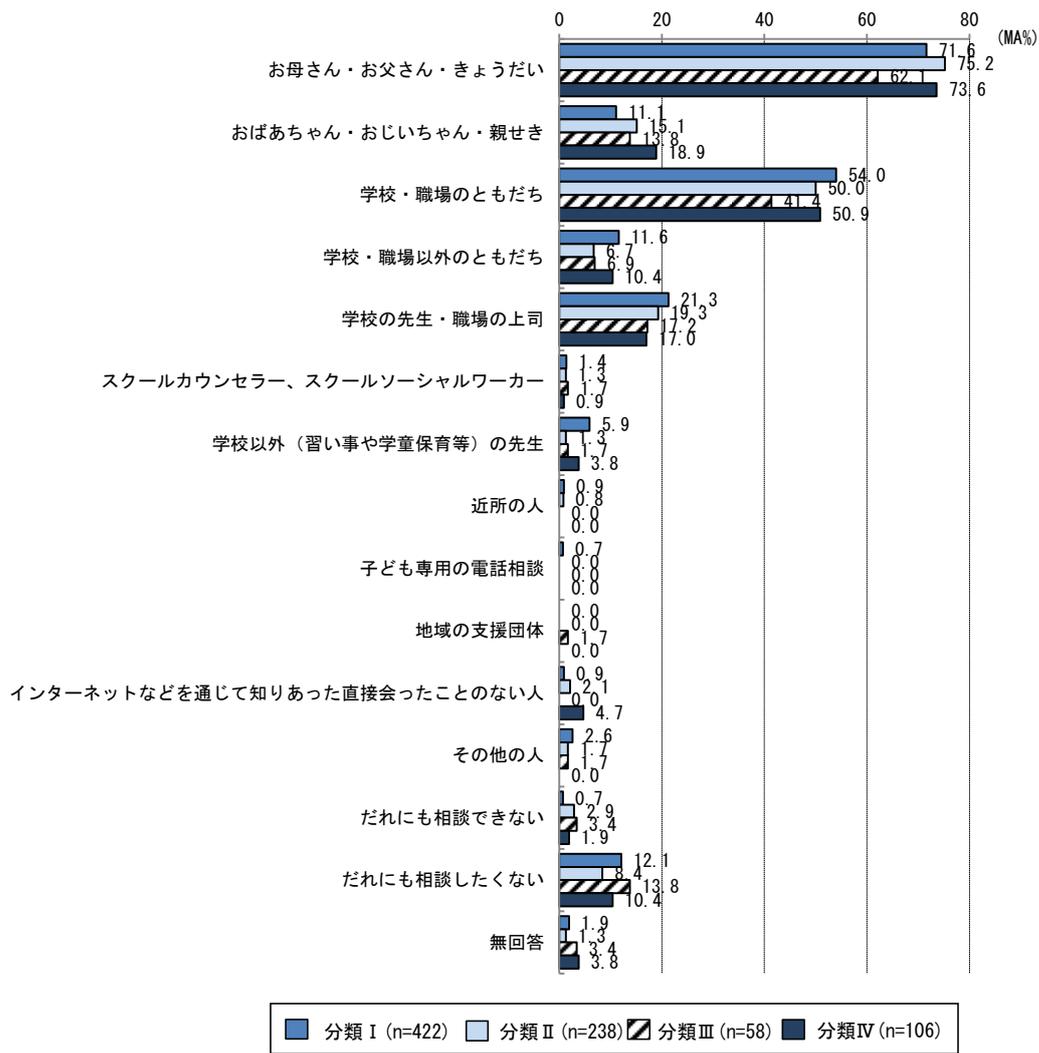
問27 あなたは、いやなことや悩んでいることがあるとき、だれに相談しますか。
(あてはまる番号すべてに○)

いやなことや悩んでいることがあるとき、だれに相談するかについては、すべてのカテゴリーで、「お母さん・お父さん・きょうだい」や、「学校・職場のともだち」が多くなっています。一方で、「だれにも相談したくない」が1割前後あり、父子世帯や中学生でその割合が高くなっています

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「お母さん・お父さん・きょうだい」「学校・職場のともだち」の割合が低くなっています。



II-2. 子ども向け調査の結果

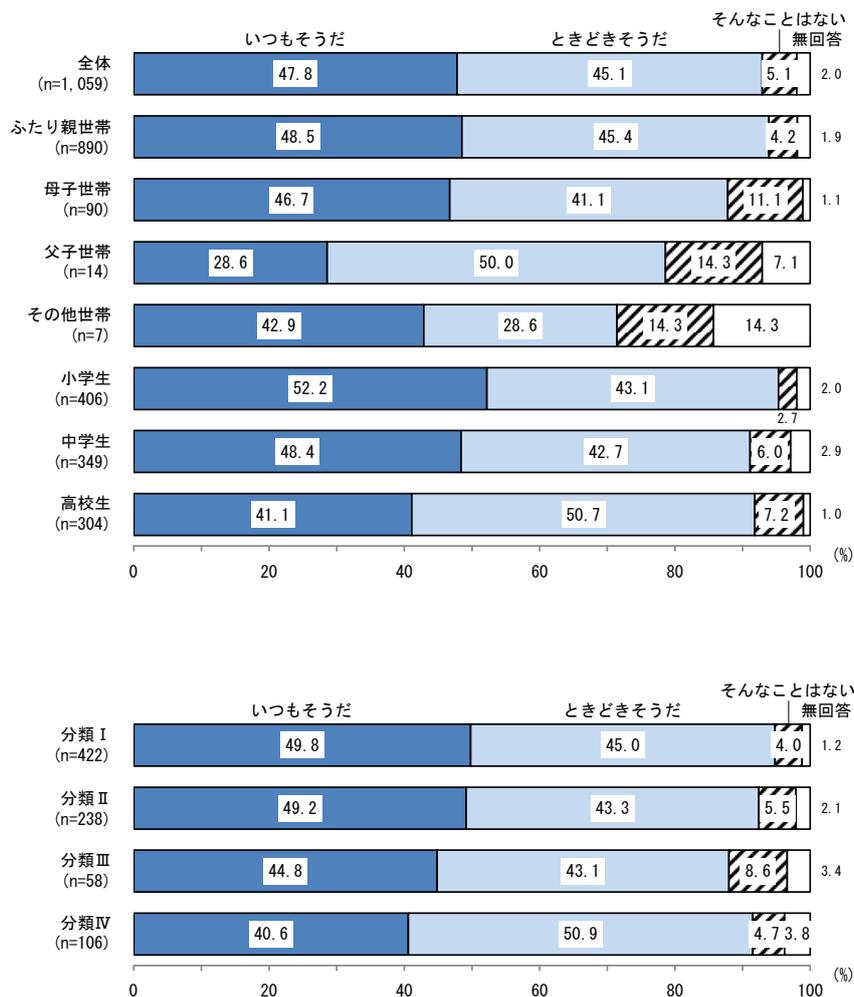


〔4〕この一週間の気持ちや状況

問28 わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。あなたが、この一週間、どんな気持ちや状況だったのか、教えてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。（それぞれ〇は1つ）

問28-① 楽しみにしていることがたくさんある。

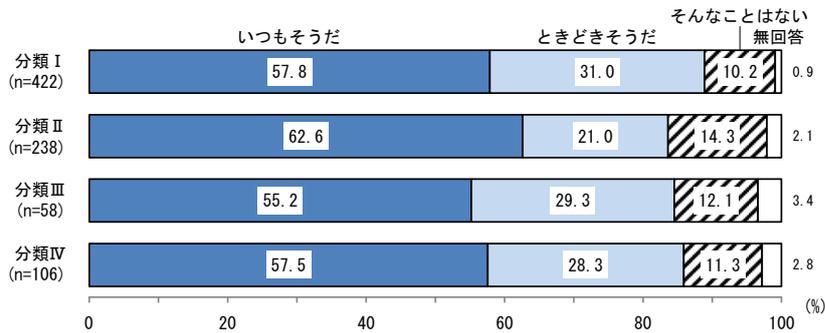
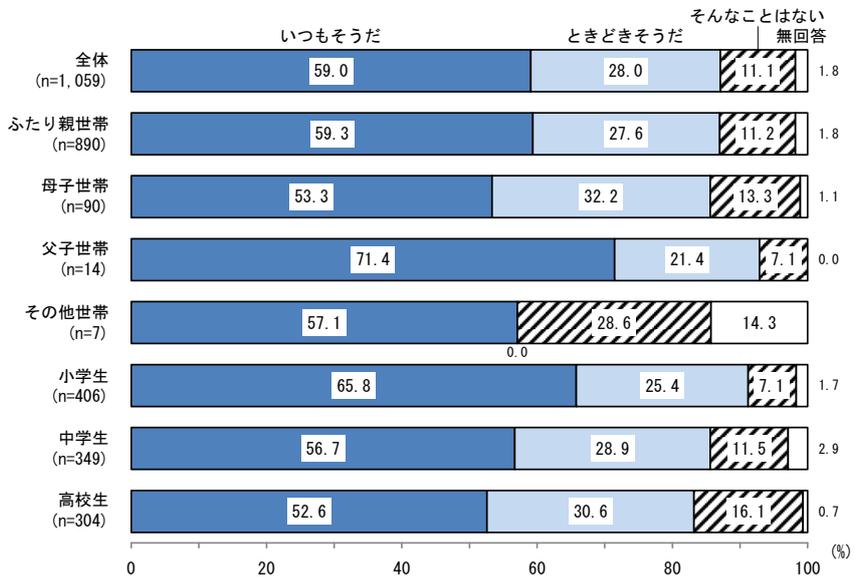
楽しみにしていることがたくさんあったかについて、「いつもそうだ」の割合は、父子世帯でやや低く、年齢が上がるほど低くなる傾向があります。



II-2. 子ども向け調査の結果

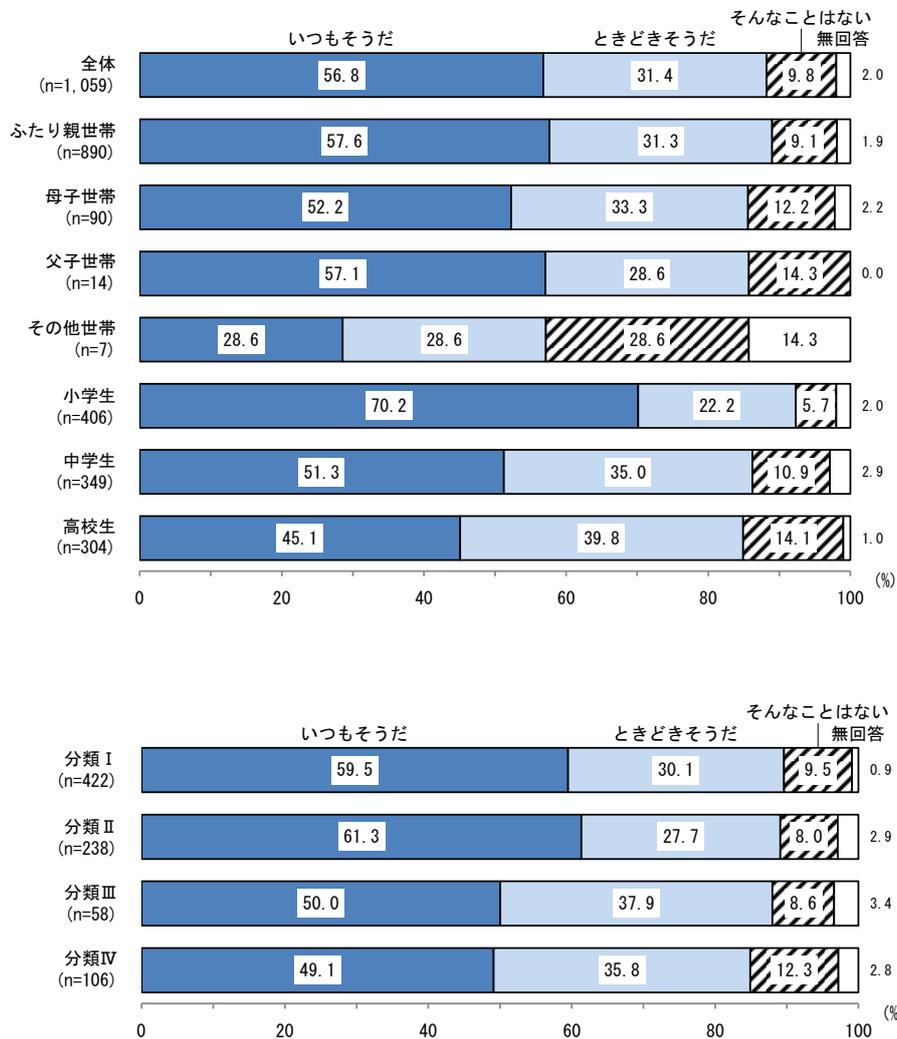
問 28-② 遊びに出かけるのが好きだ。

遊びに出かけるのが好きだと思ったかについては、「いつもそうだ」と「ときどきそうだ」を合わせた『そうだ』の割合が、その他の世帯を除くすべてのカテゴリーで 8～9 割と大半を占めています。



問28-③ 元気いっぱいだ。

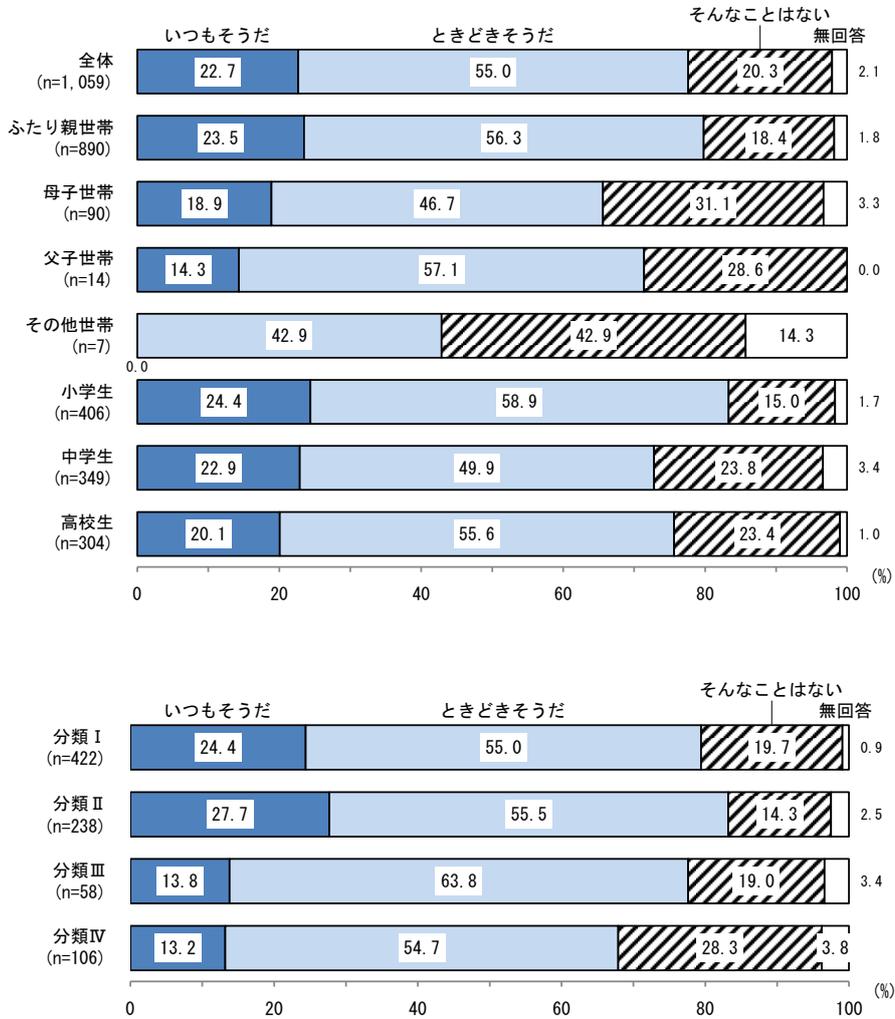
元気いっぱいだったかについては、「いつもそうだ」と「ときどきそうだ」を合わせた『そうだ』の割合が、その他を除くすべてのカテゴリーで 8～9 割と大半を占めています。



II-2. 子ども向け調査の結果

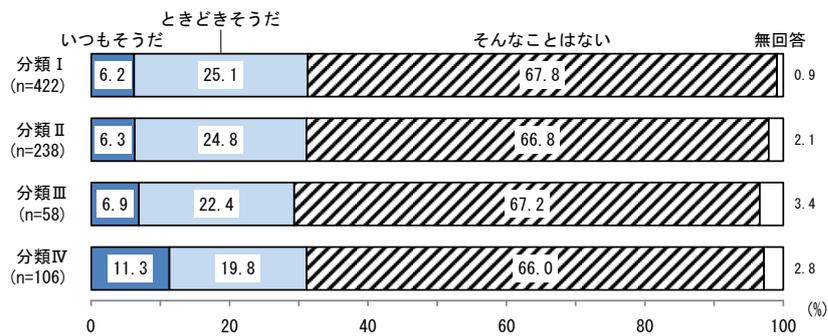
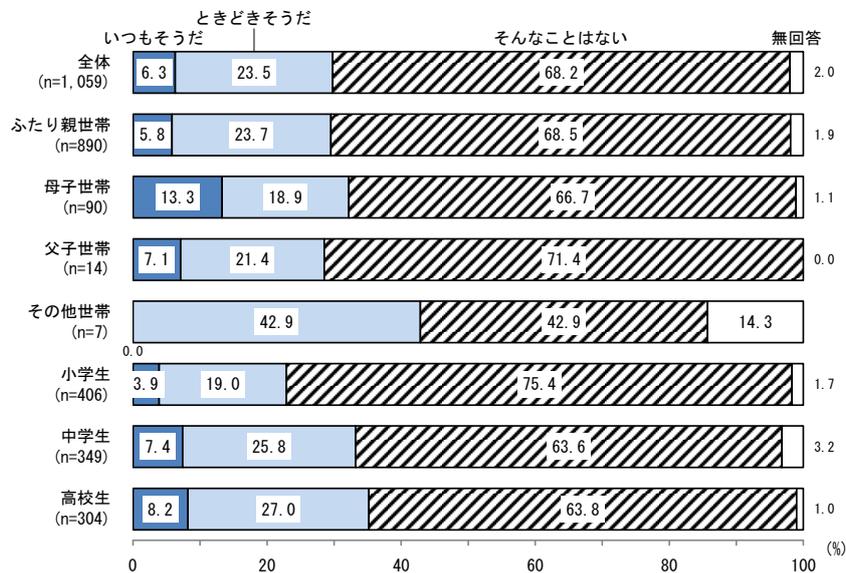
問28-④ やろうと思ったことがうまくできる。

やろうと思ったことがうまくできるについては、「いつもそうだ」と「ときどきそうだ」を合わせた『そうだ』の割合が、小学生、中学生、高校生で7～8割となっており、母子世帯では6割台、父子世帯では7割台となっています。また、「そんなことはない」の割合は、母子世帯及び父子世帯の方が高くなっています。



問28-⑤ 一人ぼっちのような気がする。

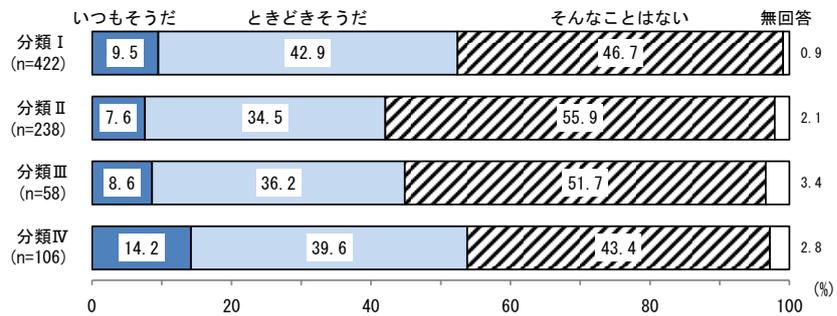
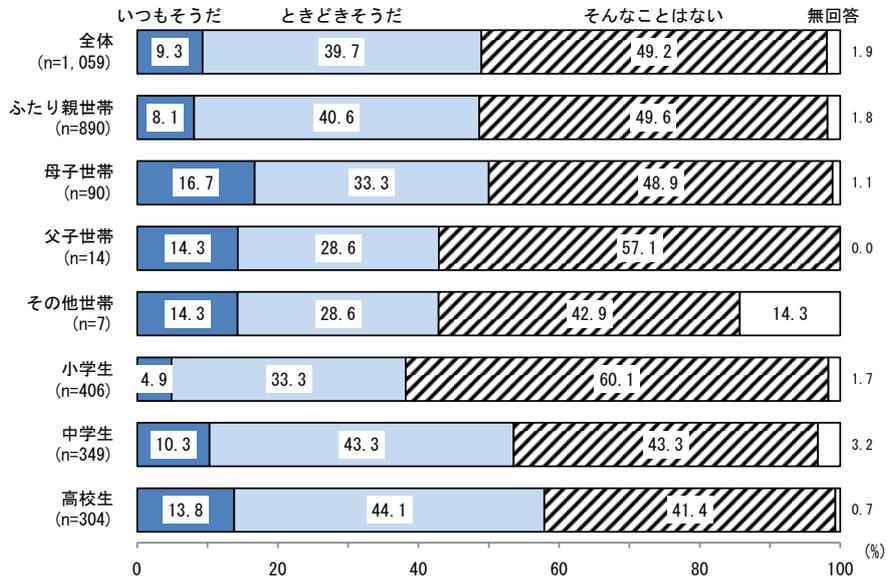
一人ぼっちのような気がするについては、「いつもそくだ」と「ときどきそくだ」を合わせた『そくだ』の割合が、すべてのカテゴリーで 2～4 割となっており、年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられます。



II-2. 子ども向け調査の結果

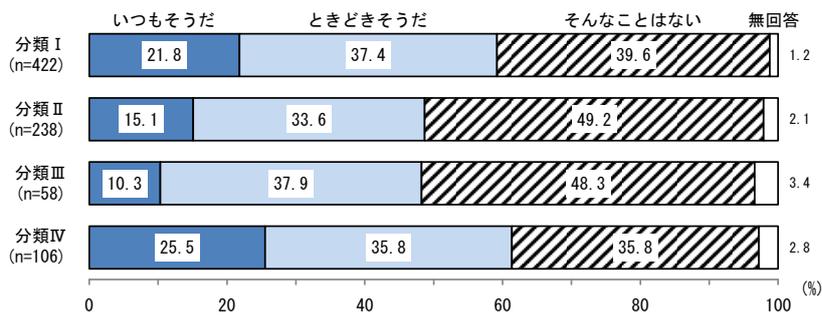
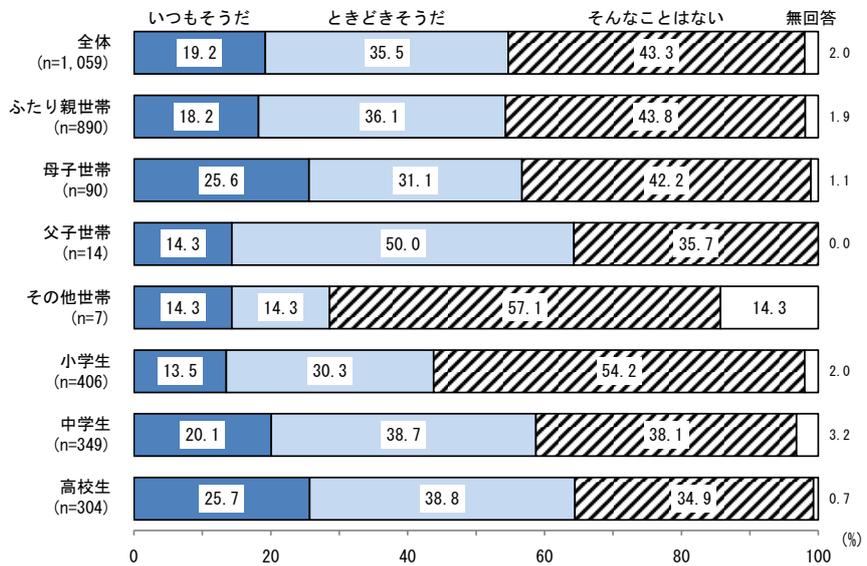
問28-⑥ 不安な気持ちになる。

不安な気持ちになることがあったかについて、「いつもそうだ」と「ときどきそうだ」を合わせた『そうだ』の割合は、学年別では年齢が上がるほど『そうだ』の割合は高くなっています。



問 28-⑦ まわりが気になる。

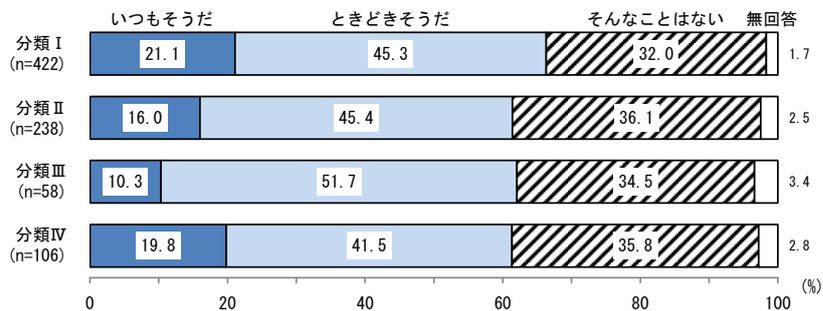
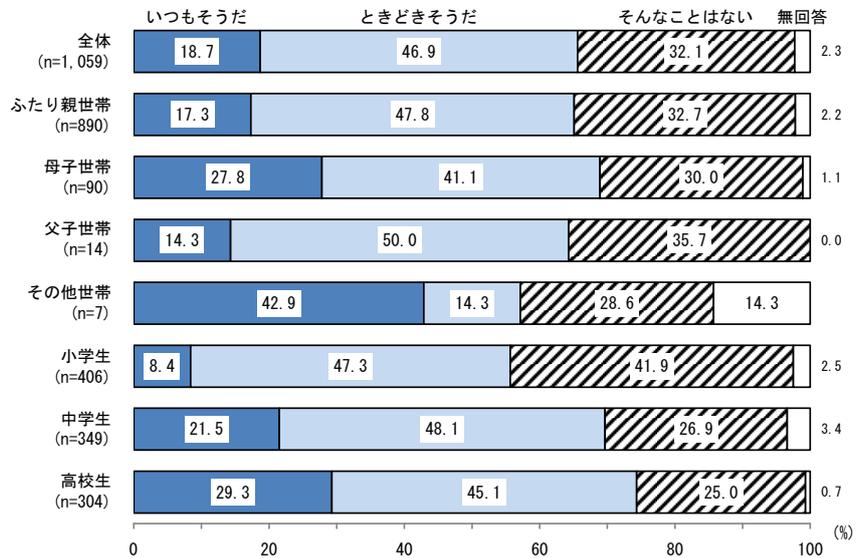
まわりが気になるかについては、「いつもそうだ」と「ときどきそうだ」を合わせた『そうだ』の割合は、学年が上がるにつれて、高くなっています。



II-2. 子ども向け調査の結果

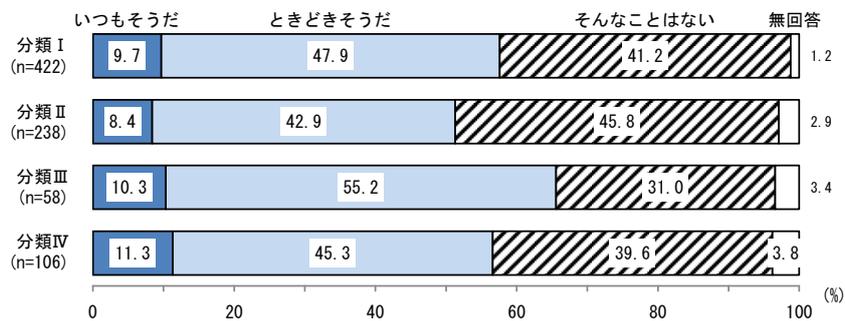
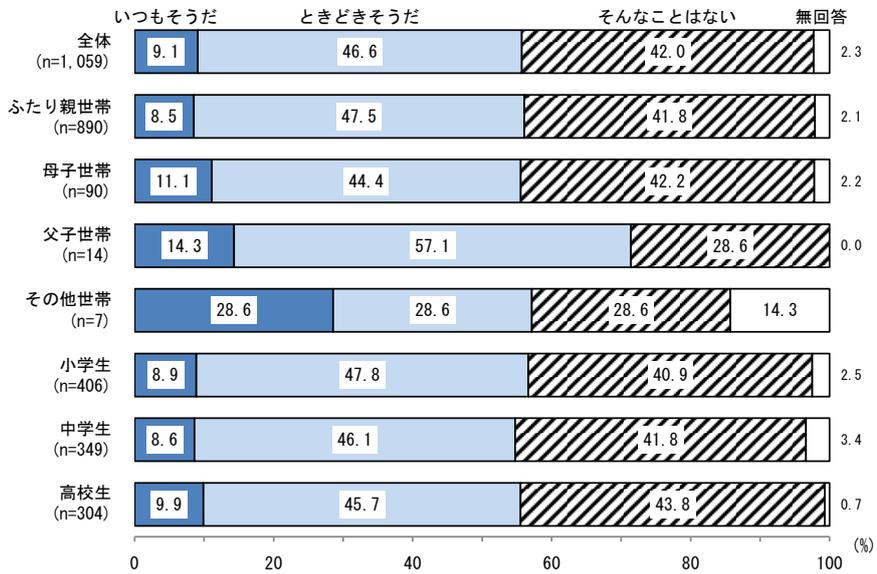
問28-⑧ やる気が起きない。

やる気が起きないについては、「いつもそうだ」と「ときどきそうだ」を合わせた『そうだ』の割合は、学年が上がるにつれて、高くなっています。



問28-⑨ いらいらする。

いらいらしたかについては、「いつもそくだ」と「ときどきそくだ」を合わせた『そくだ』の割合が、すべてのカテゴリーで 5～6 割と約半数を占めています。



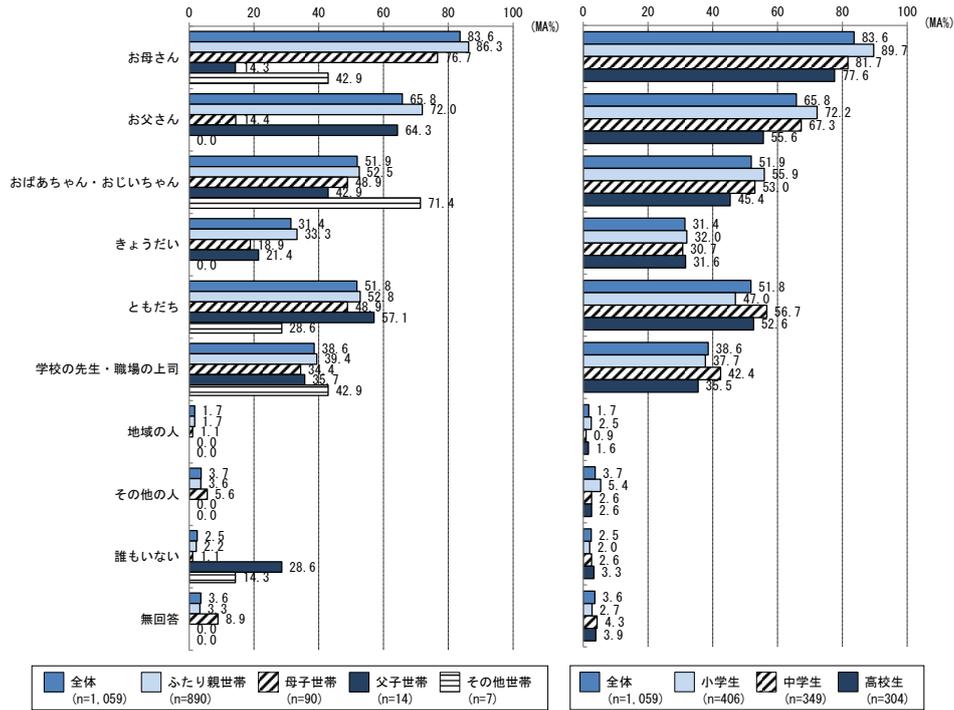
II-2. 子ども向け調査の結果

〔5〕自分のことを理解・手助けしてくれる人

問29 あなたに①～⑥のことをしてくれる人はだれですか。（あてはまる番号すべてに○）

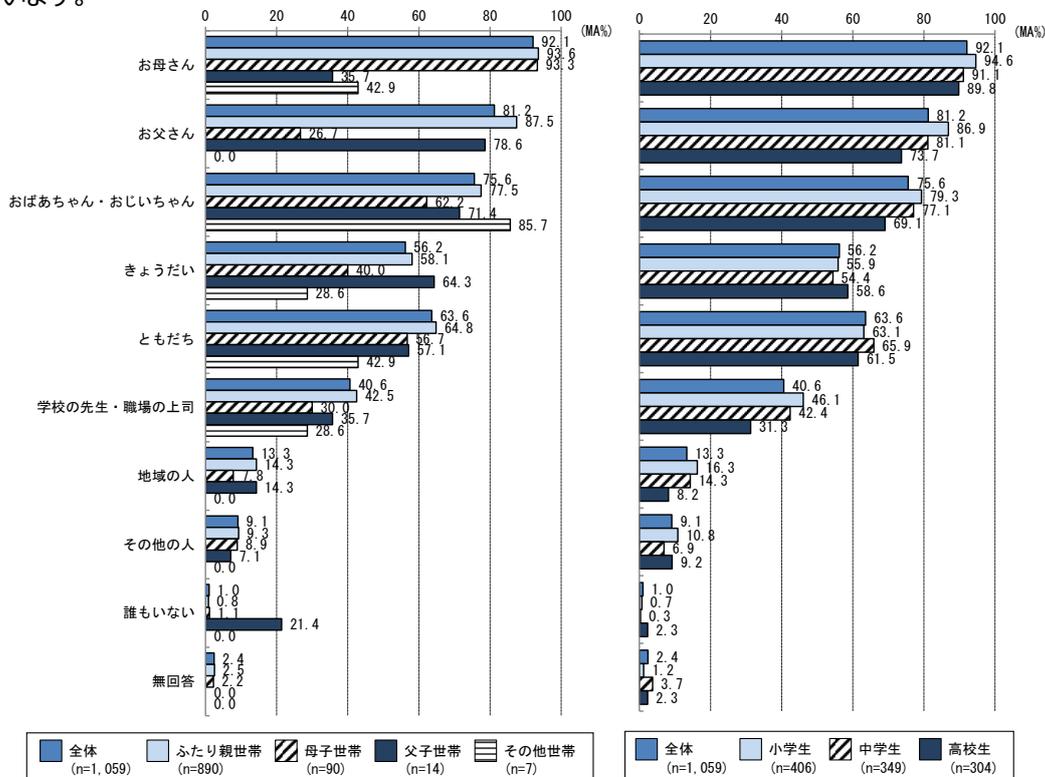
問29-① 勉強やスポーツなどでがんばったときに、ほめてくれる

勉強やスポーツなどでがんばったときに、ほめてくれるのは、ふたり親世帯、母子世帯では「お母さん」が、父子世帯では「お父さん」が最も高い割合になっている。



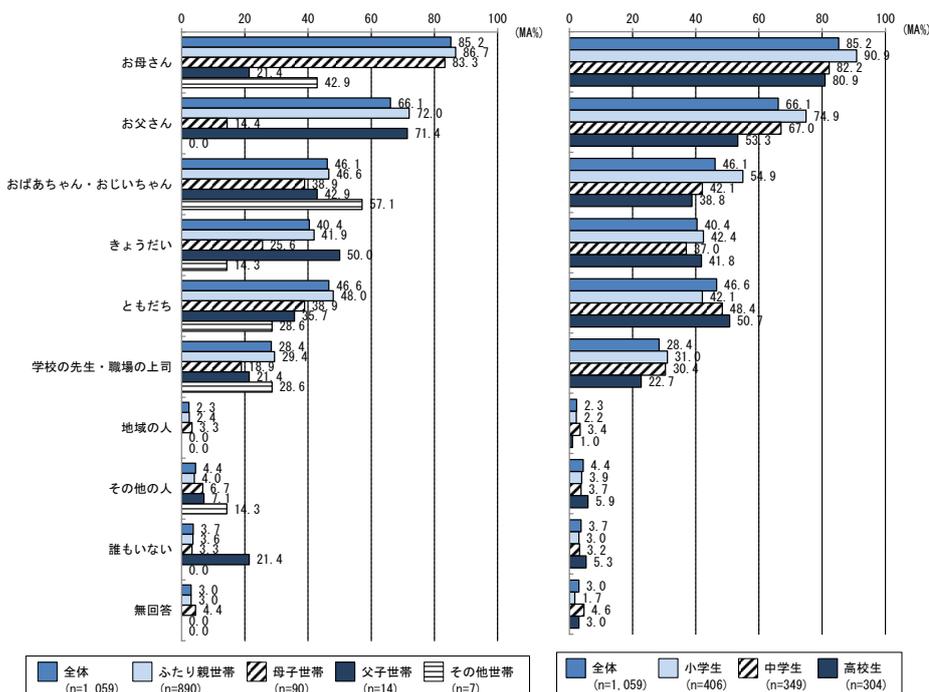
問 29-② あなたのことを大切にしてくれる

自分のことを大切にしてくれるのは、ふたり親世帯、母子世帯では「お母さん」の、父子世帯は「お父さん」の割合が最も高く 9 割前後となっています。また、多くの区分で母子世帯及び父子世帯の方がやや低くなっています。



問29-③ 長所も短所もよくわかってきている

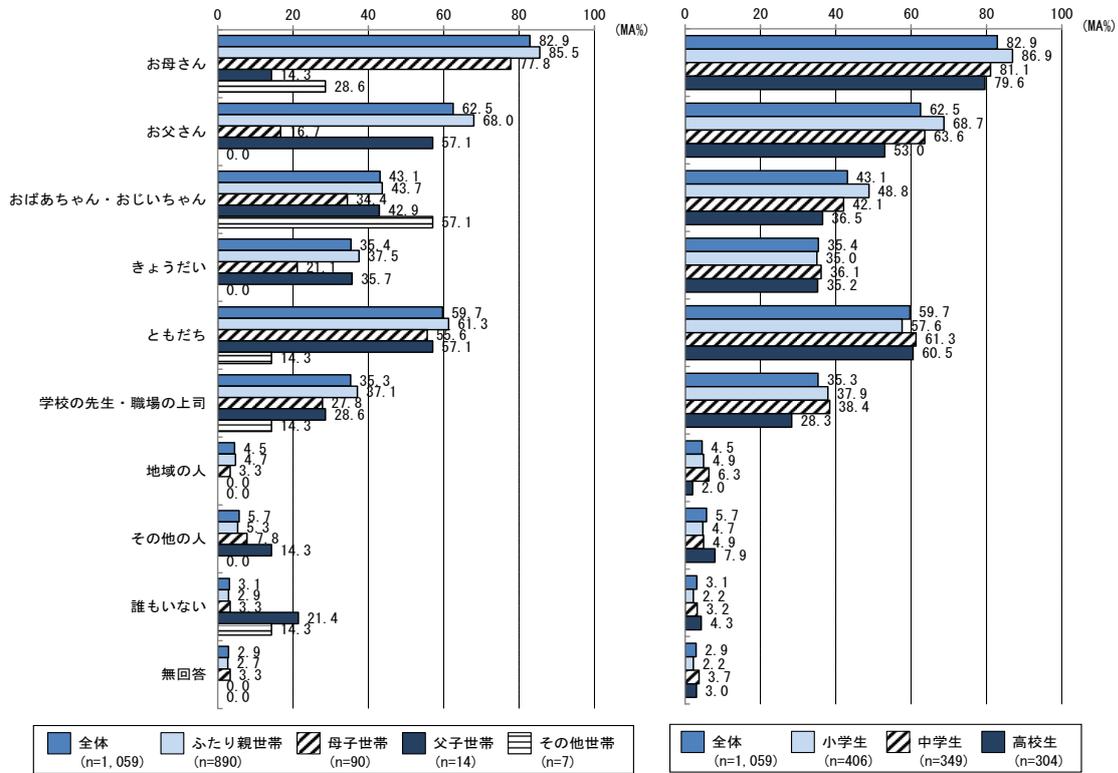
長所も短所もよくわかってきているのは、ふたり親世帯、母子世帯で「お母さん」の割合が最も高く、約 7～9 割となっており、父子家庭は「お父さん」の割合が最も高く、72%となっている。また、多くの区分で母子世帯及び父子世帯の方がやや低くなっています。



II-2. 子ども向け調査の結果

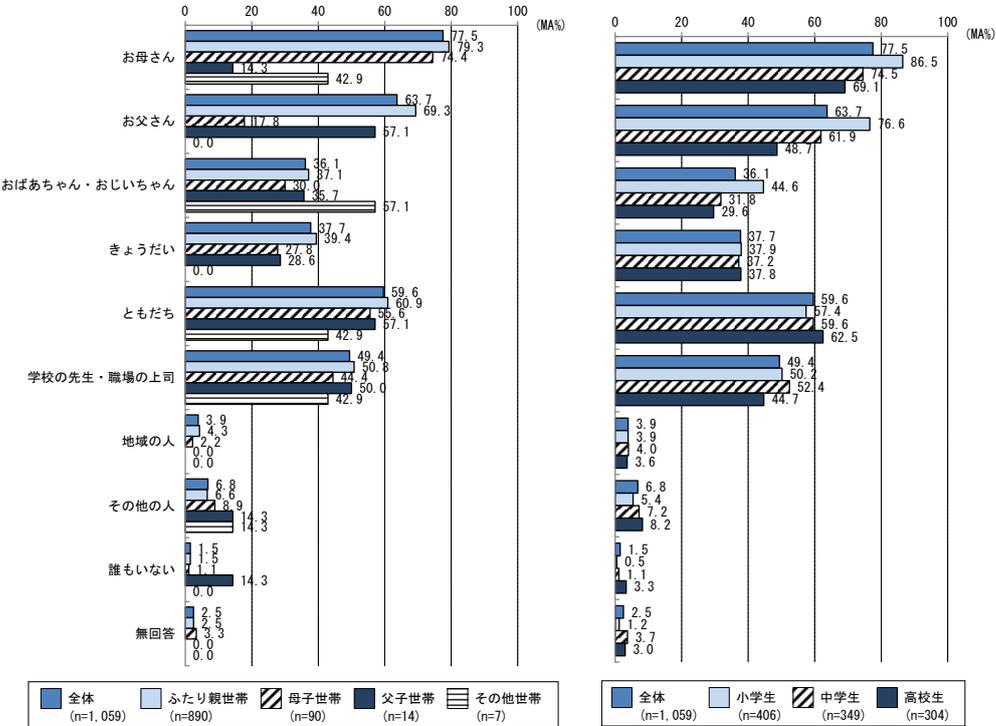
問29-④ 悩みや困ったことがあると助けてくれる

悩みや困ったことがあると助けてくれるかについて、母子世帯及び父子世帯はふたり親世帯に比べると、多くの区分で割合が低くなっています。



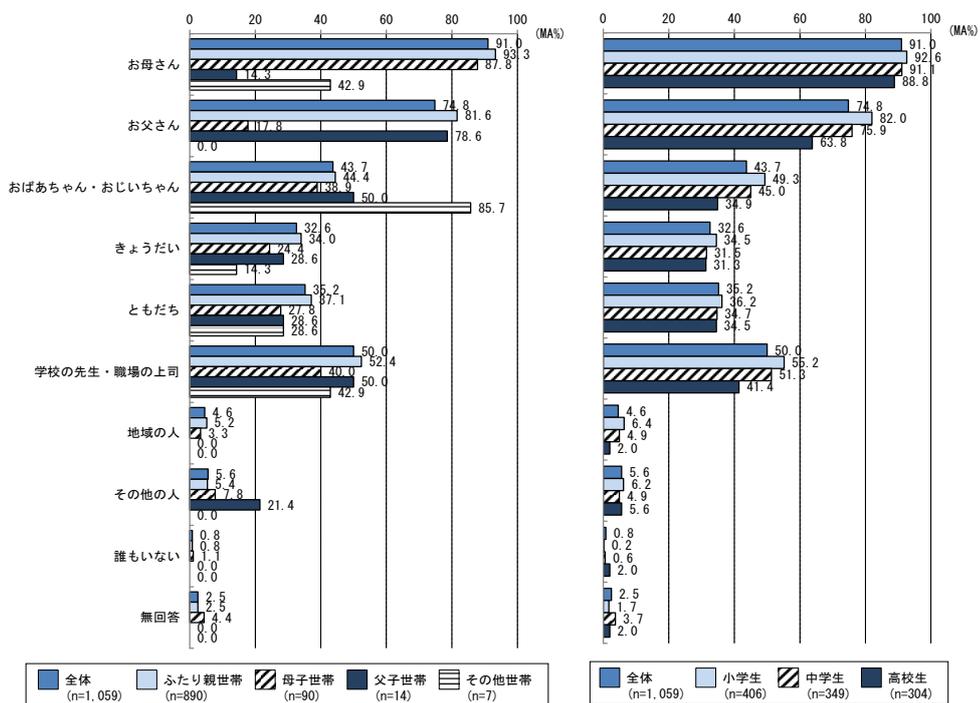
29-⑤ わからないことがあると教えてくれる

わからないことがあると教えてくれるのは、ふたり親世帯、母子世帯で「お母さん」、父子世帯で「お父さん」の割合が最も高くなっており、その値は約 7 割前後となっています。また、小学生では 86.5%、中学生では 74.5%、高校生では 69.1%となっています。



問29-⑥ まちがったことをすると叱ったり注意してくれる

まちがったことをすると叱ったり注意してくれるのは、ふたり親、母子世帯で「お母さん」、父子世帯では「お父さん」の割合が最も高く、8~9割台となっています。

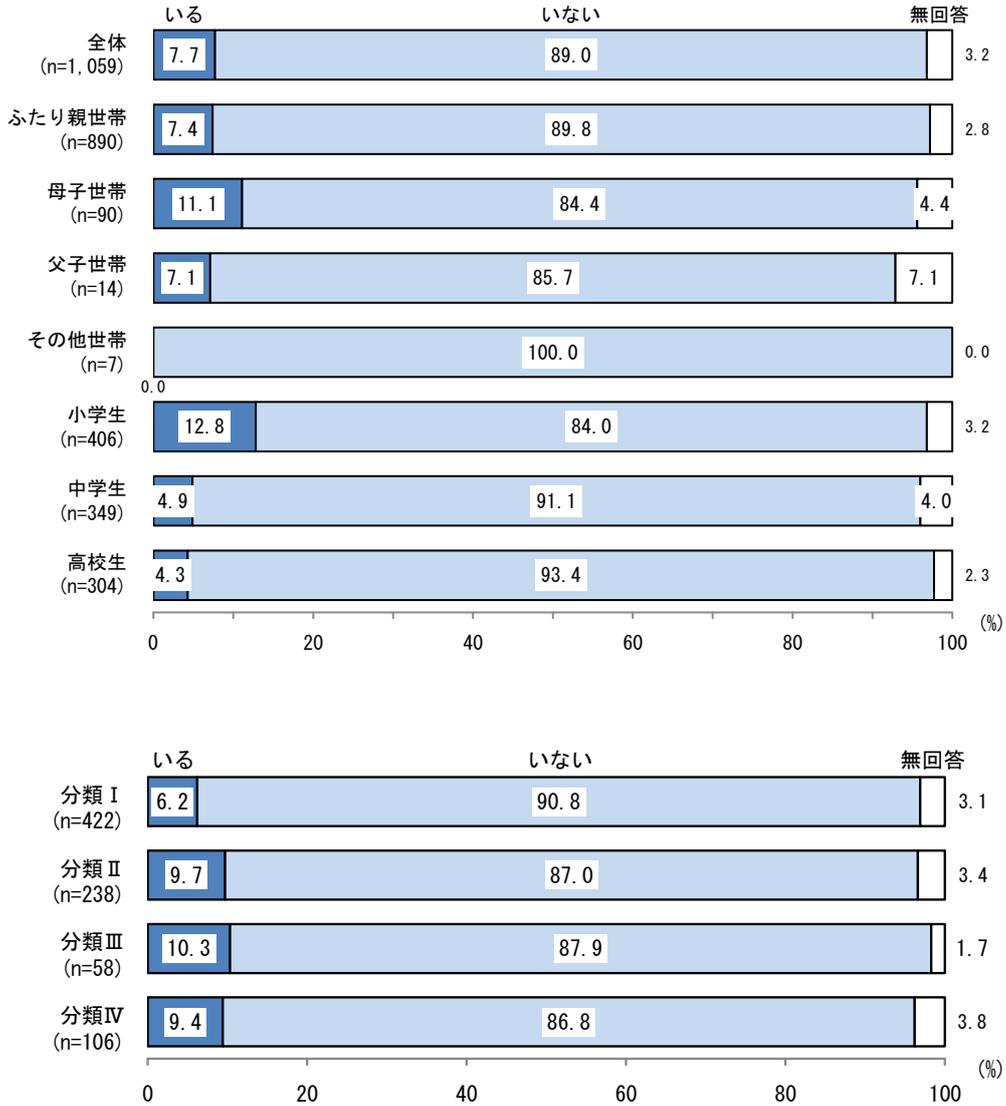


〔6〕自分がお世話をしている人

問30 家族の中に、あなたがお世話をしている人はいますか。(○は1つ)

自分が世話をしている家族が「いる」と答えた人の割合は、全体的に1割以下となっており、その割合は、年齢が上がるにつれて低くなる傾向がみられます。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅰで「いる」の割合が低くなっています。



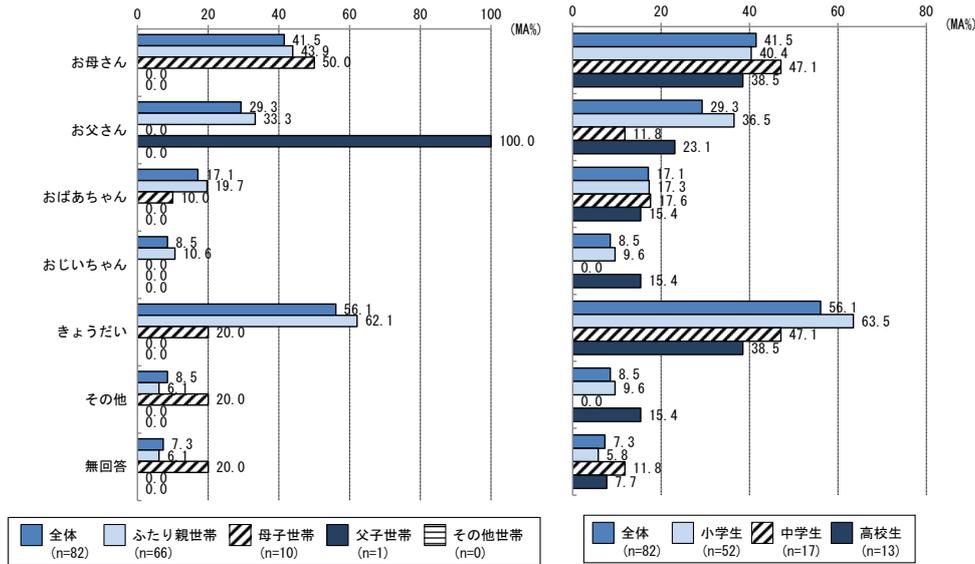
〔7〕自分がお世話をしている人

「問30で「1. いる」に○をつけた方のみ」

問31 あなたがおうちでしているお世話の様子についてお聞きます。

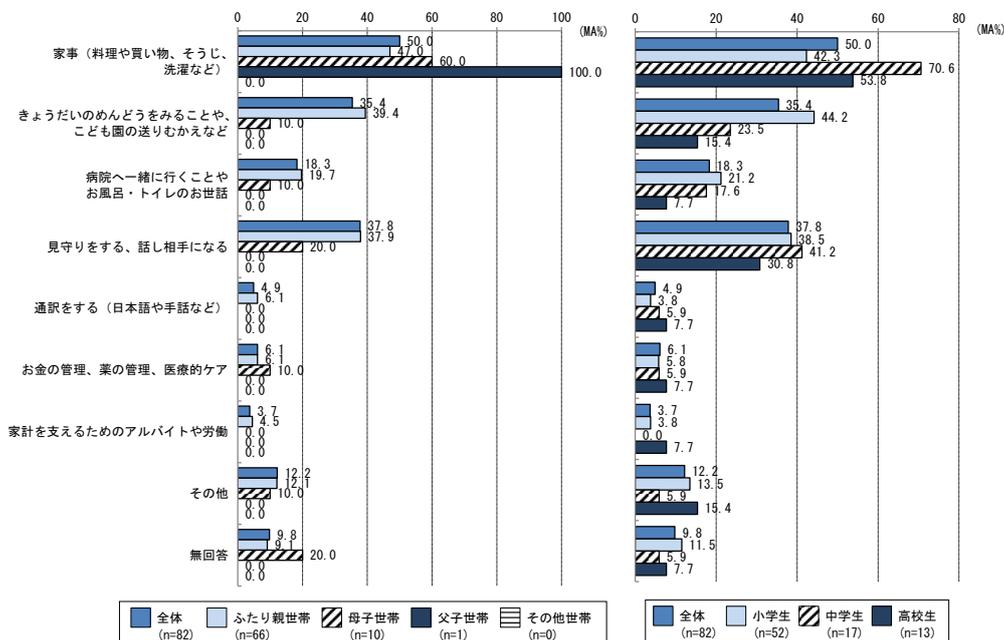
問31-(1) 誰のお世話をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

誰のお世話をしているかについては、小学生が「きょうだい」、中学生、高校生が「きょうだい」「お母さん」、の割合が最も高くなっています。



問31-(2) あなたがしているお世話の内容を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

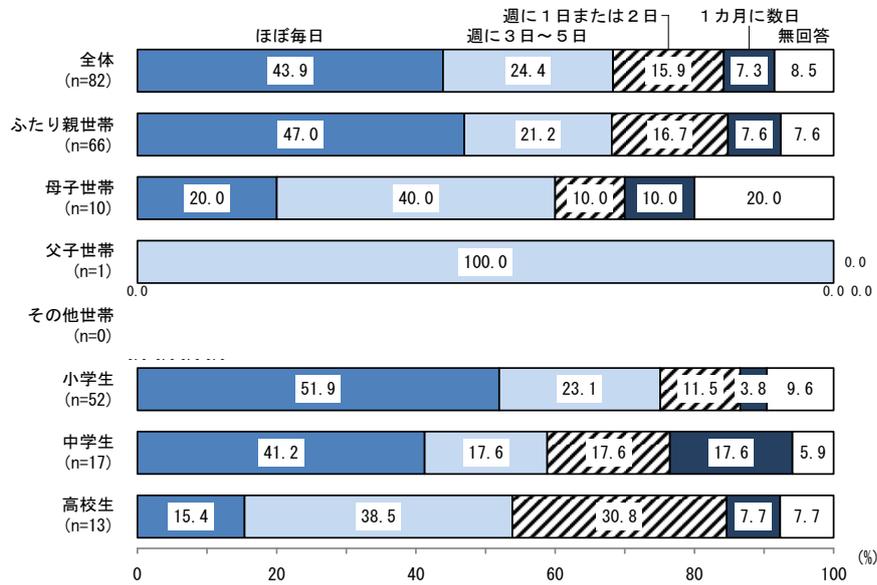
自分がしているお世話の内容についてみると、小学生は「きょうだいの面倒を見ること」、中学生、高校生は「家事」が最も割合が高くなっています。



II-2. 子ども向け調査の結果

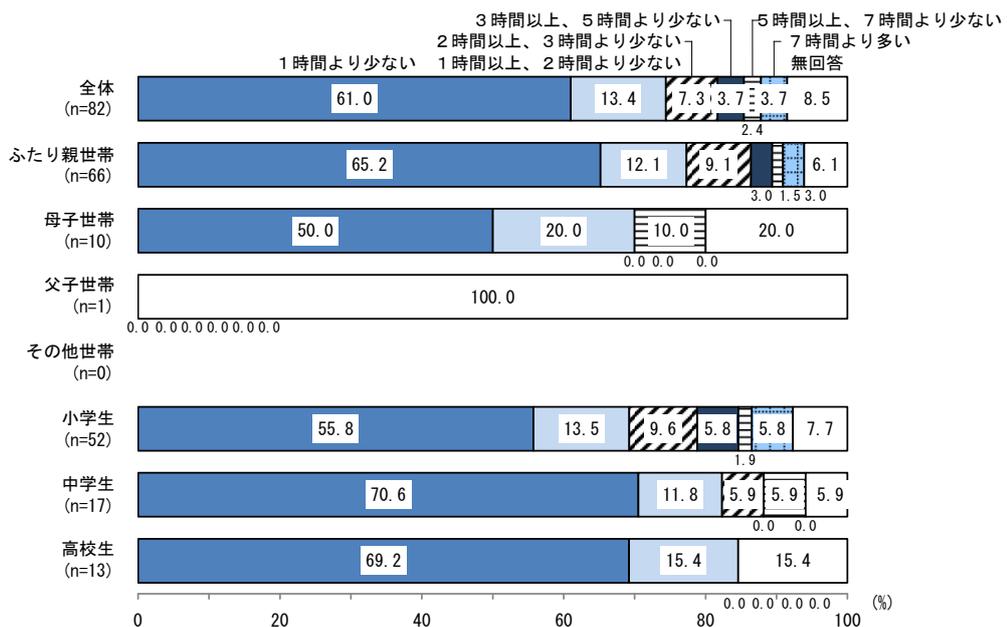
問31-(3) お世話をすることはどれくらいありますか。(○は1つ)

お世話をする頻度についてたずねたところ、ふたり親世帯、小学生については「ほぼ毎日」が約5割で、年齢が高くなるほど、「ほぼ毎日」と答える割合が少なくなっている。



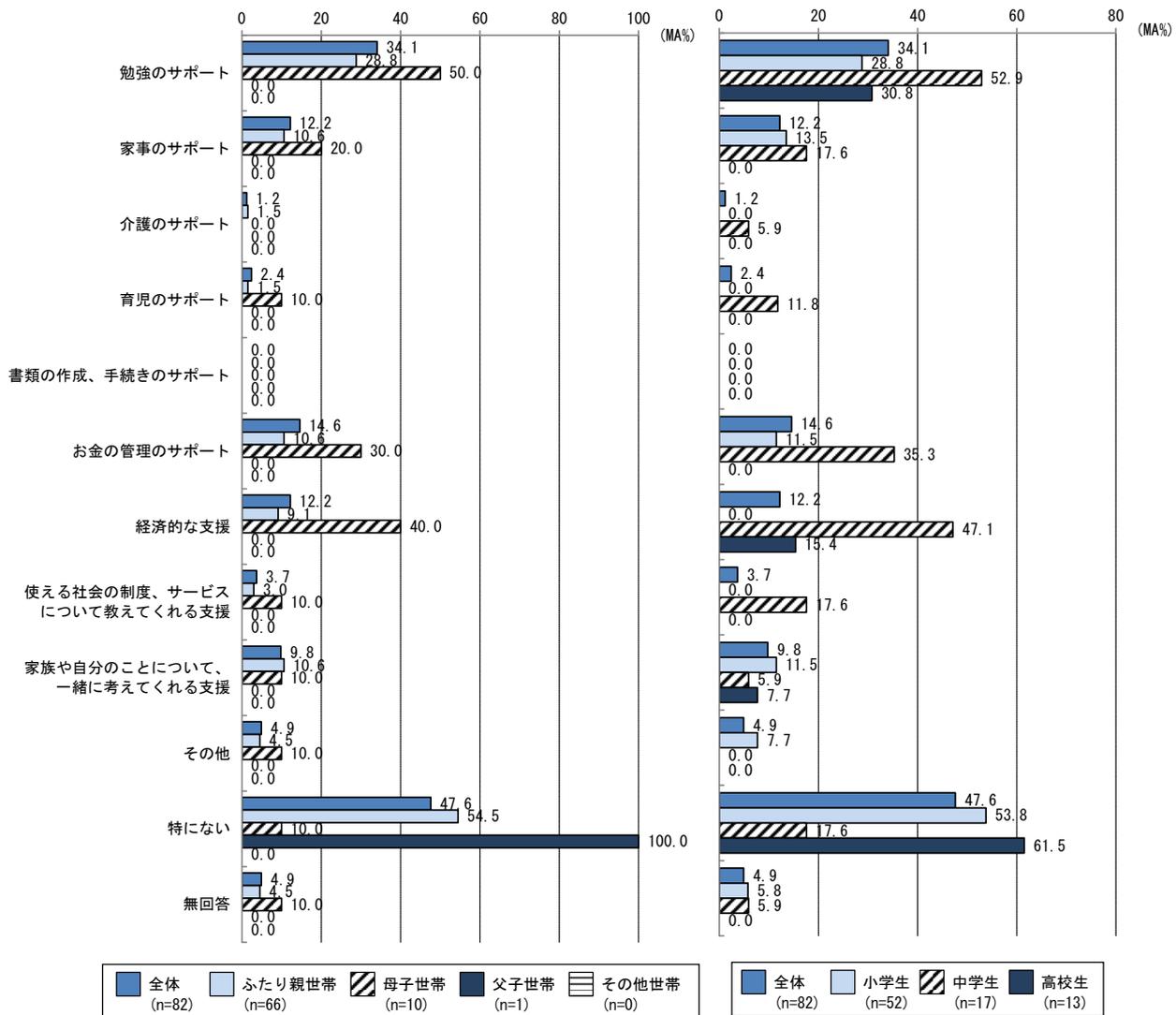
問31-(4) 学校がある日に、お世話を1日のうちどれくらいしていますか。(○は1つ)

学校がある日に、お世話を1日のうちどれくらいするかについては、「1時間より少ない」が最も高く、5~7割となっている。



問 31-(5) あなたが今ほしいと思うサポートや支援はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

今ほしいと思うサポートについてたずねたところ、「勉強のサポート」が小学生は28.8%、中学生は52.9%、高校生は30.8%で、最も高い割合になっています。



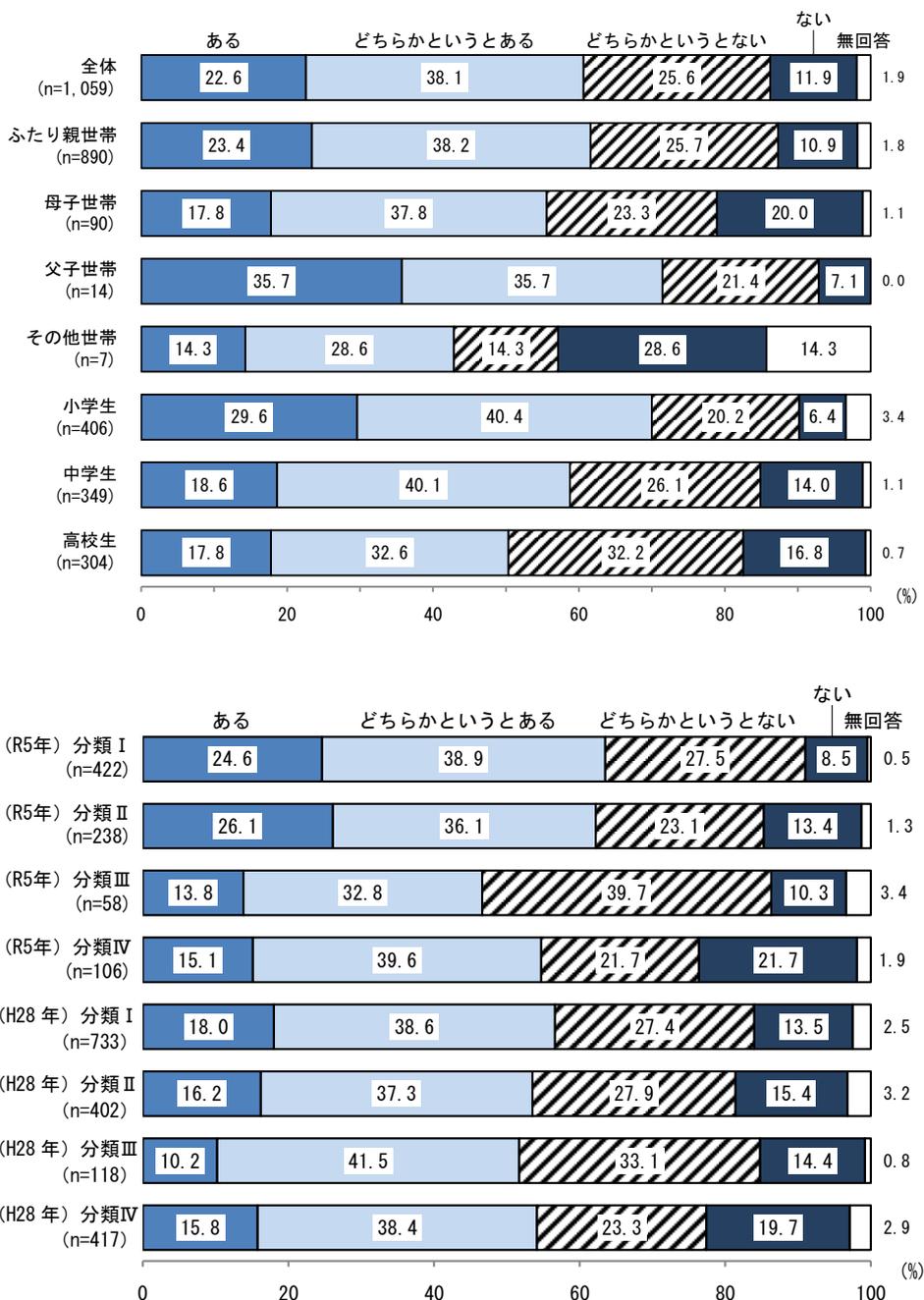
〔8〕ふだん考えていること

問32 あなたがふだん考えていることを、次の（１）～（６）について教えてください。
（それぞれ○は1つ）

問32-(1) 自分に自信がある

小学生では、自分に自信が「ある」割合が高くなっており、年齢が高くなるほど「ある」と「どちらかというところ」を合わせた『ある』の割合が低くなっています。

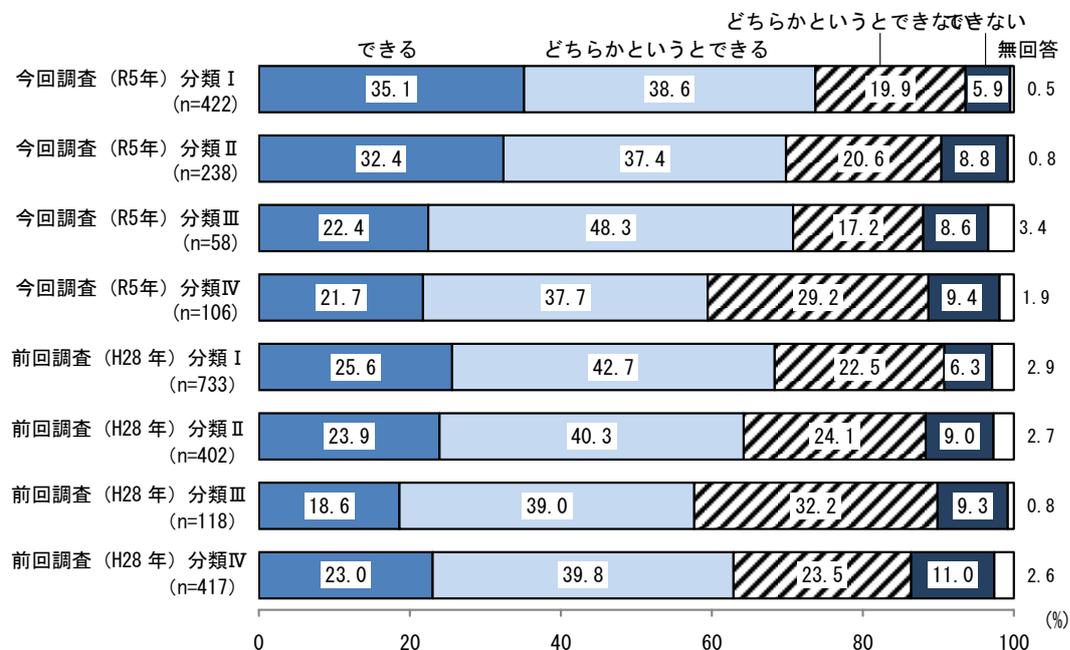
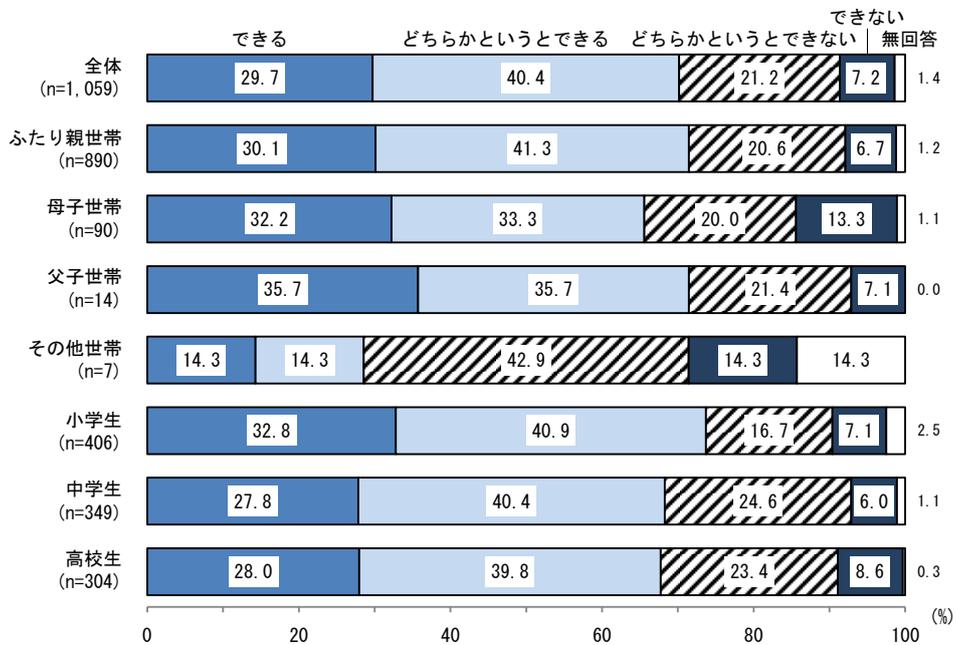
また、等価可処分所得別で見ると、分類Ⅲと分類Ⅳで「ある」と「どちらかというところ」を合わせた『ある』の割合が低くなっています。



問32-(2) 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる

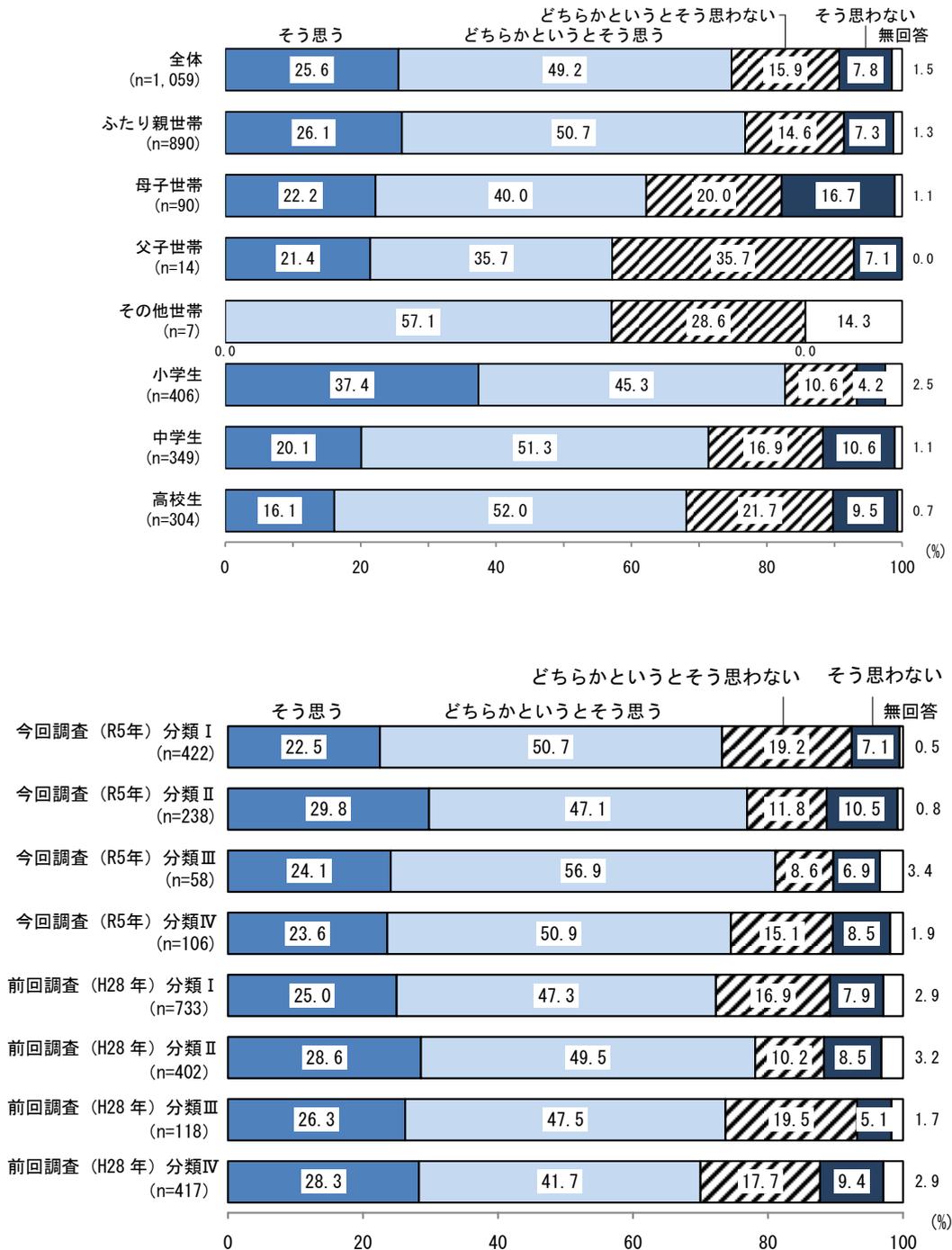
「自分の考えをはっきり相手に伝えることができる」については、ほとんどすべてのカテゴリーで、「できる」と「どちらかというところできる」を合わせた割合が、約 6～7 割となっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「できる」の割合が低くなる傾向にあります。



問32-(3) 大人は信用できる

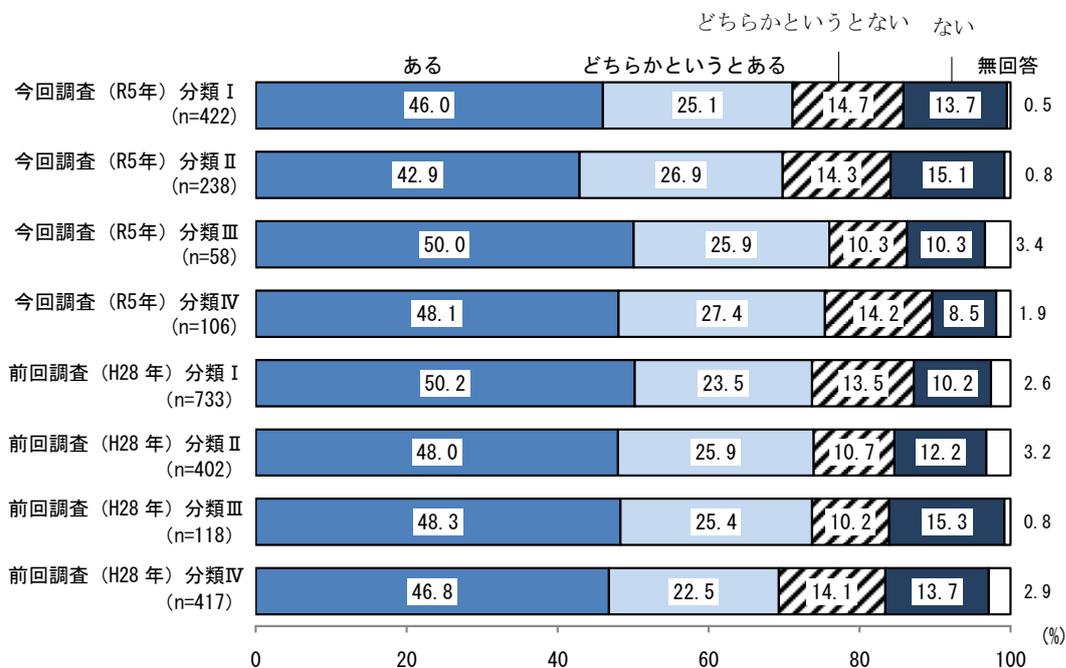
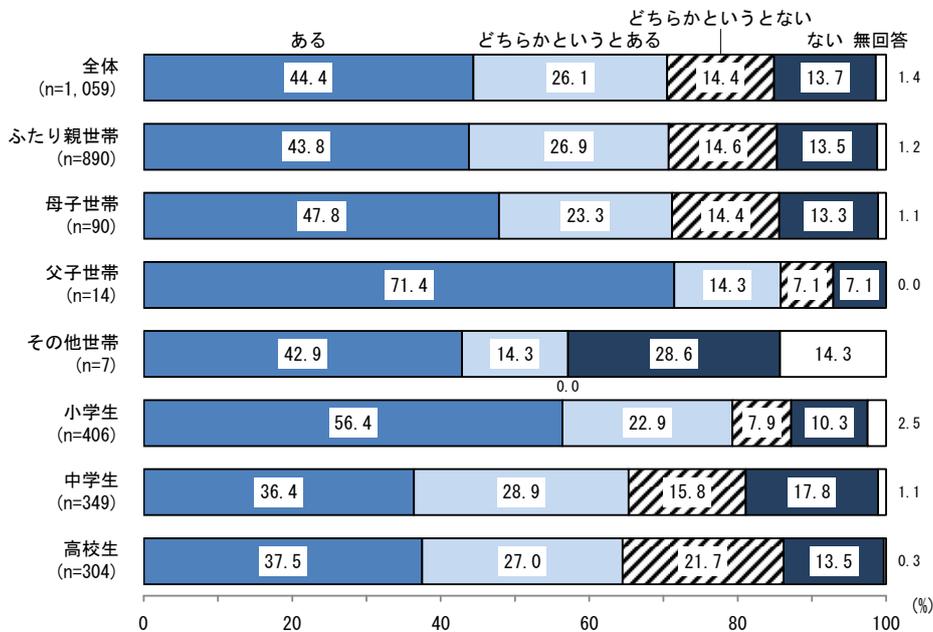
「大人は信用できる」については、すべてのカテゴリで「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた『そう思う』の割合が6～8割となり、「そう思う」については年齢が上がるにつれて低くなる傾向がみられます。また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅱで「そう思う」の割合が高くなっています。



問32-(4) 自分の将来の夢や目標がある

「自分の将来の夢や目標がある」については、「ある」と「どちらかというところある」を合わせた『ある』の割合が、小学生で8割前後、中学生、高校生で6割台となっています。

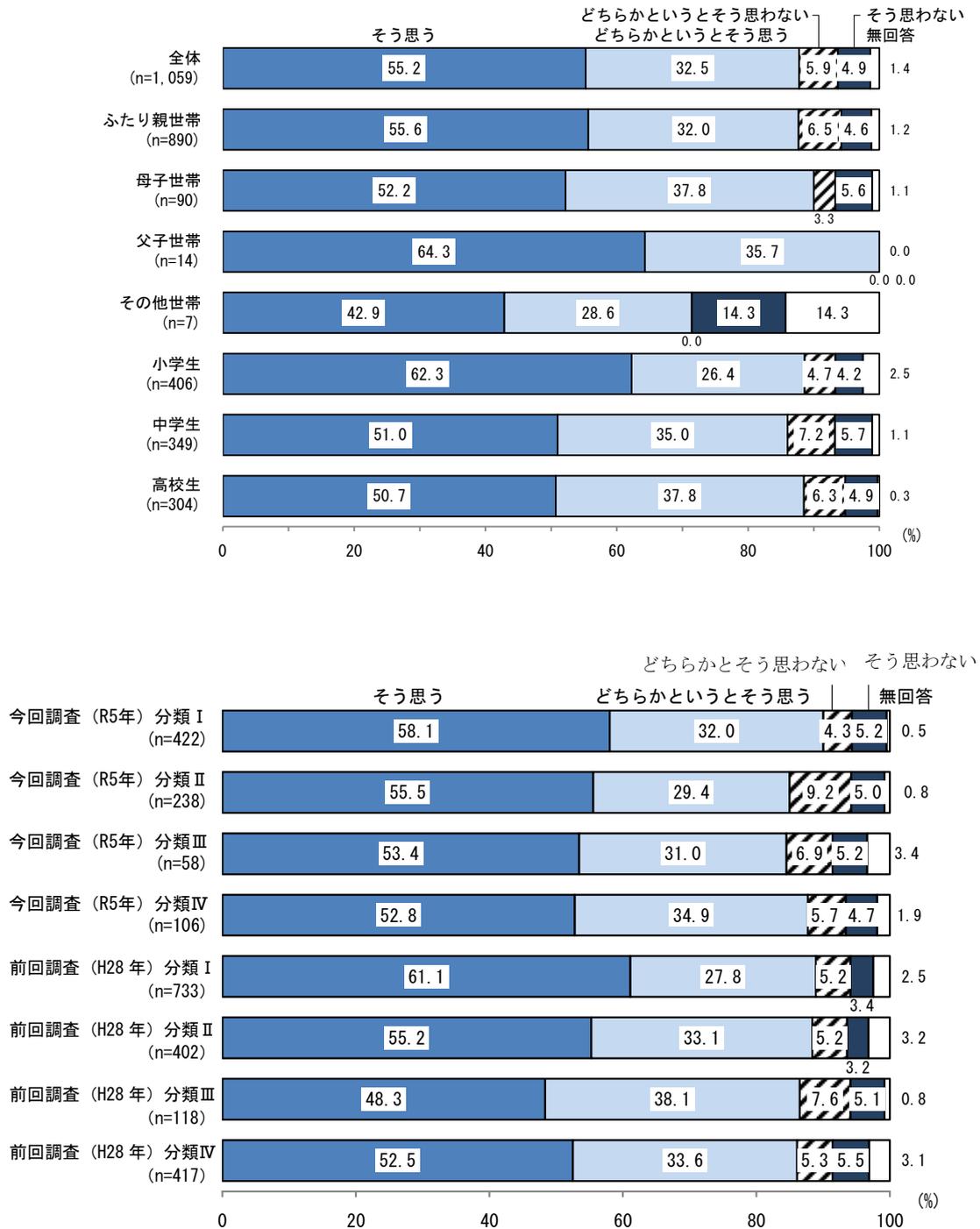
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅱで「ある」と「どちらかというところある」を合わせた『ある』の割合が低くなっています。



問32-(5) 将来のためにも、今、がんばりたいと思う

「将来のためにも、今、がんばりたいと思う」について、家庭類型別では、「そう思う」の割合が高く、学年別では小学生が高くなっています。

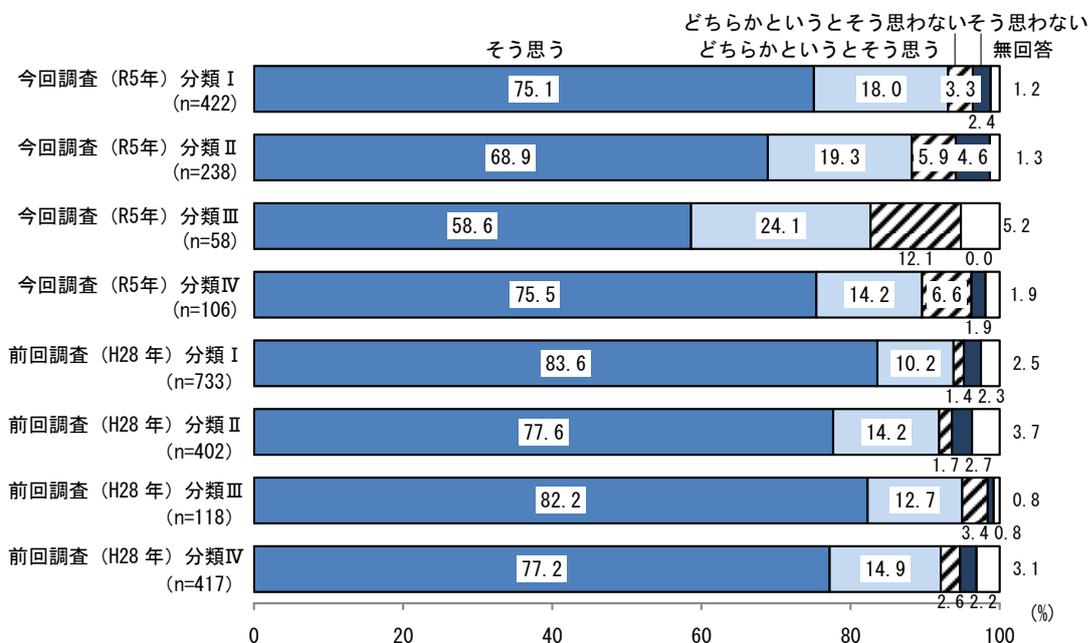
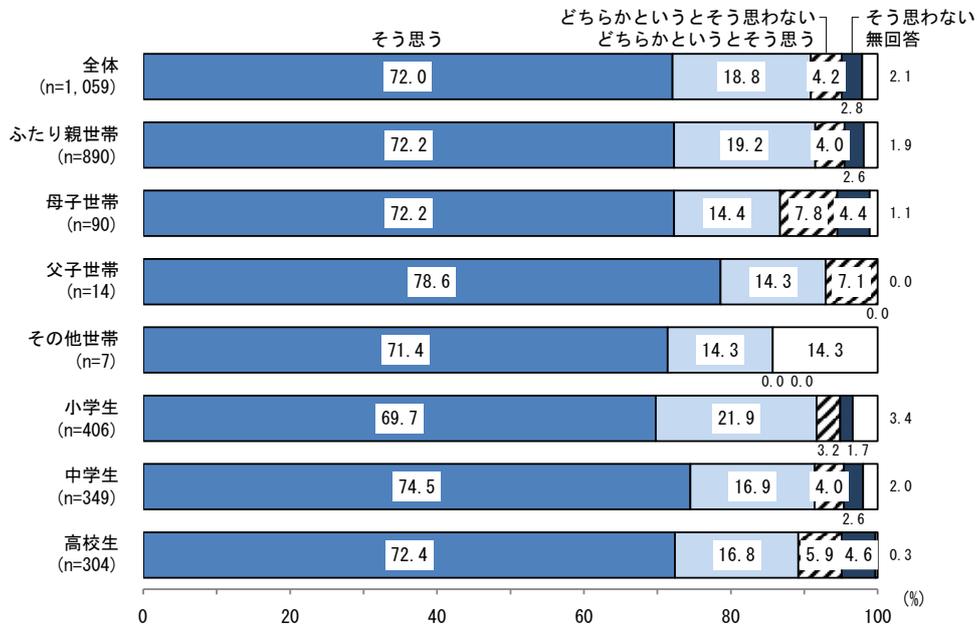
また、等価可処分所得が低くなるほど、「そう思う」の割合がやや低くなる傾向にあります。



問32-(6) 将来、働きたいと思う

「将来、働きたいと思う」については、すべてのカテゴリーで、「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた『そう思う』の割合が8割以上となっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「そう思う」の割合が低くなっています。

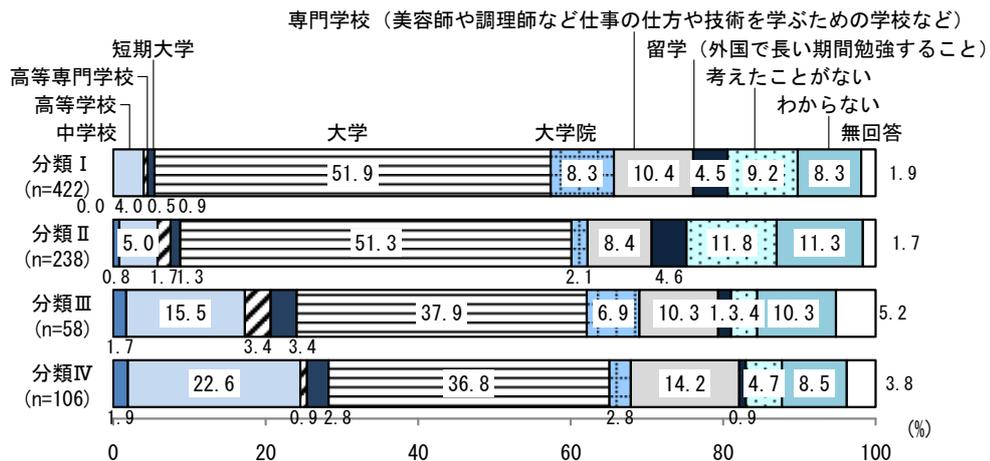
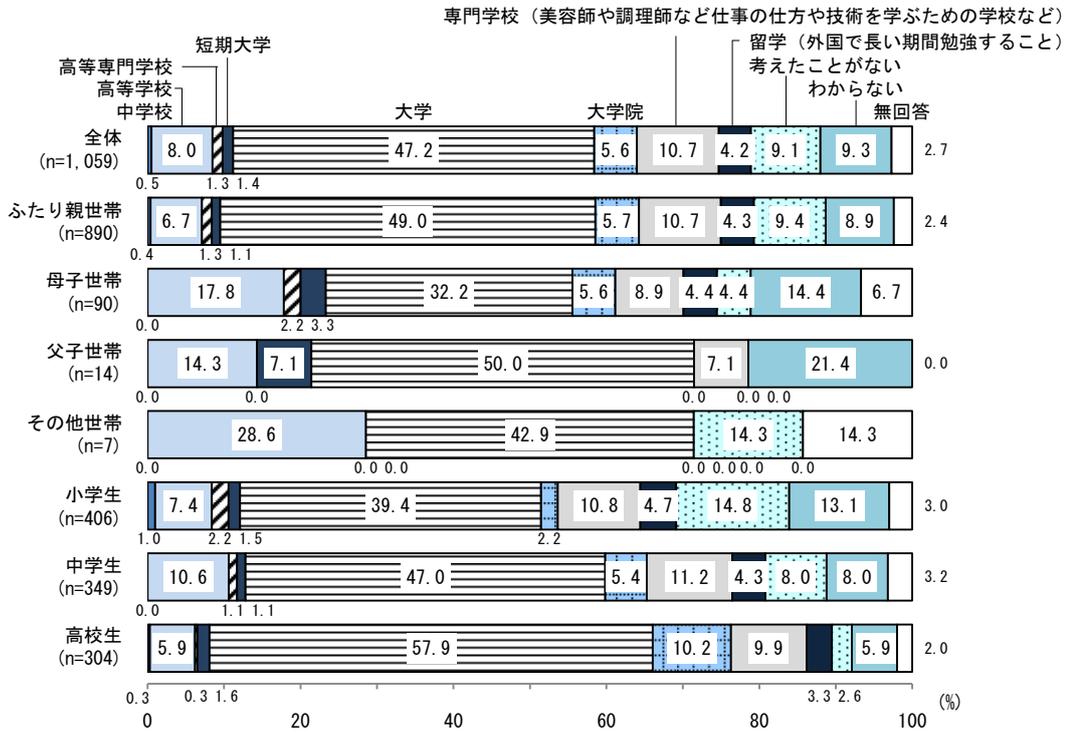


〔9〕将来どの学校まで行きたいか

問33 あなたは、どの学校まで行きたいと思いますか。(○は1つ)

将来どの学校まで行きたいと思うかについては、全てのカテゴリーで「大学」が最も多くなっています。母子世帯と父子世帯は、「高等学校」の割合が高くなっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「大学」の割合が低くなり、「高等学校」の割合が高くなる傾向にあります。

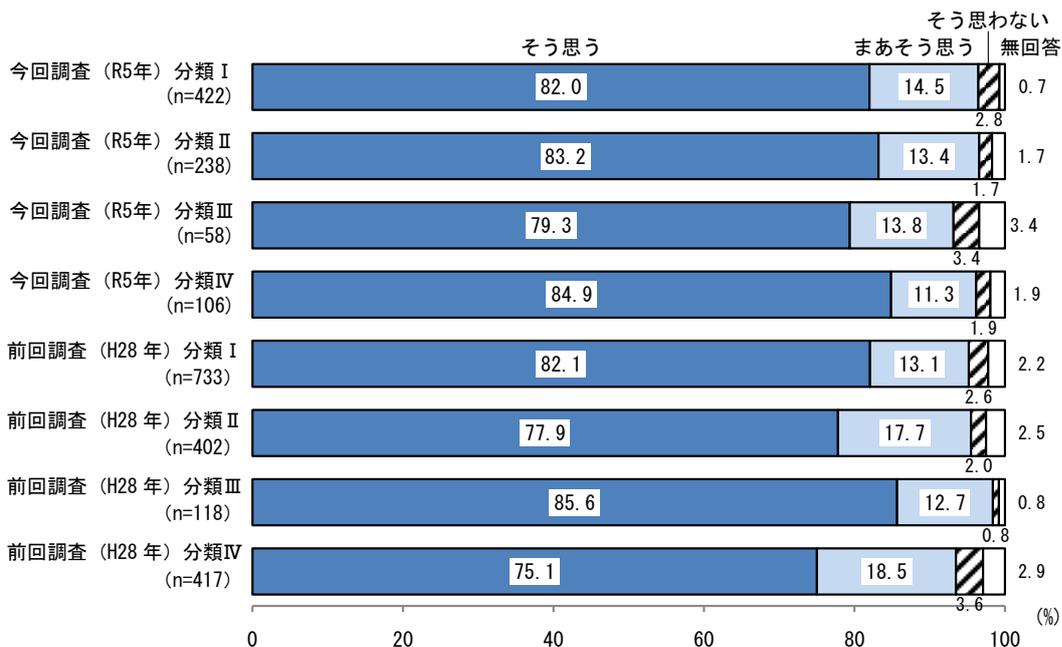
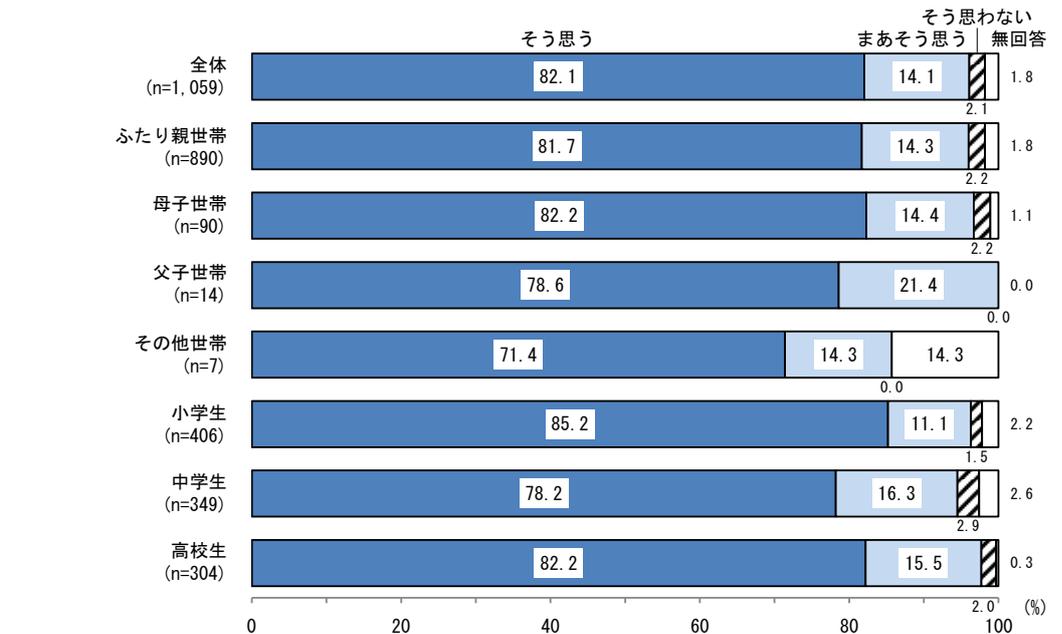


〔10〕将来への期待感

問34 あなたは、以下の①～⑥について、どう思いますか。（それぞれ○は1つ）

問34-① いい友だちがいると幸せになれる

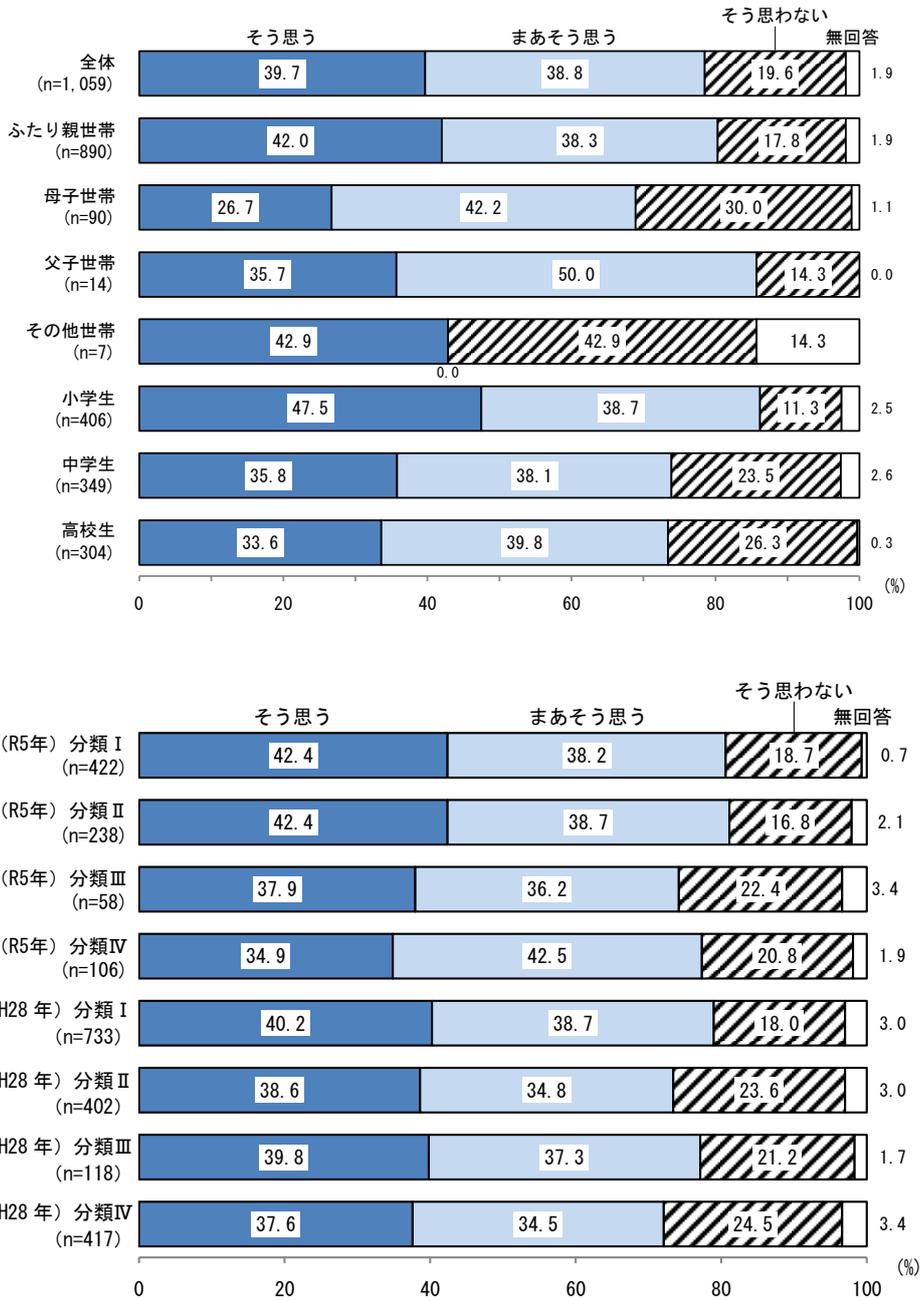
「いい友だちがいると幸せになれる」については、すべてのカテゴリーで、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が大半を占めています。



問34-② いい大学を卒業すると将来、幸せになれる

「いい大学を卒業すると将来、幸せになれる」について、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合は、家庭類型別では母子世帯でやや低く、学年別では年齢が上がるほど低くなる傾向がみられます。

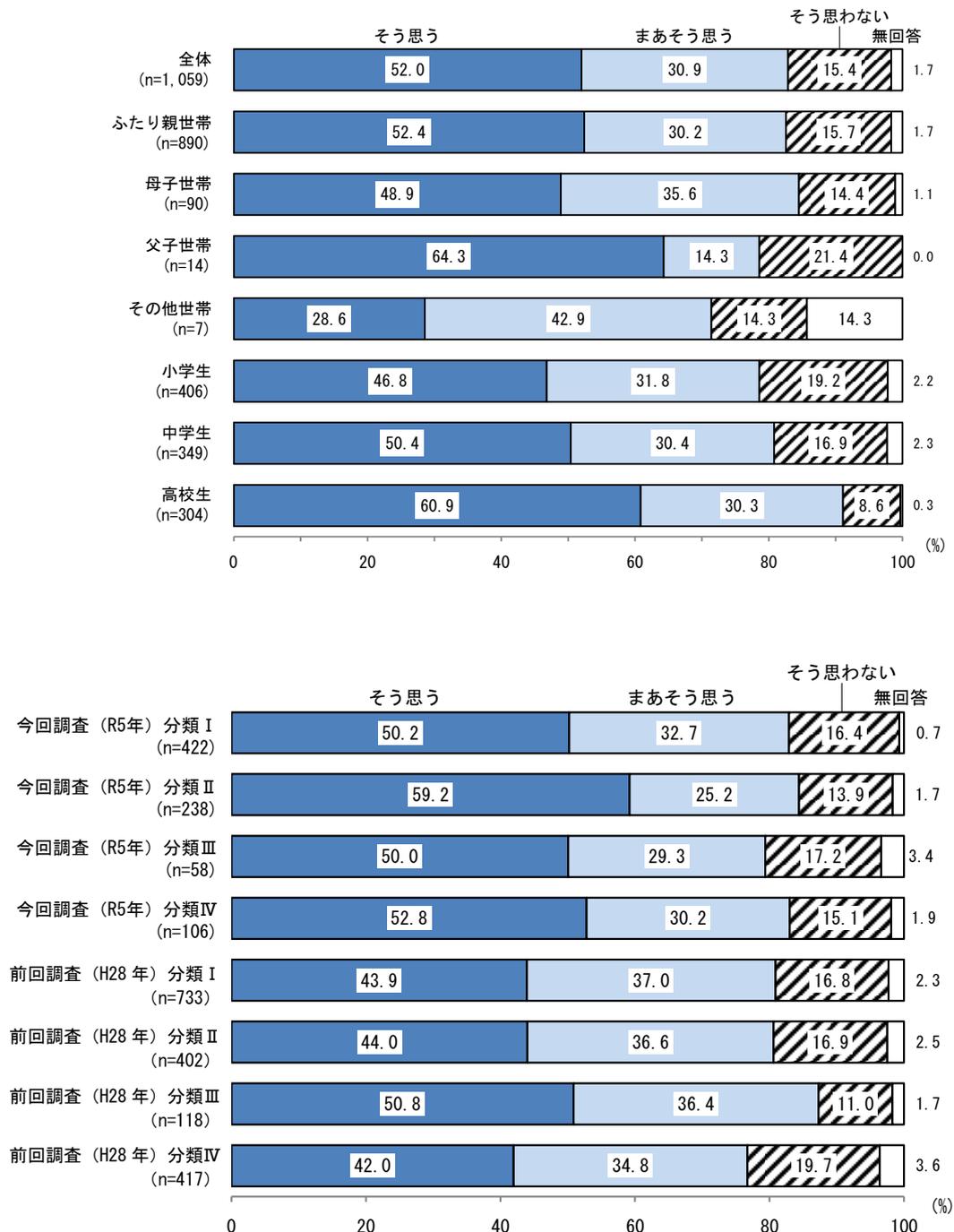
また、等価可処分所得が低くなるほど、「そう思う」の割合がやや低くなる傾向にあります。



問34-③ お金がたくさんあると幸せになれる

「お金がたくさんあると幸せになれる」については、すべてのカテゴリーで、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が7割以上となっています。

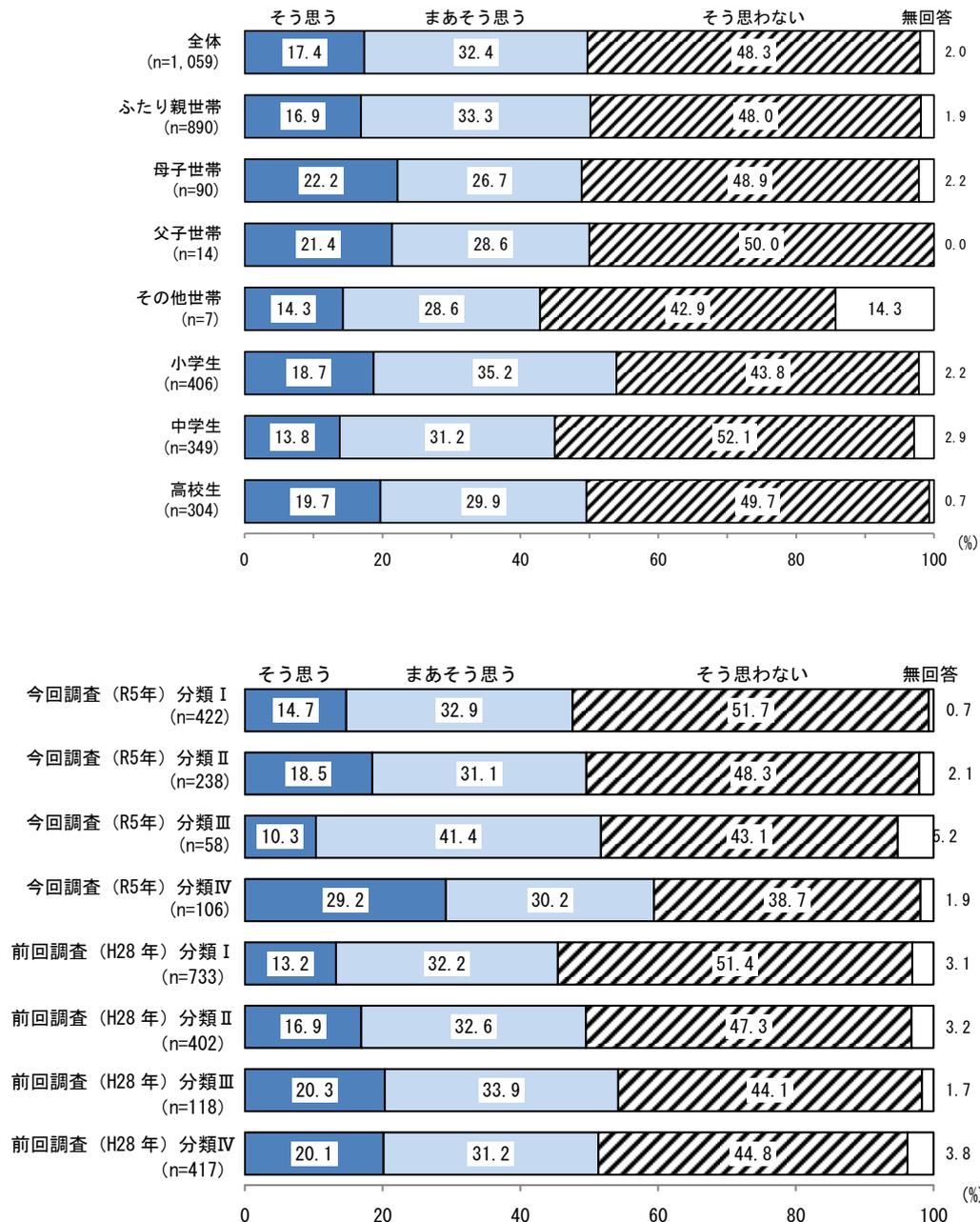
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅱで「そう思う」の割合が高くなっています。



問34-④ お金持ちの家の子どもは、将来お金持ちになる

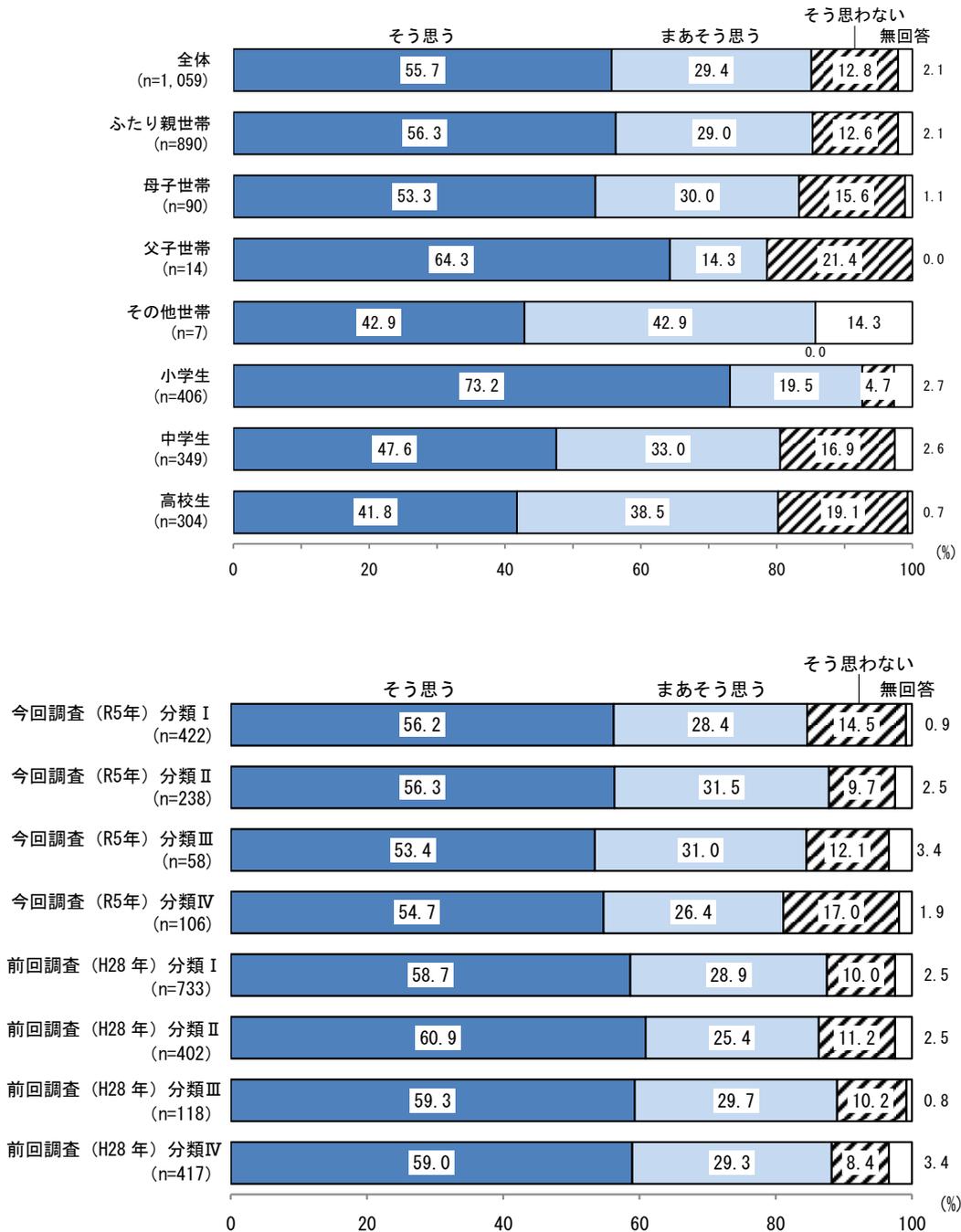
「お金持ちの家の子どもは、将来お金持ちになる」については、すべてのカテゴリーで、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が、4～5割となっています。

また、等価可処分所得が低いほど、『そう思う』の割合が高くなっています。



問34-⑤ 努力すればむくわれる

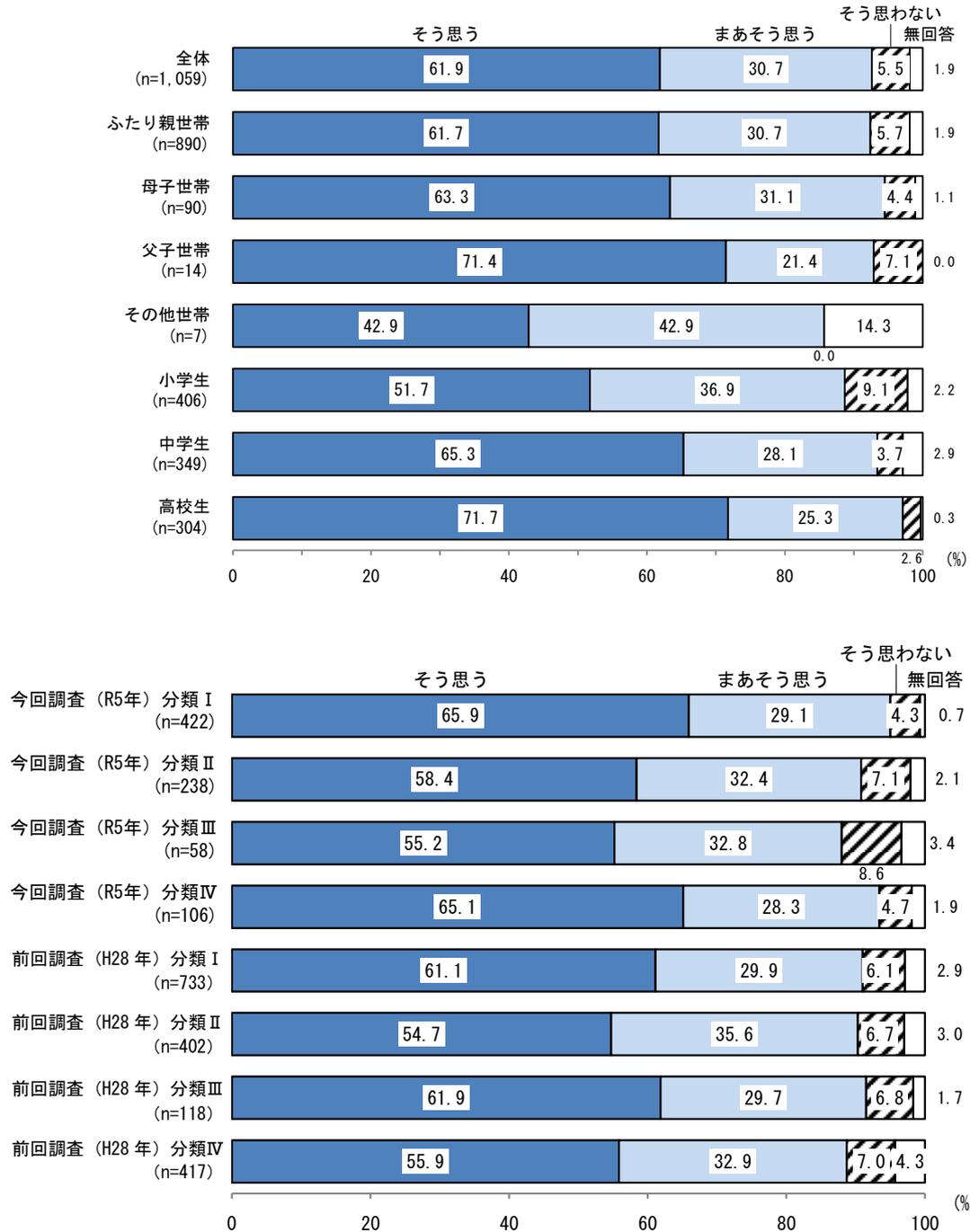
「努力すればむくわれる」については、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が、小学生で9割台、中学生、高校生で8割台となっており、年齢が上がるにつれて低くなる傾向がみられます。



問34-⑥ 世の中は競争が激しい

「世の中は競争が激しい」については、すべてのカテゴリーで、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が、8～9割台となっています。年齢が上がるほど『そう思う』の割合が高くなっています。

また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が低くなっています。

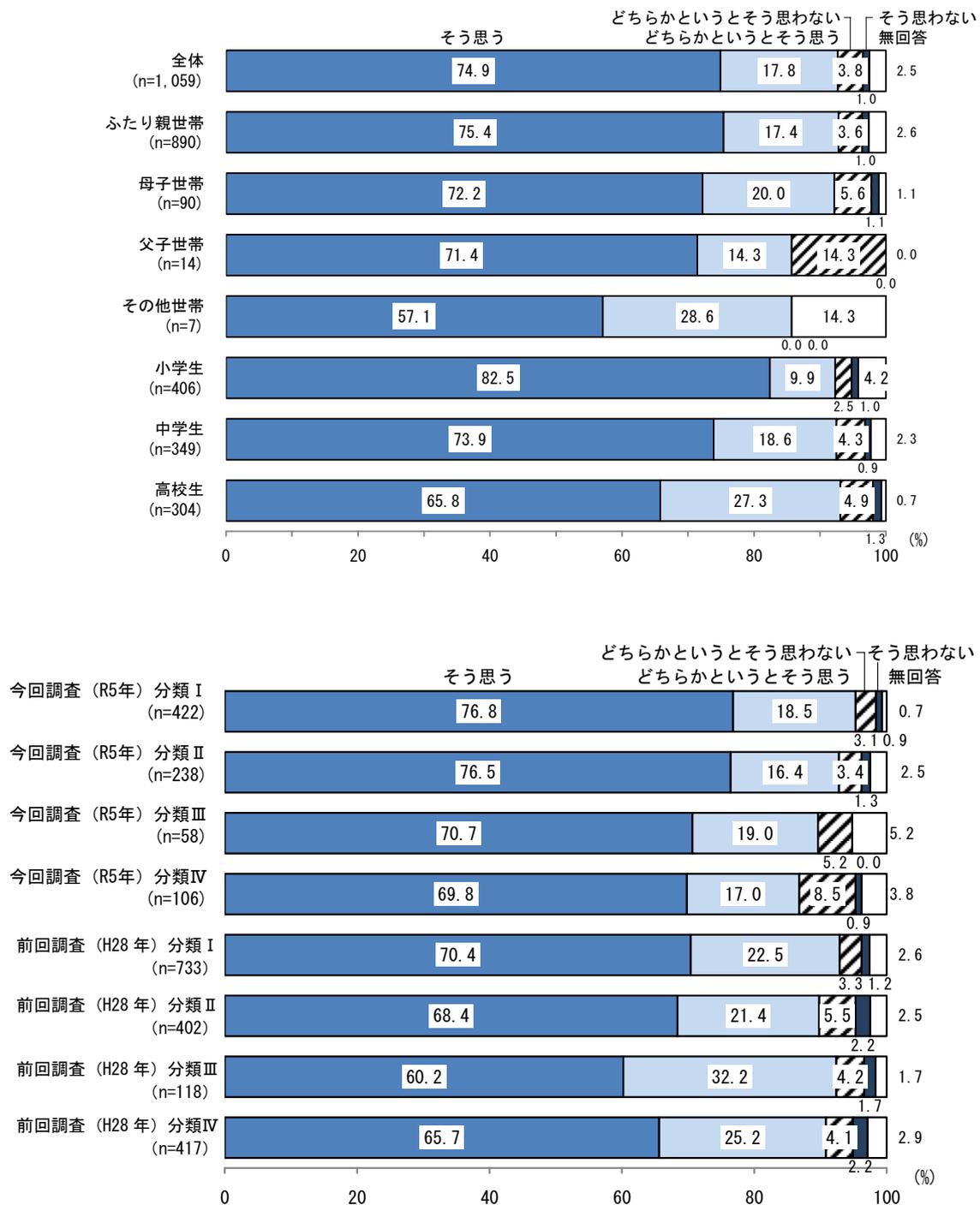


〔11〕自分の家の居心地

問35 自分の家は居心地がいいと感じますか。(○は1つ)

自分の家は居心地がいいと感じるかについては、すべてのカテゴリーで、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』が9割前後となっています。

また、等価可処分所得が低くなるほど、「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた『そう思う』の割合が低くなる傾向にあります。

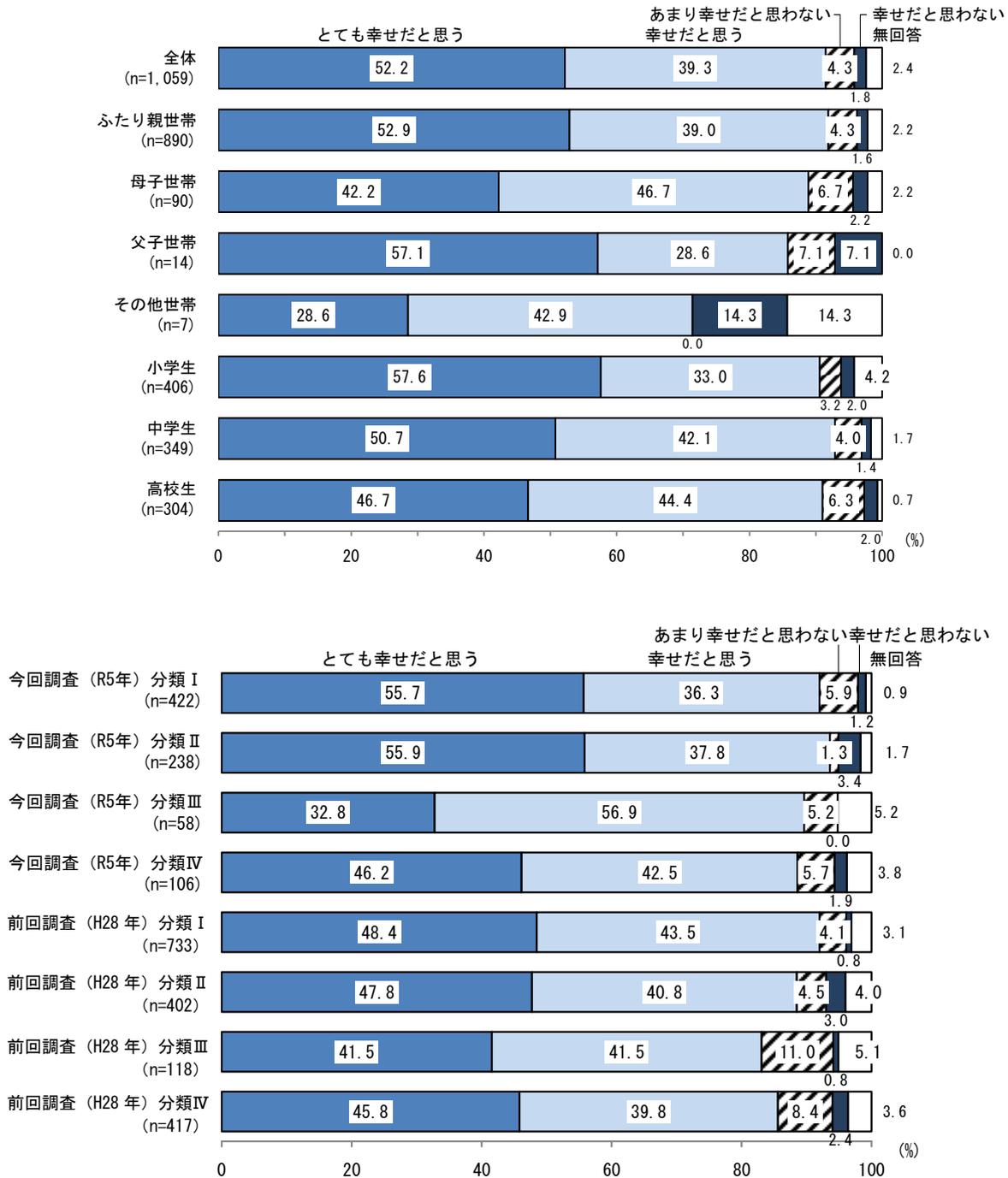


〔12〕自分は幸せだと思うか

問36 あなたは、自分は幸せだと思いますか。(○は1つ)

自分は幸せだと思うかについて、家庭類型別では、母子世帯で「とても幸せだと思う」の割合が低く、学年別では、年齢が上がるほど低くなる傾向がみられます。

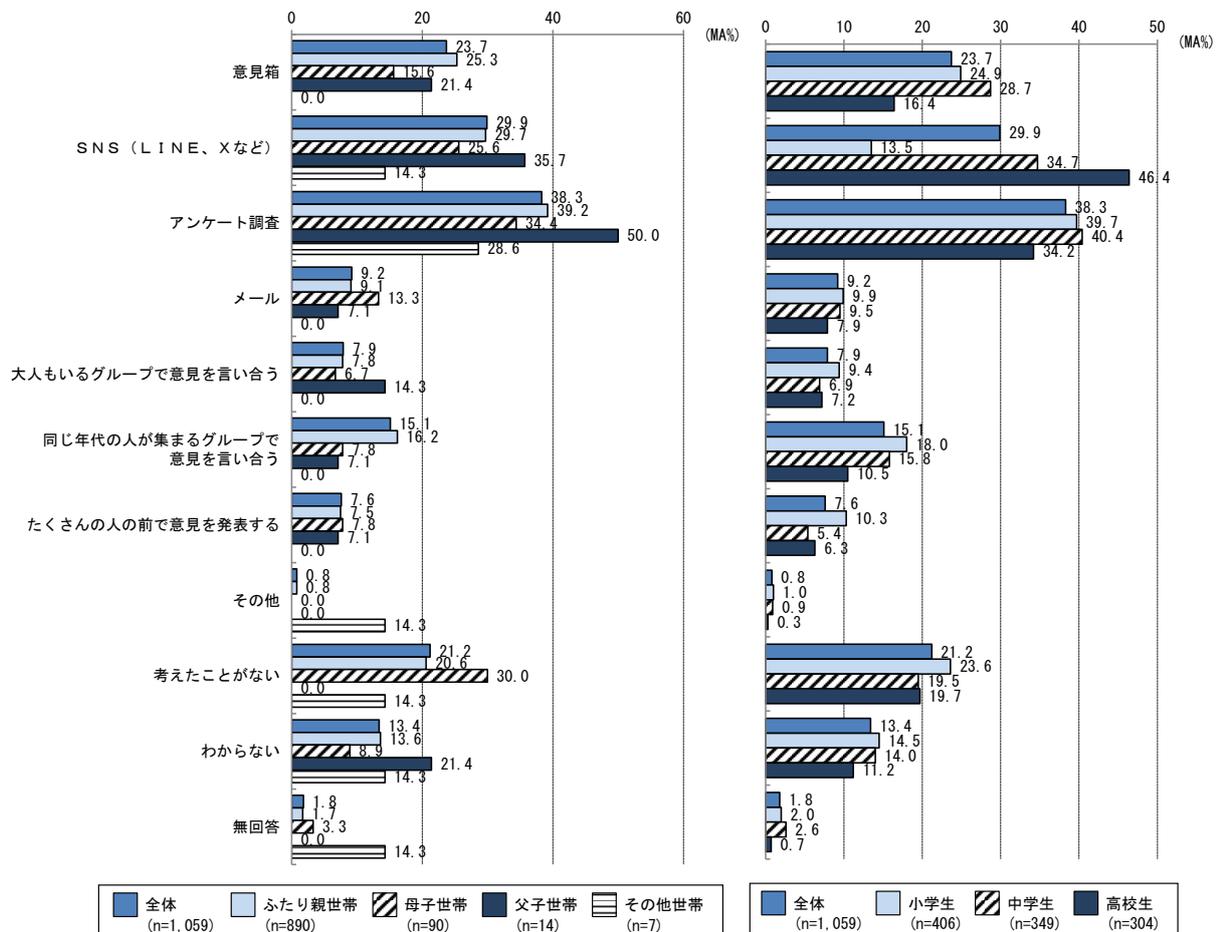
また、等価可処分所得別でみると、分類Ⅲで「とても幸せだと思う」の割合が低くなっています。



〔13〕意見を言う方法

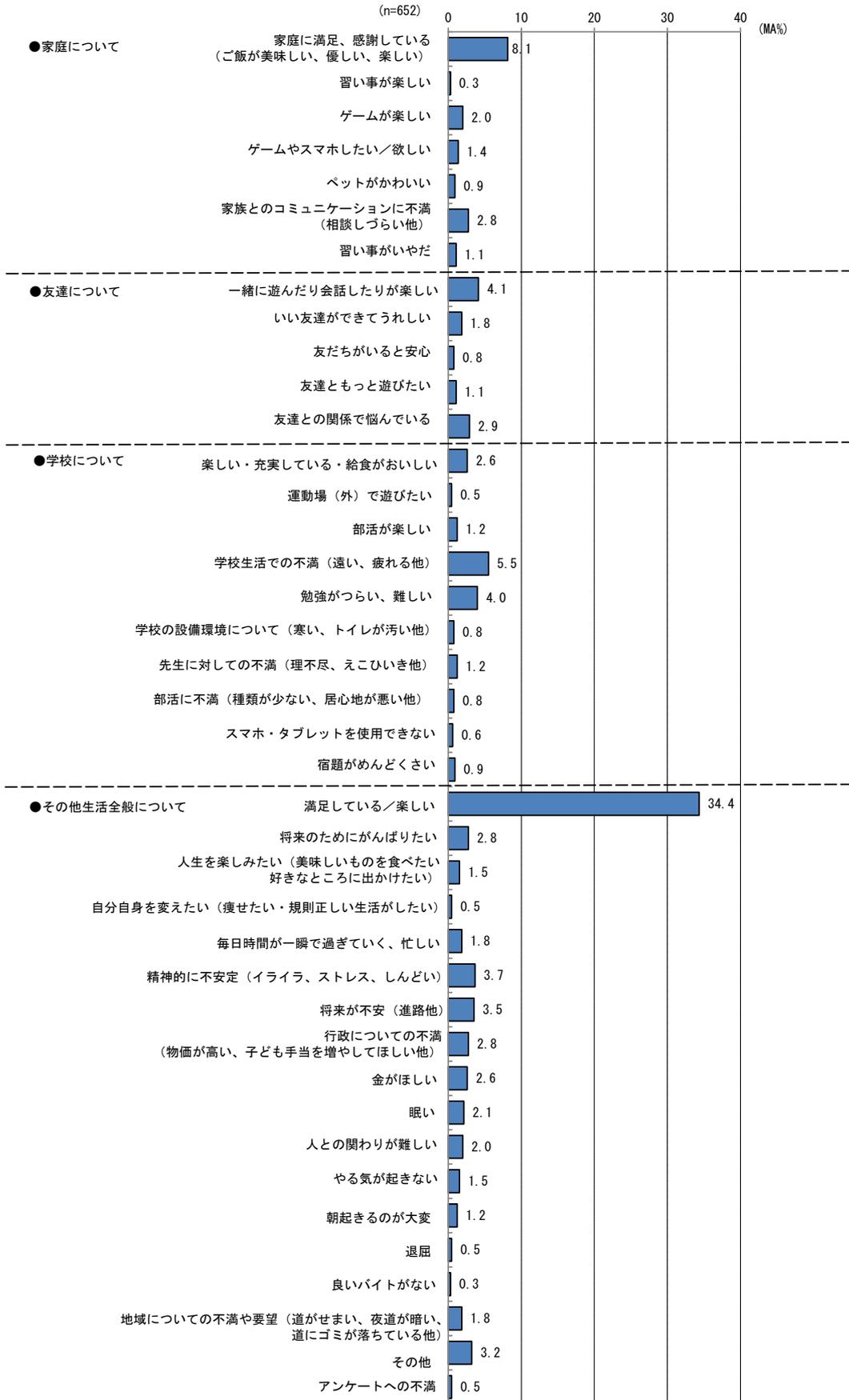
問37 住んでいるまちや身のまわりの生活などをより良くするために、あなたが意見を言う場合、どの方法がよいですか。(あてはまる番号すべてに○)

意見を言う方法についてたずねたところ、小学生、中学生は「アンケート調査」が3~4割と最も高く、高校生は「SNS (LINE、X など)」が4割台と最も高くなっています。



〔14〕自由記述

問38 毎日の生活で感じていることを自由に書いてください。



Ⅲ. テーマ別分析

〔1〕ひとり親家庭に関する分析

ひとり親家庭、特に母子世帯の貧困率が高いことから、就業状況、養育費の状況、保護者の成育環境や心身の状況、子どもの生活や学習面の状況など、その背景や影響について分析しました。

※なお、以下の分析に当たっては、別途調査対象としたひとり親世帯の保護者と子どもの回答を含めています。

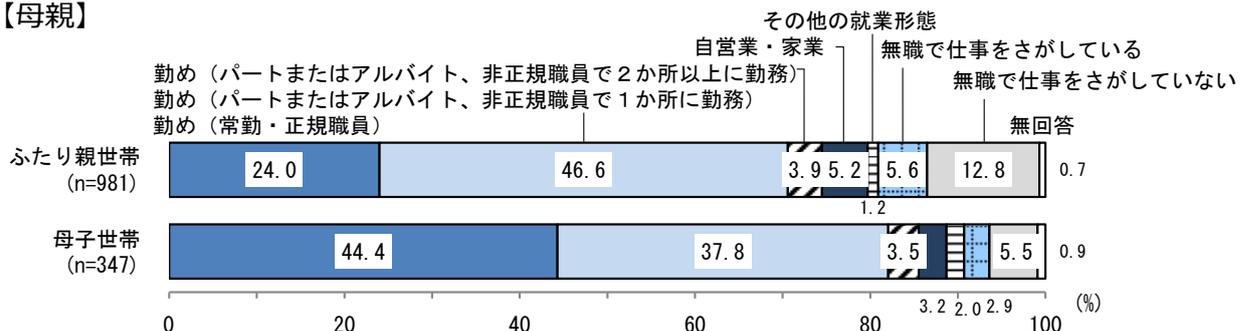
①親の就業形態について

母親の就業状況について、ふたり親世帯と母子世帯を比較すると、母子世帯の方が「勤め（常勤・正規職員）」の割合が高く、ふたり親世帯の方が「無職で仕事をさがしていない」の割合が高くなっています。

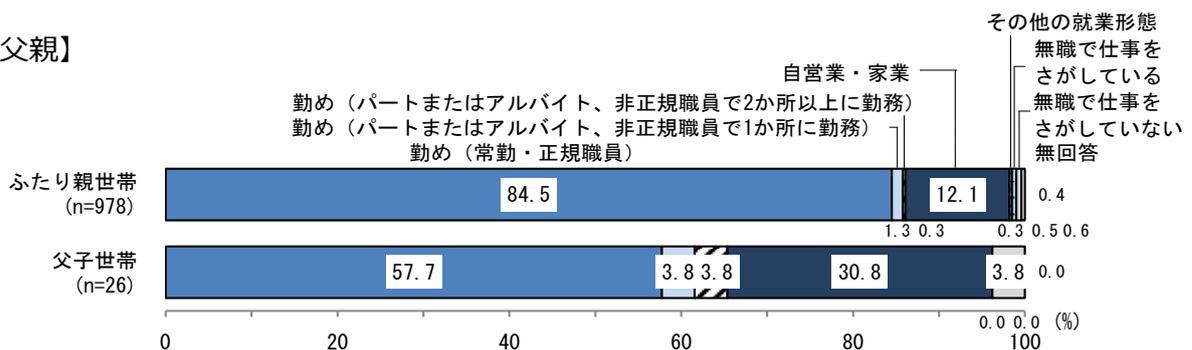
父親の就業状況について、ふたり親世帯と父子世帯を比較すると、父子世帯の方が「勤め（常勤・正規職員）」の割合が低く、「自営業・家業」の割合が高くなっています。

また世帯主の「勤め（常勤・正規職員）」の割合を比較すると、ふたり親世帯の父（84.5）、父子世帯の父（57.7%）、母子世帯の母（44.4%）で、母子世帯の母の正規職員率の低さが母子世帯の経済状況に影響を及ぼしていると考えられます。

【母親】



【父親】



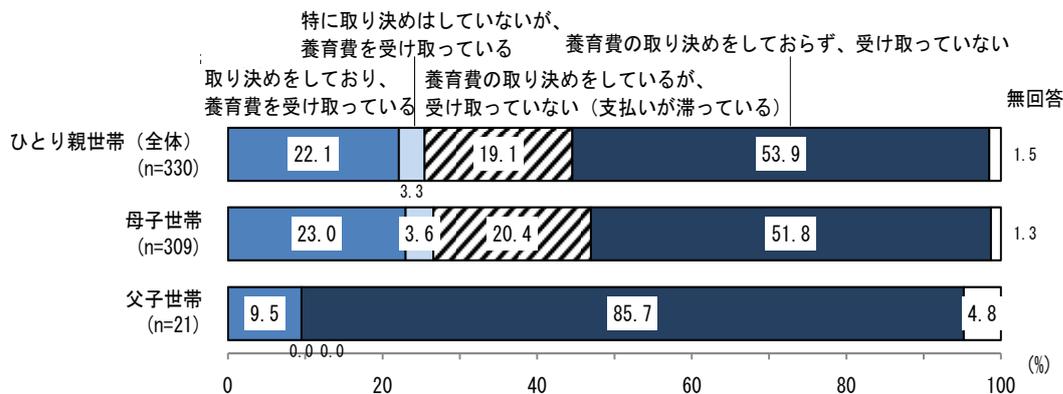
②養育費について

養育費を受け取っている割合は、母子世帯26.6%（養育費の取り決めを行っている23%、取り決めを行っていない3.6%）、父子世帯が9.5%となっている。また、養育費を受け取っていない方の割合は母子世帯72.2%（取り決めを行っている20.4%、取り決めを行っていない51.8%）、父子世帯85.7%となっている。

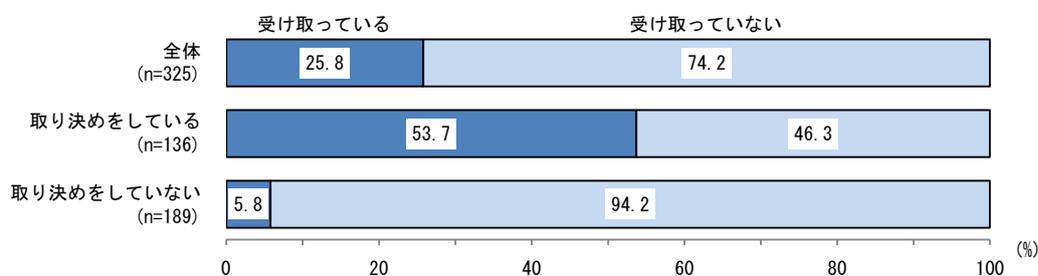
取り決めの有無で比較すると、取り決めをしている場合は、「受け取っている」が53.7%、「受け取っていない」が46.3%、取り決めをしていない場合は、「受け取っている」が5.8%、「受け取っていない」が

94.2%でした。

【養育費の受取状況】



【取り決めの有無による比較】

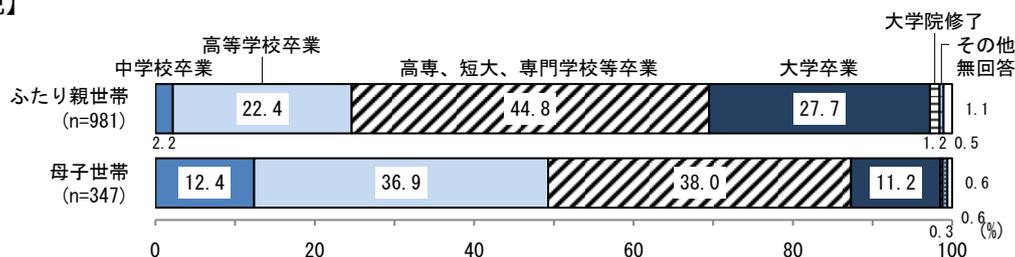


③親の最終学歴

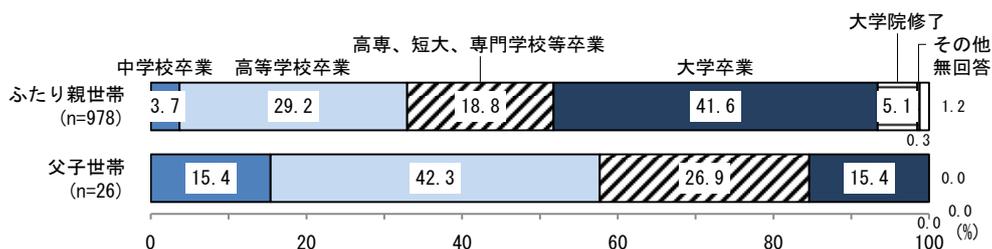
母子世帯の母親の最終学歴は、ふたり親世帯よりも「中学校卒業」「高等学校卒業」の割合が高く、「大学卒業」の割合がふたり親世帯の半分より低くなっています。

父子世帯の父親の最終学歴は、母子世帯と同様の傾向がみられますが、「高専、短大、専門学校等卒業」の割合は、ふたり親世帯よりも高くなっています。

【母親】



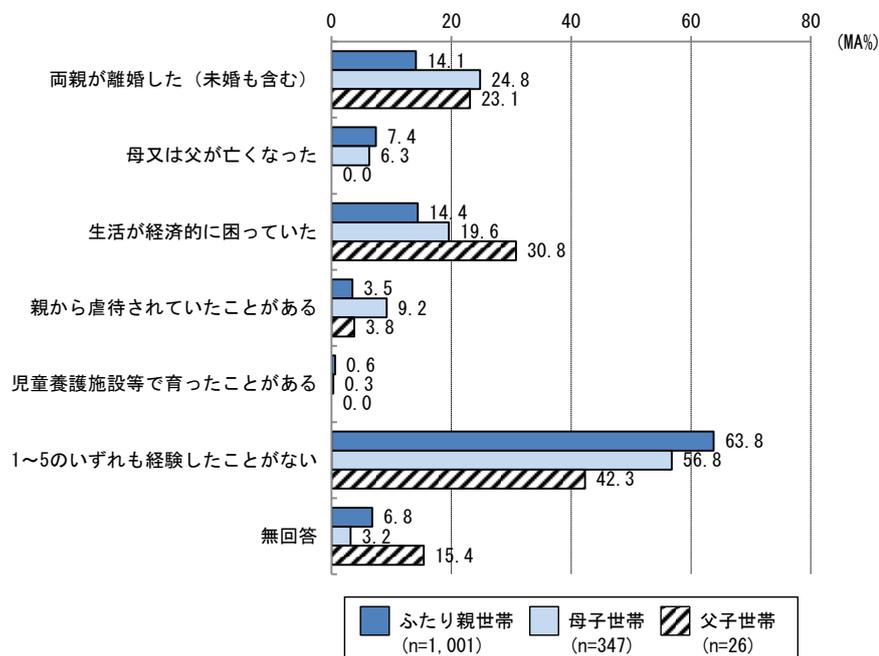
【父親】



④保護者が成人する前に経験したこと

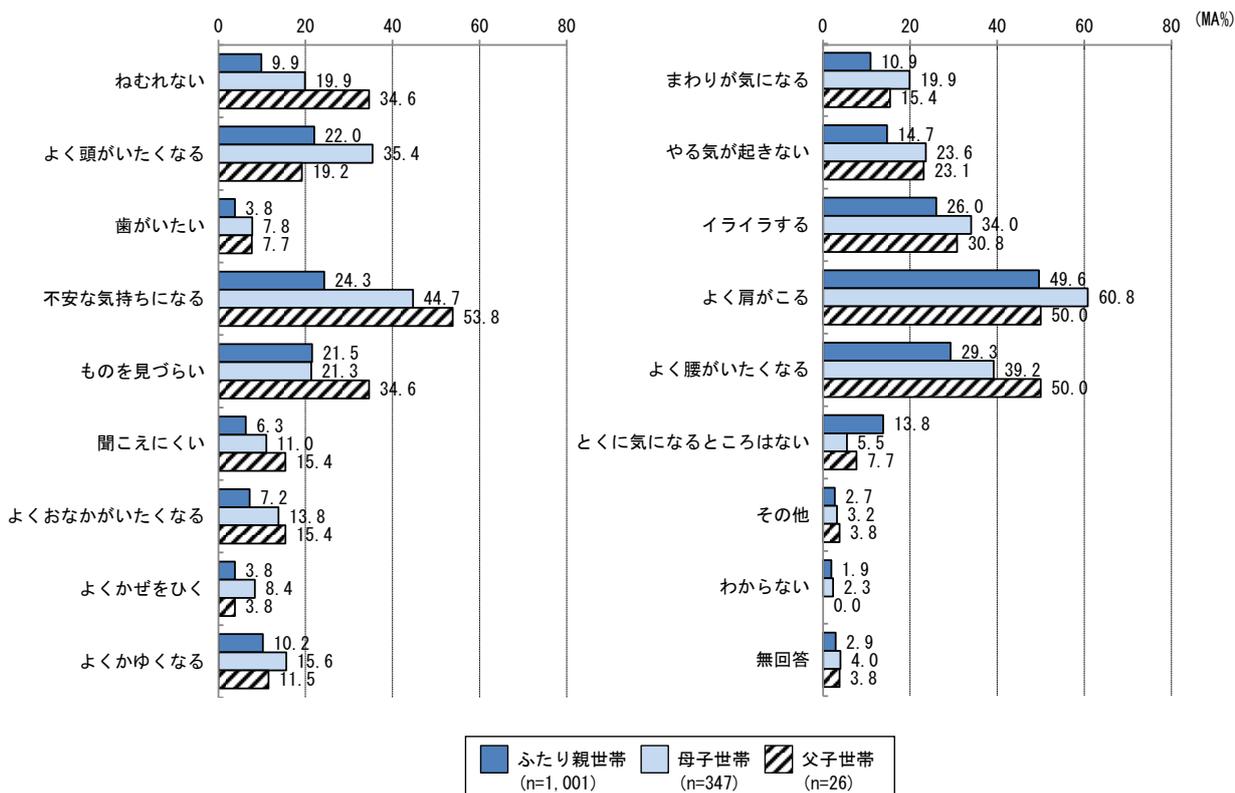
保護者が成人する前に経験したことについては、母子世帯及び父子世帯ともに「両親が離婚した」「生活が経済的に困っていた」「親から虐待されていたことがある」がふたり親世帯よりも高くなっています。

また、母子世帯、父子世帯ともに「いずれも経験したことがない」がふたり親世帯よりも低くなっています。



⑤保護者の健康状態

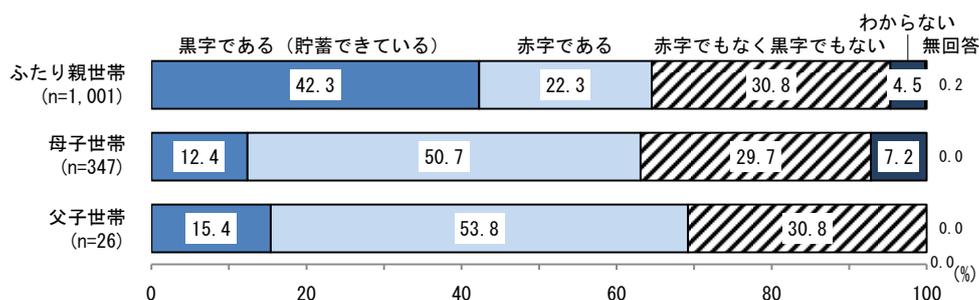
健康状態については、ほとんどの項目で、母子世帯及び父子世帯ともに、ふたり親世帯よりも健康状態に問題がある割合が高くなっています。



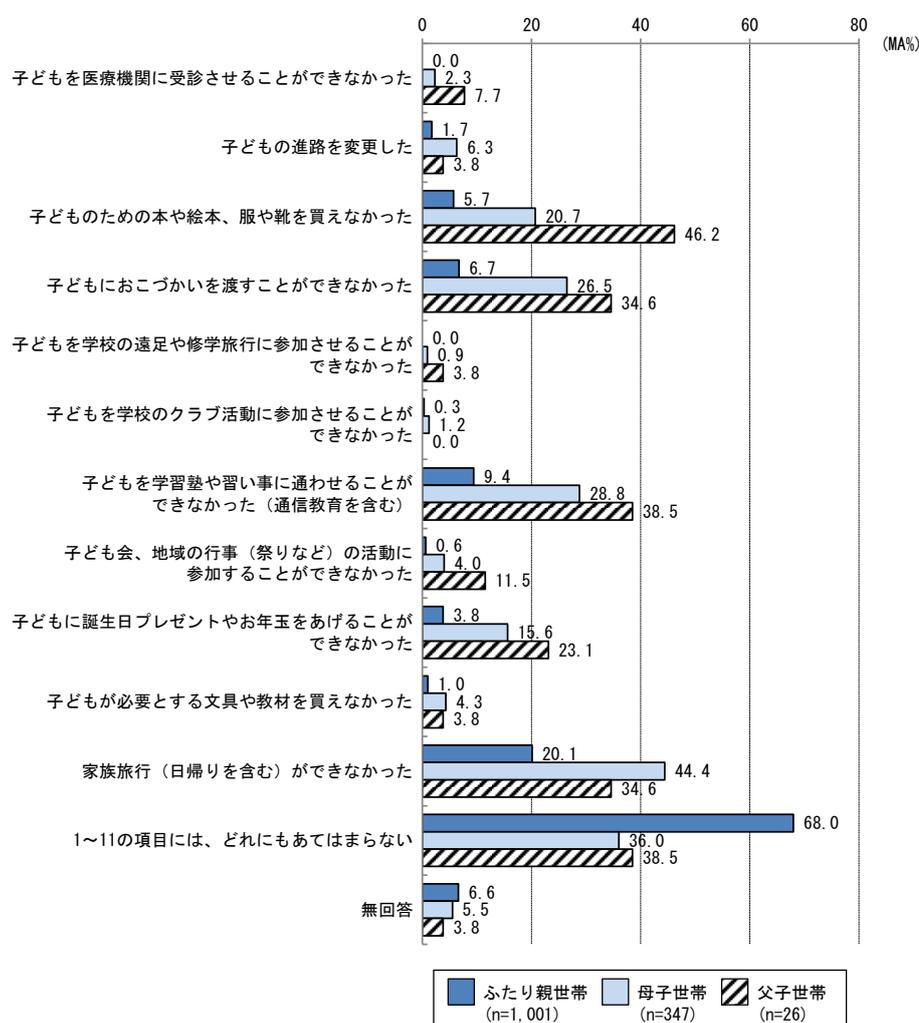
⑥家計の状況

1年間の家計の状況について、「赤字である」は、ふたり親世帯が2割台に対して、母子世帯及び父子世帯ともに5割以上と高くなっています。「黒字である（貯蓄できている）」の割合は、母子世帯及び父子世帯ともに、ふたり親世帯の半数以下となっています。

また、1年間に経済的な理由で子どものためにできなかったことについて、ふたり親世帯とひとり親世帯で20ポイント以上差がある項目をあげると、「子どもにおこづかいを渡すことができなかった」「子どもを学習塾や習い事に通わせることができなかった（通信教育を含む）」「家族旅行（日帰り旅行を含む）ができなかった」に大きな差がみられます。



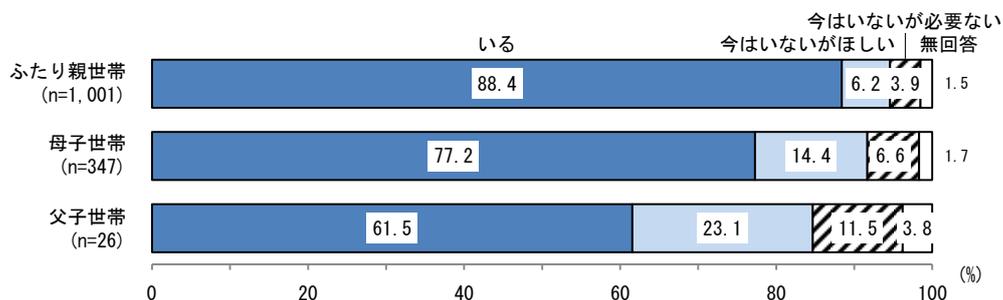
【1年以内に経済的な理由で経験したこと（子どものこと）】



⑦保護者の精神的支えの有無

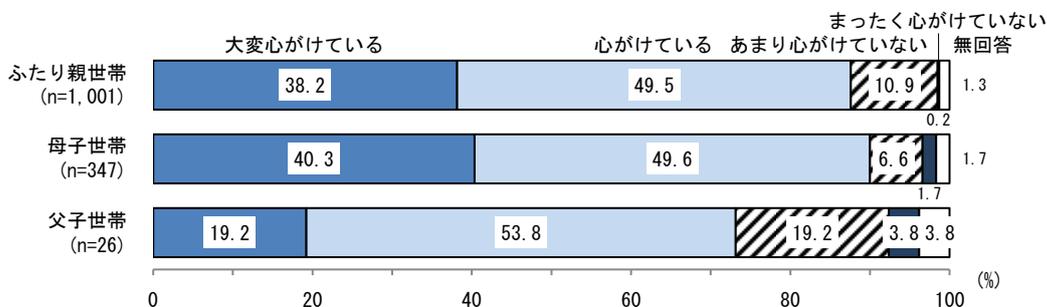
心配事や悩み事を親身になって聞いてくれる人がいるかについては、「いる」がふたり親世帯は約 9 割ですが、母子世帯は 7 割台、父子世帯は 6 割台と低くなっています。

また、父子世帯は「今はないがほしい」の割合がふたり親世帯、母子世帯よりも高くなっています。



⑧親子関係

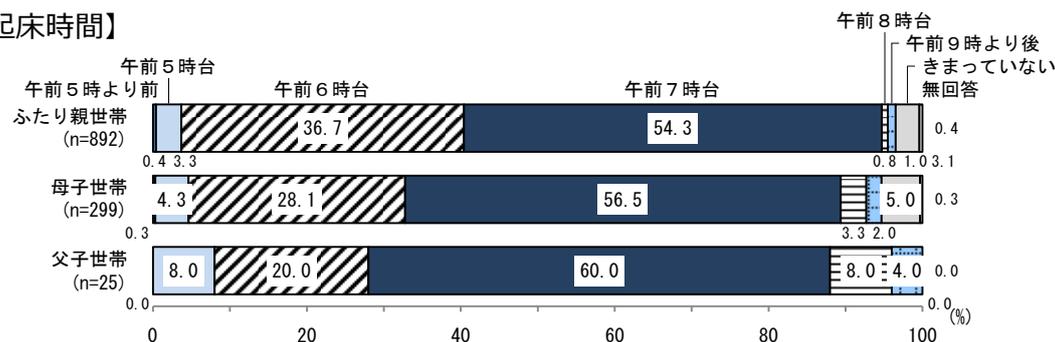
親が子どもの悩みを聞くことについて、「大変心がけている」と「心がけている」を合わせた『心がけている』割合は、父子世帯で低くなっています。



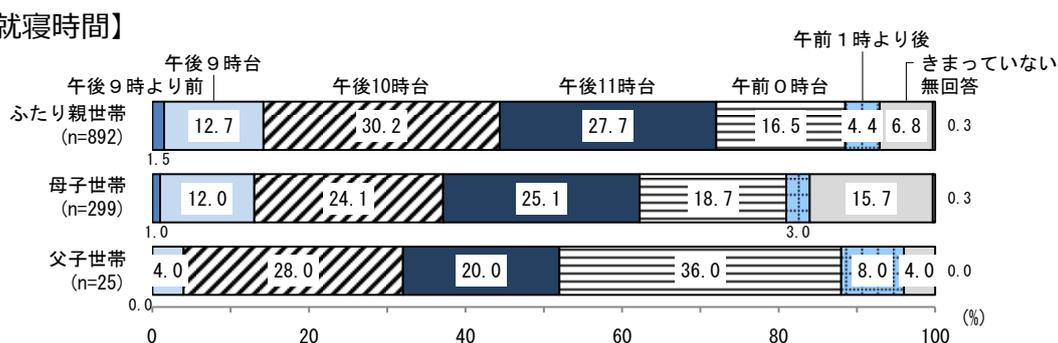
⑨子どもの生活習慣

ふたり親世帯に比べて、母子世帯及び父子世帯の子どもは、起床時間が遅くなり、就寝時間も遅くなる割合が高くなっています。

【起床時間】



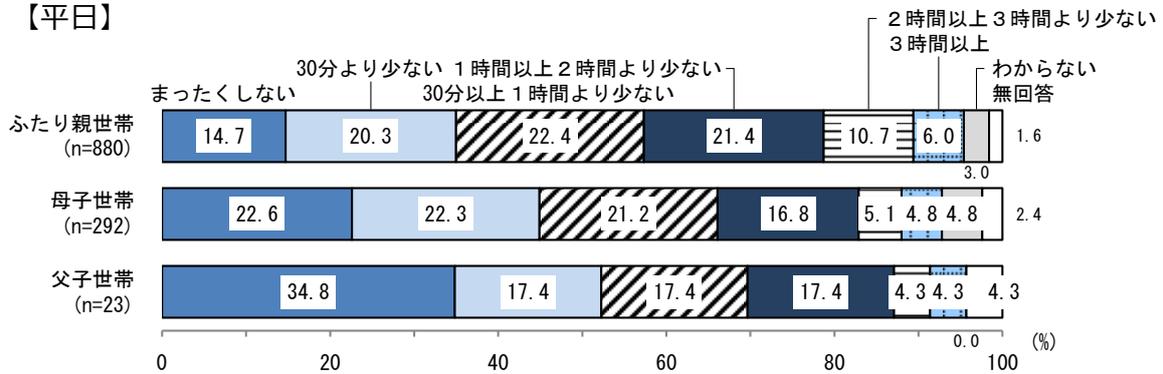
【就寝時間】



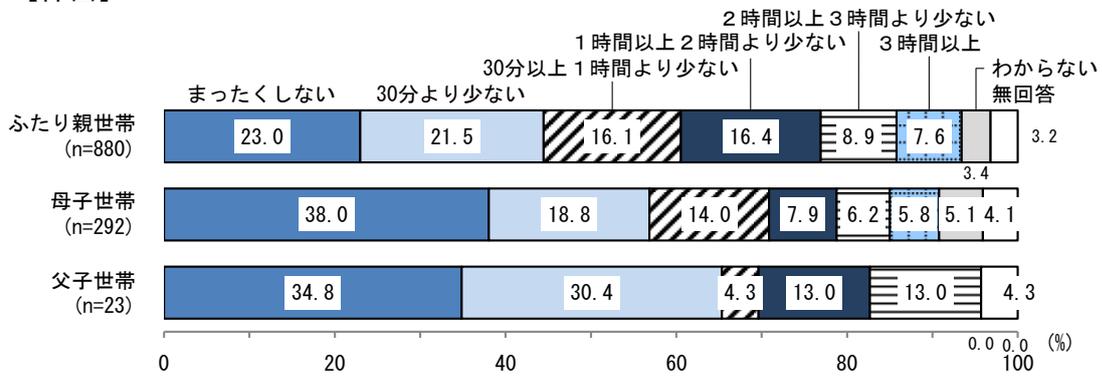
⑩子どもの学習習慣

学校以外の学習時間について、「まったくしない」の割合は、平日、休日とも、ふたり親世帯よりも母子世帯及び父子世帯が高くなっています。

【平日】



【休日】

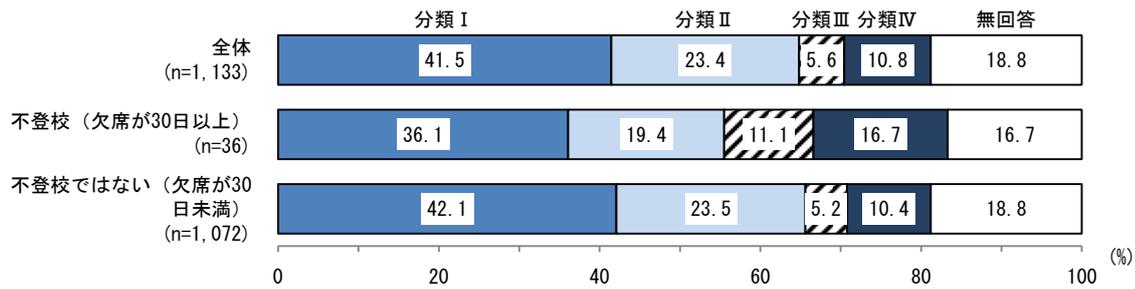


〔2〕不登校の子どもに関する分析

近年、急増している不登校の子どもについて、世帯の状況、保護者の状況、子どもの生活面、学習面、自己肯定感等に関する状況を分析しました。

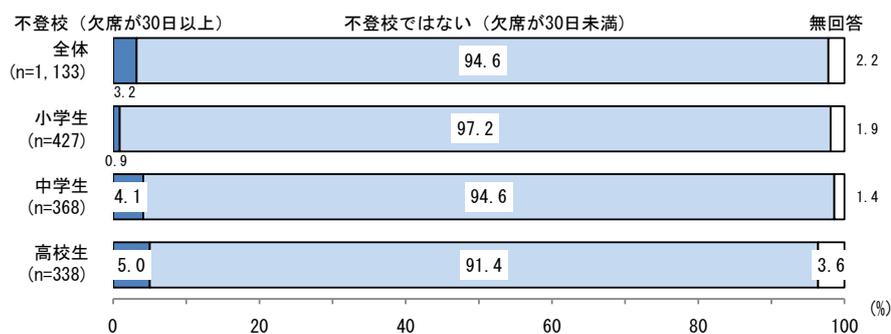
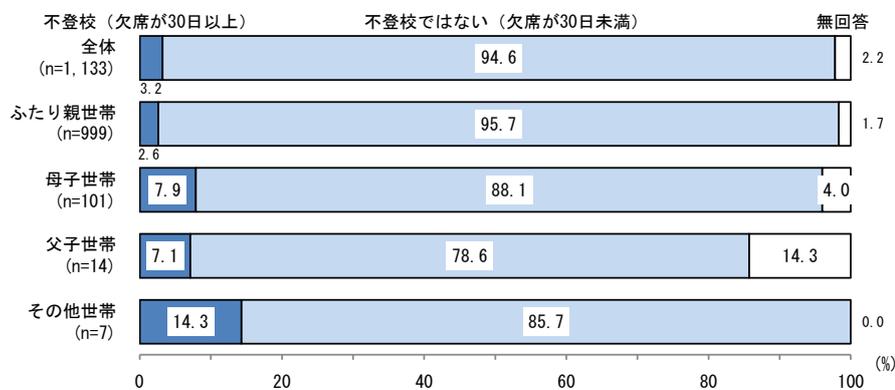
①等価可処分所得

子どもが不登校の世帯は、等価可処分所得の分類に関わらず分布していますが、不登校ではない世帯と比べて、分類Ⅲ・Ⅳの割合が高くなっています。



②家庭類型・学年別

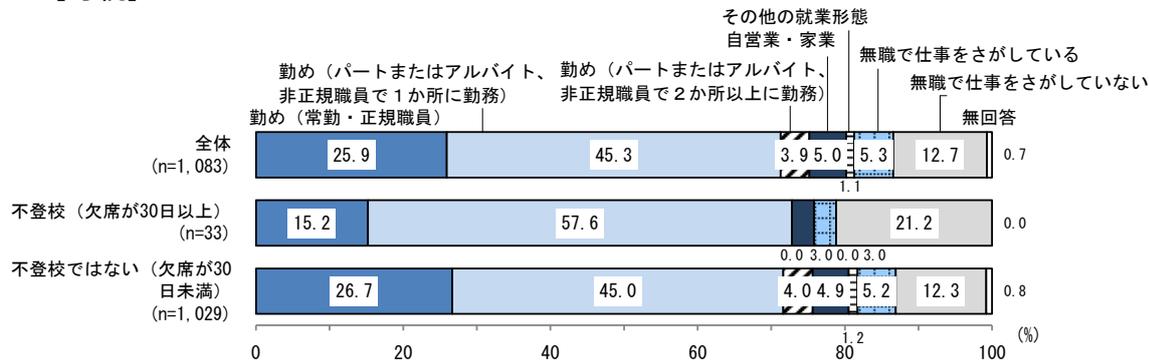
子どもが不登校の世帯は、家庭類型に関わらず分布していますが、母子世帯及父子世帯は、ふたり親世帯と比べてやや割合が高くなっています。学年別では、年齢が上がるほど不登校の子どもの割合が高くなっています。



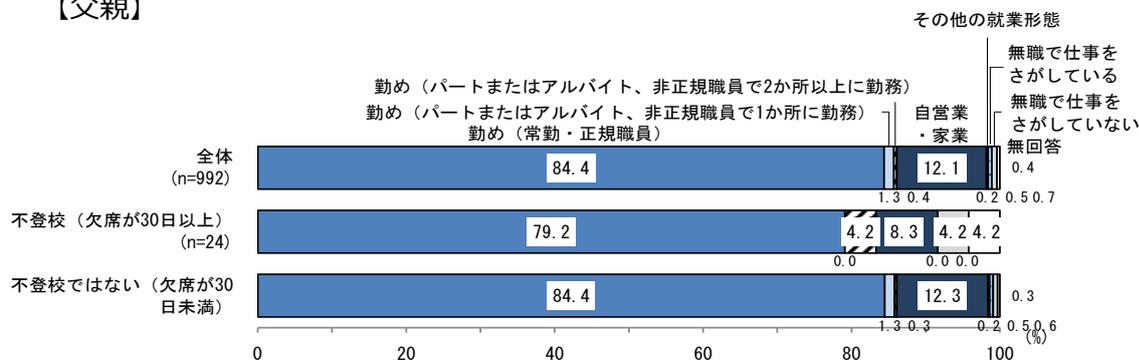
③保護者の就業状況

母親、父親ともに、子どもが不登校の世帯の方が、「勤め（常勤・正規職員）」の割合が低くなっています。

【母親】

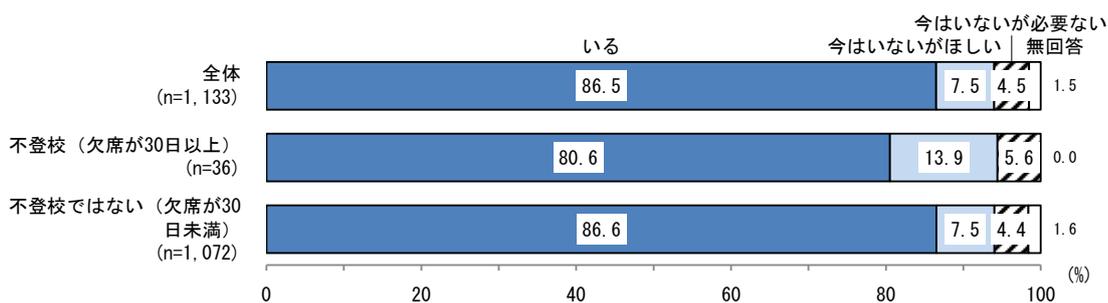


【父親】



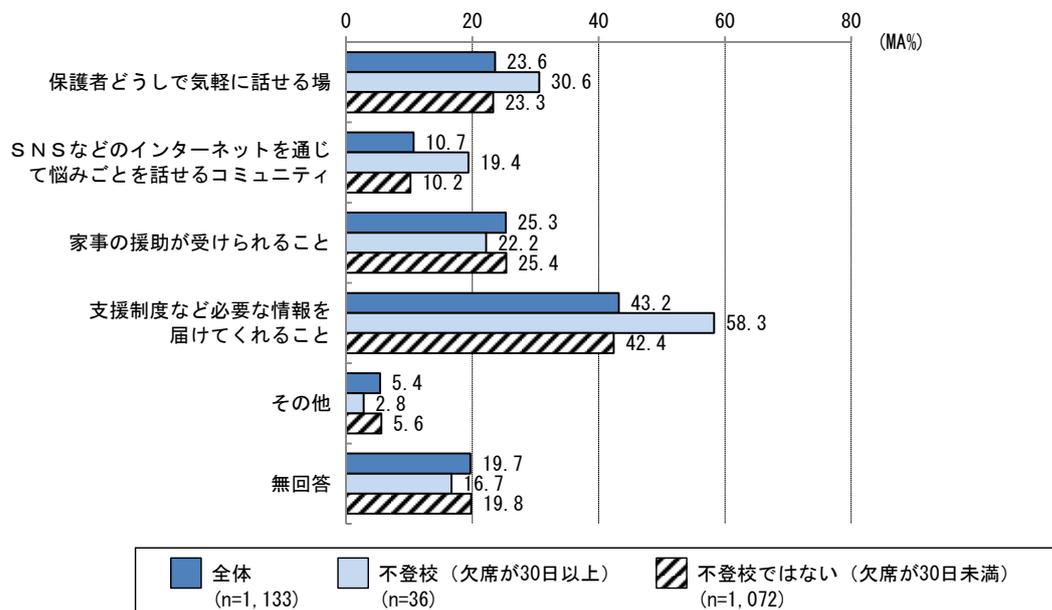
④保護者の相談相手

子どもが不登校の世帯の方が、保護者の相談相手が「いる」の割合が低く、「今はいないがほしい」の割合が高くなっています。



⑤保護者が必要としている支援

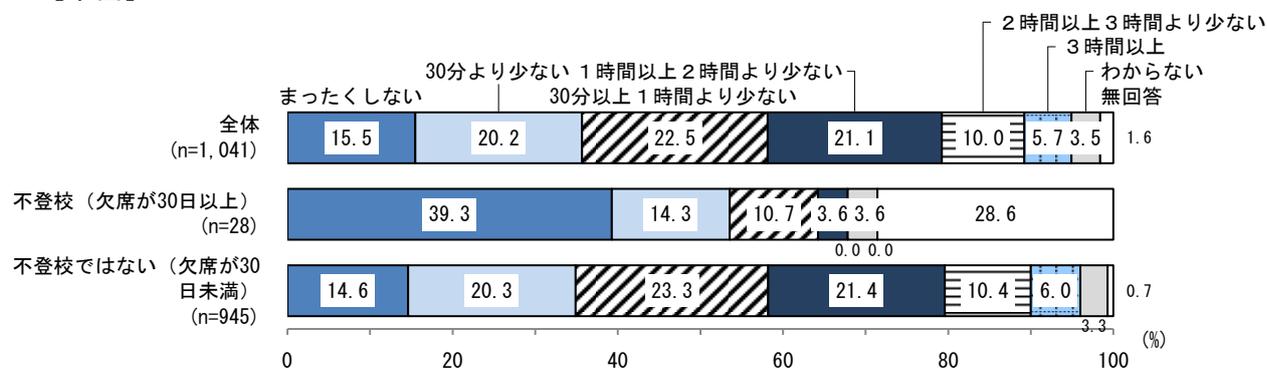
子どもが不登校の世帯の方が、「支援制度など必要な情報を届けてくれること」「保護者どうして気軽に話せる場」「SNSなどのインターネットを通じて悩みごとを話せるコミュニティ」の割合が高くなっています。



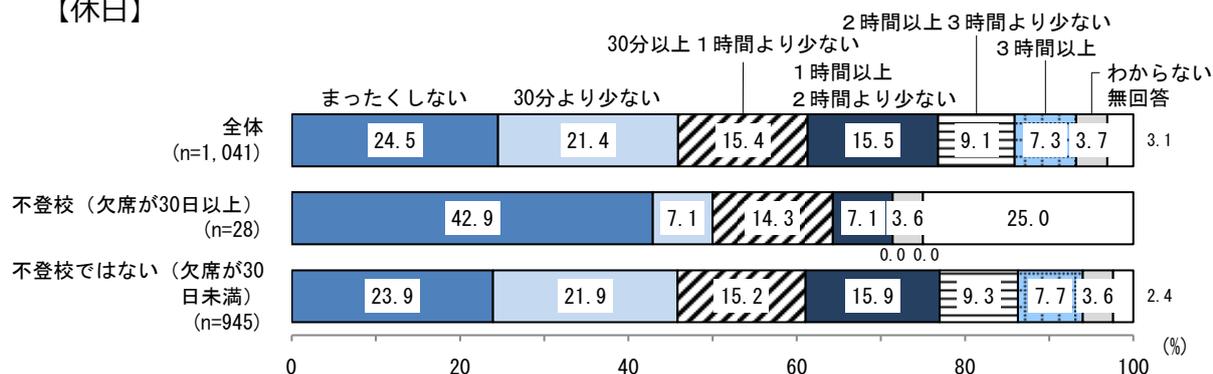
⑥学習習慣

不登校の場合の方が、平日・休日ともに「まったくしない」の割合がかなり高くなっています。

【平日】

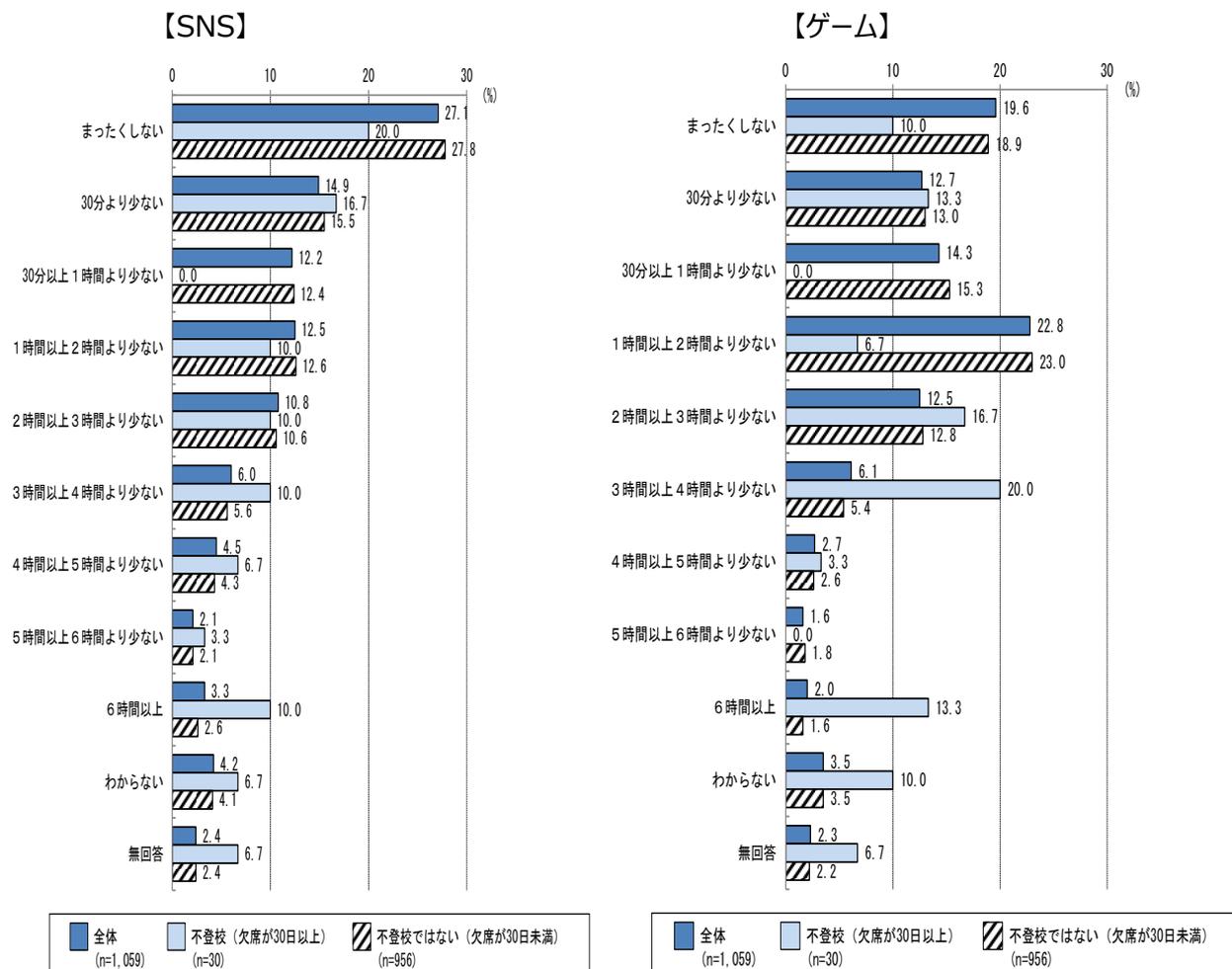


【休日】



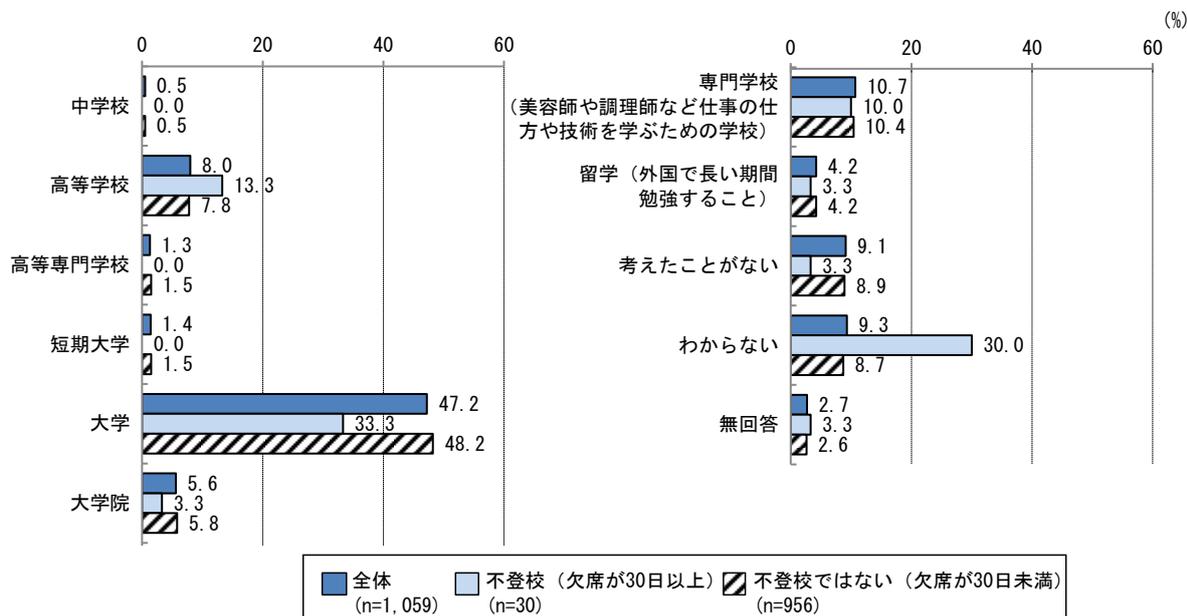
⑦インターネット等使用時間

不登校の場合の方が、インターネット等（SNS、ゲーム）の使用時間が長い傾向があり、特に「6 時間以上」の割合が高くなっています。



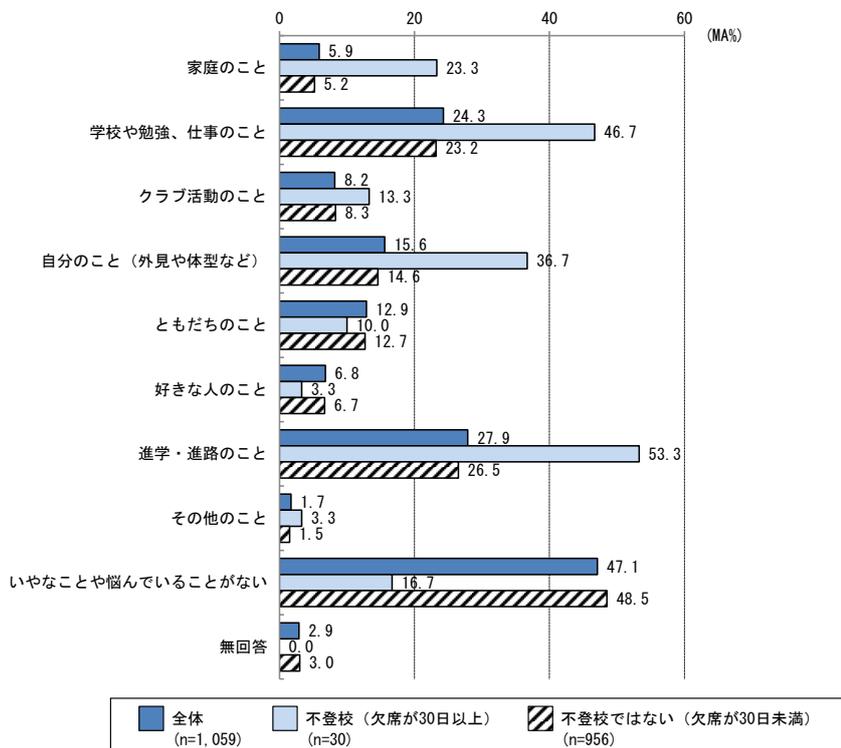
⑧進学希望

不登校の場合の方が、希望する進学先として「大学」の割合が低く、「わからない」の割合が非常に高くなっています。



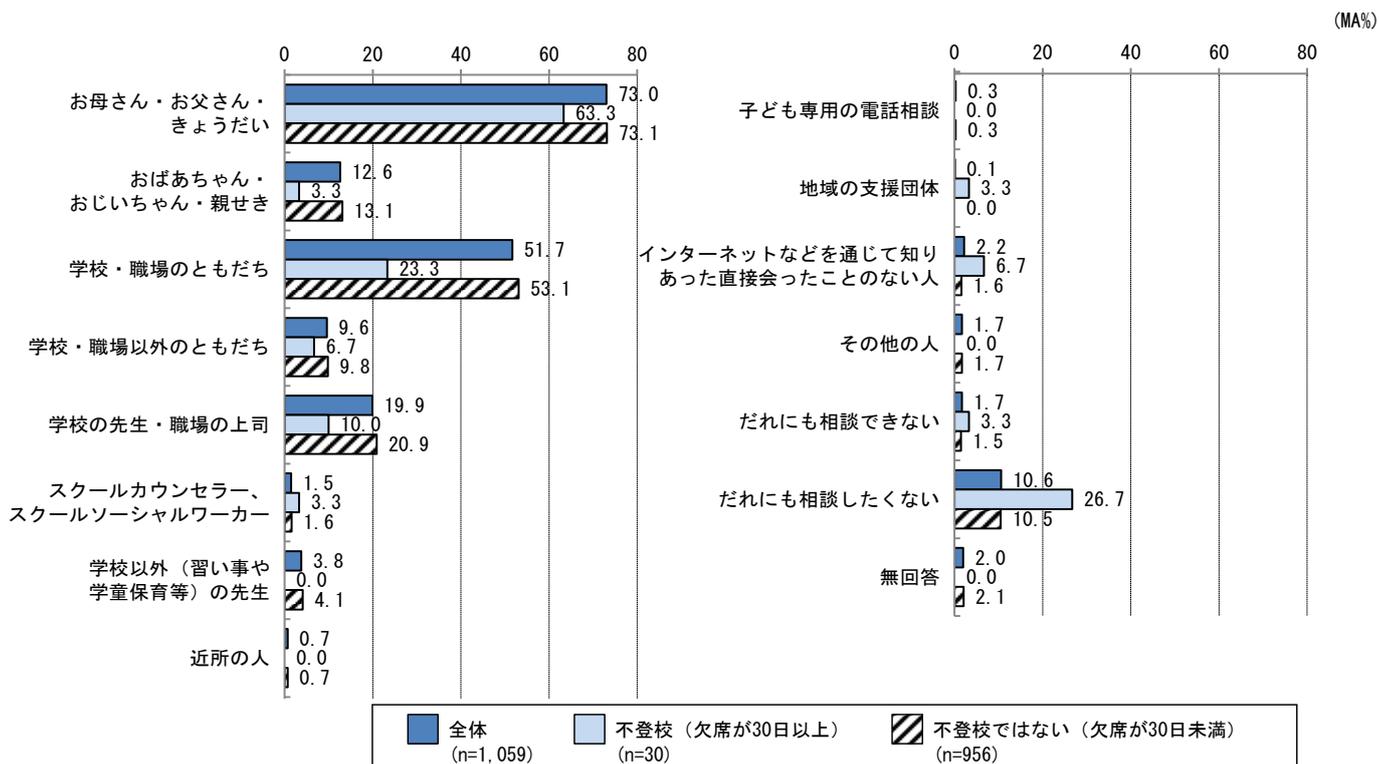
⑨子どもの悩みや不安

子ども自身の悩みや不安は、不登校の場合の方が、「進学・進路のこと」「学校や勉強のこと」「自分のこと」などの割合が高くなっています。



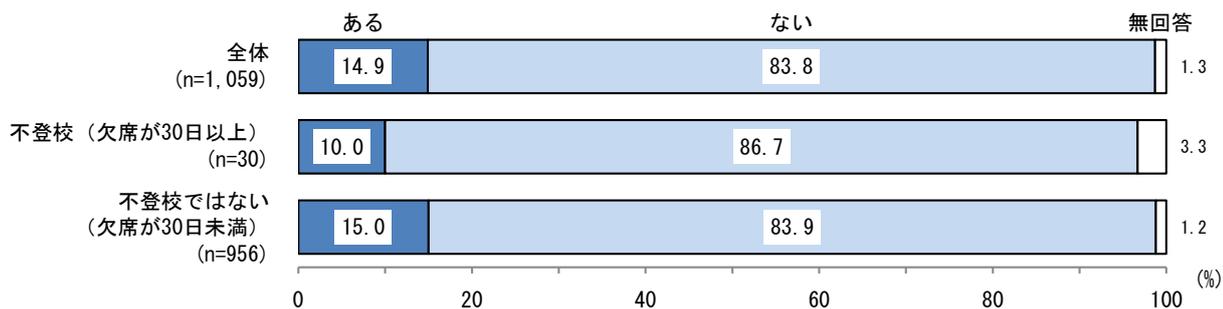
⑩子どもの相談相手

子どもの相談相手は、不登校の場合の方が、「学校のともだち」「学校の先生」「お母さん・お父さん・きょうだい」の割合が低く、「だれにも相談したくない」の割合が高くなっています。



⑪ 自宅や学校以外の居場所の利用経験

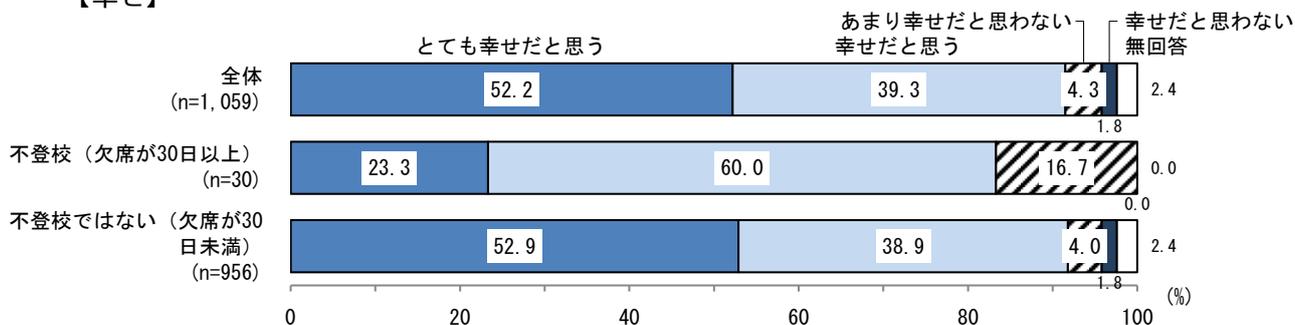
不登校の場合、「ある」の割合が 10%で、不登校ではない場合よりもやや低くなっています。



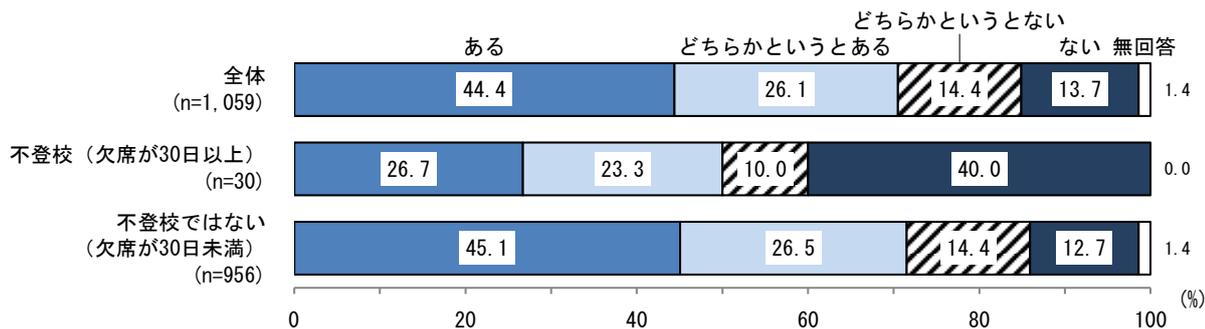
⑫ 子どもの自己肯定感

不登校の場合の方が、「とても幸せだと思う」や「(将来の夢や目標) がある」の割合が低く、自己肯定感に関する評価が低くなっています。

【幸せ】



【将来の夢や目標】

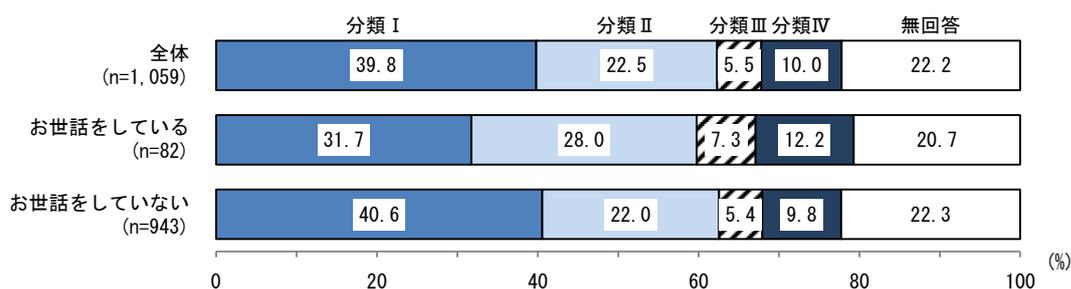


〔3〕ヤングケアラーに関する分析

家族のお世話をしている子どもについて、世帯の状況、子どもの学習面や人間関係の状況、自己肯定感等に関する状況を分析しました。なお、子ども・若者育成支援推進法では、ヤングケアラーを「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」としていますが、本調査の「家族のお世話をしている子ども」が必ずしもそれと合致するわけではありません。

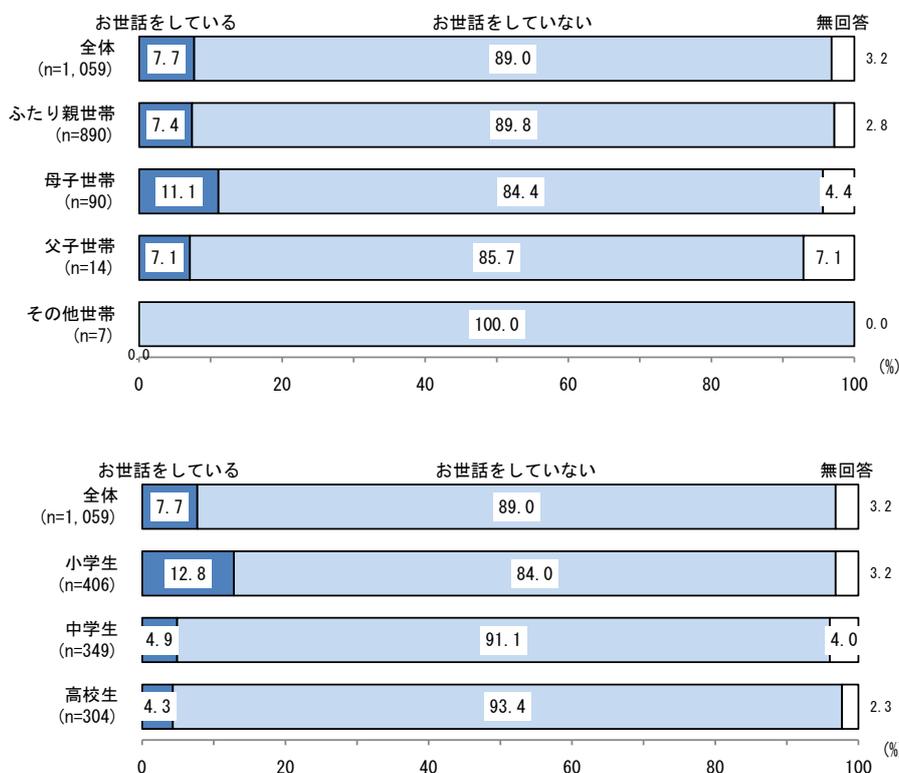
①等価可処分所得

「お世話をしている人」と「お世話をしていない人」を比べると、「お世話をしている人」は分類Ⅰの割合が低く、分類Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの割合が高くなっています。



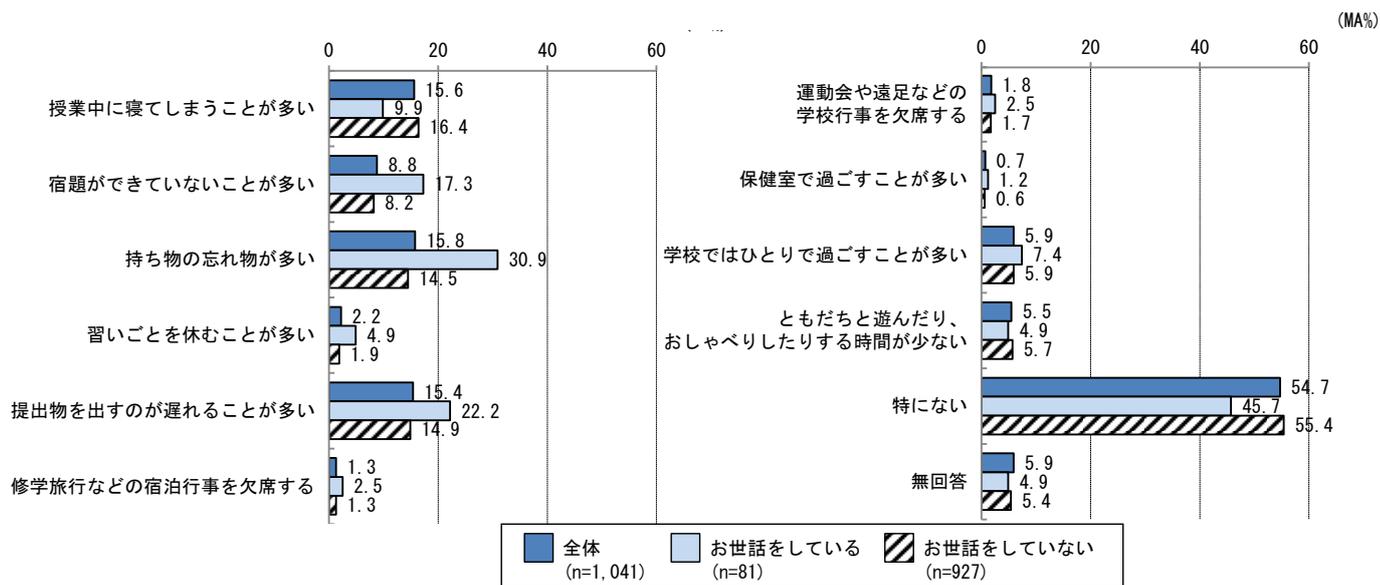
②家庭類型・学年別

母子世帯及び父子世帯は、ふたり親世帯に比べて「お世話をしている人」の割合が高くなっています。また、年齢が低いほど「お世話をしている人」の割合が高くなっています。



③学校での様子

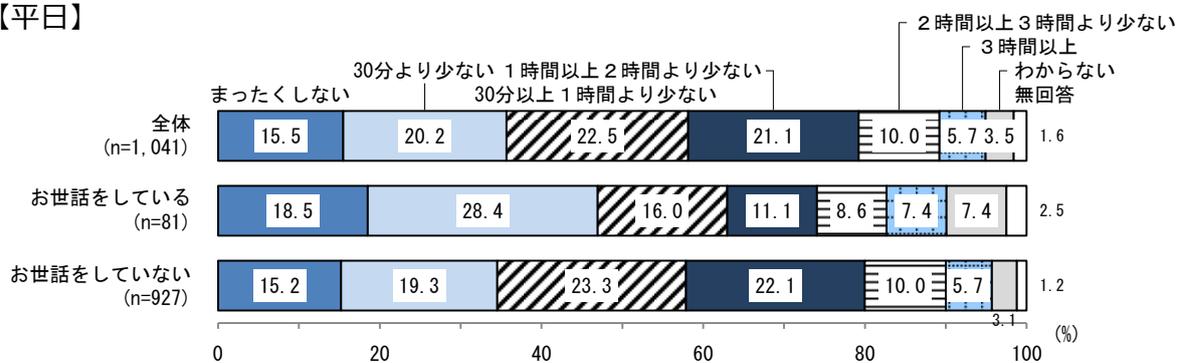
お世話をしている人は、お世話していない人と比べると「持ち物の忘れ物が多い」「提出物を出すのが遅れることが多い」「宿題ができていないことが多い」の割合が高くなっています。



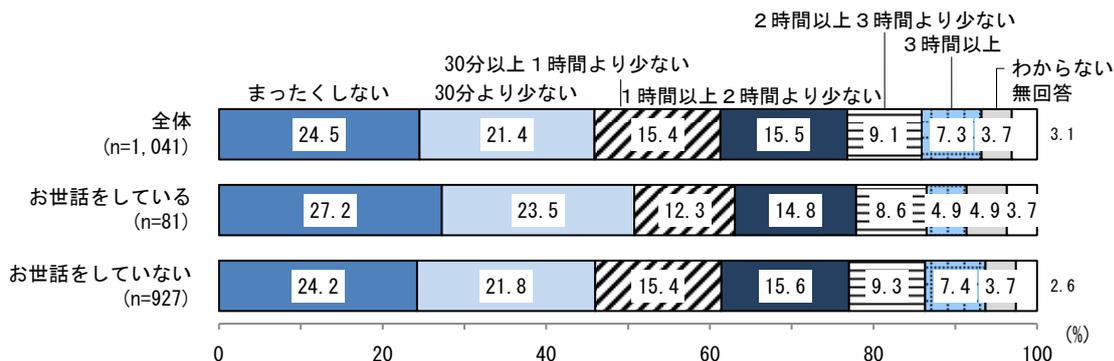
④学習習慣

お世話をしている人は、お世話をしていない人に比べて「まったくしない」と「30分より少ない」の割合が、平日と休日ともに高くなっています。

【平日】

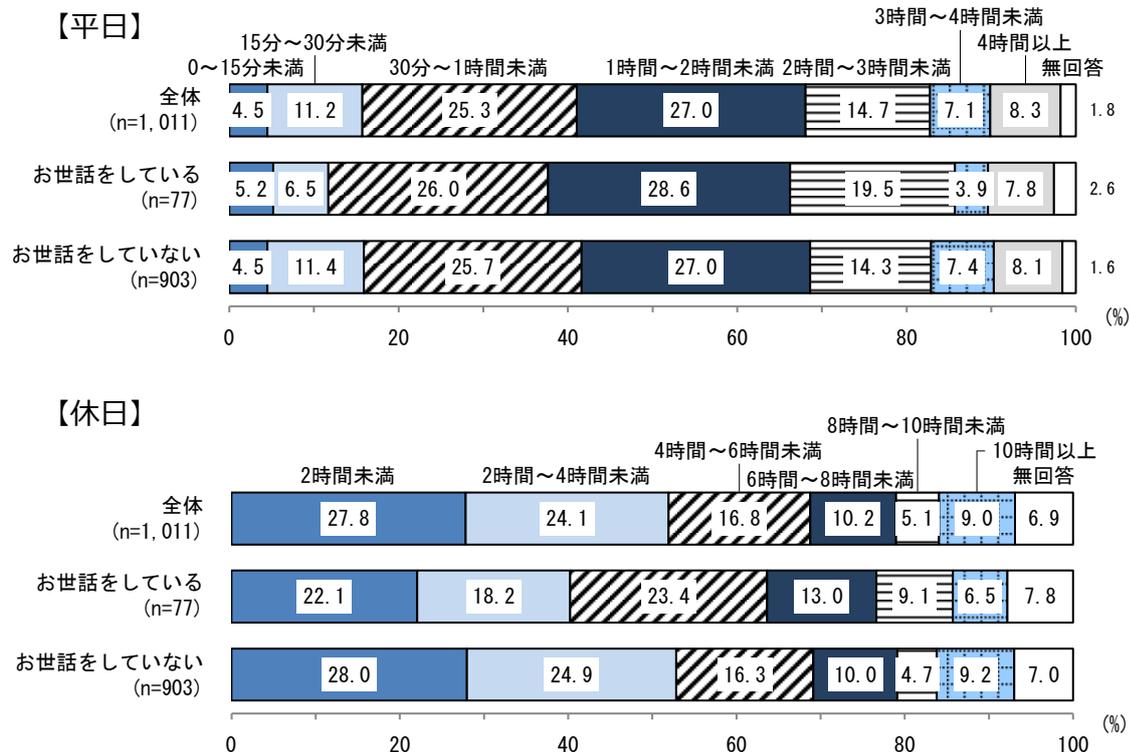


【休日】



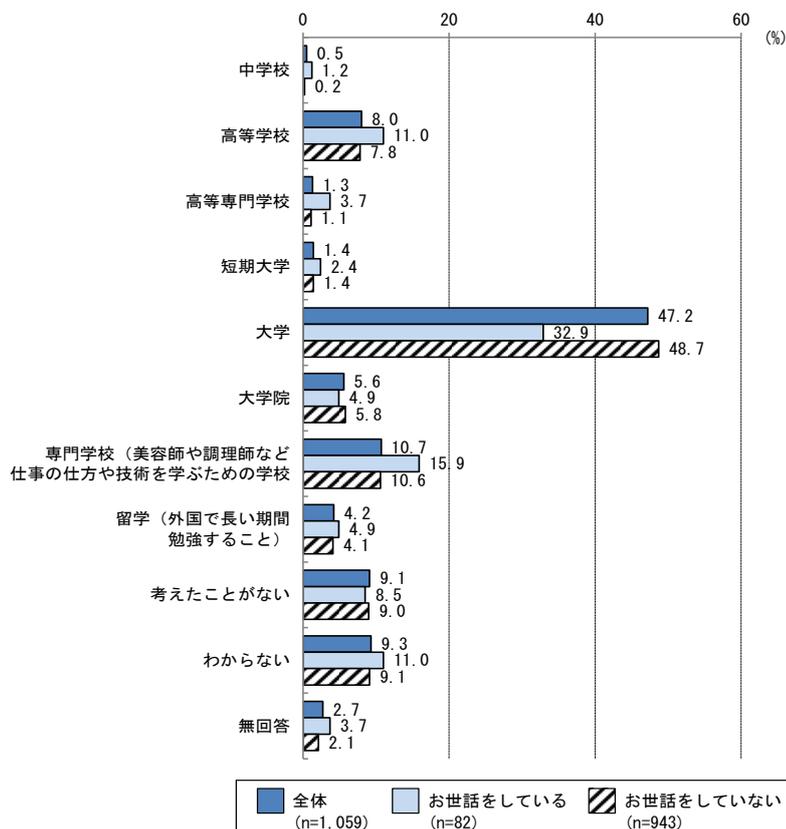
⑤親子で過ごす時間

平日と休日のいずれも、お世話をしている人は、子どもと過ごす時間がやや長い傾向にあります。



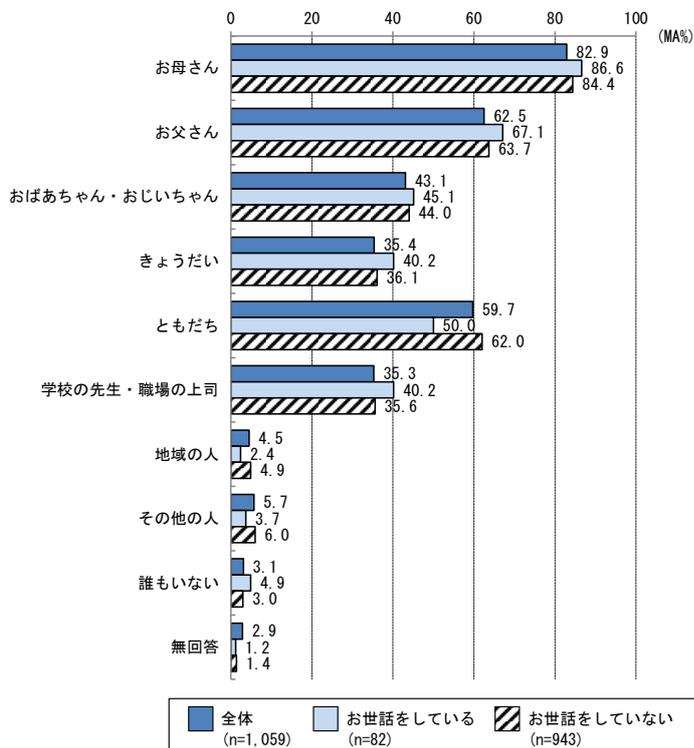
⑥進学希望

お世話をしている人は、お世話をしていない人に比べると「大学」の割合が低く、「専門学校（美容師や調理師など仕事の仕方や技術を学ぶための学校）」が高くなっています。



⑦支えてくれる人

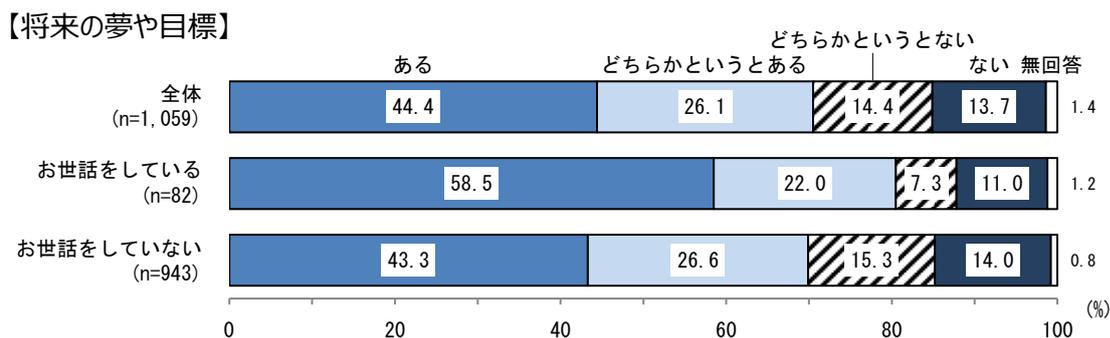
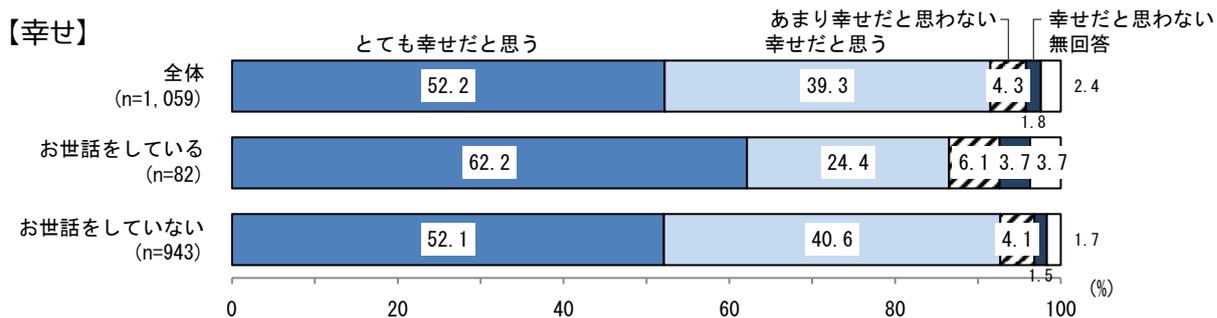
お世話をしている人は、お世話をしていない人に比べると、「きょうだい」の割合がやや高く、「ともだち」の割合が低くなっています。



⑧自己肯定感

お世話をしている人は、お世話をしていない人に比べて、「とても幸せだと思う」の割合が高い一方で、「あまり幸せだと思わない」「幸せだと思わない」の割合も高くなっています。

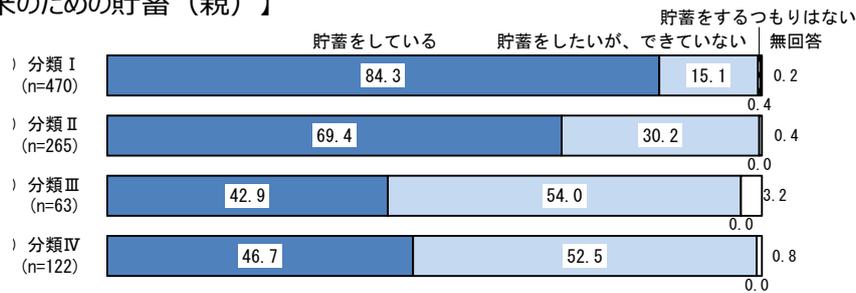
将来の夢や目標があるかについては、お世話をしている人は、お世話をしていない人に比べて「ある」の割合が高くなっています。



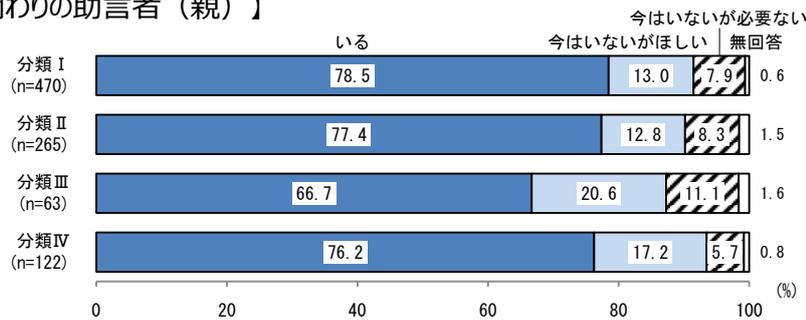
〔参考〕等価可処分所得「分類Ⅲ」に関する考察

各回答の等価可処分所得別の分析において、「分類Ⅲ（等価可処分所得中央値の 50%以上 60%未満）」の世帯の回答が、他の分類とは異なる傾向になる場合や、「分類Ⅳ（等価可処分所得中央値に 50%未満の層）」よりも厳しい状況にある場合が多くみられました。以下にそのような傾向が見られた回答の一部を例示し、その理由を考察しました。なお、分類Ⅲは、回答数（n）が少ないため誤差が大きいことに留意する必要があります。

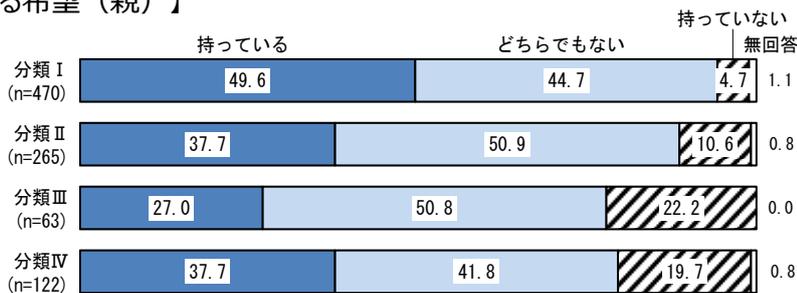
【子どもの将来のための貯蓄（親）】



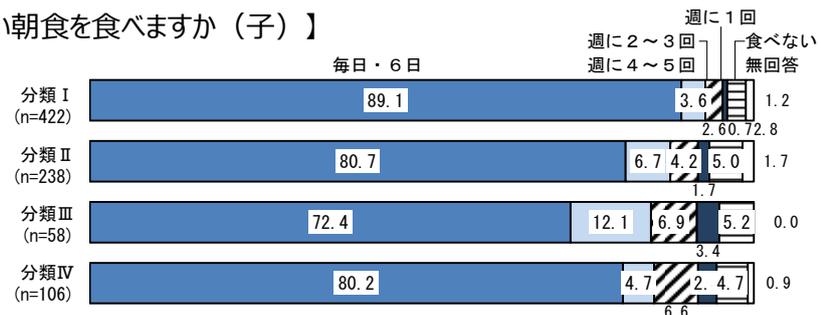
【子どもとの関わりの助言者（親）】



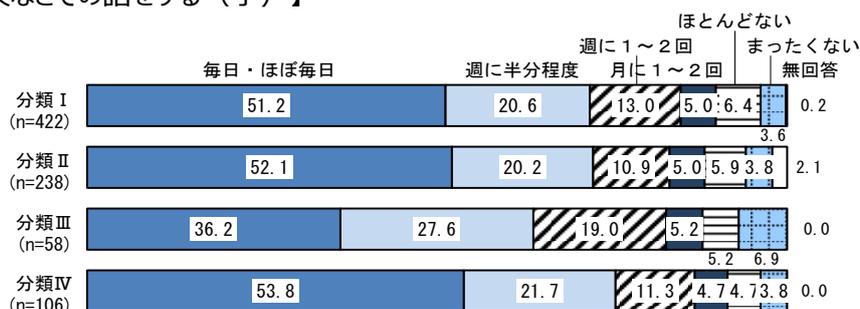
【将来に対する希望（親）】



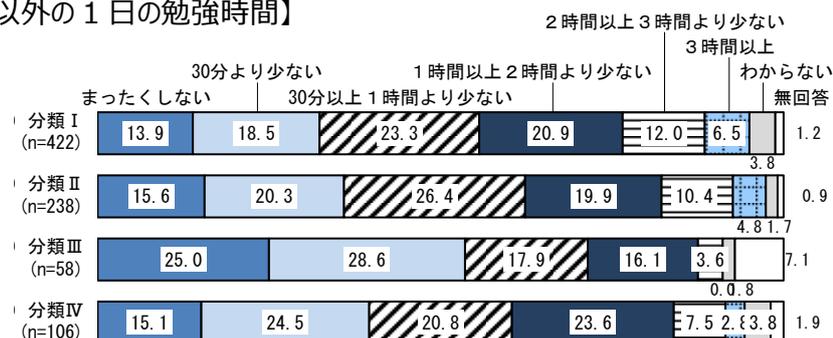
【週何日くらい朝食を食べますか（子）】



【家族と学校などでの話をする（子）】



【授業時間以外の1日の勉強時間】



このような分類Ⅲの傾向に関して、次のようなことが考えられます

①可処分所得に含まれる収入

本調査では、可処分所得を以下のように説明しています。

「可処分所得（手取り収入）」＝「収入※1」－「支払った税金や社会保険料の額※2」

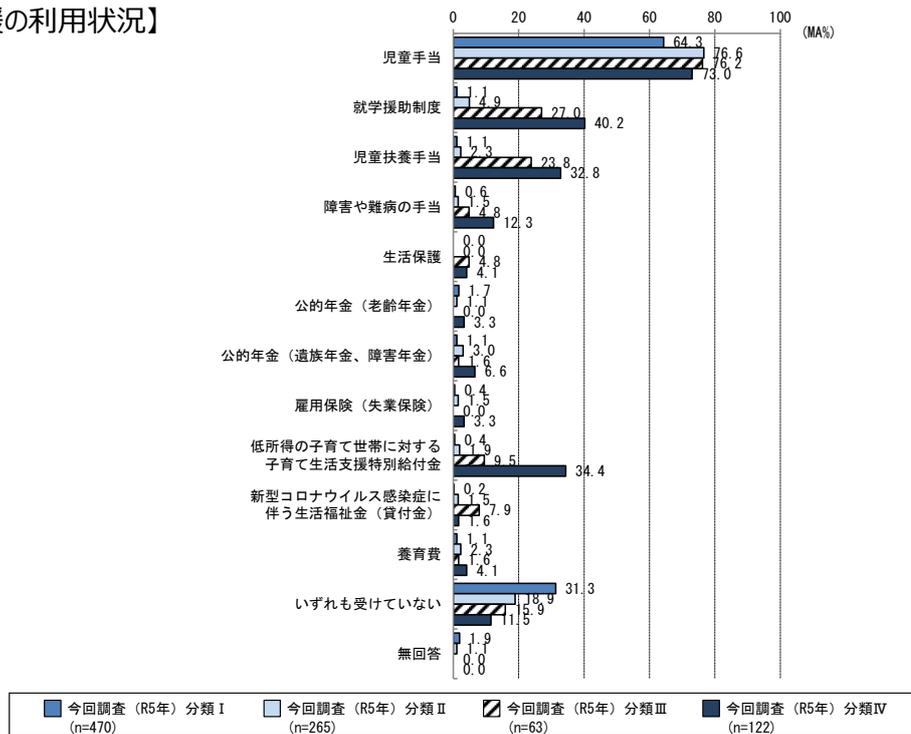
※1 収入は、働いて得た給料だけでなく、株式配当などの副収入、生活保護、公的な手当・給付金、養育費、仕送りを含めた額です

※2 所得税、住民税、固定資産税、社会保険料、年金保険、介護保険などで支払った額です。

つまり、可処分所得の収入には、生活保護費や児童扶養手当等の福祉的な手当や給付金が含まれており、必ずしも分類Ⅰ～Ⅳが世帯の経済力の差を単純に反映しているわけではありません。その表れとして、生活保護を利用している回答は、分類Ⅳよりも分類Ⅲの方がやや高くなっています。

このように分類Ⅲの中には、福祉的な手当や給付金によって可処分所得は分類Ⅳのラインを超えているが、様々な厳しい状況を抱えながら生活している世帯が含まれていることが、分類Ⅲの回答傾向の一つの要因になっていると考えられます。

【支援の利用状況】

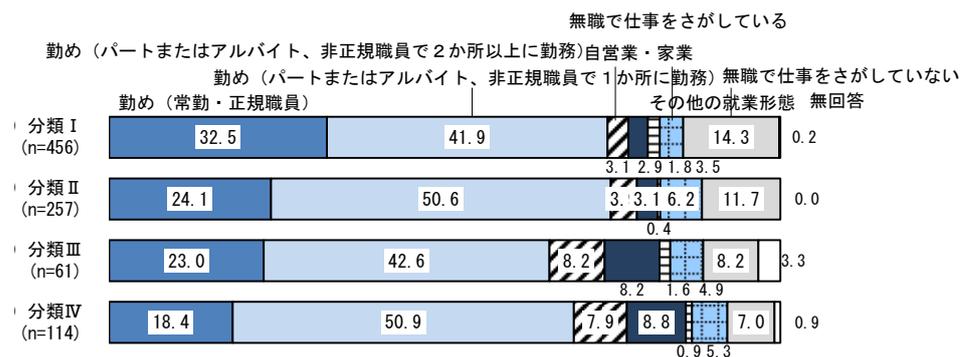


②分類Ⅲの保護者の状況

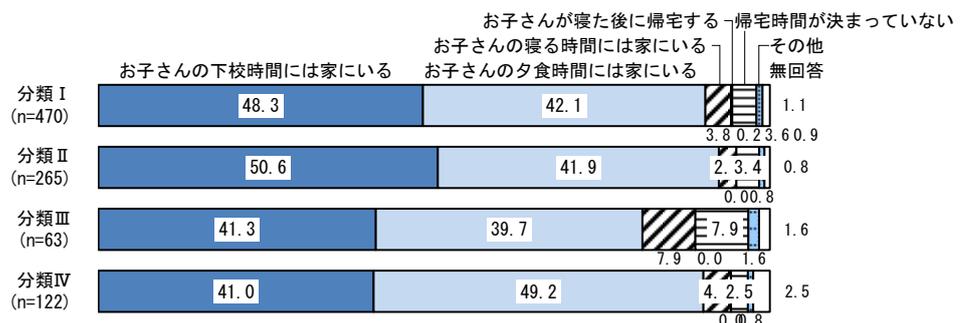
分類Ⅲの親（母）の就業形態は、「パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務」の割合がやや高く、保護者の帰宅時間が子どもの「下校時間」「夕食時間」よりも遅くなる割合がやや高くなっています。分類Ⅲの中には、分類Ⅳよりも少し多い給与を得ているが、その分多忙な方が多く含まれていると考えられます。

このような収入面、時間面、精神面の余裕のない状況が、分類Ⅲの保護者の対人関係、自己肯定感、親子関係等にネガティブな影響を及ぼしていることが、分類Ⅲの回答傾向の要因の一つになっていると考えられます。

【母の就業形態】



【帰宅時間】



調 査 票

最初に、あなたとお子さんの関係についておたずねします

問1 お子さんからみたあなたの続柄について教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. お母さん | 2. お父さん |
| 3. おばあさん・おじいさん | 4. おば、おじなど親戚 |
| 5. 施設職員・ファミリーホーム・里親 | 6. その他の人 () |

問2 あなたが日常生活でよく使う言葉はどれですか。(〇は1つ)

- | | |
|--------|----------|
| 1. 日本語 | 2. 日本語以外 |
|--------|----------|

世帯の状況についてお聞きします

※あなたの世帯について、令和5年4月1日現在の状況を教えてください。

※世帯とは、普段、住居と生計を共にしている方々(世帯員)の集まりをいいます。血縁関係のない人でも同居していれば世帯に含んでください。また、単身赴任の方も含みます。

※世帯員には、旅行や出張などで一時的に自宅を離れている人や船員など就業場所を移動する人を含みます。

※また、病院・診療所に入院している人を含みますが、住民登録を病院・診療所に移している人は除きます。さらに、学業で世帯を離れている人、老人福祉施設などの社会福祉施設に入所している人を除きます。

問3 あなたの世帯の状況についてお聞きします。

(1) あなたの世帯(世帯員)についてお聞きします。

① 世帯員の人数は何人ですか。 <u>あなたとあて名のお子さんを</u> <u>含めた人数</u> を記入してください。	<input type="text"/>	人
② 世帯員の人に介護または介助の必要な方はいますか。 (〇は1つ)	1. いる 2. いない	
③ 世帯員のうち、 <u>18歳未満の子ども</u> の人数を記入してください。	<input type="text"/>	人
④ ③に記入した世帯員の子どものうち、 <u>小学校入学前</u> の <u>子ども</u> <u>の人数</u> を記入してください。	<input type="text"/>	人

(2) 世帯員をすべて選んでください。(お子さんからみた続柄で、あてはまる番号すべてに〇)

- | | | |
|--------------|----------------|--------------|
| 1. あて名のお子さん | 2. お母さん | 3. お父さん |
| 4. きょうだい | 5. おばあさん・おじいさん | 6. おば・おじなど親戚 |
| 7. その他の人 () | | |

(3) 宛名のお子さんやきょうだいの中に、障害者手帳を持っている、または、発達障害の診断を受けたことがある方はいますか。(あてはまる番号すべてに〇)

- | | | |
|----------|-----------------|-----------------------|
| 1. 該当しない | 2. 宛名のお子さんが該当する | 3. 宛名のお子さんのきょうだいが該当する |
|----------|-----------------|-----------------------|

(4) お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。

(○は1つ)

- | | | |
|--------------------------|-------|--------------|
| 1. 結婚している
(再婚や事実婚を含む) | 2. 離婚 | 3. 死別 |
| | 4. 未婚 | 5. いない、わからない |

(4) で「2. 離婚」に○を付けた方にお聞きします。

(5) 離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また、養育費を現在受け取っていますか。(○は1つ)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 取り決めをしており、養育費を受け取っている |
| 2. 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている |
| 3. 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない(支払いが滞っている) |
| 4. 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない |

皆さんにお聞きします。

(6) あなたのお住まいは、どちらですか。(○は1つ)

- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 1. 堺区 | 2. 中区 | 3. 東区 | 4. 西区 |
| 5. 南区 | 6. 北区 | 7. 美原区 | |

問4 あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------------------------------|------------------|-----------|
| 1. 持ち家(一戸建て・マンション含む。親・きょうだいの名義を含む) | | |
| 2. 府営・市営の住宅 | 3. UR賃貸住宅・公社賃貸住宅 | |
| 4. 民間の賃貸住宅 | 5. 官舎・社宅 | 6. その他() |

問5 あなたの世帯には自家用車がありますか。(○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問6 あなたの家計の収支状況についておたずねします。

(1) 前年(令和4年)の1年間のあなたの家計の状況について教えてください。

(○は1つ)

- | | |
|-------------------|----------|
| 1. 黒字である(貯蓄できている) | 2. 赤字である |
| 3. 赤字でもなく黒字でもない | 4. わからない |

(1) で「2. 赤字である」に○を付けた方にお聞きします。

(2) 赤字の場合はどのようにしていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 貯蓄のとりくずし | 2. 親や親族などからの援助や借入 |
| 3. 金融機関等からの借入 | 4. その他() |

皆さんにお聞きします。

(3) お子さんの将来のために貯蓄（学資保険等を含む）をしていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 貯蓄をしている | 2. 貯蓄をしたいが、できていない |
| 3. 貯蓄をするつもりはない | |

問7 あなたの世帯では、おおむね半年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 電気・ガス・水道などが止められた |
| 2. クレジットカードの利用が停止になった |
| 3. 国民健康保険料や国民年金の支払いが滞った |
| 4. 電話（固定・携帯）などの通信料の支払いが滞った |
| 5. 家賃や住宅ローンの支払いが滞った |
| 6. 食費を切りつめた |
| 7. 新しい衣服や靴を買うのを控えた |
| 8. 新聞や雑誌を買うのを控えた |
| 9. 冠婚葬祭のつきあいを控えた |
| 10. 医療機関の受診を控えた |
| 11. 理髪店や美容院に行くのを控えた |
| 12. スマートフォンへの切替・利用を断念した |
| 13. 敷金・保証金等を用意できないので、住み替え・転居を断念した |
| 14. 趣味やレジャーの出費を減らした |
| 15. 金融機関などに借金をした |
| 16. 生活の見通しがたたなくて不安になった |
| 17. 鉄道やバスの利用を控え、自転車を使ったり歩くようにした |
| 18. 冷暖房の使用を控えた |
| 19. 友人・知人との外食を控えた |
| 20. 子ども部屋が欲しかったがつくれなかった |
| 21. 1～20の項目には、どれにもあてはまらない |



問8 お子さんのお母さんとお父さんの最後に通った学校について教えてください。

(それぞれ○は1つ) ※ひとり親の場合はあてはまる方だけに○をつけてください。

お母さん	お父さん
1. 中学校卒業	1. 中学校卒業
2. 高等学校卒業	2. 高等学校卒業
3. 高専、短大、専門学校等卒業	3. 高専、短大、専門学校等卒業
4. 大学卒業	4. 大学卒業
5. 大学院修了	5. 大学院修了
6. その他 ()	6. その他 ()

問9 お子さんの保護者の方の現在の就業状況についておたずねします。

※現在、育児休業などで休業中の方は、復職するときの仕事の番号を選んでください。

※ひとり親の場合はあてはまる質問にのみ答えてください。

(1) ①お母さんの就業状況について教えてください。(○は1つ)

1. 勤め(常勤・正規職員)
2. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務)
3. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務)
4. 自営業・家業
5. その他の就業形態 ()
6. 無職で仕事をさがしている
7. 無職で仕事をさがしていない

①で「7. 無職で仕事をさがしていない」に○を付けた方にお聞きします。

②仕事を探していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 家事や育児に専念 | 2. 学生 |
| 3. 介護や介助 | 4. 病気療養 |
| 5. 年金などの収入がある | 6. 家賃や株式運用などの収入がある |
| 7. その他 () | |



(2) ①お父さんの就業状況について教えてください。(○は1つ)

1. 勤め (常勤・正規職員)
2. 勤め (パートまたはアルバイト、非正規職員で 1か所に勤務)
3. 勤め (パートまたはアルバイト、非正規職員で 2か所以上に勤務)
4. 自営業・家業
5. その他の就業形態 ()
6. 無職で仕事をさがしている
7. 無職で仕事をさがしていない

①で「7. 無職で仕事をさがしていない」に○を付けた方にお聞きします。

②仕事を探していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 家事や育児に専念 | 2. 学生 |
| 3. 介護や介助 | 4. 病気療養 |
| 5. 年金などの収入がある | 6. 家賃や株式運用などの収入がある |
| 7. その他 () | |

(3) お母さん、お父さん以外 (おばあさん、おじいさん、おば、おじなど) が、主として家計を支えている場合、その方の就業状況について教えてください。(○は1つ)

1. 勤め (常勤・正規職員)
2. 勤め (パートまたはアルバイト、非正規職員で 1か所に勤務)
3. 勤め (パートまたはアルバイト、非正規職員で 2か所以上に勤務)
4. 自営業・家業
5. その他の就業形態 ()
6. 仕事をしていない (年金、家賃、株式運用などの収入がある)

問 10 お子さんの保護者の方が家にいる時間帯を選んでください。(○は1つ)

※保護者の方には、おばあさん、おじいさん、おば、おじなど親戚などを含みます。

※自宅が仕事場の場合は、仕事が終わる時間帯を選んでください。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. お子さんの下校時には家にいる | 2. お子さんの夕食時には家にいる |
| 3. お子さんの寝る時には家にいる | 4. お子さんが寝た後に帰宅する |
| 5. 帰宅時間が決まっていない | 6. その他 () |

問 11 お子さんが家にいるとき、主にお子さんと過ごす時間が長いのはどなたですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. お母さん | 2. お父さん |
| 3. おばあさん | 4. おじいさん |
| 5. きょうだい | 6. おば、おじなど親戚 |
| 7. 近所の人 | 8. ファミリー・サポート・センター会員 |
| 9. お子さんがひとりである | 10. その他の人 () |

あて名のお子さんが小学生の保護者の方にお聞きします。

問 12 お子さんは、「のびのびルーム」「放課後ルーム」「堺っ子くらぶ」などの「学童保育」を利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

お子さんのことについておたずねします

皆さんにお聞きします。

問 13 あなたの世帯では、おおむね1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|----------------------------------------|
| 1. 子どもを医療機関に受診させることができなかった |
| 2. 子どもの進路を変更した |
| 3. 子どものための本や絵本、服や靴を買えなかった |
| 4. 子どもにおこづかいを渡すことができなかった |
| 5. 子どもを学校の遠足や修学旅行に参加させることができなかった |
| 6. 子どもを学校のクラブ活動に参加させることができなかった |
| 7. 子どもを学習塾や習い事に通わせることができなかった (通信教育を含む) |
| 8. 子ども会、地域の行事 (祭りなど) の活動に参加することができなかった |
| 9. 子どもに誕生日プレゼントやお年玉をあげることができなかった |
| 10. 子どもが必要とする文具や教材を買えなかった |
| 11. 家族旅行 (日帰りを含む) ができなかった |
| 12. 1～11 の項目には、どれにもあてはまらない |

問 14 あなたとお子さんとの関係について、次の項目でもっとも近いものを選んでください。

(1) あなたは、お子さんを信頼していますか。(○は1つ)

1. とても信頼している	2. 信頼している
3. あまり信頼していない	4. 信頼していない

(2) あなたは、お子さんとよく会話をしますか。(○は1つ)

1. よくする	2. する
3. あまりしない	4. しない

(3) 次の①～⑧について、お子さんとの関わりの中で家庭で心がけていることについてお答えください。(それぞれ○は1つ)

	大変 心がけて いる	心がけて いる	あまり 心がけて いない	まったく 心がけて いない
① 規則正しい生活習慣を身につけてもらう	1	2	3	4
② 毎日、朝食（または食事）を食べてもらう	1	2	3	4
③ 本や新聞を読むようにすすめる	1	2	3	4
④ 将来や進路についての話をする	1	2	3	4
⑤ 勉強を教える	1	2	3	4
⑥ 学校の出来事について聞く	1	2	3	4
⑦ 悩みを聞く	1	2	3	4
⑧ 褒める	1	2	3	4

(4) あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、平日と休日それぞれ1日あたりどれくらいですか。(それぞれ○は1つ)

平日	休日
ア. 0～15分未満	ア. 2時間未満
イ. 15分～30分未満	イ. 2時間～4時間未満
ウ. 30分～1時間未満	ウ. 4時間～6時間未満
エ. 1時間～2時間未満	エ. 6時間～8時間未満
オ. 2時間～3時間未満	オ. 8時間～10時間未満
カ. 3時間～4時間未満	カ. 10時間以上
キ. 4時間以上	

(5) あなたは、お子さんの将来に期待していますか。(○は1つ)

1. とても期待している	2. 期待している
3. あまり期待していない	4. 期待していない

問15 あなたは、お子さんの進学について、どこまで希望されていますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|------------|---------------|
| 1. 中学校 | 2. 高等学校 | 3. 高専、短大、専門学校 |
| 4. 大学 | 5. 大学院 | 6. 留学 |
| 7. 考えたことがない | 8. その他 () | |

問16 あなたは、お子さんが問15の希望どおりの学校まで進むことになると思いますか。
(○は1つ)

- | | | |
|-------|---------|----------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. わからない |
|-------|---------|----------|

問16で「2. 思わない」に○を付けた方にお聞きします。

問17 その理由について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. お子さんの希望と異なるから | 2. お子さんの学力から考えて |
| 3. 経済的な余裕がないから | 4. その他 () |

問18 お子さんの通学状況について、もっとも近いものを教えてください。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. ほぼ毎日通っている | 2. 欠席は年間30日未満である |
| 3. 欠席が年間30日以上、90日未満である | 4. 欠席が年間90日以上、1年未満である |
| 5. 欠席が1年以上続いている | 6. わからない |

問19 お子さんは自分の家を居心地がいいと感じていると思いますか。(○は1つ)

- | | | | |
|----|----------|----------|------|
| そう | どちらかというと | どちらかというと | そう |
| 思う | そう思う | そう思わない | 思わない |

1 _____ 2 _____ 3 _____ 4



問 24 あなたが困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。

その相談相手はどなたですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 配偶者・パートナー
2. 親・親族
3. 子ども
4. 友人・知人
5. 隣人・地域の人
6. 職場関係者
7. 認定こども園、幼稚園、保育所の先生
8. 学校の先生やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー
9. カウンセラーなど専門家
10. 学童保育の指導員
11. 民生委員児童委員
12. 医療機関の医師や看護師
13. 民間団体やボランティアの人
14. 市役所など公的機関の職員
15. インターネットのサイトへの書き込み、SNS（LINE等）による相談
16. その他（）
17. 相談できる相手がいない

※学童保育とは、「のびのびルーム」「放課後ルーム」「堺っ子くらぶ」も含まれます。

問 25 次のうち、身近にあるといいと思うことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 保護者どうしで気軽に話せる場
2. SNSなどのインターネットを通じて悩みごとを話せるコミュニティ
3. 家事の援助が受けられること
4. 支援制度など必要な情報を届けてくれること
5. その他（）

問 26 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうことがありますか。(○は1つ)

- | | | | |
|---------|---------|-----------|-------|
| 1. よくある | 2. 時々ある | 3. ほとんどない | 4. ない |
|---------|---------|-----------|-------|

問27 あなた又は配偶者の方は、成人する前、以下のような経験をしたことがありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 両親が離婚した(未婚も含む)	2. 母又は父が亡くなった
3. 生活が経済的に困っていた	4. 親から虐待されていたことがある
5. 児童養護施設等で育ったことがある	6. 1～5のいずれも経験したことがない

問28 次の①～⑤について、おたずねします。(それぞれ○は1つ)

	そう 思う	まあそ う思う	あまり 思わな い	思わ ない	わか らな い
① 自分が立てた目標や計画は うまくできる自信がある	1	2	3	4	5
② はじめはうまくいかない事でも、 できるまでやり続ける	1	2	3	4	5
③ 人の集まりの中でうまくふるまえる	1	2	3	4	5
④ 自分から友だちを作るのがうまい	1	2	3	4	5
⑤ 人生で起きる問題の多くは 自分で解決できる	1	2	3	4	5

あともう少しで終了です。

お手数をおかけしますが、

最後までご回答をよろしくお願いいたします。



問 29 あなたの心身の状態についておたずねします。(それぞれ○は1つ)

(1) 生活を楽しくしていますか。(仕事や家事、育児など)

とても 楽しんでる 1 _____ 2 _____ 3 _____ 4
楽しんでる 楽しんでる 楽しんでない 楽しんでない
あまり まったく

(2) 将来に対して希望を持っていますか。

持っている 1 _____ 2 _____ 3
どちらでもない 持っていない

(3) ストレスを発散できるものがありますか。

ある 1 _____ 2 _____ 3
どちらでもない ない

(4) あなたの健康状態はいかがですか。 (あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. ねむれない | 2. よく頭がいたくなる |
| 3. 歯がいたい | 4. 不安な気持ちになる |
| 5. ものを見づらい | 6. 聞こえにくい |
| 7. よくおなかがいたくなる | 8. よくかぜをひく |
| 9. よくかゆくなる | 10. まわりが気になる |
| 11. やる気が起きない | 12. イライラする |
| 13. よく肩がこる | 14. よく腰がいたくなる |
| 15. とくに気になるところはない | 16. その他 () |
| 17. わからない | |

(5) あなたは、自分が幸せだと思えますか。

とても幸せ 1 _____ 2 _____ 3 _____ 4
だと思ふ 幸せ だと思ふ あまり幸せ 幸せ
だと思わない だと思わない



世帯の経済状況についておたずねします

問 30 あなたの家計の経済状況についておたずねします。

※施設職員・ファミリーホーム・里親の方はご回答不要です。

(1) あなたの世帯で収入のある方の方の人数を教えてください。

	人
--	---

(2) あなたの世帯で主に家計を支えている方はどなたですか。お子さんからみた続柄で、教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------------|--------------|
| 1. お母さん | 2. お父さん |
| 3. おばあさん、おじいさん | 4. おば・おじなど親戚 |
| 5. その他 () | |

(3) あなたの世帯では前年(令和4年)に以下の手当や援助等を受けましたか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 児童手当 |
| 2. 就学援助制度 ※1 |
| 3. 児童扶養手当 ※2 |
| 4. 障害や難病の手当 ※3 |
| 5. 生活保護 |
| 6. 公的年金(老齢年金) |
| 7. 公的年金(遺族年金、障害年金) |
| 8. 雇用保険(失業保険) |
| 9. 低所得の子育て世帯に対する子育て生活支援特別給付金 |
| 10. 新型コロナウイルス感染症に伴う生活福祉金(貸付金) |
| 11. 養育費 |
| 12. いずれも受けていない |

※1 「就学援助制度」とは、経済的な理由により、就学が困難と認められる児童生徒に対して、学用品費などの費用の一部を援助する制度です。

※2 「児童扶養手当」とは、父又は母と生計を同じくしていない18歳到達後最初の年度末までの児童(児童に政令で定める程度の障がいがある場合は20歳未満の児童)を監護しているひとり親家庭の母又は父等に支給される手当です。15歳までを対象とした「児童手当」とは異なります。

※3 障害や難病を対象とした手当には、特別児童扶養手当、障害児福祉手当、重度障害者介護手当などがあります。

(4) 前年（令和4年）のあなたの世帯の可処分所得（いわゆる手取り収入）の合計額は、およそいくらでしたか。世帯の収入から、税金や社会保険料の額を差し引いた後の額で教えてください。

$$\boxed{\begin{array}{c} \text{可処分所得} \\ \text{(手取り収入)} \end{array}} = \boxed{\text{収入 ※1}} - \boxed{\begin{array}{c} \text{支払った税金や社会} \\ \text{保険料等の額 ※2} \end{array}}$$



※1 収入は、働いて得た給料だけでなく、株式配当などの副収入、生活保護、公的な手当・給付金、養育費、仕送りを含めた額です。
 ※2 所得税、住民税、固定資産税、社会保険料、年金保険、介護保険などで支払った額です。

(〇は1つ)

1. 50万円未満	12. 550～600万円未満	23. 1,200～1,300万円未満
2. 50～100万円未満	13. 600～650万円未満	24. 1,300～1,400万円未満
3. 100～150万円未満	14. 650～700万円未満	25. 1,400～1,500万円未満
4. 150～200万円未満	15. 700～750万円未満	26. 1,500～1,750万円未満
5. 200～250万円未満	16. 750～800万円未満	27. 1,750～2,000万円未満
6. 250～300万円未満	17. 800～850万円未満	28. 2,000～2,250万円未満
7. 300～350万円未満	18. 850～900万円未満	29. 2,250～2,500万円未満
8. 350～400万円未満	19. 900～950万円未満	30. 2,500～2,750万円未満
9. 400～450万円未満	20. 950～1,000万円未満	31. 2,750～3,000万円未満
10. 450～500万円未満	21. 1,000～1,100万円未満	32. 3,000万円以上
11. 500～550万円未満	22. 1,100～1,200万円未満	33. わからない

問31 毎日の生活で感じていることや育児に対する不安や必要なサポートなどを自由に書いてください。

質問は以上です。調査にご協力いただきありがとうございました。

この調査票と、お子さんの回答の入った「子ども用封筒」を返信用封筒にまとめて入れ、
ポストに投函してください。



あなたのことについておたずねします。

と
問1 あなたについて教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 小学生 | 2. 中学生 |
| 3. 高校生 | 4. 働いている (正規社員、自営業等) |
| 5. 働いている (アルバイト) | 6. その他 () |

と
問2 あなたの性別をえらんでください。(〇は1つ)

- | | | | |
|------|------|--------|-----------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他 | 4. 答えたくない |
|------|------|--------|-----------|

あなたのふだんの生活のことについておたずねします。

と
問3 あなたは、ふだん (月曜日～金曜日)、何時に起きていますか。(起床時間)
(〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------|------------|
| 1. 午前5時より前 | 2. 午前5時台 | 3. 午前6時台 |
| 4. 午前7時台 | 5. 午前8時台 | 6. 午前9時より後 |
| 7. きまっていない | | |

と
問4 あなたは、ふだん、何時に家へ帰っていますか。(帰宅時間) (〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------|------------|
| 1. 午後4時より前 | 2. 午後4時台 | 3. 午後5時台 |
| 4. 午後6時台 | 5. 午後7時台 | 6. 午後8時より後 |
| 7. きまっていない | | |

と
問5 あなたは、ふだん、何時に寝ていますか。(就寝時間) (〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------|------------|
| 1. 午後9時より前 | 2. 午後9時台 | 3. 午後10時台 |
| 4. 午後11時台 | 5. 午前0時台 | 6. 午前1時より後 |
| 7. きまっていない | | |

と
問6 朝食についておたずねします。

(1) あなたは、週に何日くらい、朝食を食べていますか。(〇は1つ)

1. 毎日・6日 → 問7へ

2. 週に4～5回

4. 週に1回

3. 週に2～3回

5. 食べない

→ 2ページ(2)へ

(1) で「2.」～「5.」に○を付けた方にお聞きします。

(2) あなたが朝食を食べない理由はなんですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 時間がない | 2. おなかがすいていない |
| 3. 用意されていない | 4. 食べる習慣がない |

問7 夕食についておたずねします。

(1) あなたは、週に何日くらい、夕食を食べていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1. 毎日・6日 → 問8へ | |
| 2. 週に4～5回 | 4. 週に1回 |
| 3. 週に2～3回 | 5. 食べない |

(1) で「2.」～「5.」に○を付けた方にお聞きします。

(2) あなたが夕食を食べない理由はなんですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 時間がない | 2. おなかがすいていない |
| 3. 用意されていない | 4. 食べる習慣がない |

問8 昼食についておたずねします。

(1) あなたは、お休みの日に昼食を食べますか。(夏休みなどの長期休みの日も含む)
(○は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 必ず食べる | 2. 食べることが多い |
| 3. 食べないことが多い | 4. 食べない |

(1) で「3.」～「4.」に○を付けた方にお聞きします。

(2) あなたがお休みの日に昼食を食べない理由はなんですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 時間がない | 2. おなかがすいていない |
| 3. 用意されていない | 4. 食べる習慣がない |

みなさんにお聞きします。

問9 あなたは、週に何日くらい、お風呂(シャワーのみの場合も含む)に入りますか。
(○は1つ)

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| 1. 毎日・6日 | 2. 週に4～5回 | 3. 週に2～3回 |
| 4. 週に1回 | 5. 入らない | |

問10 あなたは、通っている学校や職場などに遅刻することがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1. 遅刻はしない | 2. 週に1回 | 3. 週に2～3回 |
| 4. 週に4～5回 | 5. 毎日・6日 | |

問11 あなたは、次の①～⑩のようなことをどのくらいしていますか。

(それぞれ〇は1つ)

	毎日・ほぼ毎日 毎日・ほぼ毎日	週に半分程度 週に半分程度	週に1～2回 週に1～2回	月に1～2回 月に1～2回	ほとんどない ほとんどない	まったくない まったくない
①家族と一緒に朝食を食べる	1	2	3	4	5	6
②家族と一緒に夕食を食べる	1	2	3	4	5	6
③家族に朝、起こしてもらう	1	2	3	4	5	6
④家の手伝いをする	1	2	3	4	5	6
⑤家族に宿題(勉強)をみってもらう	1	2	3	4	5	6
⑥家族と学校などのできごとについて話をする	1	2	3	4	5	6
⑦家族と遊んだり、体を動かしたりする	1	2	3	4	5	6
⑧家族とニュースなど社会のできごとについて話をする	1	2	3	4	5	6
⑨家族と図書館、美術館、博物館、音楽鑑賞など文化的な施設や行事に行く	1	2	3	4	5	6
⑩家族と外出(散歩、買い物、外食など)をする	1	2	3	4	5	6



問12 あなたは、毎日の生活でどのようなときに楽しいと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族と過ごしているとき
2. ともだちと過ごしているとき
3. 学校生活や仕事、クラブ活動に参加しているとき
4. 地域の行事に参加しているとき
5. 塾や習い事で過ごしているとき
6. ひとりであるとき
7. SNS・ゲーム・動画を見ているとき
8. その他 ()
9. 特に楽しいと思うときはない

問13 あなたは、ふだんの放課後(仕事が終わった後)、だれと過ごしますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族で大人の人(お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど)
2. きょうだい
3. 家族以外の大人(近所の大人や塾・習い事の先生など)
4. 学校や職場のともだち
5. 学校や職場以外のともだち(地域のスポーツクラブ、近所のともだちなど)
6. その他 ()
7. ひとりである

問14 あなたは、ふだんの放課後(仕事が終わった後)、どこで過ごしますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 自分の家 | 2. おばあちゃん・おじいちゃんの家 |
| 3. ともだちの家 | 4. 塾・習い事 |
| 5. 学校や職場のクラブ活動 | 6. 公園・広場 |
| 7. スーパー・ショッピングモール・コンビニ | 8. ゲームセンター |
| 9. 図書館や公民館などの公共の施設 | 10. 地域の居場所 |
| 11. アルバイト先 | 12. その他 () |

問15 自分の家や学校以外の居場所についてお聞きします。

(1) あなたは、自宅や学校以外の地域の居場所（子ども食堂、勉強を無料か安い料金でみしてくれる学習支援の場など）を利用したことがありますか。

1. ある

2. ない → (3)へ

(1) で「1. ある」に○を付けた方にお聞きします。

(2) そこを利用したことで、次のような変化がありましたか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. ともだちが増えた | 2. 気軽に話せる大人が増えた |
| 3. 生活の中で楽しみなことが増えた | 4. ほっとできる時間が増えた |
| 5. 栄養のある食事をとれることが増えた | 6. 勉強がわかるようになった |
| 7. 勉強する時間が増えた | 8. その他 () |
| 9. 特に変化はない | |

(1) で「2. ない」に○を付けた方にお聞きします。

(3) 利用したことがないのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

- どこにあるか知らないから
- 家の近く（ひとりでいける場所）にないから
- 家で過ごしたいと思うから
- 楽しくなさそうだから
- 「行ってはいけない」と親などの大人に言われるから
- 行きたい日・時間に開いていないから
- Wi-Fi（インターネット通信環境）がないから
- 行きたいと思わないから
- 何をしているかわからないから
- 利用していることを近所の人やともだちに知られたくないから
- その他 ()

問16 あなたは、1日あたりどれくらい本を読みますか。(教科書や参考書、マンガや雑誌をのぞく) (○は1つ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. まったく読まない | 2. 30分より少ない |
| 3. 30分以上、1時間より少ない | 4. 1時間以上、2時間より少ない |
| 5. 2時間以上、3時間より少ない | 6. 3時間以上 |

問17 あなたは、平日の1日にだいたいどのくらいの時間を、インターネットを使ってSNSやゲーム、動画を見ることに使いますか。(それぞれ○は1つ)

	まったくしない	30分より少ない	30分以上 1時間より少ない	1時間以上 2時間より少ない	2時間以上 3時間より少ない	3時間以上 4時間より少ない	4時間以上 5時間より少ない	5時間以上 6時間より少ない	6時間以上	わからない
①SNSを利用する時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
②ゲームをする時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
③動画を見る時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

現在、学校に通っている方にお聞きします。
(学校に通っていない人は問22へ進んでください)

問18 あなたは、ふだん、授業時間以外に1日あたりどれくらい勉強をしますか。(塾などの時間も含む)(それぞれ○は1つ)

	まったくしない	30分より少ない	30分以上 1時間より少ない	1時間以上 2時間より少ない	2時間以上 3時間より少ない	3時間以上	わからない
①学校がある日 (月～金曜日)	1	2	3	4	5	6	7
②学校がない日 (土・日曜日・祝日)	1	2	3	4	5	6	7

問19 あなたは、家で勉強するとき、どこで勉強していますか。(○は1つ)

1. 自分専用の部屋	2. きょうだいで一緒に使う部屋
3. 家族みんなで使う居間など	4. きまった場所はない

問20 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

※勉強には学校の宿題もふくみます。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. 自分で勉強する | 2. 塾で勉強する |
| 3. 学校の補習を受ける | 4. 家庭教師に教えてもらう |
| 5. 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する | 6. 家族に教えてもらう |
| 7. ともだちと勉強する | 8. その他 |
| 9. 学校の授業以外で勉強はしない | () |

問21 学校のことについてお聞きします。

(1) 学校の勉強はわかりますか。一番あなたの気持ちに近いものはどれですか。

(○は1つ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. よくわかる | 2. だいたいわかる |
| 3. あまりわからない | 4. ほとんどわからない |

(1) で「3.」～「4.」に○を付けた方にお聞きします。

(2) いっごろから、授業がわかりにくくなりましたか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|---------------|-------------|
| 1. 小学1・2年生のころ | 2. 小学3・4年生のころ | 3. 小学5年生のころ |
| 4. 小学6年生のころ | 5. 中学1年生のころ | 6. 中学2年生のころ |
| 7. 中学3年生のころ | 8. 高校1年生のころ | 9. 高校2年生のころ |

学校に通っているみなさんにお聞きします。

(3) あなたは、学校や学校の行事などで次のようなことがありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 授業中に寝てしまうことが多い | 2. 宿題ができていないことが多い |
| 3. 持ち物の忘れ物が多い | 4. 習いごとを休むことが多い |
| 5. 提出物を出すのが遅れることが多い | 6. 修学旅行などの宿泊行事を欠席する |
| 7. 運動会や遠足などの学校行事を欠席する | 8. 保健室で過ごすことが多い |
| 9. 学校ではひとりで過ごすことが多い | 10. ともだちと遊んだり、 |
| 11. 特にない | おしゃべりしたりする時間が少ない |



あなたの持ちものやおこづかいについてお聞きします。

みなさんにお聞きします。

問22 あなたが、持っているものや、あなたが家で自由に使うことができるものを選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| 1. 本・参考書 (教科書やマンガをのぞく) | 2. マンガ・雑誌 |
| 3. ゲーム機 | 4. 自分用のテレビ |
| 5. パソコン | 6. スマートフォン・タブレット機器 |
| 7. 子ども用けいたい電話
(SNSを使えないもの) | 8. 自転車 |
| 9. 運動用具 (ボール・ラケットなど) | 10. 習い事などの道具 (ピアノなど) |
| 11. 文房具やノート | 12. キャラクターグッズ |
| 13. 化粧品・アクセサリ | 14. 自分で選んだ服 |
| 15. 子ども部屋 | 16. その他 () |
| 17. あてはまるものはない | |

問23 おこづかいについておたずねします。

(1) あなたの毎月のおこづかいはいくらですか。(時々もらう場合は、1カ月あたりにするとどのくらいかで○をつけてください。ただしお年玉はのぞく。)(○は1つ)

- | | | |
|----------------|------------|-------------|
| 1. 1,000円より少ない | 2. 1,000円台 | 3. 2,000円台 |
| 4. 3,000円台 | 5. 4,000円台 | 6. 5,000円以上 |
| 7. おこづかいはない | | |

(1) で「1.」～「6.」に○を付けた方にお聞きします。

(2) 毎月のおこづかいは、何に使っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. ともだちとの遊び | 2. 学校・仕事で使う必要なもの |
| 3. 本 | 4. マンガ |
| 5. お菓子やジュース | 6. 食事 |
| 7. ゲーム関連(機器、ソフト、アプリ) | 8. 音楽関連 (CD、DVD、曲のダウンロード) |
| 9. 貯金 | 10. その他 () |



あと半分です。
がんばって!

げんざい こうこうせい かた き いがい ひと とい すす
現在、高校生の方にお聞きします。(それ以外の人は問25へ進んでください)

問24 アルバイトについてお聞きします。

(1) 今、アルバイトをしていますか。(〇は1つ)

1. している

2. していない → 問25へ

(1) で「1.」に〇を付けた方にお聞きします。

(2) 勤務時間やアルバイト代の金額、使い道を教えてください。

※複数の仕事をかけもちしている場合は合計を書いてください。

① 勤務時間 週 日 1日あたり約 時間

② 1カ月のアルバイト代 約 円

③ アルバイト代の使いみち (〇は1つ)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. すべて自分のおこづかいとして使える | 2. 一部を家の生活費にしている |
| 3. 全部を家の生活費にしている | 4. その他 () |

あなたが、気になることや悩みについてお聞きします。

みなさんにお聞きします。

問25 今、あなたは、いやなことや悩んでいることがありますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 家庭のこと | 2. 学校や勉強、仕事のこと |
| 3. クラブ活動のこと | 4. 自分のこと (外見や体型など) |
| 5. ともだちのこと | 6. 好きな人のこと |
| 7. 進学・進路のこと | 8. その他のこと |
| 9. いやなことや悩んでいることがない () | |

問26 あなたは、自分の体の状態で気になることはありますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. ねむれない | 2. よく頭がいたくなる |
| 3. 歯がいたい | 4. よくおなかがいたくなる |
| 5. よくかぜをひく | 6. よくかゆくなる |
| 7. その他 () | 8. わからない |
| 9. とくに気になるところはない | |

問27 あなたは、いやなことや悩んでいることがあるとき、だれに相談しますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. お母さん・お父さん・きょうだい
2. おばあちゃん・おじいちゃん・親せき
3. 学校・職場のともだち
4. 学校・職場以外のともだち
5. 学校の先生・職場の上司
6. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー
7. 学校以外（習い事や学童保育等）の先生
8. 近所の人
9. 子ども専用の電話相談
10. 地域の支援団体
(学習支援の場や子ども食堂など地域で同じ年ごろの子どもが集まるところの人)
11. インターネットなどを通じて知りあった直接会ったことのない人
12. その他の人 ()
13. だれにも相談できない
14. だれにも相談したくない

問28 わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。あなたが、この一週間、どんな気持ちや状況だったのか、教えてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。
(それぞれ○は1つ)

	そいつ うたも	ときどき そうだ	そんなこと はない
① 楽しみにしていることがたくさんある	1	2	3
② 遊びにでかけるのが好きだ	1	2	3
③ 元気いっぱいだ	1	2	3
④ やらうと思ったことがうまくできる	1	2	3
⑤ 一人ぼっちのような気がする	1	2	3
⑥ 不安な気持ちになる	1	2	3
⑦ まわりが気になる	1	2	3
⑧ やる気が起きない	1	2	3
⑨ いらいらする	1	2	3

問29 あなたに①～⑥のことをしてくれる人はだれですか。

(あてはまる番号すべてに○)

	お母さん <small>かあ</small>	お父さん <small>とう</small>	おばあちゃん・おじいちゃん	きょうだい	ともだち	学校の先生・職場の上司 <small>がっこう せんせい しょくば じょうし</small>	地域の人 <small>ちいき ひと</small>	その他の人 <small>た ひと</small>	誰もいない <small>だれ</small>
① 勉強やスポーツなどで がんばったときに、 ほめてくれる <small>べんきょう</small>	1	2	3	4	5	6	7	8	9
② あなたのことを 大切にしてくれる <small>たいせつ</small>	1	2	3	4	5	6	7	8	9
③ 長所も短所も よくわかってきている <small>ちようしょ たんしょ</small>	1	2	3	4	5	6	7	8	9
④ 悩みや困ったことがあると 助けてくれる <small>なや こま たす</small>	1	2	3	4	5	6	7	8	9
⑤ わからないことがあると 教えてくれる <small>おし</small>	1	2	3	4	5	6	7	8	9
⑥ まちがったことをすると 叱ったり注意してくれる <small>しか ちゅうい</small>	1	2	3	4	5	6	7	8	9



問30 家族の中に、あなたがお世話をしている人はいますか。(〇は1つ)

※ここでいう「お世話」とは、本来大人が行うような家事や家族のお世話や相談などを、あなたがすることをいいます。ちょっとしたお手伝いやペットの世話は入りません。

1. いる

2. いない

問31 は、問30で「1. いる」に〇を付けた方にお聞きします。

問31 あなたがおうちでしているお世話の様子についてお聞きします。

(1) 誰のお世話をしていますか。(あてはまる番号すべてに〇)

- | | | |
|-----------|----------|------------|
| 1. お母さん | 2. お父さん | 3. おばあちゃん |
| 4. おじいちゃん | 5. きょうだい | 6. その他 () |

(2) あなたがしているお世話の内容を教えてください。(あてはまる番号すべてに〇)

1. 家事(料理や買い物、そうじ、洗濯など)
2. きょうだいのめんどうをみることや、こども園の送りむかえなど
3. 病院へ一緒に行くことやお風呂・トイレのお世話
4. 見守りをする、話し相手になる
5. 通訳をする(日本語や手話など)
6. お金の管理、薬の管理、医療的ケア
7. 家計を支えるためのアルバイトや労働
8. その他 ()

(3) お世話をすることはどれくらいありますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に3日~5日 |
| 3. 週に1日または2日 | 4. 1カ月に数日 |

(4) 学校がある日に、お世話を1日のうちどれくらいしていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 1時間より少ない | 2. 1時間以上、2時間より少ない |
| 3. 2時間以上、3時間より少ない | 4. 3時間以上、5時間より少ない |
| 5. 5時間以上、7時間より少ない | 6. 7時間より多い |

(5) あなたが今ほしいと思うサポートや支援はありますか。(あてはまる番号すべてに〇)

- | | |
|---------------------------------|------------------|
| 1. 勉強のサポート | 2. 家事のサポート |
| 3. 介護のサポート | 4. 育児のサポート |
| 5. 書類の作成、手続きのサポート | 6. お金の管理のサポート |
| 7. 経済的な支援 | 8. 使える社会の制度、 |
| 9. 家族や自分のことについて、
一緒に考えてくれる支援 | サービスについて教えてくれる支援 |
| 11. 特にない | 10. その他 () |

あなたが、ふだん^{かんが}考えていることについて、おたずねします。

問32 あなたがふだん^{かんが}考えていることを、次の(1)～(6)について教えて^{おし}ください。

(1) 自分に自信^{じぶん じしん}がある。(Oは1つ)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. ある | 2. どちらかというところ |
| 3. どちらかというところない | 4. ない |

(2) 自分の考え^{かんが}をはっきり相手に伝^{あいて}えることができる。(Oは1つ)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. できる | 2. どちらかというところできる |
| 3. どちらかというところできない | 4. できない |

(3) 大人^{おとな}は信用^{しんよう}できる。(Oは1つ)

- | | |
|------------------------------------|----------------------------------|
| 1. そう思 ^{おも} う | 2. どちらかというところそう思 ^{おも} う |
| 3. どちらかというところそう思 ^{おも} わない | 4. そう思 ^{おも} わない |

(4) 自分の将来^{じぶん しょうらい}の夢^{ゆめ}や目標^{もくひょう}がある。(Oは1つ)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. ある | 2. どちらかというところ |
| 3. どちらかというところない | 4. ない |

(5) 将来^{しょうらい}のためにも、今^{いま}、がんばりたいと思^{おも}う。(Oは1つ)

- | | |
|------------------------------------|----------------------------------|
| 1. そう思 ^{おも} う | 2. どちらかというところそう思 ^{おも} う |
| 3. どちらかというところそう思 ^{おも} わない | 4. そう思 ^{おも} わない |

(6) 将来^{しょうらい} (すでに働^{はたら}いている人は今後^{ひと こんご}も)、働^{はたら}きたいと思^{おも}う。(Oは1つ)

- | | |
|------------------------------------|----------------------------------|
| 1. そう思 ^{おも} う | 2. どちらかというところそう思 ^{おも} う |
| 3. どちらかというところそう思 ^{おも} わない | 4. そう思 ^{おも} わない |



問33 あなたは、どの学校まで行きたいと思いますか。(〇は1つ)

1. 中学校
2. 高等学校
3. 高等専門学校
4. 短期大学
5. 大学
6. 大学院
7. 専門学校 (美容師や調理師など仕事の仕方や技術を学ぶための学校など)
8. 留学 (外国で長い期間勉強すること)
9. 考えたことがない
10. わからない

問34 あなたは、以下の①～⑥について、どう思いますか。(それぞれ〇は1つ)

	そう 思う	まあそう 思う	そう 思わない
① いい友達がいると幸せになれる	1	2	3
② いい大学を卒業すると将来、幸せになれる	1	2	3
③ お金がたくさんあると幸せになれる	1	2	3
④ お金持ちの家の子どもは、将来お金持ちになる	1	2	3
⑤ 努力すればむくわれる	1	2	3
⑥ 世の中は競争が激しい	1	2	3

問35 自分の家は居心地がいいと感じますか。(〇は1つ)

そう どちらかという とどちらかという そう
 思う そう思う そう思わない 思わない
 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

問36 あなたは、自分は幸せだと思いますか。(〇は1つ)

とても幸せ 幸せ あまり幸せ 幸せ
 だと思う だと思う だと思わない だと思わない
 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

みなさんにお聞きします。

問37 住んでいるまちや身のまわりの生活などをより良くするために、あなたが意見を言う場合、どの方法がよいですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 意見箱 | 2. SNS (LINE、X など) |
| 3. アンケート調査 | 4. メール |
| 5. 大人もいるグループで意見を言い合う | 6. 同じ年代の人が集まるグループで意見を言い合う |
| 7. たくさんの人の前で意見を発表する | 8. その他 () |
| 9. 考えたことがない | 10. わからない |

問38 毎日の生活で感じていることを自由に書いてください。

質問はこれで終わりです。

調査にご協力いただきありがとうございました。

「子ども用」と書いてある封筒に入れ、

シールで閉じて、保護者の方に渡してください。

